

伊勢市人口ビジョン策定にかかる
アンケート調査 報告書

平成 27 年 9 月

伊 勢 市

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の内容	1
3. 報告書の見方	2
第2章 調査結果の概要	3
1. 市民アンケート結果	3
2. 転出者アンケート結果	4
3. 転入者アンケート結果	4
4. 高校生アンケート結果	5
5. 大学生アンケート結果	6
第3章 調査結果	8
1. 市民アンケート調査結果	8
2. 転出者アンケート調査結果	58
3. 転入者アンケート調査結果	76
4. 高校生アンケート調査結果	93
5. 大学生アンケート調査結果	123
資料編 アンケート調査票	146
1. 市民用	146
2. 転出者用	151
3. 転入者用	155
4. 高校生用	159
5. 大学生用	163

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

「伊勢市人口ビジョン」を策定するにあたり、次のような目的で、下記の5つの調査を実施した。

(1) 市民アンケート

伊勢市での生活・子育てに対する意識や、居住環境の評価、市行政への意見などを把握する。

(2) 転入者アンケート及び(3) 転出者アンケート

伊勢市への転入や、伊勢市からの転出といった人口移動の状況とともに伊勢市の居住環境の評価などを把握する。

(4) 高校生アンケート及び(5) 大学生アンケート

伊勢市での生活における満足度や将来の進学・就職に対する希望、伊勢市での定住意向などを把握する。

2. 調査の内容

(1) 市民アンケート

- ① 調査対象 本市の住民基本台帳で、平成27年6月1日現在で、今年度中に満16歳～59歳になる者から無作為抽出
- ② 標本数 5,000人
- ③ 有効回答数 2,323人（有効回答率）46.5%

(2) 転出者アンケート

- ① 調査対象 本市の住民基本台帳で、平成27年6月1日現在において過去1年間に伊勢市から転出した満18歳以上の者から無作為抽出
- ② 標本数 1,000人
- ③ 有効回答数 340人（有効回答率）34.0%

(3) 転入者アンケート

- ① 調査対象 本市の住民基本台帳で、平成27年6月1日現在において過去3年間に伊勢市に転入した満18歳以上の者から無作為抽出
- ② 標本数 1,000人
- ③ 有効回答数 329人（有効回答率）32.9%

(4) 高校生アンケート

- ① 調査対象 伊勢市内の高等学校8校の在校生（3年生）
- ② 標本数 1,817人
- ③ 有効回答数 1,778人（有効回答率）97.9%

(5) 大学生アンケート

- ① 調査対象 皇學館大学・大学院に在学する卒業年度の全学生
- ② 標本数 701人
- ③ 有効回答数 550人（有効回答率）78.5%

調査方法：(1)～(3)は郵送で発送・回収、(4)(5)は学校を通じて配布・回収した。

調査期間：平成27年6月～7月

3. 報告書の見方

- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 複数回答の質問の比率は、回答数の合計をサンプル数(n)で割った比率となっており、比率の合計は通常100%を超える。
- (3) 図表の見出しや回答の選択肢の表現は、スペース等の都合上、趣旨が変わらない程度に簡略化して記載している場合がある。
- (4) サンプル数(n)が10未満の属性及び「その他」の属性項目については、原則として記述を省略している。
- (5) 回答がなかったものは不明として取り扱い、不明を除いた数値で算出している。
- (6) 標本誤差について

母集団から一部の標本を抽出して調査を行い、その結果からもとの全体の値を推定するのが標本調査であるが、この際に生ずる“標本調査の結果”と“全数調査の結果”との差が標本誤差である。標本誤差の幅は、サンプル数(n)及び回答比率(P)によって決定される。

$$\text{標本誤差 } E = \pm 1.96 \sqrt{\frac{P(1-P)}{n}}$$

E：標本誤差 n：サンプル数(人) P：回答比率(%)

今回の調査結果の標本誤差早見表(信頼度95%)

回答比率(P) サンプル数(n)	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
2,323	±1.22%	±1.63%	±1.86%	±1.99%	±2.03%
2,000	±1.31%	±1.75%	±2.01%	±2.15%	±2.19%
1,500	±1.52%	±2.02%	±2.32%	±2.48%	±2.53%
1,000	±1.86%	±2.48%	±2.84%	±3.04%	±3.10%
500	±2.63%	±3.51%	±4.02%	±4.29%	±4.38%
300	±3.39%	±4.53%	±5.19%	±5.54%	±5.66%
100	±5.88%	±7.84%	±8.98%	±9.60%	±9.80%

<表の見方>

ある設問の回答者数が2,323人であり、その設問においてAと回答した人の比率が50%だった場合、その回答比率の誤差の範囲は±2.03%以内(47.97%～52.03%)となる。また、信頼度が95%であることから、誤差の範囲が±2.03%以内となる確率は95%であるとみることができる(信頼度95%とは、100回同じ調査を実施したときに、概ね95回はこの精度が得られることを意味する)。

第2章 調査結果の概要

1. 市民アンケート結果

- ・ 回答者の属性は、40代、50代が約6割を占める。
- ・ 働いている人の職業では、製造業、医療・福祉、卸売・小売業の割合が高い。勤務地が伊勢市内の人は約7割となっている。
- ・ 伊勢市内で生まれ育った人が6割となっている。また、自身の持家が約5割、親族の持家が4割弱となっており、持家率が9割弱と大半を占めている。
- ・ 婚姻状況では、20代の8割以上、30代の3割が独身であり、その理由としては、出会いがない、理想の相手に出会えていないことが主要因となっているほか、収入が少ないことも晩婚化につながっていると考えられる。
- ・ 既婚者が持つ予定の子どもの数は、2.0人となっており、理想の子どもの数より0.4人少なくなっている。年代別にみても、いずれの年代も予定の子どもの数は、理想の子どもの数より、少なくなっており、その理由として養育・教育資金の負担を挙げる回答が目立つ。また、ほしくてもできない人が25%に上っていることや、晩婚化等に伴う高齢出産から出産を敬遠する傾向がみられることから、これらへの対応が出産率の向上に有効と考えられる。
- ・ 伊勢市の人口が転出増加である要因としては、働く場所が少ないことが特に目立つ。伊勢市在住期間の長い人に、よりその傾向がみられるが、10代にもその傾向はみられており、親世代からの言葉や自らの就職活動等を通じて様々な形で若い世代にもその意識が浸透していると考えられる。また、行きたい進学先がないことも、主要因の1つとなっている。
- ・ 伊勢市の住みやすさを問う設問においても、「働く場が多い」、「労働条件のいい仕事に就ける」ことについてそう思わないとする割合が75%前後を占めた。雇用の場の確保、雇用対策の拡充が、若い世代のUターンを含む転出抑制につながるものと考えられる。また、「公共交通機関が便利である」ことに対する評価も低く、20代以上で7割前後を占めている。これは、「通勤・通学に便利である」に対する評価が低いことにもつながっていると考えられる。さらに「子どもの進学（大学）における環境が良い」についても、40代以上の親世代で特に評価が低くなっている。
- ・ 住みやすさで高い評価の項目には、「歴史や文化が残り、祭りや伝統行事が盛んである」が最も高くなっており、神宮式年遷宮に代表される行事などが数多く残る伊勢が評価されたものと考えられる。また、「まちのイメージが良い」ことへの評価も高く、市民の誇りにもつながっているものと思われる。知名度が高いことや、全国に伊勢のファンも少なくないことを活かし、「伊勢らしさ」のイメージを高め、関心を持ってもらうことから移住や定住のきっかけにつなげていくことも重要であると考えられる。また、「治安が良い、まちが安全である」、「公園や緑など自然環境が良い」なども市民の評価の高い項目であり、これらをPRしていくことも大切であると考えられる。
- ・ 伊勢市での定住意向については、30代以上で6割以上が住み続けたいと回答している。10代、20代においても、将来的に戻ってきたいとの意向を含めると5割から6割が将来的には伊勢市に住み続けたいと回答している。居住年数が長いほど住み続けたいとの意向は高まっているこ

とから、伊勢市で生まれ育った若い世代を対象に、将来的なUターンを促す取り組みを継続的に行っていくことが重要と考えられる。

2. 転出者アンケート結果

- ・ 回答者の属性は、30代以下の若い世代が65%に上っている。転出先は、松阪市、津市、明和町を中心とする三重県内が5割、次いで愛知県、東京都、大阪府などの主要都市や首都圏が続いている。
- ・ 転出理由は、20代から50代では「就職や転職のため」、「転勤のため」など仕事の都合によるものが半数近くを占める。業種では、製造業、医療・福祉、公務の割合が高く、製造業、医療・福祉は就職、公務は比較的短期間の転勤によるものが目立つ。
- ・ 転居後の同居の家族の人数は、転居前と比較して30代以下では3人以上の割合が減少しており、10代では「1人」、20代では「1人」と「2人」、30代では「2人」の割合が増加している。また、転居後の家族構成を転居前と比較すると40代以下で「親と子（2世代）」の割合が大幅に減少し、10代、20代では「単身世帯」、20代、30代では「夫婦のみ」が増加していることや、借家の割合も増加していることから、40歳代以下の若い世代が、就職や転勤等の仕事の都合や自身の結婚等により、親元を離れて転出する傾向が高いと考えられる。
- ・ 全体からの割合は小さいものの、70代以上では、家族・親族との同居・近居を理由に転居する割合が高く、転出前の住居について「ご自身の持家」が大幅に減少し、転出後に「親族の持家」や老人保健施設等の「その他」の割合が高くなっている。
- ・ 伊勢市に住んで良かったと感じた項目として、自然環境や地域の歴史や文化、日常生活の利便性に対して、いずれの年代からも高く評価されている。また、居住期間が15年から34年以下の幼少期から伊勢市で育ったと想定される若い世代では「まちのイメージ」、また15年から24年以下では「治安、まちの安全性」も高く評価されており、居住地としてのPRに活用していくことも大切と考えられる。
- ・ 伊勢市に住んで悪かったと感じた項目として、公共交通機関の利便性が5割を超えて最も高くなっている。特に、伊勢市での居住期間が15年以上24年以下の幼少期から伊勢市で育ったと想定される若い世代で高くなっている。また、伊勢市での居住期間が15年以上29年以下の同じく幼少期から伊勢市で育ったと想定される若い世代で「働く場の選択肢の充実度」が高くなっており、雇用の場の確保が転出の抑制につながると考えられる。
さらに、幅広い世代で災害に対する懸念が示されており、対策が求められると考えられる。
- ・ 伊勢市に戻りたい人（“できるだけ早くと将来的に”を合算）は3割程度にとどまっているが、伊勢市での居住年数が15年以上29年以下の人では、5割前後と高くなっていることから、幼少期から伊勢市で育ったと想定される若い世代を対象に、将来のUターン等を目的として、継続的な関わりを持ち続けていくことが有効と考えられる。

3. 転入者アンケート結果

- ・ 回答者の属性は、30代、20代が57.4%と過半数を占める。転入前は、松阪市、津市、明和町などの近隣市町を中心とする三重県内が半数、次いで愛知県、大阪府などとなっており、過去

の在住経験がある人が半数となっている。

- ・ 転入理由としては、20代、30代は、「就職や転職のため」「転勤のため」など仕事の都合によるものと「結婚、離婚、別居」によるもので大半を占める。30代から50代において仕事の都合による転入者は3割前後となっており、全体に占める割合としてはそれほど高いとはいえない。業種では、医療・福祉、公務、製造業の割合が高い。
一方、50代、60代では、「家族・親族の介護のため」「家族・親族との同居・近居のため」による割合が3割以上、70代以上では5割弱となっており、50代以降で、親や実家がある地元に戻る傾向や高齢の親を呼び寄せる傾向がみられる。
- ・ 転入者の伊勢市での住居は、30代、40代で借家の割合が高くなっている。
- ・ 伊勢市に住む際に気にした項目としては、買い物や通勤・通学の利便性など日常生活での利便性のほか、親族が近くにいることも要素の1つとなっている。
- ・ 伊勢市に住んで悪い項目としては、公共交通機関の利便性と災害対策、働く場の充実度が高くなっている。特に、公共交通機関の利便性は、20代から40代で最も高い項目となっている。
- ・ また、「働く場の充実度」は、伊勢市での居住経験のある人が、ない人より約20ポイント高くなっているほか、居住経験のある20代では5割を超えていることから、大学卒業後のUターンに結び付きにくい環境にあると考えられる。
- ・ これまで伊勢市に居住経験がない人は、「災害に強いかどうか」が最も高くなっており、東日本大震災以降、特に高まる防災対応への不安につながっていると考えられる。
- ・ 伊勢市に住んで良い項目としては、自然環境のほか、日常生活の利便性、地域の歴史や文化などが高くなっている。日常生活の利便性については、伊勢市に住む際に最も気にした項目に挙がっており、地域差はあるものの概ね高い結果となっている。また、地域の歴史や文化については、日常生活の利便性と同様に、居住経験がない人の方がある人より高くなっており、遷宮に関わる祭事や行事への参加等が高い評価につながったと考えられる。また、30代から40代ではまちのイメージが3割弱、20代でも2割となっていることから、「伊勢」のまちのイメージづくりも重要であると考えられる。
- ・ 伊勢市での定住意向は、40代から60代で、住み続けたいが過半数を占めている。居住経験がある人が、ない人より住み続けたい意向が高いことから、居住経験がある人に対するアプローチが有効であると考えられる。

4. 高校生アンケート結果

- ・ 回答者の属性は、伊勢市出身が約半数であり、残り半数は志摩市、鳥羽市等の周辺市町からの通学生が多い。
- ・ 伊勢市への愛着については、持っている（やや愛着を持っている層を含む）学生は約5割、伊勢市出身者では約66%となっている。
- ・ 伊勢市の魅力については、祭りや伝統行事が豊富、伊勢市の歴史や文化、また自然環境などが高くなっている。また、まちのイメージが良いことや治安が良いことについて、伊勢市出身者は3割となっており、伊勢市外出身者より高くなっている。
- ・ 高校卒業後の進路については、7割が進学すると回答しており、その場合の進学先の居住地は、三重県外が4割以上を占める。ただし、伊勢市内出身者に限ると、3割弱が伊勢市内、三重県

- 内を含めると4割強となる。また、高校へのヒアリングにおいても、地元志向が高まっているとの声が多く聞かれることから、地元にとどまりたい意向の生徒は増加していると考えられる。
- 卒業後の就職先の居住地は、伊勢市内出身者で4割が伊勢市内と回答している。卒業後、進学予定者より就職予定者の方が、就職後も伊勢市内、または三重県内にとどまる意向が高い。これは、進学予定者が高校卒業後に三重県外に出る割合が高いことが影響していると考えられる。一方で、地域を特に選択しない、まだ決めていない生徒も多い。
 - また、伊勢市での定住意向についても、進学予定者より就職予定者の方が、伊勢市に住みたい（住み続けたい）の割合が高くなっており、同様の影響が考えられる。伊勢市に住みたい理由として、伊勢市に住み続けたい人は、一度転出したい人に比べて、「自分に適した仕事がある」ことが高くなっており、自分が希望する仕事の有無が影響を及ぼしていることが考えられる。
 - 就職を考えている職業としては、男性では製造業関係や公務員、女性では医療関係や教育・保育関係が高い。
 - 伊勢市内出身者は、一度転出したい層も含めて、伊勢市に将来的に住みたいと考える割合が5割強となっており、約半数にとどまっている。一方で、現時点で未定の層も4割弱となっていることから、これらの層に対して、継続的につながりを持ち続ける取り組みも必要と考えられる。
 - 将来、伊勢市で暮らす場合に重視することについては、日常生活の利便性や治安の良さ、医療・福祉環境の充実などが挙げられる。
 - 結婚への意向は7割前後が結婚を考えており、その平均年齢は25.8歳、理想の子どもの数については2.19人となっている。伊勢市内出身者は、伊勢市外出身者に比べて、平均年齢がやや高く、理想の子どもの数はやや低くなっている。

5. 大学生アンケート結果

- 回答者の属性は、伊勢市内で生まれ育った学生が15%、伊勢市外三重県内が55%、県外が30%となっており、実家から通学している学生が約6割に上る。
- 伊勢市への愛着については、持っている学生が約6割（やや愛着を持っている層を含む）であり、伊勢市内出身者では8割を超える。
- 伊勢市の魅力については、伊勢市の歴史や文化、自然環境また祭りや伝統行事が豊富について魅力を感じている学生が多い。特に歴史や文化については、伊勢市外出身者から高い評価となっている。一方、「治安が良い」、「まちのイメージが良い」ことに対しては、伊勢市内出身者からは高い評価となっているが、伊勢市外出身者からの評価は必ずしも高いものとなっていない。これは高校生調査においても概ね同様の傾向がみられる。
- 伊勢市での地域活動の参加者は、伊勢市内出身者で5割超（たまに参加している層を含む）となっている。伊勢市は、遷宮にかかる諸行事などに参加する機会が多いと想定されるが、地域活動への参加は、卒業後も伊勢市への郷愁や、継続的なつながりに結び付く可能性があると考えられる。
- 大学卒業後の進路については、大半が就職する意向である。その場合の就職先での居住地については、伊勢市内との回答が1割台にとどまっている。しかし、伊勢市内出身者では、約6割が伊勢市と回答している。

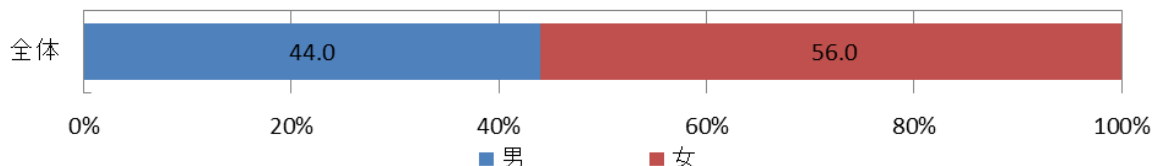
- ・ 伊勢市での定住意向については、伊勢市内出身者では、一度転出したい層も含めて、伊勢市に将来的に住みたいと考える割合が約7割に上っている。一方で、伊勢市外出身者では、1割台にとどまっている。三重県外出身者では、「住みたくない」が3割に上っていることから、伊勢市内出身者に対するUターンを促すことの方が、転入増加に有効であると考えられる。
- ・ 伊勢市に住み続けたくない人が、伊勢市外に出たい理由としては、「希望する就職先がないから」が4割を超えている。
- ・ 結婚については約7割が結婚するつもりと回答しており、伊勢市内出身者では77.5%と伊勢市外出身者より高くなっている。結婚する年齢の平均値は27.0歳となっており、伊勢市内出身者は26.6歳とやや若い傾向にある。また、理想の子どもの数の平均値は2.20人となっている。
- ・ 将来伊勢市で暮らす場合に重視することについては、治安の良さや日常生活の利便性が上位となっている。伊勢市内出身者の特徴的な傾向としては、良好な住宅環境の整備や働く場が多いことが上位に挙がっている。

第3章 調査結果

1. 市民アンケート調査結果

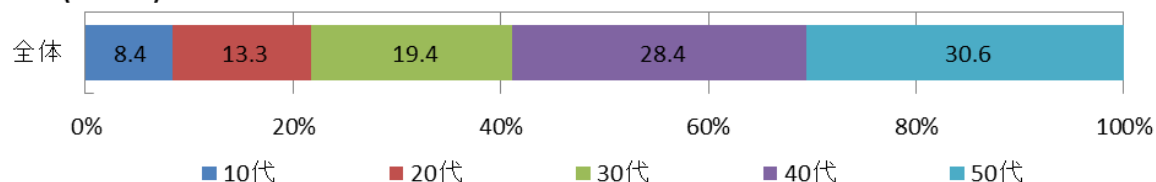
問1 あなたの性別について（あてはまる番号1つに○）

I-1. 性別(n=2317)



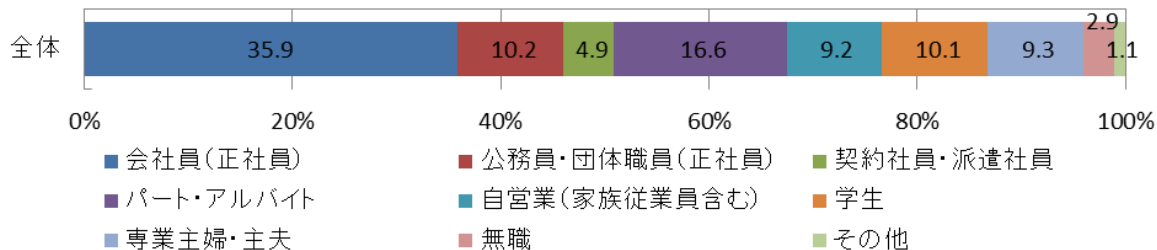
問2 あなたの年代について（あてはまる番号1つに○）

I-2. 年代(n=2315)



問3 あなたの職業について（あてはまる番号1つに○）

I-3. 職業(n=2315)

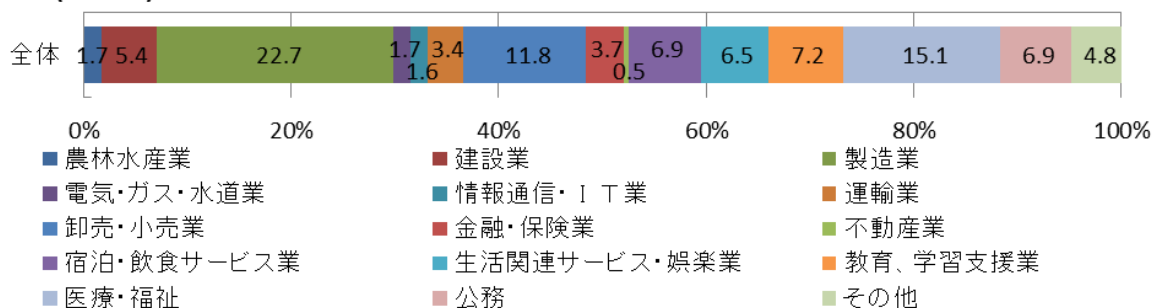


問3で、会社員（正社員）～自営業（家族従業員含む）と回答された方におたずねします。

問4 あなたの職業を分類すると、どの業種にあたりますか。（主な番号1つに○）

職業を持っている方の業種について、「製造業」が22.7%と最も高く、次いで「医療・福祉」が15.1%、「卸売・小売業」が11.8%となっている。

I-4. 業種(n=1710)

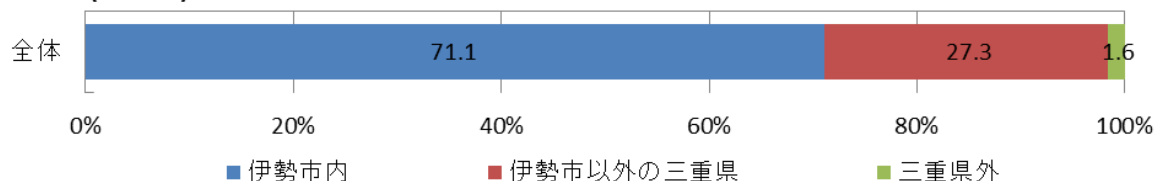


問3で、会社員（正社員）～自営業（家族従業員含む）と回答された方におたずねします。

問5 勤務地は伊勢市ですか。（あてはまる番号1つに○）

職業を持っている方の勤務地について、「伊勢市内」が71.1%と最も高く、次いで「伊勢市以外の三重県」が27.3%、「県外」が1.6%となっている。

I-5.勤務地(n=1728)



問3で、会社員（正社員）～自営業（家族従業員含む）と回答された方におたずねします。

問6 勤務地までの通勤時間を教えてください。（最も近いもの1つに○）

職業を持っている方の勤務地までの通勤時間について、「30分以内」が78.1%と最も高く、次いで「30分超～1時間以内」が15.8%、「1時間超～1時間30分以内」が4.5%となっている。

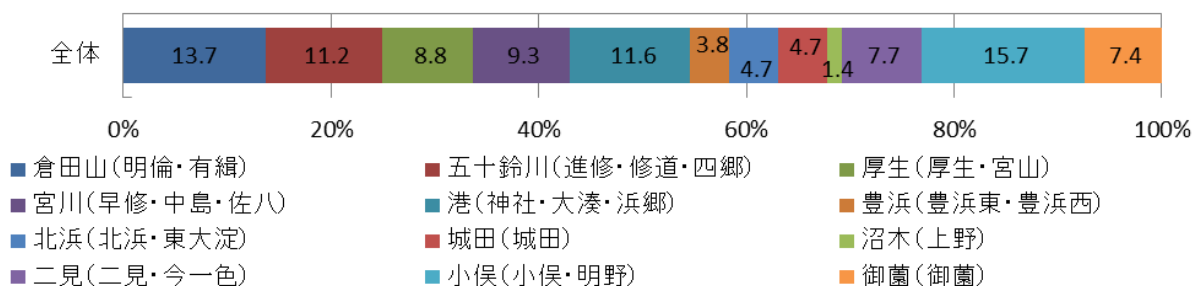
I-6.通勤時間(n=1721)



問7 お住まいの地域について（あてはまる番号1つに○）

※地名は中学校区を、それに続く（ ）内の地名は小学校区を表します。なお、地域が分からない場合は、【 】に町名を記入してください。

I-7.住所(n=2310)



問8 伊勢市に住み始めたきっかけは何ですか。（主な理由のあてはまる番号1つに○）

伊勢市に住み始めたきっかけについて、「もともと伊勢市で生まれ、育ったから」が64.0%と最も高く、次いで「結婚、離婚、別居のため」が13.7%、「自分の仕事の都合（就職や転勤）」が5.8%となっている。

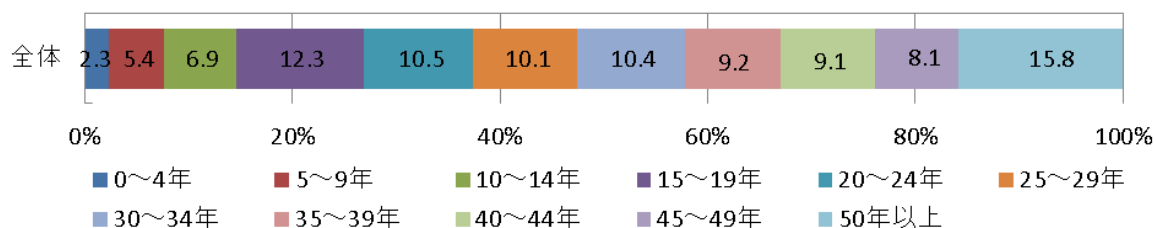
年代別でみると、いずれの年代も「もともと伊勢市で生まれ、育ったから」が最も高くなっているが、年代が上がるほどその割合が低下している。一方、年代が上がるほど「結婚、離婚、別居のため」が高くなっている。

着色は上位3つ (単位:%)	もともと伊勢市で生まれ、育ったから	自分の仕事の都合(就職や転勤)	自分の仕事の都合(転勤)	親の仕事の都合(就職や転勤)	親の仕事の都合(転勤)	自分の退職	親の退職	自分の学校の都合(進学や転学など)	子どもの学校の都合(進学や転学など)	妊娠・出産のため	子育てのため	結婚、離婚、別居のため	生活環境を良くするため(病院から近い、交通が便利など)	家族・親族の介護のため	住居を変えるため(持家の購入、アパートの住替えなど)	家族・親族との同居・近居のため	自分が伊勢市に住みたいと思ったから	親が伊勢市に住みたいと思ったから	その他	
全体(n=2317)	64.0	5.8	1.4	1.5	1.3	0.1	0.2	0.5	0.3	0.2	0.3	13.7	0.2	0.4	3.0	3.0	1.1	1.1	1.9	
年代	10代(n=194)	87.1	0.0	0.0	3.1	1.5	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	2.1	2.1	0.0	2.1	0.5	
	20代(n=306)	79.7	4.2	0.7	1.3	2.9	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	1.6	1.0	0.0	2.0	2.3	
	30代(n=448)	60.0	7.8	1.6	1.1	0.7	0.0	0.2	1.3	0.0	0.2	0.7	14.3	0.2	0.7	3.3	2.9	1.6	1.3	2.0
	40代(n=655)	61.1	5.2	2.1	0.5	1.1	0.2	0.0	0.3	0.5	0.3	0.2	16.9	0.2	0.3	3.5	3.8	1.5	0.5	2.0
	50代(n=709)	56.1	7.3	1.3	2.3	1.0	0.1	0.3	0.4	0.7	0.1	0.3	18.3	0.4	0.7	3.2	3.4	1.3	0.8	1.8

問9 伊勢市（※）には何年くらいお住まいですか。（年数を記入してください） ※合併前の市町村（旧伊勢市、旧二見町、旧小俣町、旧御園村）での在住期間を含めてください。

伊勢市での在住期間は、「50年以上」が15.8%と最も高く、次いで「15～19年」が12.3%、「20～24年」が10.5%となっている。

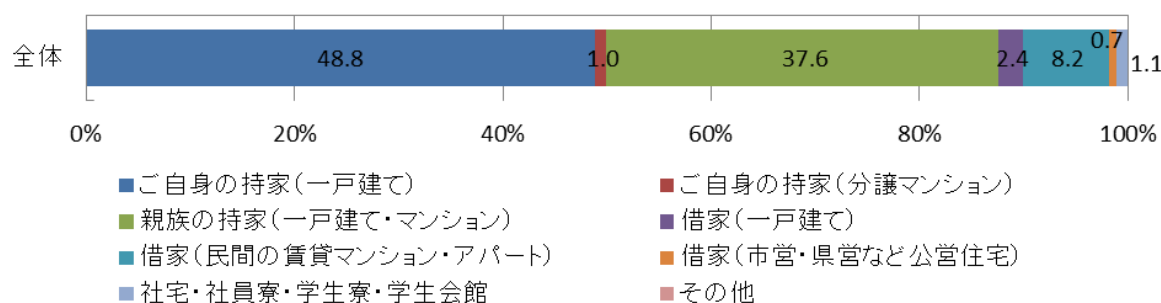
I-9. 伊勢市在住期間(n=2293)



問10 現在の住居の種類について（あてはまる番号1つに○）

現在の住居の種類について、「ご自身の持家（一戸建て）」が48.8%と最も高く、次いで「親族の持家（一戸建て・マンション）」が37.6%、「借家（民間の賃貸マンション・アパート）」が8.2%となっている。

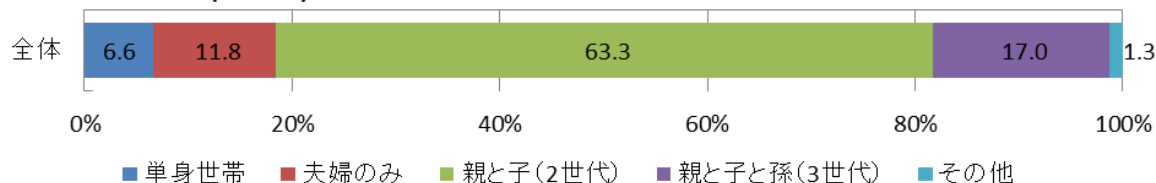
I-10. 現在の住居の種類(n=2308)



問11 同居の家族構成について（あてはまる番号1つに○）

同居の家族構成について、「親と子（2世代）」が63.3%と最も高く、次いで「親と子と孫（3世代）」が17.0%、「夫婦のみ」（11.8%）となっている。

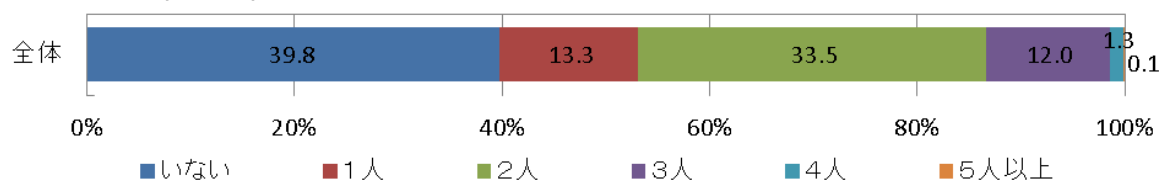
I-11.同居の家族構成(n=2304)



問12 お子さんはいらっしゃいますか。（あてはまる番号1つに○）

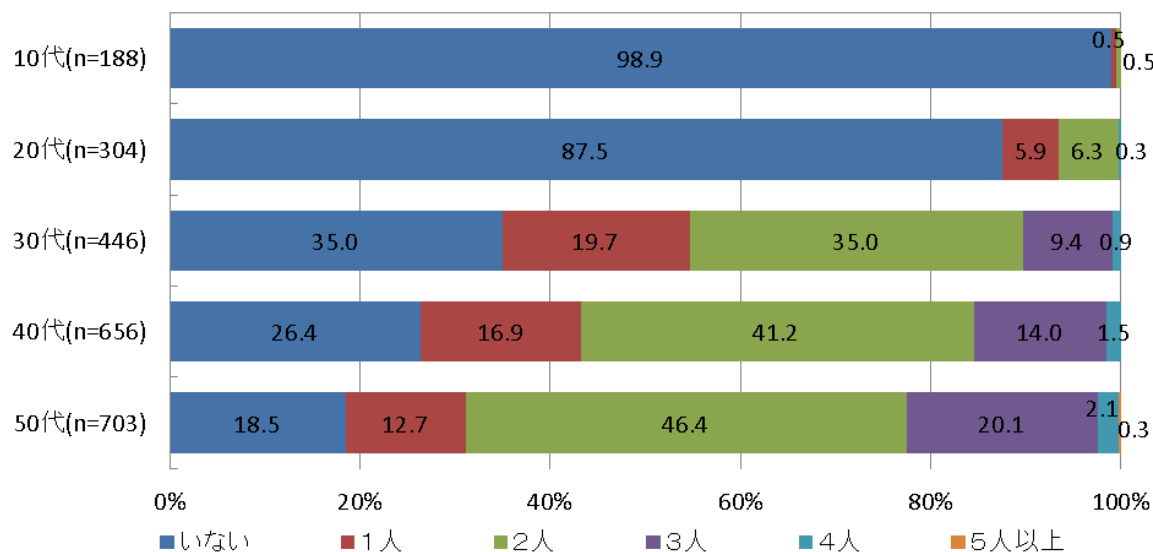
子どもの有無について、「いない」が39.8%と最も高く、次いで「2人」が33.5%、「1人」が13.3%となっている。

I-12.子どもの有無(n=2308)



年代別にみると、20代以下は「いない」が大半を占め、30代以降は「2人」の割合が最も高くなっている。

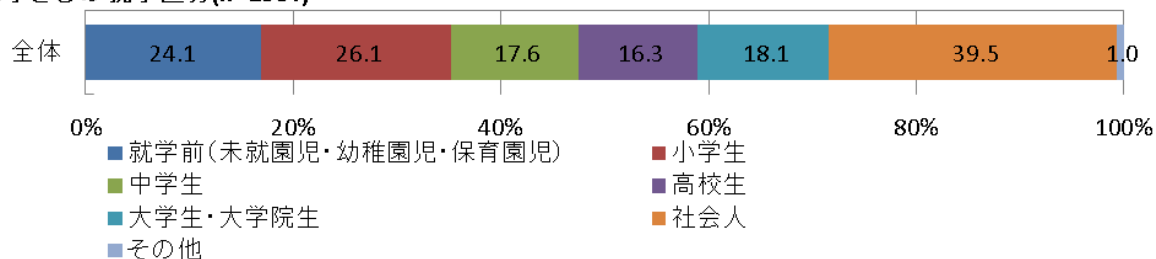
I-12.子どもの有無



問13 問12で「1人」～「5人以上」に○をつけた方におたずねします。
 お子さんの就学区分等を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

子どもがいると回答した方の子どもの就学区分について、「社会人」が39.5%と最も高く、次いで「小学生」が26.1%、就学前（未就園児・幼稚園児・保育園児）が24.1%となっている。

I-13. 子どもの就学区分(n=1384)



問14 あなたの婚姻状況について（あてはまる番号1つに○）

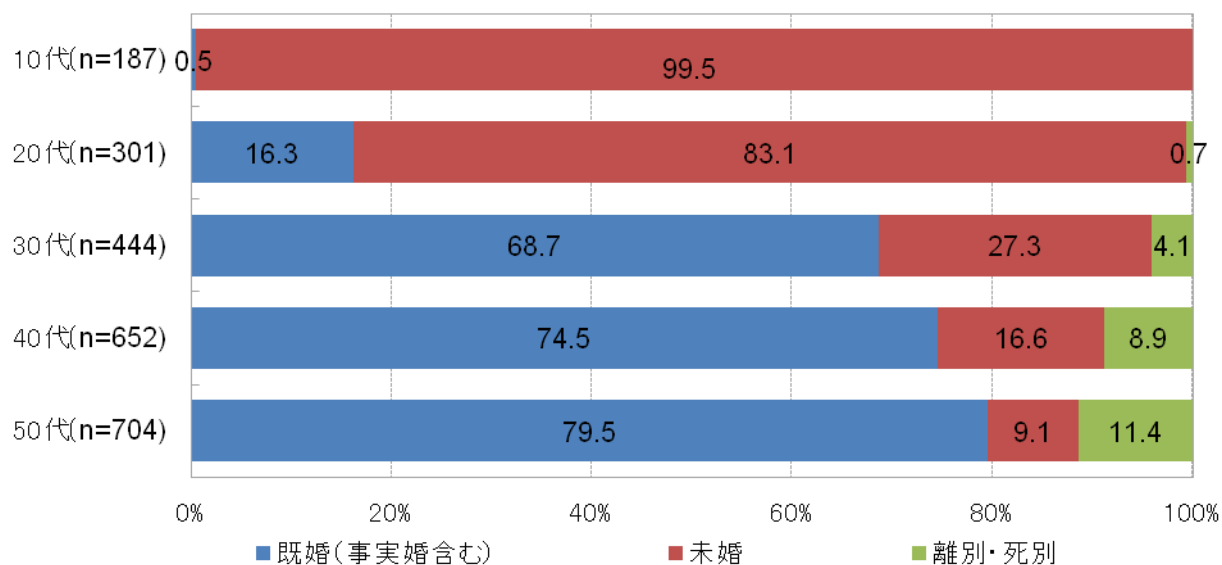
婚姻状況について、「既婚（事実婚含む）」が61.1%と最も高く、次いで「未婚」が32.0%、「離別・死別」が6.9%となっている。

年代別にみると、20代までは「未婚」が突出して高く、30代以降は「既婚」及び「離別・死別」が高くなり、「未婚」が低下している。

I-14. 婚姻状況(n=2296)



I-14. 婚姻状況



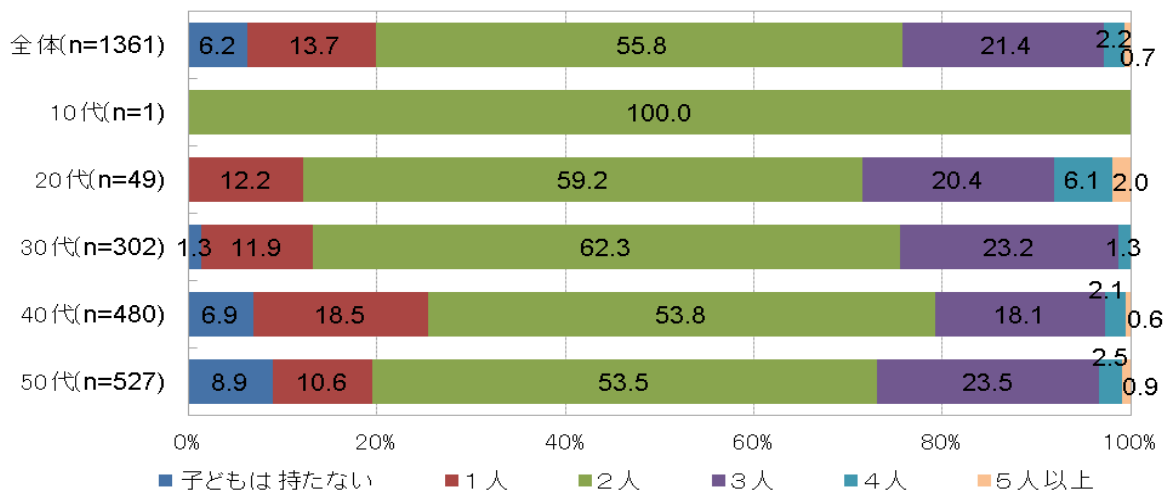
問14で、既婚（事実婚含む）と回答された方におたずねします。

問15 現在いらっしゃるお子さんも含めて、全部で何人のお子さんを持つ予定ですか。（あてはまる番号1つに○）

既婚と回答した方の予定の子どもの数は、「2人」が55.8%と最も高く、次いで「3人」が21.4%、「1人」が13.7%となっている。予定の子どもの数の平均値は、「2.0人」となっている。

年代別でみると、予定の子どもの数の平均値は20代が2.2人、30代が2.1人、50代が2.0人、40代が1.9人となっている。

II-15. 何人子どもを持つ予定か



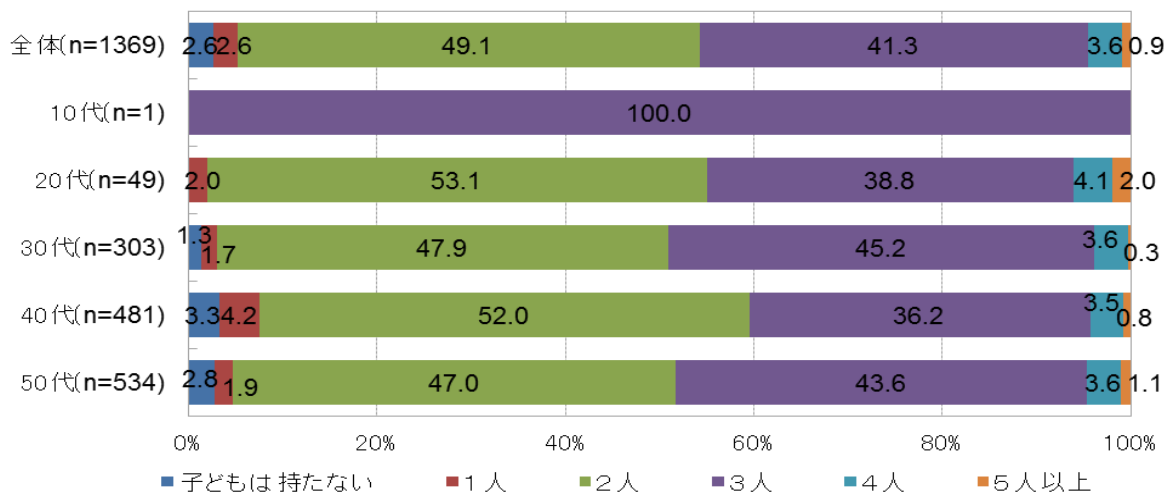
問14で、既婚（事実婚含む）と回答された方におたずねします。

問16 あなたにとって、理想的な子どもの数について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

既婚と回答した方の理想の子どもの数について、「2人」が49.1%と最も高く、次いで「3人」が41.3%、「4人」が3.6%となっている。予定の子どもの数と比較すると、3人以上の割合が増加し、2人以下の割合が減少している。理想の子どもの数の平均値は2.4人となっており、予定の子どもの数と比較すると0.4人多い。

年代別でみると、平均値は20代、30代、50代が2.5人、40代は2.3人となっている。

II-16. 理想の子どもの数



問14で、既婚（事実婚含む）と回答された方におたずねします。

問17 持つ予定の子どもの数（問15の回答結果）が、理想の子どもの数（問16の回答結果）より少ない方におたずねします。持つ予定の子どもの数（問15の回答結果）が、理想の子どもの数（問16の回答結果）を下回っている理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

既婚と回答した方の予定の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由について、「子育てや教育にお金がかかるから」が58.5%と最も高く、次いで「ほしいけれどもできないから」が24.9%、「高年齢で産むのは嫌だから」が21.0%となっている。

性別でみると、女性は「配偶者の家事・育児への協力が得られないから」（12.7%）、「仕事に差し支えるから」（17.3%）が、男性より10ポイント以上高くなっている。

年代別でみると、30代以下は「子育てや教育にお金がかかるから」が75%以上となっており、40代以上に比べて20ポイント以上高くなっている。一方、「ほしいけれどもできないから」は40代以上で約3割となっており、20代以下に比べて15ポイント以上高くなっている。また、40代は「高年齢で産むのは嫌だから」が30.7%となっており、ほかの年代に比べて10ポイント以上高くなっている。

職業別でみると、契約社員・派遣社員、パート・アルバイトは、「子育てや教育にお金がかかるから」が7割以上となっており、ほかの職業に比べて10ポイント以上高くなっている。

	着色は上位3つ (単位: %)	子育てや教育にお金がかかるから	家が狭いから	仕事に差し支えるから	子供がのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高年齢で産むのは嫌だから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	配偶者の家事・育児への協力が得られないから	ほしいけれどもできないから	末子が自身又は配偶者の定年退職までに成人してほしいから	配偶者が望まないから	その他
全体(n=458)		58.5	6.1	12.9	5.0	2.6	21.0	11.1	11.4	8.1	24.9	7.9	5.9	5.9
性別	男(n=173)	60.7	4.6	5.8	4.0	3.5	17.9	7.5	9.2	0.6	23.7	8.1	4.6	4.6
	女(n=284)	57.0	7.0	17.3	5.6	2.1	22.9	13.0	12.7	12.7	25.7	7.7	6.7	6.7
年代	10代(n=1)	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	20代(n=8)	75.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	30代(n=115)	80.0	10.4	15.7	9.6	6.1	19.1	19.1	10.4	7.8	9.6	6.1	7.8	7.0
	40代(n=166)	53.0	5.4	11.4	4.2	1.8	30.7	7.8	14.5	9.0	31.3	10.2	6.6	6.6
	50代(n=167)	47.9	3.0	12.0	2.4	1.2	13.8	7.8	9.6	7.8	29.9	6.6	4.2	4.8
職業	会社員(正社員)(n=155)	58.1	3.9	16.1	5.2	3.9	17.4	9.0	7.7	6.5	27.1	8.4	2.6	5.8
	公務員・団体職員(正社員)(n=60)	46.7	6.7	11.7	1.7	1.7	18.3	6.7	13.3	3.3	28.3	1.7	8.3	6.7
	契約社員・派遣社員(n=15)	73.3	20.0	20.0	13.3	6.7	26.7	13.3	20.0	13.3	13.3	6.7	20.0	13.3
	パート・アルバイト(n=96)	71.9	7.3	15.6	8.3	2.1	16.7	10.4	10.4	13.5	17.7	11.5	10.4	6.3
	自営業(家族従業員含む)(n=48)	50.0	6.3	14.6	4.2	2.1	22.9	16.7	14.6	8.3	16.7	2.1	2.1	8.3
	学生(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専業主婦・主夫(n=75)	54.7	6.7	1.3	2.7	1.3	34.7	16.0	16.0	8.0	33.3	12.0	4.0	2.7
	無職(n=3)	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	その他(n=5)	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0

問14で、未婚、離別・死別と回答された方におたずねします。

問18 現在結婚されていない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

未婚、離別・死別と回答した方の結婚していない理由について、「結婚するのはまだ早いから」が30.4%と最も高く、次いで「出会いがないから」が29.4%、「今のところ、結婚するつもりはないから」が24.7%となっている。

性別でみると、男性は「収入が少ないから」（25.1%）が女性より16.2ポイント高くなっている。また、女性は「今のところ、結婚するつもりはないから」（30.2%）が男性より11.5ポイント高くなっている。

年代別でみると20代以下は「結婚するのはまだ早いから」、30代、40代は「出会いがないから」、50代は「年齢的に難しいと思うから」が最も高くなっている。

職業別でみると、契約社員・派遣社員は「収入が少ないから」（37.5%）がほかの職業に比べて10ポイント以上高くなっている。また、契約社員・派遣社員、パート・アルバイトは「仕事が不安定だから」がそれぞれ25.0%、24.7%となっており、ほかの職業に比べて10ポイント以上高くなっている。

着色は上位3つ (単位:%)		結婚するのはまだ 早いから	出会いが ないから	理想の相 手に出会 えてない から	収入が少 ないから	自分に自 信が持て ないから	自由な生 活を失い たくない から	仕事が不 安定だか ら	金銭的に 不自由な るから	キャリア アップの妨 げになる から	今のとこ ろ、結婚す るつもりは ないから	年齢的に 難しいと思 うから	今の家庭 環境を変 えたくない から	その他
全体(n=850)		30.4	29.4	21.5	16.6	10.8	13.4	7.5	7.1	1.9	24.7	16.9	9.4	7.3
性別	男(n=407)	31.9	32.7	20.1	25.1	11.8	11.5	11.8	8.6	0.5	18.7	17.4	5.7	6.1
	女(n=440)	29.1	26.4	22.7	8.9	9.8	15.0	3.4	5.7	3.2	30.2	16.6	13.0	8.2
年代	10代(n=163)	89.0	11.7	8.0	4.9	3.7	2.5	0.0	3.7	1.2	9.8	20.2	0.6	1.8
	20代(n=247)	43.7	30.4	22.3	24.7	13.4	15.8	9.3	7.3	3.6	24.3	3.6	3.2	6.1
	30代(n=139)	1.4	46.0	34.5	21.6	16.5	20.9	9.4	9.4	2.9	24.5	7.2	7.9	12.2
	40代(n=160)	1.3	36.3	25.6	15.0	10.6	15.6	11.3	10.6	0.0	33.8	25.0	17.5	11.3
	50代(n=136)	0.7	23.5	17.6	12.5	8.8	11.8	7.4	4.4	0.7	32.4	36.8	23.5	6.6
職業	会社員(正社員) (n=339)	14.2	37.8	26.8	16.8	12.4	18.9	5.0	9.1	1.5	27.4	14.7	10.6	8.8
	公務員・団体職員 (正社員)(n=62)	14.5	27.4	30.6	6.5	11.3	21.0	0.0	6.5	4.8	22.6	11.3	6.5	12.9
	契約社員・派遣社員 (n=56)	7.1	41.1	30.4	37.5	14.3	14.3	25.0	8.9	1.8	28.6	19.6	10.7	5.4
	パート・アルバイト (n=81)	8.6	34.6	28.4	27.2	21.0	16.0	24.7	9.9	2.5	38.3	11.1	14.8	6.2
	自営業(家族従業員 含む)(n=46)	6.5	30.4	23.9	21.7	2.2	15.2	13.0	8.7	0.0	23.9	23.9	23.9	10.9
	学生(n=202)	89.6	11.4	8.9	6.4	4.0	2.0	0.5	2.0	2.5	9.9	20.3	1.0	2.0
	専業主婦・主夫(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職(n=47)	8.5	27.7	4.3	25.5	12.8	8.5	12.8	8.5	0.0	44.7	23.4	12.8	12.8
	その他(n=14)	7.1	21.4	7.1	14.3	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	28.6	21.4	7.1

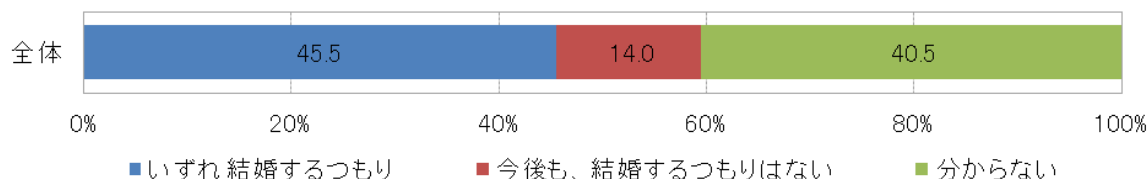
問14で、未婚、離別・死別と回答された方におたずねします。

問19 結婚のお考えについておたずねします。（あてはまる番号1つに○）

なお、「いずれ結婚するつもり」を選んだ方は年齢も記入してください。

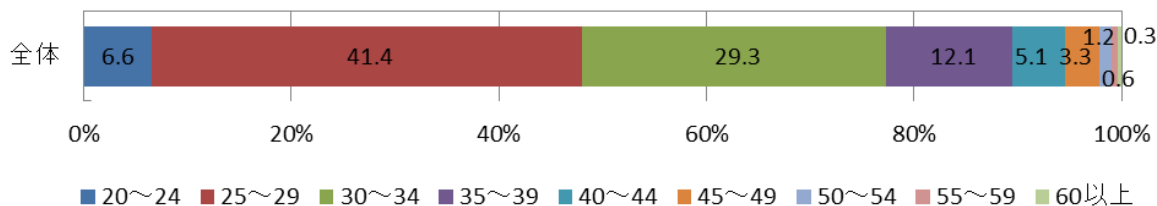
未婚、離別・死別と回答した方の結婚の考え方について、「いずれ結婚するつもり」が45.5%と最も高く、次いで「分からない」が40.5%、「今後も、結婚するつもりはない」が14.0%となっている。

II-19.結婚についての考え方(n=786)



いずれ結婚するつもりと回答した方の結婚する年齢について、「25～29歳」が41.4%と最も高く、次いで「30～34歳」が29.3%、「35～39歳」が12.1%となっている。

II-19.結婚するつもり年齢(n=331)



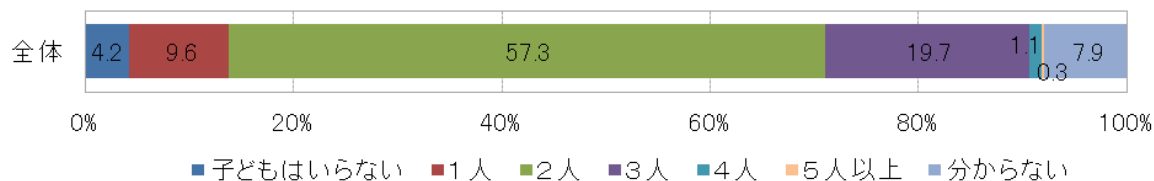
問14で、未婚、離別・死別と回答された方におたずねします。

問20 問19で、「いずれ結婚するつもり」と回答された方におたずねします。

子どもは何人くらいほしいですか。理想の子どもの数について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

いずれ結婚するつもりと回答した方の理想の子どもの数について、「2人」が57.3%と最も高く、次いで「3人」が19.7%、「1人」が9.6%となっている。平均値は、2.0人となっている。

II-20.理想の子どもの数(n=356)



問21 伊勢市の人口は、市外へ出て行く人（転出者）が市内へ入って来る人（転入者）を上回る人口移動による減少（転出超過）が続いています。この状況は、何が原因であると考えますか。（あてはまる番号5つ以内に○）

転出者が転入者を上回る転出超過の原因について、「魅力的な働く場所が少ないから」が60.2%と最も高く、次いで「働く場所が減っているから」が55.4%、「新卒者・学卒者の就職先が少ないから」が54.6%となっている。

年代別にみると、年代が上がるほど、「魅力的な働く場所が少ないから」、「働く場所が減っているから」、「新卒者・学卒者の就職先が少ないから」の割合が高くなっている。また、10代では「行きたい進学先がないから」(55.0%)、20代では「娯楽やレジャー施設が少ないから」(40.6%)、「日常生活（通勤・通学や買い物など）が不便だから」(25.1%)がほかの年代に比べてやや高くなっている。

婚姻状況別でみると、未婚は「娯楽やレジャー施設が少ないから」が33.7%となっており、ほかの婚姻状況に比べて10ポイント以上高くなっている。

子どもの有無別でみると、子どものいる人は「新卒者・学卒者の就職先が少ないから」(62.2%)が、子どものいない人より20ポイント近く高く、子どものいない人は「娯楽やレジャー施設が少ないから」(31.8%)が子どものいる人より10ポイント以上高くなっている。

伊勢市での在住期間別でみると、在住期間が20年以上の人では「働く場所が減っているから」、「新卒者・学卒者の就職先が少ないから」の割合がほぼ50%以上となっており、特に50年以上の人ではいずれも65%以上と高くなっている。また在住期間が0～4年の人では「都会で生活してみたいから」が42.3%となっており、5年以上の人に比べて10ポイント以上高くなっている。

第3章 調査結果（1. 市民アンケート）

着色は上位5つ (単位:%)		働く場所 が減っ ている から	新卒者・ 学卒者 の就職 先が少 ないから	魅力的 な働く 場所が 少ない から	大都市 圏の方 が収入 を得や すいから	子育て 環境が 充実し ていな いから	教育や 学習の 場が充 実して いな いから	医療や 福祉が 充実し ていな いから	行きた い進学 先がな いから	親元か ら離れ たいか ら	都会で 生活し てみた いから	娯楽や レジャー 施設が 少ない から	日常生 活(通 勤・通 学や買 い物な ど)が不 便だか ら	親の跡 を継ぎ たいか ら・継 がたく ないか ら	郷土愛 や地元 志向が 弱くな ったか ら	地域と のつな がり・近 所づき あいが 負担だ から	地震や 津波が 心配だ から	その他
全体(n=2295)		55.4	54.6	60.2	29.5	13.1	15.9	12.2	40.3	5.4	24.6	24.1	16.8	2.4	10.2	7.6	15.3	3.9
性別	男(n=1003)	60.1	54.7	61.7	30.6	12.3	14.1	11.0	35.8	4.8	23.9	26.1	14.7	1.8	10.5	7.3	14.5	3.6
	女(n=1286)	51.6	54.7	59.1	28.7	13.7	17.3	13.1	43.9	5.9	25.1	22.6	18.4	2.9	10.0	7.8	15.8	4.0
年代	10代(n=189)	42.9	34.9	49.2	27.0	8.5	13.8	6.3	55.0	13.8	34.4	31.7	12.7	0.5	4.8	2.6	16.4	1.6
	20代(n=303)	48.8	42.2	51.2	32.3	10.9	11.2	11.2	34.7	5.9	31.7	40.6	25.1	0.7	9.6	5.0	16.8	3.3
	30代(n=446)	51.1	44.6	58.1	31.2	19.5	17.0	11.2	32.3	4.7	30.3	30.5	15.2	2.5	9.4	6.5	18.2	5.2
	40代(n=649)	53.5	58.2	62.1	29.9	14.0	18.6	13.6	42.1	4.6	21.0	18.5	17.6	2.6	11.2	9.9	14.6	4.3
	50代(n=701)	65.8	68.6	66.9	27.8	10.3	15.3	13.6	42.4	4.0	18.8	15.8	14.6	3.4	11.3	8.7	13.0	3.4
職業	会社員(正社員) (n=820)	57.0	54.8	63.5	31.3	13.9	12.9	12.0	34.9	4.4	24.9	26.8	16.5	1.3	10.7	8.2	14.4	3.4
	公務員・団体職員 (正社員)(n=234)	58.1	66.7	59.4	26.5	17.1	20.9	11.1	41.9	5.6	23.9	17.9	12.8	2.6	11.1	7.3	12.8	5.1
	契約社員・派遣社員 (n=112)	63.4	56.3	62.5	35.7	7.1	17.9	8.9	35.7	2.7	21.4	26.8	17.0	4.5	11.6	5.4	16.1	2.7
	パート・アルバイト (n=378)	54.0	56.9	56.6	26.7	14.6	15.1	14.8	42.1	6.1	24.1	22.0	18.0	2.4	9.5	6.3	15.1	4.8
	自営業(家族従業員 含む)(n=212)	53.8	59.0	69.8	31.6	10.4	16.5	10.8	42.5	4.2	19.3	16.5	16.0	6.1	12.3	8.5	15.6	3.8
	学生(n=228)	45.6	39.0	48.2	28.9	7.0	15.4	5.7	57.0	12.7	35.1	32.0	16.7	0.4	5.7	3.1	15.4	2.6
	専業主婦・主夫 (n=215)	54.0	53.0	56.7	27.0	15.3	23.7	16.7	43.3	2.8	23.3	21.4	17.7	2.8	8.8	12.1	21.9	3.7
	無職(n=65)	56.9	38.5	60.0	35.4	12.3	13.8	18.5	23.1	7.7	21.5	29.2	24.6	6.2	12.3	7.7	10.8	4.6
	その他(n=24)	66.7	58.3	66.7	12.5	12.5	12.5	20.8	45.8	0.0	12.5	16.7	20.8	0.0	20.8	16.7	16.7	8.3
婚姻状況	既婚(事実婚含む) (n=1397)	57.9	61.0	62.7	27.6	15.5	18.9	13.0	43.3	4.3	23.1	19.7	15.2	2.6	10.6	7.7	15.2	4.2
	未婚(n=726)	50.0	42.0	55.1	33.3	8.1	9.9	9.6	36.9	8.4	29.1	33.7	20.0	1.8	8.8	6.6	14.9	3.6
	離婚・死別(n=157)	57.3	56.1	63.1	29.3	15.3	16.6	16.6	29.9	1.9	16.6	17.8	14.6	3.2	12.7	10.8	17.8	2.5
子どもの有無	いる(n=1379)	57.4	62.2	62.7	26.6	16.2	19.9	13.1	43.3	4.4	22.3	19.1	14.1	2.5	10.6	8.1	15.2	4.0
	いない(n=907)	52.0	43.3	56.4	33.8	8.3	9.8	10.8	35.9	6.8	27.9	31.8	20.8	2.2	9.7	6.7	15.2	3.7
伊勢市での 在住期間	0~4(n=52)	44.2	42.3	65.4	26.9	23.1	21.2	7.7	38.5	3.8	42.3	23.1	21.2	3.8	5.8	5.8	26.9	3.8
	5~9(n=124)	47.6	38.7	55.6	32.3	20.2	23.4	14.5	40.3	4.0	28.2	28.2	21.0	1.6	7.3	5.6	20.2	7.3
	10~14(n=156)	46.2	39.7	58.3	30.1	17.3	18.6	13.5	37.2	6.4	27.6	24.4	19.9	3.8	13.5	4.5	19.9	4.5
	15~19(n=280)	46.4	42.1	51.8	24.6	8.9	15.4	9.6	50.4	8.6	30.7	28.2	15.0	2.5	5.4	5.0	14.6	2.5
	20~24(n=238)	54.6	54.2	54.2	30.7	10.9	18.5	12.6	41.6	4.2	26.1	29.0	20.2	0.4	9.7	8.4	15.1	3.8
	25~29(n=230)	50.4	49.6	56.1	34.8	12.2	12.2	13.5	41.3	7.0	25.7	27.4	18.3	1.3	9.6	7.0	15.2	4.3
	30~34(n=237)	61.6	52.7	67.9	34.2	17.3	13.1	11.4	33.8	4.6	28.3	25.7	17.3	4.2	12.2	8.0	18.1	3.8
	35~39(n=209)	58.9	57.4	62.2	32.5	16.3	16.7	12.4	32.5	4.8	21.1	27.8	15.3	1.9	11.5	5.7	13.4	3.8
	40~44(n=206)	52.4	64.1	65.0	30.6	13.1	14.6	13.6	37.9	5.3	21.4	19.4	16.0	2.9	9.2	9.7	12.1	3.9
	45~49(n=184)	58.7	64.1	61.4	30.4	12.0	13.6	12.0	44.0	5.4	21.2	16.8	15.2	1.1	12.5	11.4	11.4	4.3
50以上(n=359)	67.1	70.8	65.5	23.4	8.4	16.4	12.0	41.2	3.9	15.9	17.3	12.8	3.1	12.0	9.5	13.6	3.3	

問22 伊勢市は、住みやすいと感じますか。ご自身に関するだけでなく、市全体を見渡して感じることを、お答えください。（①～⑱それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

① 動車での交通が便利である

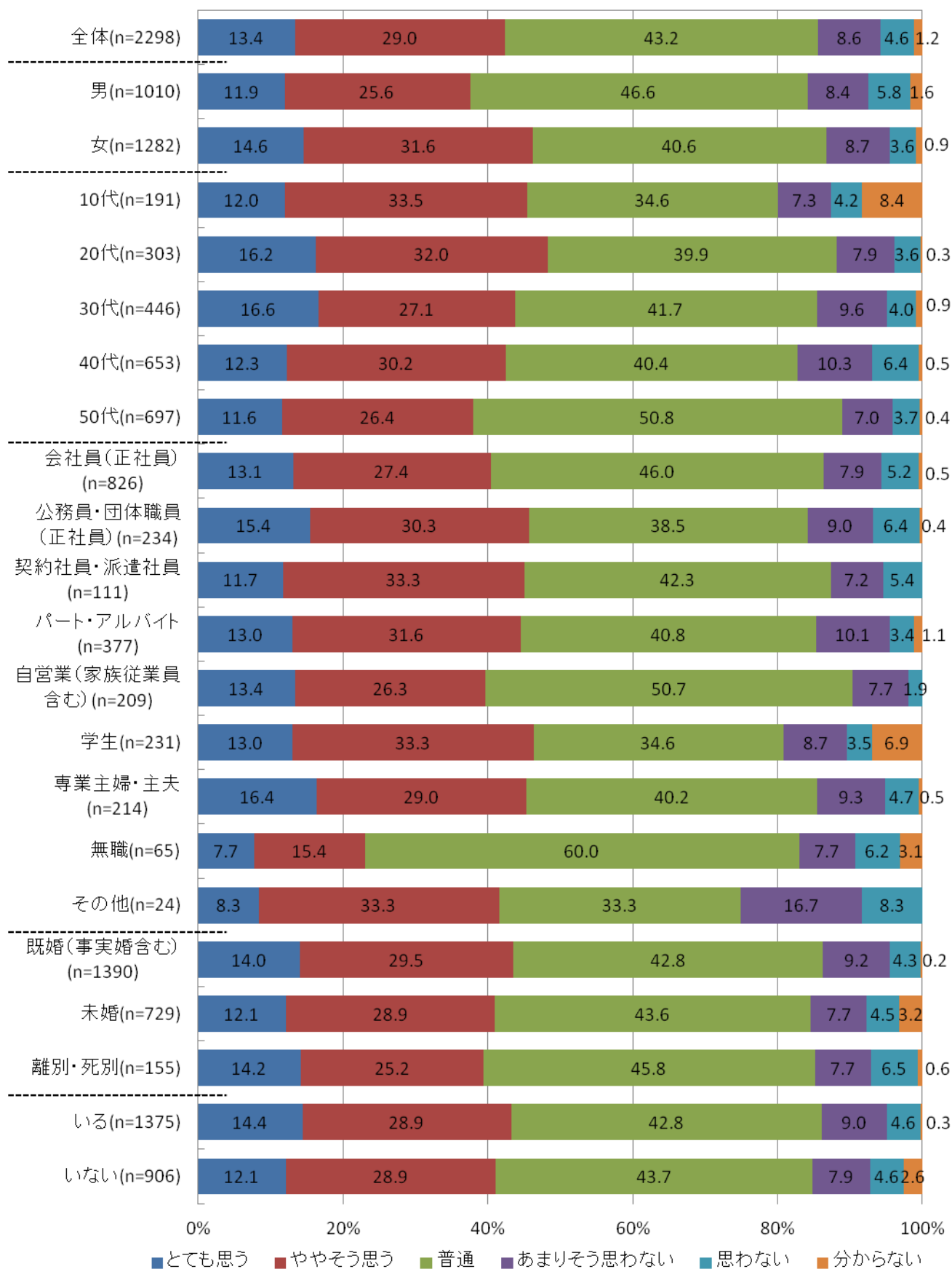
自動車での交通が便利であるかについて、「普通」が43.2%と最も高く、次いで「やや思う」が29.0%、「とても思う」が13.4%となっている。『そう思う』（「とても思う」と「やや思う」の合算。以下同じ）の割合が42.4%となっており、『そう思わない』（「思わない」と「あまりそう思わない」の合算。以下同じ）の割合（13.2%）より高くなっている。

性別でみると、女性は『そう思う』の割合が46.2%となっており、男性より8.7ポイント高くなっている。

年代別でみると、年代が上がるほど『そう思う』の割合が減少する傾向がみられる。

職業別でみると、無職は『そう思う』の割合が23.1%となっており、ほかの職業に比べて15ポイント以上低くなっている。

Ⅲ-22-1.伊勢市は住みやすいと感じる項目：自動車での交通が便利である



②公共交通機関が便利である

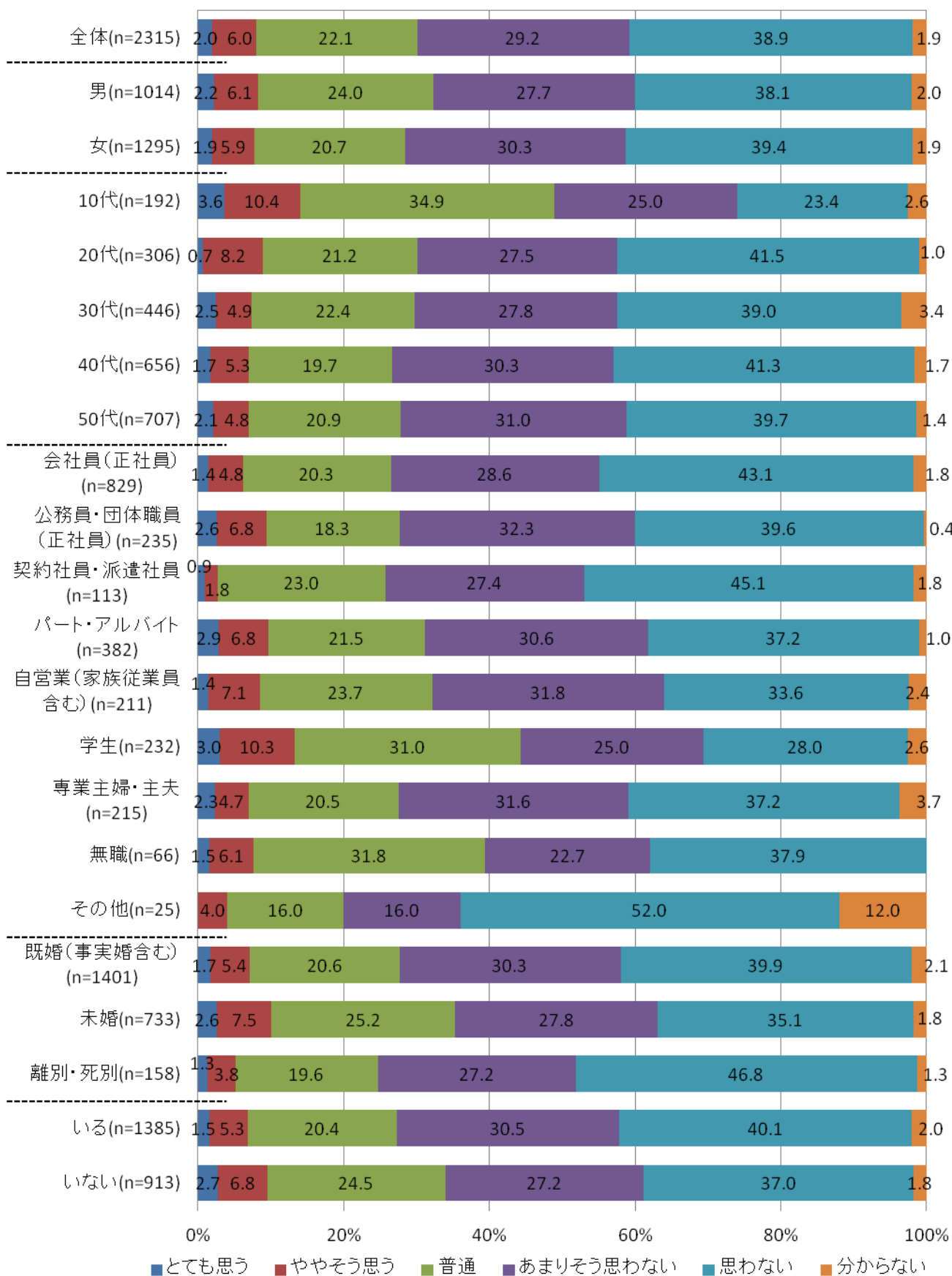
公共交通機関が便利であるかについて、「思わない」が38.9%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が29.2%、「普通」が22.1%となっている。『そう思わない』の割合が68.1%となっている一方、『そう思う』の割合（8.0%）は1割未満となっており、差が開いている。

年代別でみると、10代以外のすべての年代で『そう思わない』の割合が7割前後、そのうち「思わない」が4割前後を占めている。一方、10代は『そう思わない』の割合が48.4%、そのうち「思わない」が23.4%となっており、ほかの年代に比べていずれも15ポイント以上低くなっている。

職業別でみると、学生は『そう思わない』の割合が5割台にとどまっており、ほかの職業に比べて低くなっている。

婚姻別でみると、離別・死別は『そう思わない』の割合が74.0%となっており、未婚（62.9%）より10ポイント以上高くなっている。

Ⅲ-22-2.伊勢市は住みやすいと感じる項目：公共交通機関が便利である



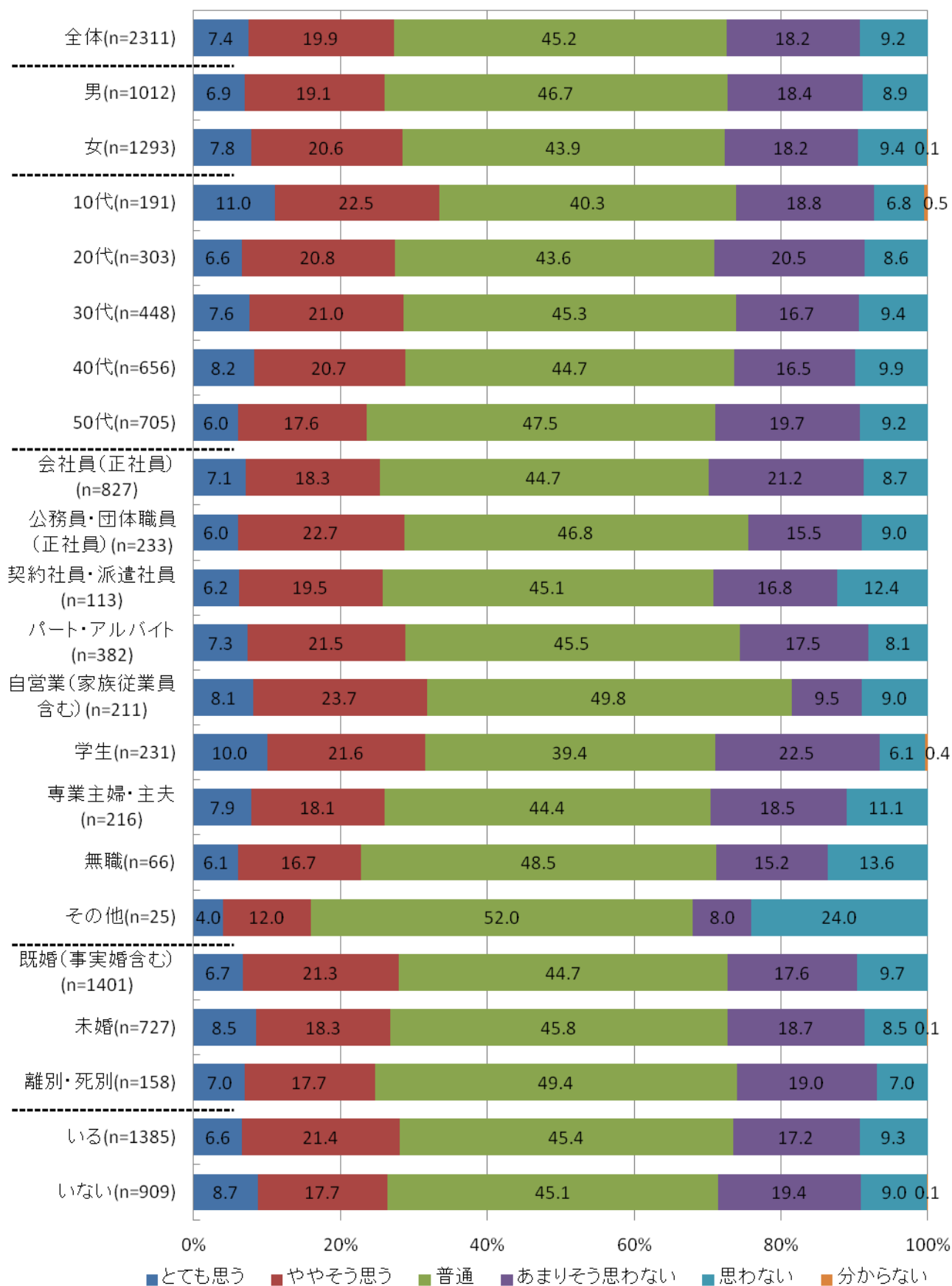
③買い物など日常生活が便利である

買い物など日常生活が便利であるかについて、「普通」が45.2%と最も高く、次いで「やや思う」が19.9%、「あまりそう思わない」が18.2%となっている。『そう思わない』の割合が27.4%、『そう思う』の割合が27.3%となっており、ほぼ同率となっている。

年代別でみると、10代は『そう思う』の割合が33.5%となっており、50代より9.9ポイント高くなっている。

職業別でみると、自営業（家族従業員含む）は『そう思わない』の割合が18.5%となっており、ほかの職業に比べてやや低くなっている。

Ⅲ-22-3.伊勢市は住みやすいと感じる項目：買い物など日常生活が便利である



④医療環境が充実している

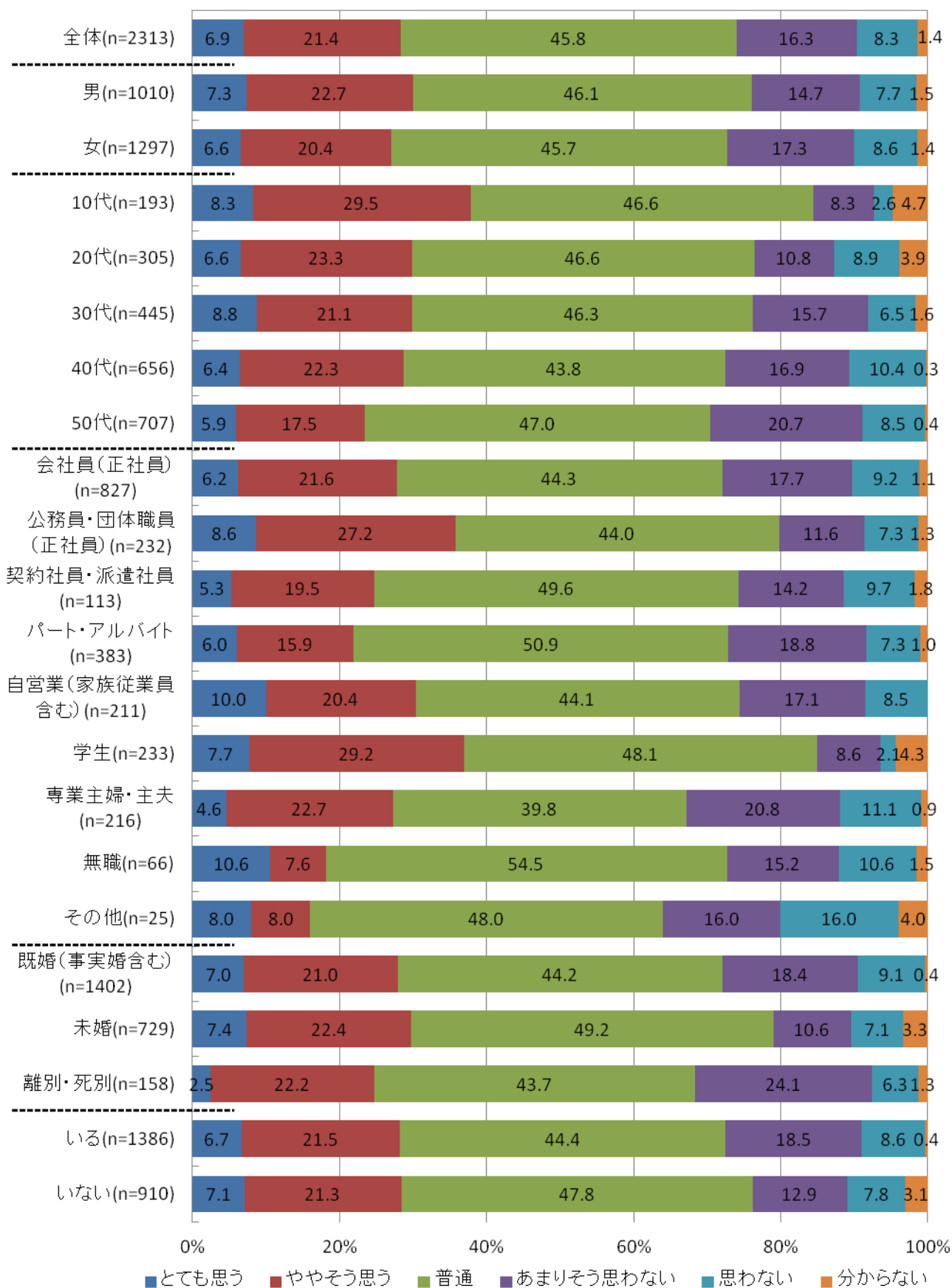
医療環境が充実しているかについて、「普通」が45.8%と最も高く、次いで「ややそう思う」が21.4%、「あまりそう思わない」が16.3%となっている。『そう思う』の割合が28.3%となっており、『そう思わない』の割合（24.6%）よりやや高くなっている。

年代別でみると、年代が高くなるほど『そう思う』の割合が減少し、『そう思わない』の割合が増加する傾向がみられる。

職業別でみると、公務員・団体職員（正社員）、学生、自営業（家族従業員含む）は『そう思う』の割合が3割を超えている一方、無職は18.2%と2割未満にとどまっている。また、専業主婦・主夫は『そう思わない』の割合が、職業のなかで唯一3割超となっている。

婚姻状況別でみると、離別・死別は『そう思わない』の割合が30.4%となっており、未婚より10ポイント以上高くなっている。

Ⅲ-22-4.伊勢市は住みやすいと感じる項目：医療環境が充実している



⑤福祉環境が充実している

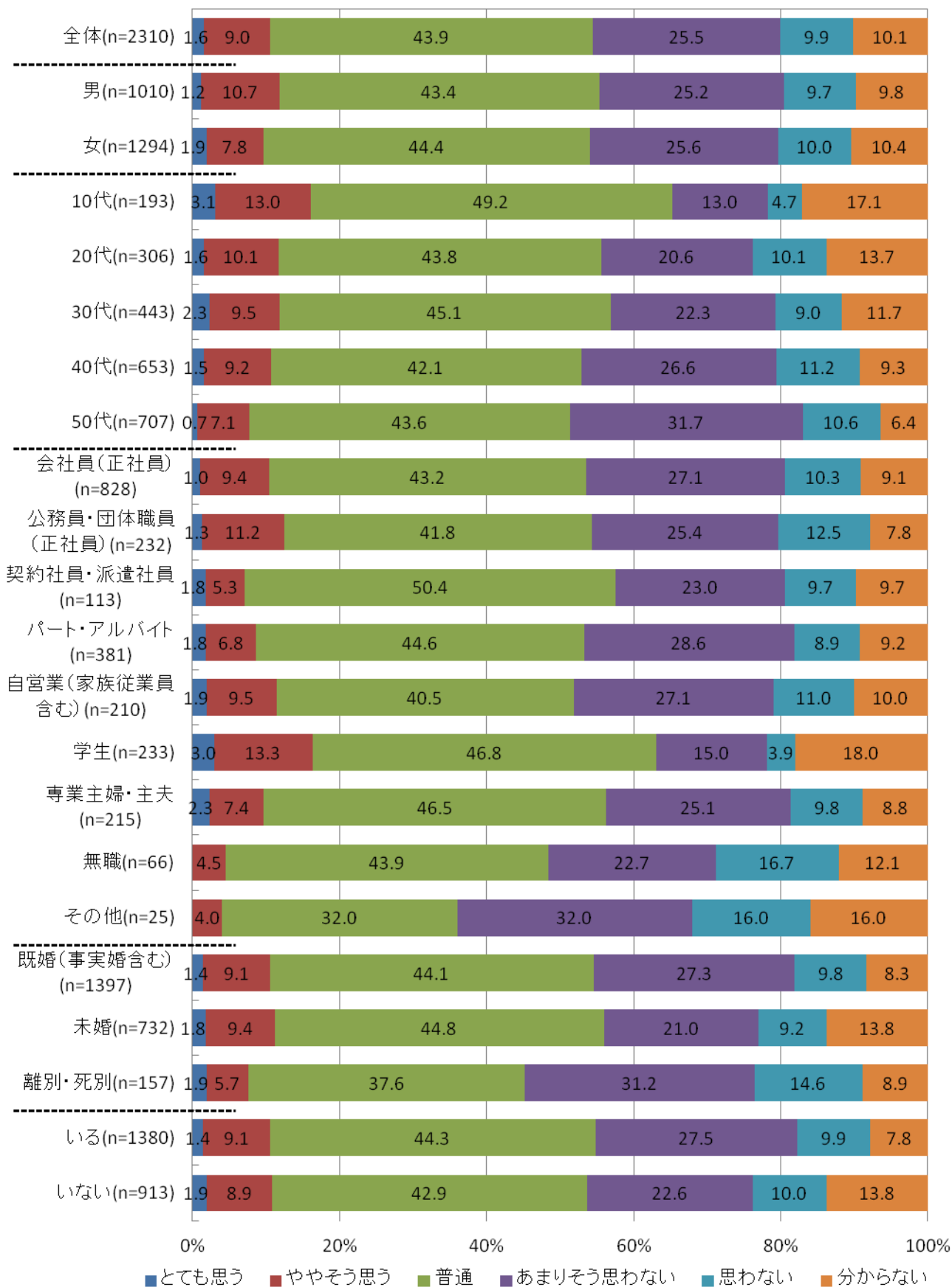
福祉環境が充実しているかについて、「普通」が43.9%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が25.5%、「思わない」が9.9%となっている。『そう思わない』の割合が35.4%となっており、『そう思う』の割合（10.6%）より高くなっている。

年代別でみると、年代が上がるほど『そう思う』の割合が減少し、『そう思わない』の割合が増加する傾向がみられる。

職業別でみると、学生は『そう思わない』の割合が18.9%となっており、ほかの職業に比べて10ポイント以上低くなっている。

婚姻状況別でみると、離別・死別は『そう思わない』の割合が45.8%となっており、ほかの婚姻状況に比べて高くなっている。

Ⅲ-22-5.伊勢市は住みやすいと感じる項目：福祉環境が充実している



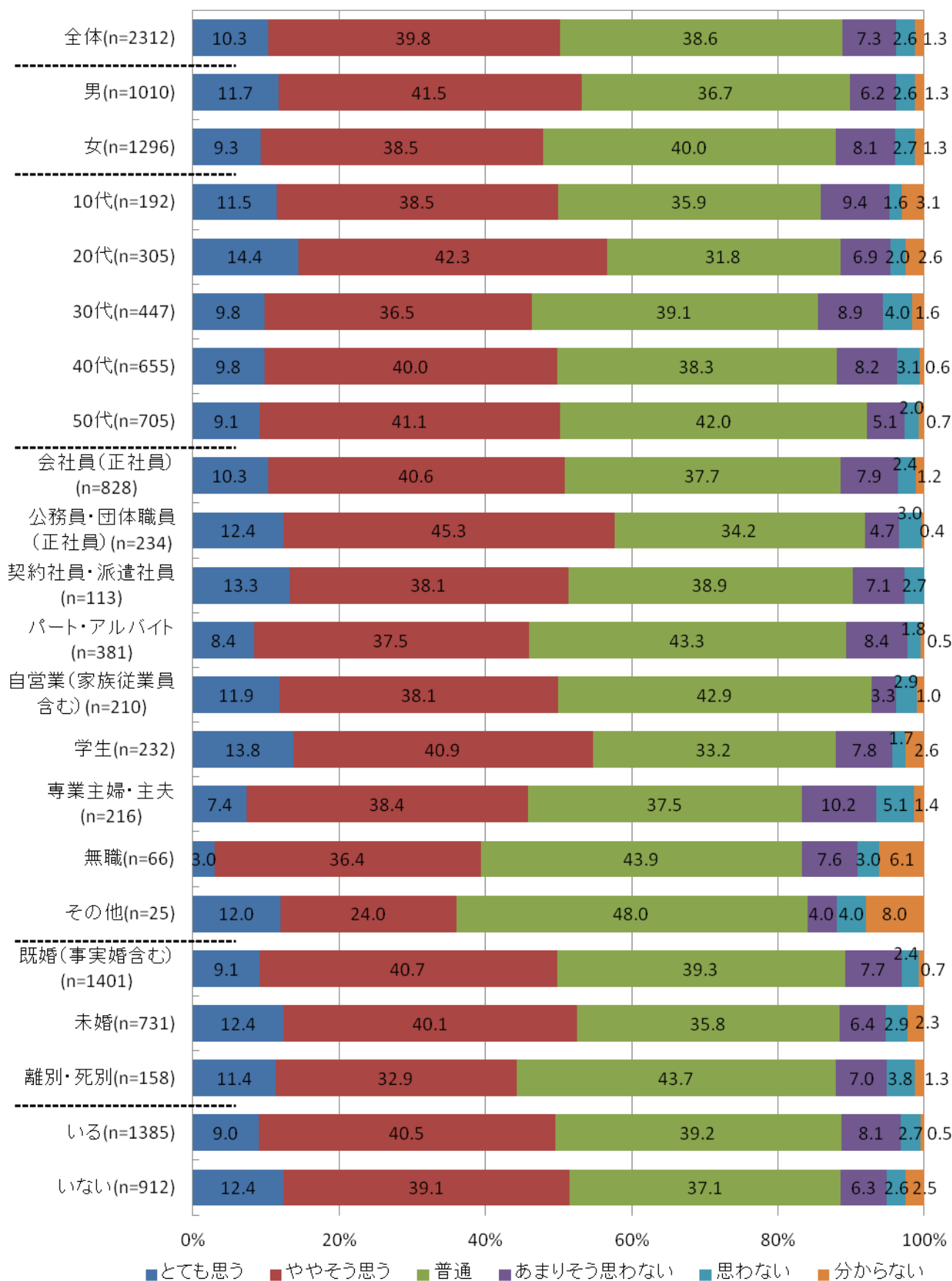
⑥治安が良い、まちが安全である

治安が良い、まちが安全であるかについて、「ややそう思う」が39.8%と最も高く、次いで「普通」が38.6%、「とても思う」が10.3%となっている。『そう思う』の割合が50.1%となっており、『そう思わない』の割合（9.9%）を大きく上回っている。

年代別でみると、いずれの年代も『そう思う』が5割前後となっているが、20代は56.7%となっており、30代に比べて約10ポイント高くなっている。

職業別でみると、無職は『そう思う』の割合が39.4%となっており、ほかの職業に比べてやや低くなっている。

Ⅲ-22-6.伊勢市は住みやすいと感じる項目：治安が良い、まちが安全である



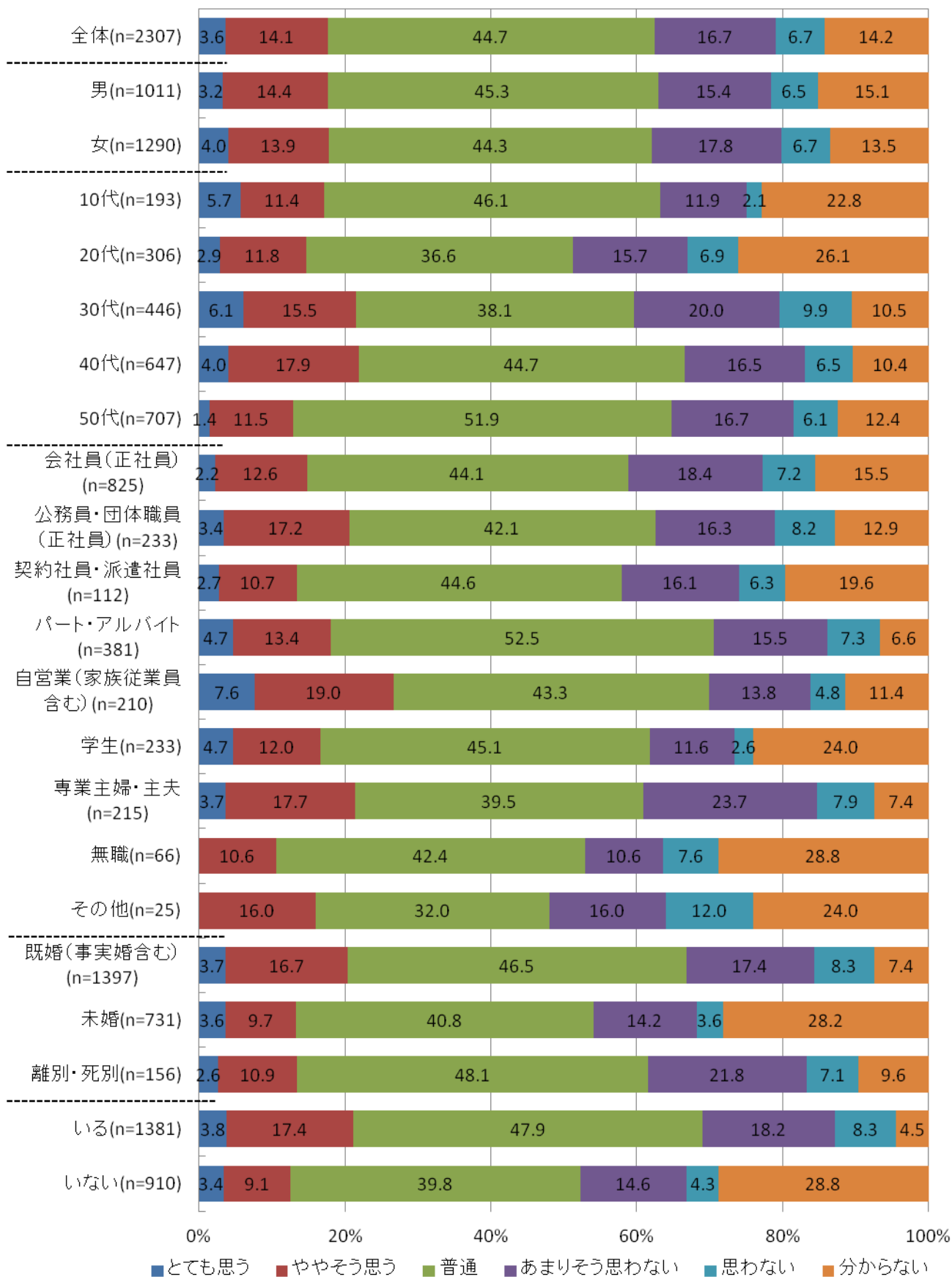
⑦就学前（幼稚園、保育園世代）の子育て環境が充実している

就学前（幼稚園、保育園世代）の子育て環境が充実しているかについて、「普通」が44.7%と最も高く、次いで「あまり思わない」が16.7%、「ややそう思う」が14.1%となっている。『そう思わない』の割合が23.4%となっており、『そう思う』の割合（17.7%）より高くなっている。

年代別でみると、30代、40代は『そう思う』の割合が2割超となっており、ほかの年代に比べて高くなっているが、30代は『そう思わない』の割合も約3割とやや高くなっている。

職業別でみると、専業主婦・主夫は『そう思わない』の割合が31.6%となっており、職業のなかで唯一3割超となっている。

Ⅲ-22-7.伊勢市は住みやすいと感じる項目：就学前の子育て環境が充実している



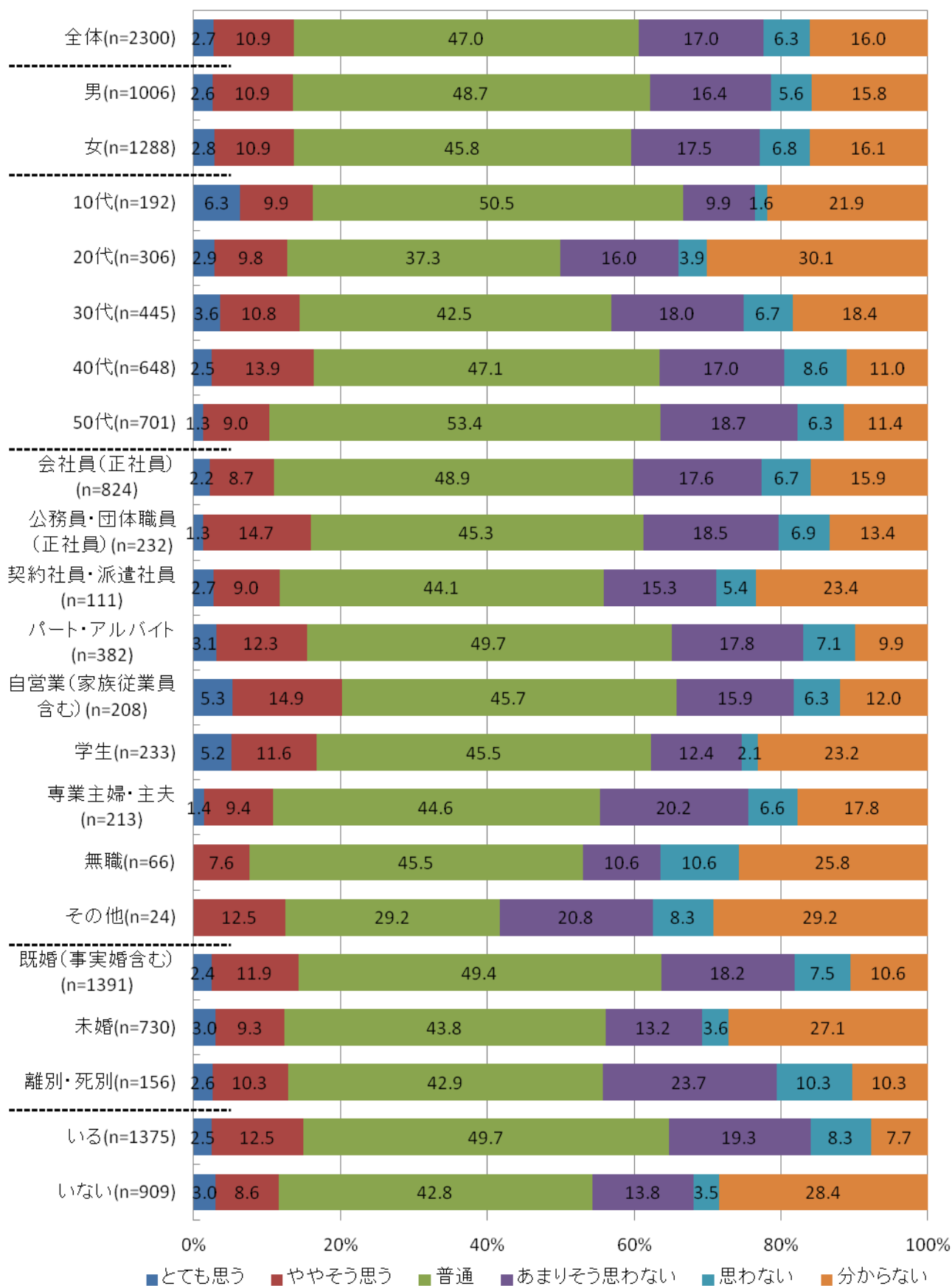
⑧就学後（小学校世代）の子育て環境が充実している

就学後（小学校世代）の子育て環境が充実しているかについて、「普通」が47.0%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が17.0%、「ややそう思う」が10.9%となっている。『そう思わない』の割合が23.3%となっており、『そう思う』の割合（13.6%）より高くなっている。

婚姻状況別で見ると、離別・死別は『そう思わない』の割合が34.0%となっており、既婚（事実婚含む）より8.3ポイント高く、未婚より17.2ポイント高くなっている。

子どもの有無別で見ると、子どもがいる人は『そう思わない』が27.6%となっており、子どもがいない人に比べて10ポイント以上高くなっている。

Ⅲ-22-8.伊勢市は住みやすいと感じる項目：就学後の子育て環境が充実している



⑨子どもの進学（高校）における環境が良い

子どもの進学（高校）における環境が良いかについて、「普通」が46.5%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が19.9%、「ややそう思う」が12.9%となっている。『そう思わない』の割合が27.5%となっており、『そう思う』の割合（15.8%）より高くなっている。

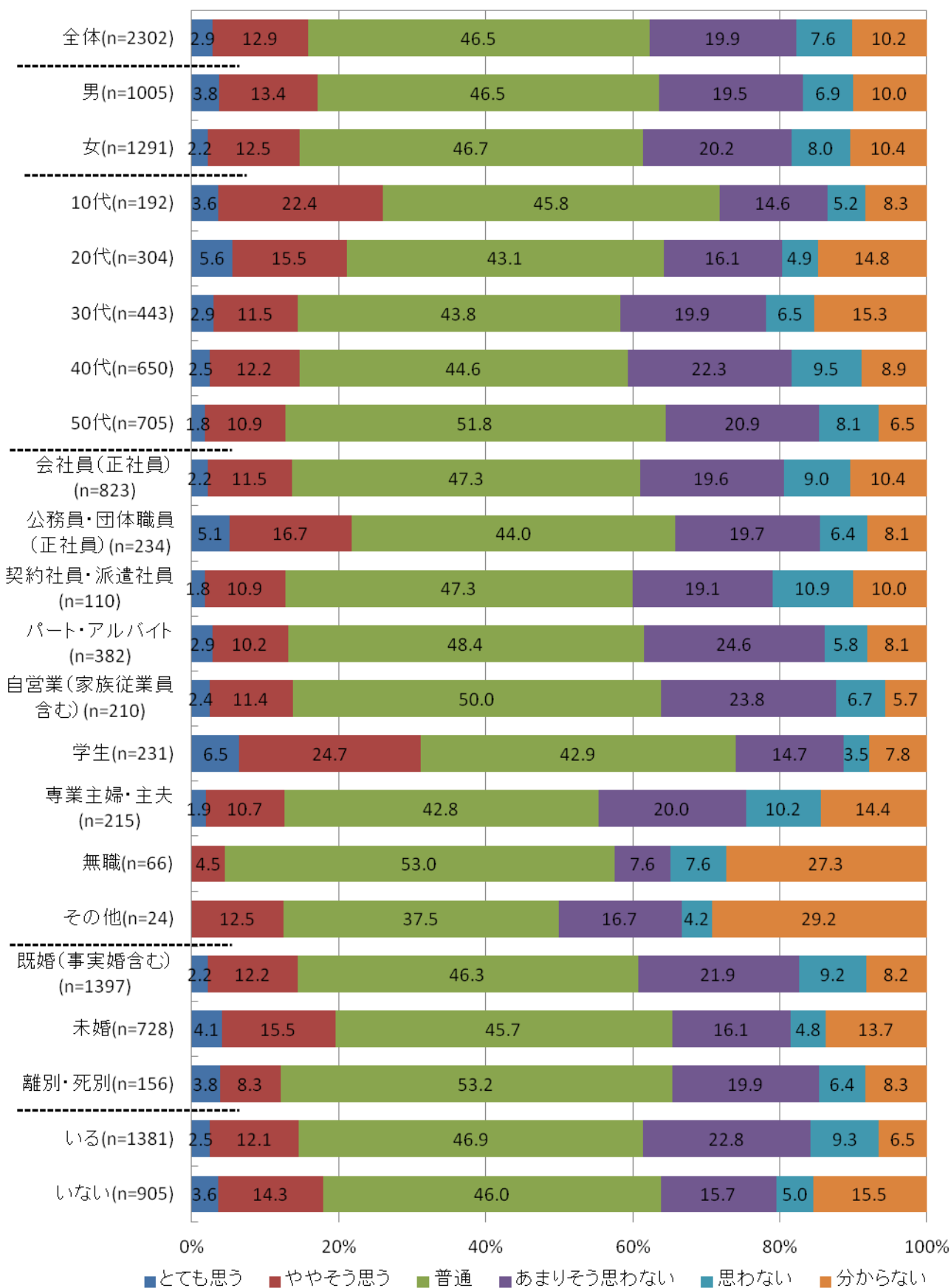
年代別でみると、『そう思う』は10代が26.0%と最も高く、年代が上がるほど『そう思う』の割合が減少し、『そう思わない』の割合が増加する傾向がみられる。

職業別でみると、学生は『そう思う』の割合が31.2%となっており、ほかの職業に比べて高くなっている。

婚姻別でみると、既婚は『そう思わない』の割合が31.1%となっており、未婚に比べて約10ポイント高くなっている。

子どもの有無別でみると、子どもがいる人は、『そう思わない』の割合が32.1%となっており、子どもがいない人に比べると10ポイント以上高くなっている。

Ⅲ-22-9.伊勢市は住みやすいと感じる項目：子どもの進学(高校)における環境が良い



⑩子どもの進学（大学）における環境が良い

子どもの進学（大学）における環境が良いかについて、「思わない」が36.5%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が32.6%、「普通」が17.6%となっている。『そう思わない』の割合が69.1%となっており、『そう思う』の割合（2.5%）を大きく上回っている。

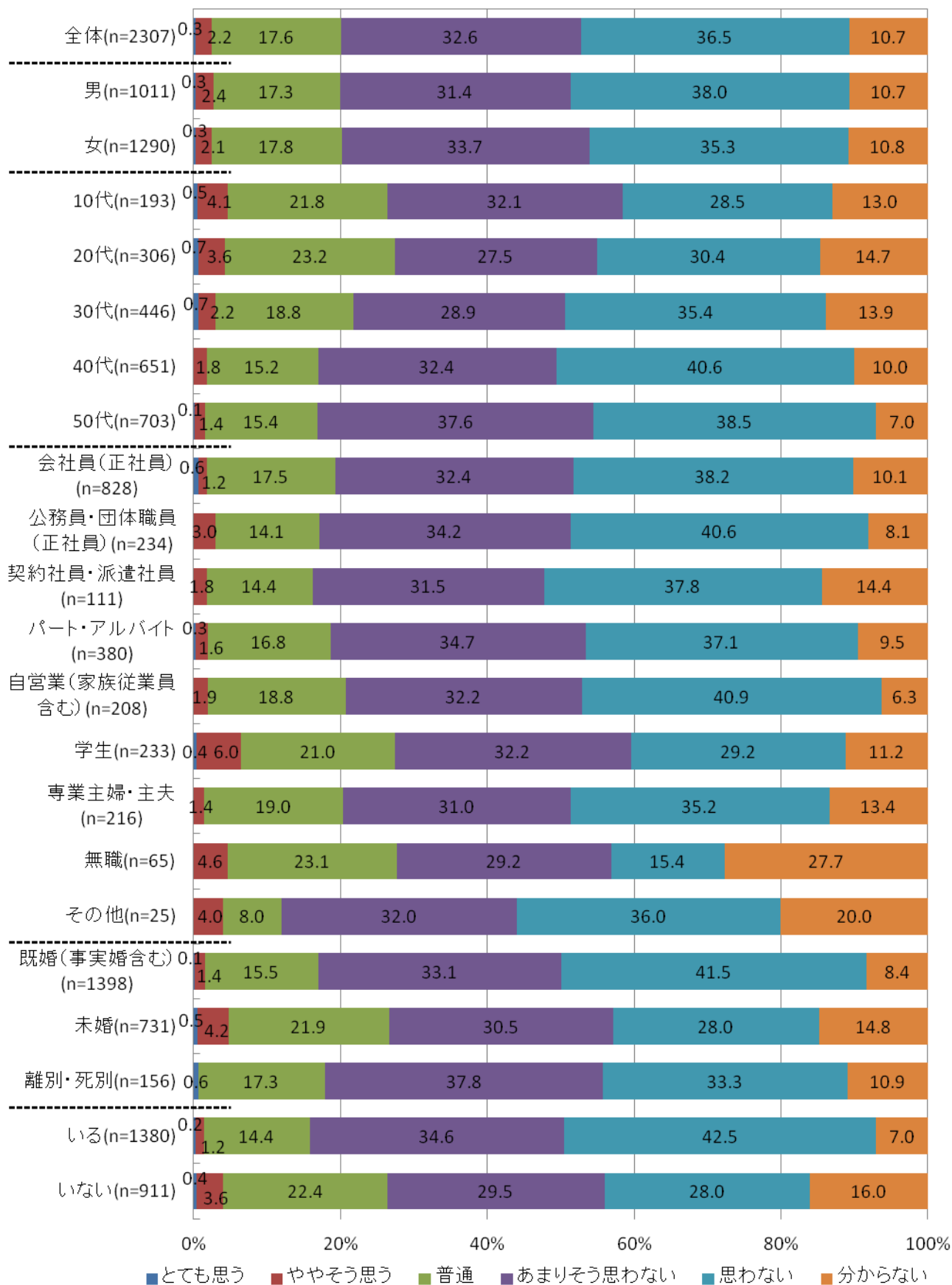
年代別でみると、40代以上は『そう思わない』の割合が7割を超えており、『そう思う』の割合は1%台にとどまっている。

職業別でみると、会社員（正社員）、公務員・団体職員（正社員）は『そう思わない』の割合が7割超となっている一方で、学生は61.4%とやや低くなっている。

婚姻状況別でみると、既婚は『そう思わない』の割合が74.6%となっており、未婚に比べて16.1ポイント高くなっている。

子どもの有無別でみると、子どもがいる人は『そう思わない』の割合が77.1%となっており、いない人に比べて19.6ポイント高くなっている。特に「思わない」の割合が、子どもがいる人はいない人に比べて14.5ポイント高くなっている。

Ⅲ-22-10.伊勢市は住みやすいと感じる項目：子どもの進学(大学)における環境が良い



⑪働く場が多い

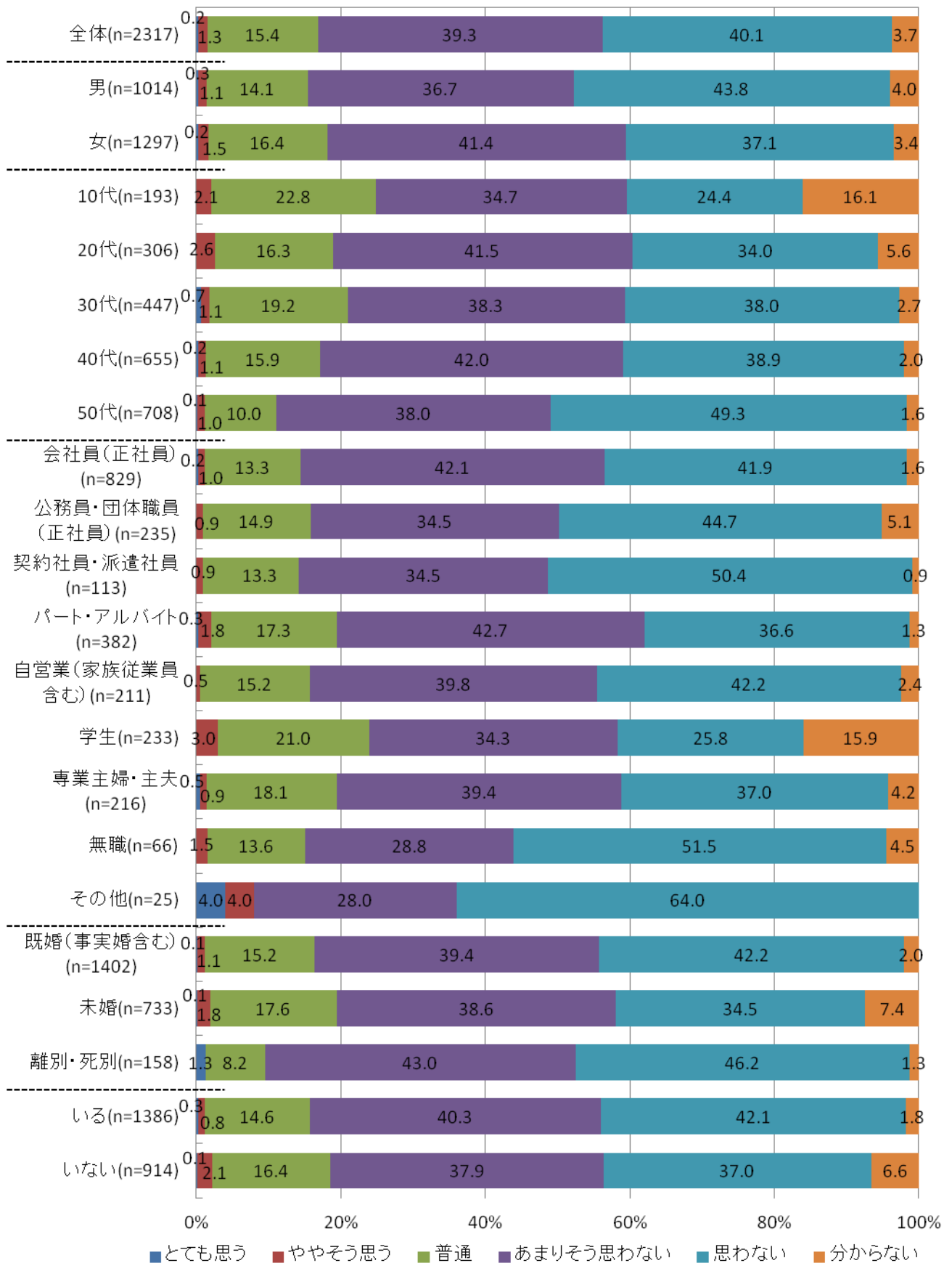
働く場が多いかについて、「思わない」が40.1%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が39.3%、「普通」が15.4%となっている。『そう思わない』の割合が79.4%と約8割に上っており、『そう思う』の割合は1.5%にとどまっている。

年代別でみると、年代が高くなるほど『そう思わない』の割合が高くなっており、40代以上は8割以上となっている。特に50代は『そう思わない』の割合が87.3%に上り、そのうち「思わない」が49.3%と約5割を占めている。

職業別でみると、会社員（正社員）、契約社員・派遣社員、自営業（家族従業員含む）、無職は『そう思わない』の割合が8割超となっており、そのうち契約社員・派遣社員、無職は「思わない」の割合が5割を超えている。

婚姻状況別でみると、離別・死別は『そう思わない』の割合が89.2%と約9割に上っており、未婚より15ポイント以上高くなっている。

Ⅲ-22-11.伊勢市は住みやすいと感じる項目：働く場が多い

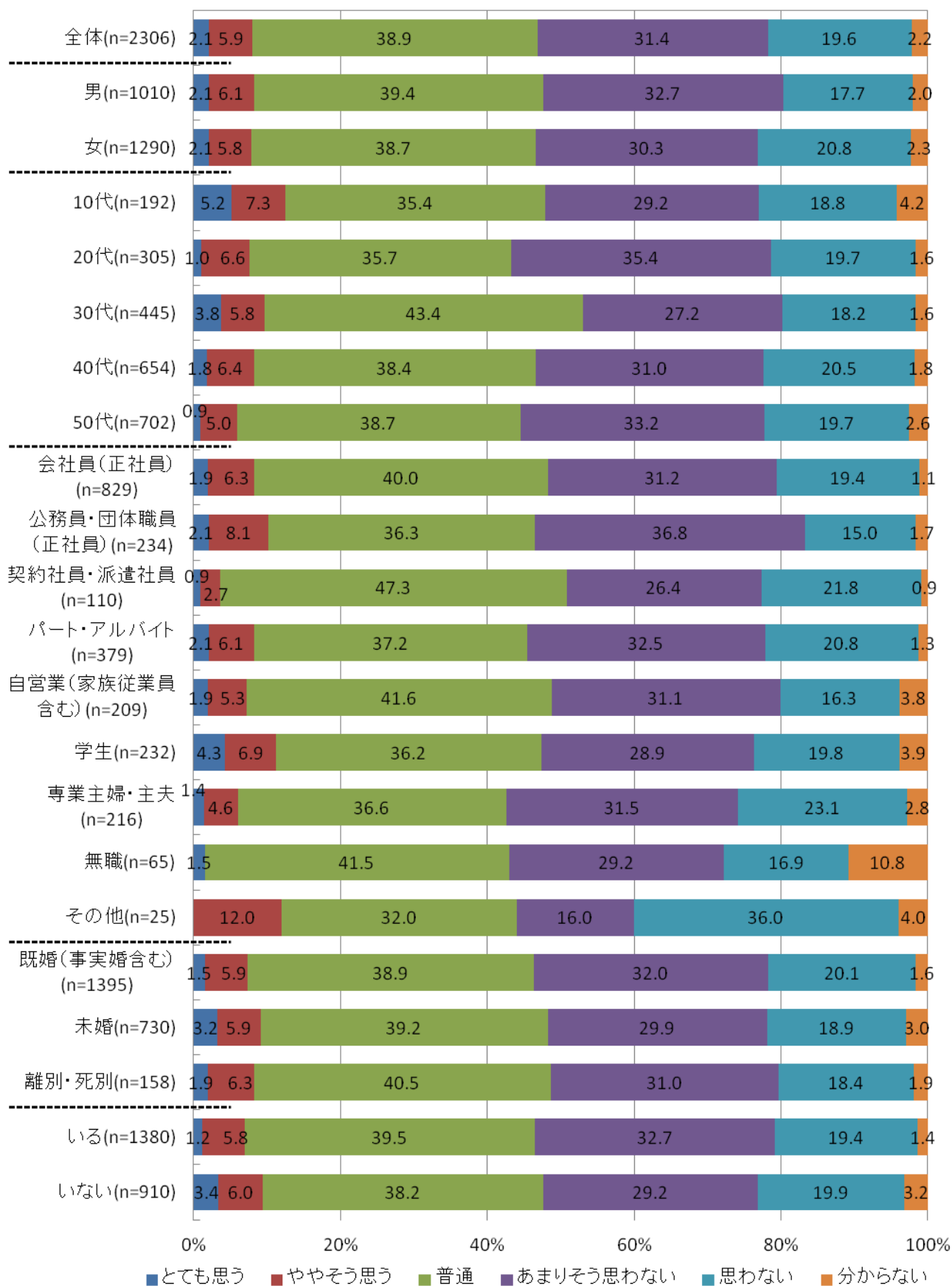


⑫通勤・通学に便利である

通勤・通学に便利であるかについて、「普通」が38.9%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が31.4%、「思わない」が19.6%となっている。『そう思わない』の割合が51.0%となっており、『そう思う』の割合（8.0%）より高くなっている。

属性別による大きな差は特にみられない。

Ⅲ-22-12.伊勢市は住みやすいと感じる項目：通勤・通学に便利である



⑬労働条件のいい仕事に就ける

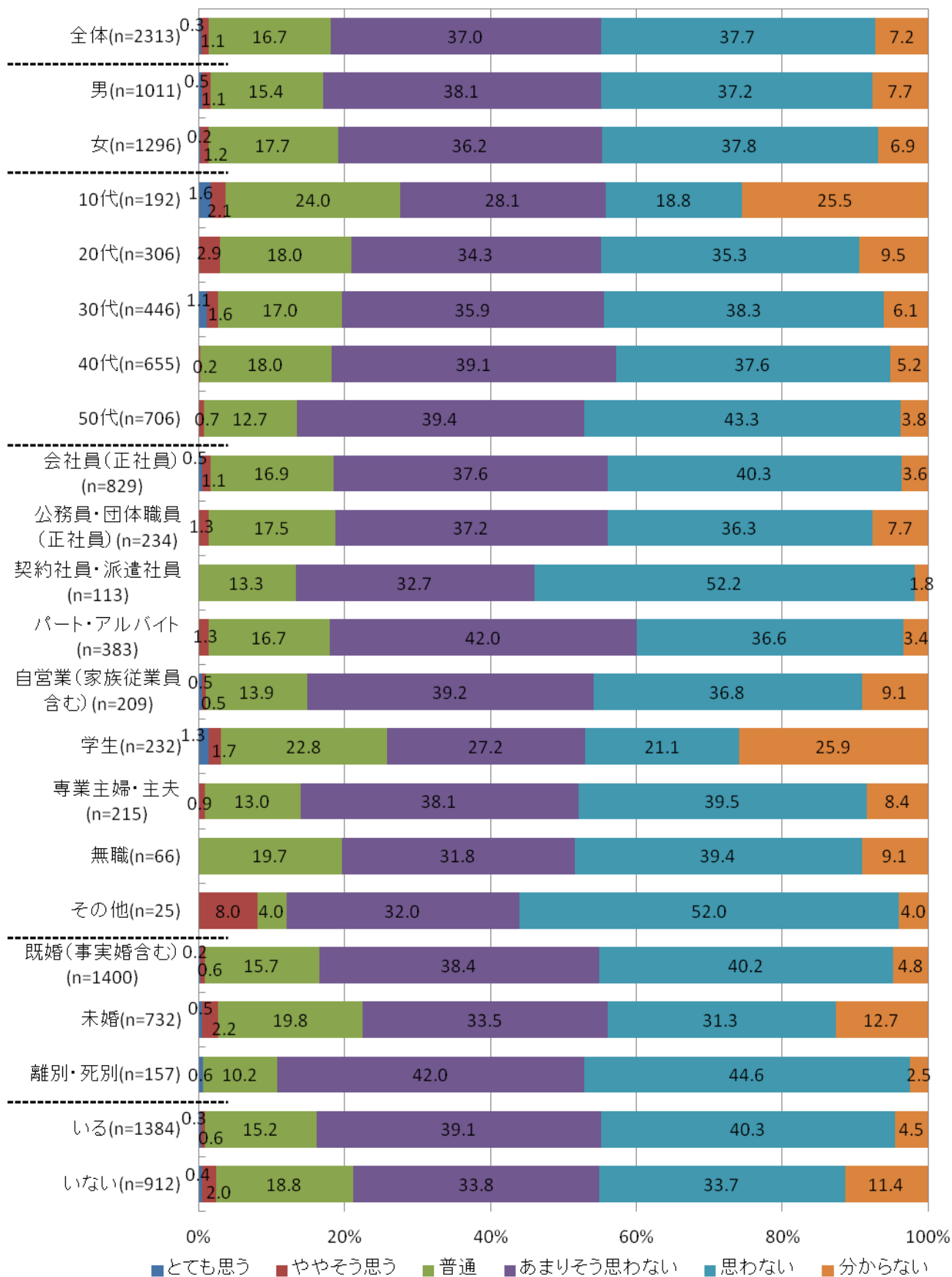
労働条件のいい仕事に就けるかについて、「思わない」が37.7%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が37.0%、「普通」が16.7%となっている。『そう思わない』の割合が74.7%となっている一方、『そう思う』の割合は1.4%にとどまっている。

年代別でみると、年代が上がるほど『そう思わない』の割合が増加し、50代は『そう思わない』の割合が82.7%となっている。

職業別でみると、契約社員・派遣社員は『そう思わない』の割合が84.9%とほかの職業に比べて高くなっており、そのうち、「思わない」が52.2%と5割以上を占めている。

婚姻状況別でみると、離別・死別は『そう思わない』の割合が86.6%となっており、ほかの婚姻状況に比べて高くなっている。

Ⅲ-22-13.伊勢市は住みやすいと感じる項目：労働条件のいい仕事に就ける



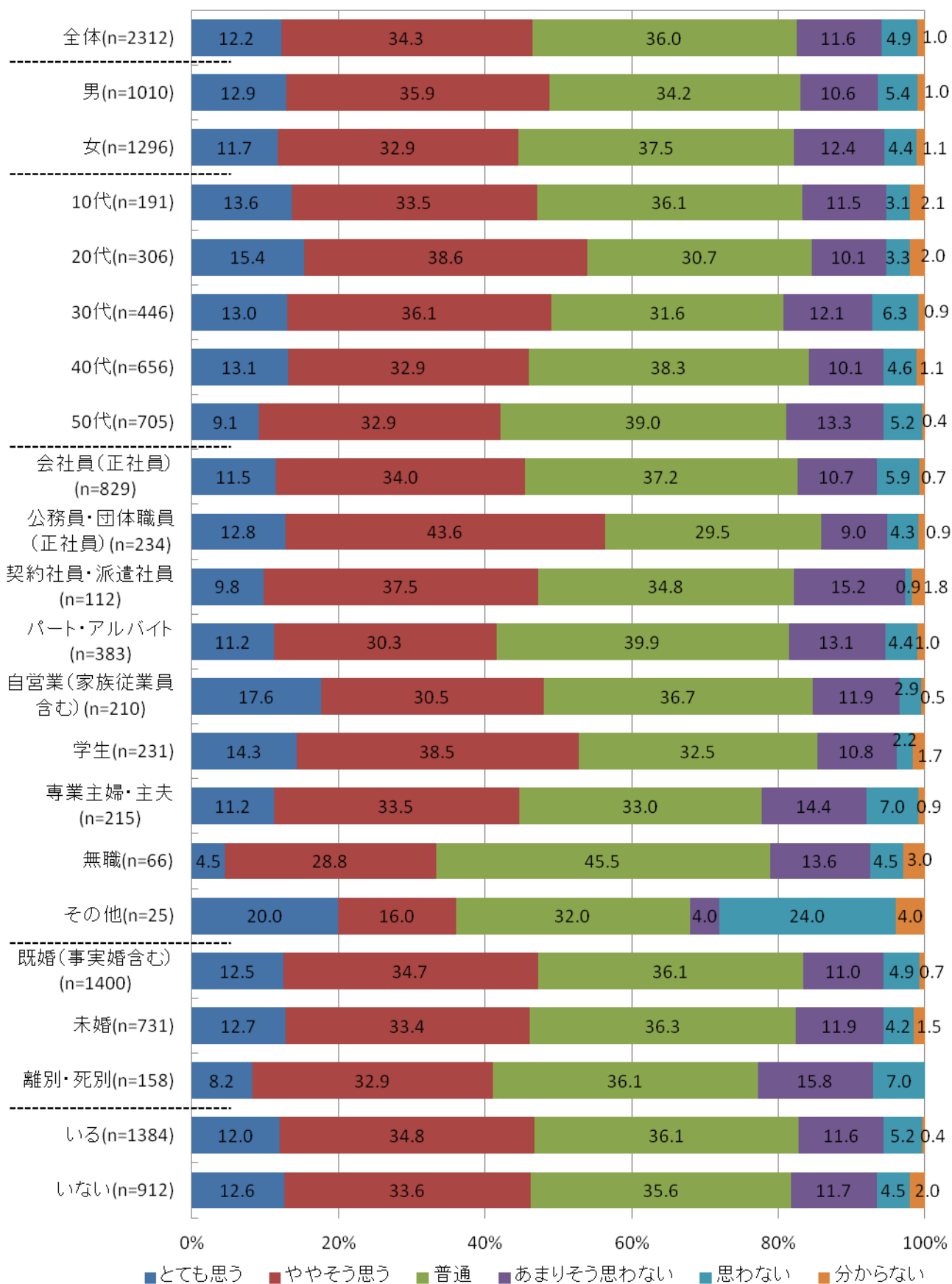
⑭公園や緑など自然環境が良い

公園や緑など自然環境が良いかについて、「普通」が36.0%と最も高く、次いで「やや思う」が34.3%、「とても思う」が12.2%となっている。『そう思う』の割合が46.5%となっており、『そう思わない』の割合（16.5%）より高くなっている。

年代別でみると、20代は『そう思う』の割合が54.0%となっているが、年代が高くなるほど、その割合は低下している。

職業別でみると、公務員・団体職員（正社員）は、『そう思う』の割合が56.4%となっている一方、無職は、33.3%、パート・アルバイト、専業主婦・主夫は4割台前半にとどまっている。

Ⅲ-22-14.伊勢市は住みやすいと感じる項目：公園や緑など自然環境が良い

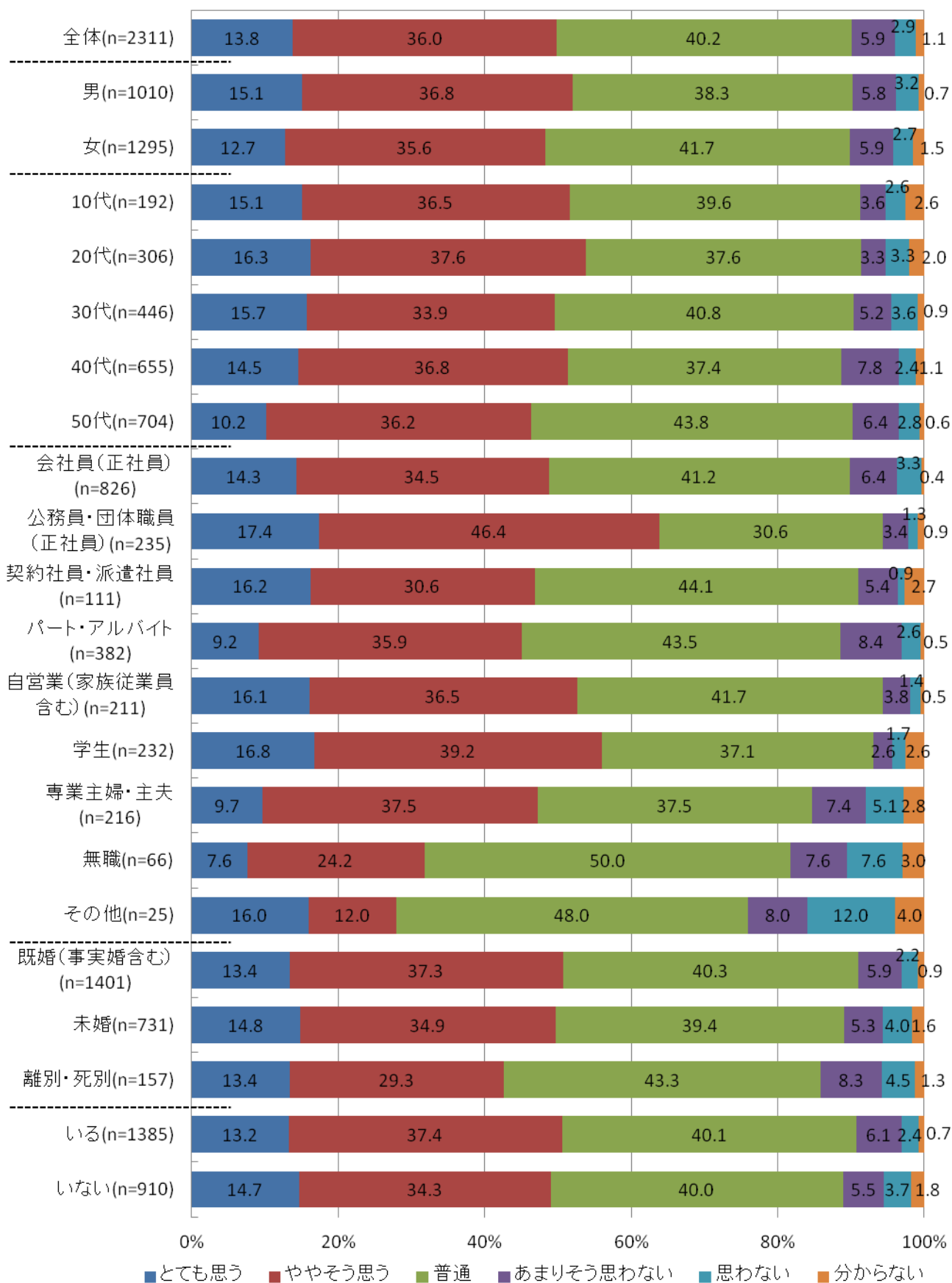


⑮まちのイメージが良い

まちのイメージが良いかについて、「普通」が40.2%と最も高く、次いで「ややそう思う」が36.0%、「とても思う」が13.8%となっている。『そう思う』の割合が49.8%となっており、『そう思わない』の割合（8.8%）より高くなっている。

職業別でみると、公務員・団体職員（正社員）は『そう思う』の割合が63.8%となっており、職業別のなかで唯一6割を超えている。一方、無職は『そう思う』の割合が31.8%となっており、公務員・団体職員（正社員）と比べると30ポイント以上の差となっている。

Ⅲ-22-15.伊勢市は住みやすいと感じる項目：まちのイメージが良い



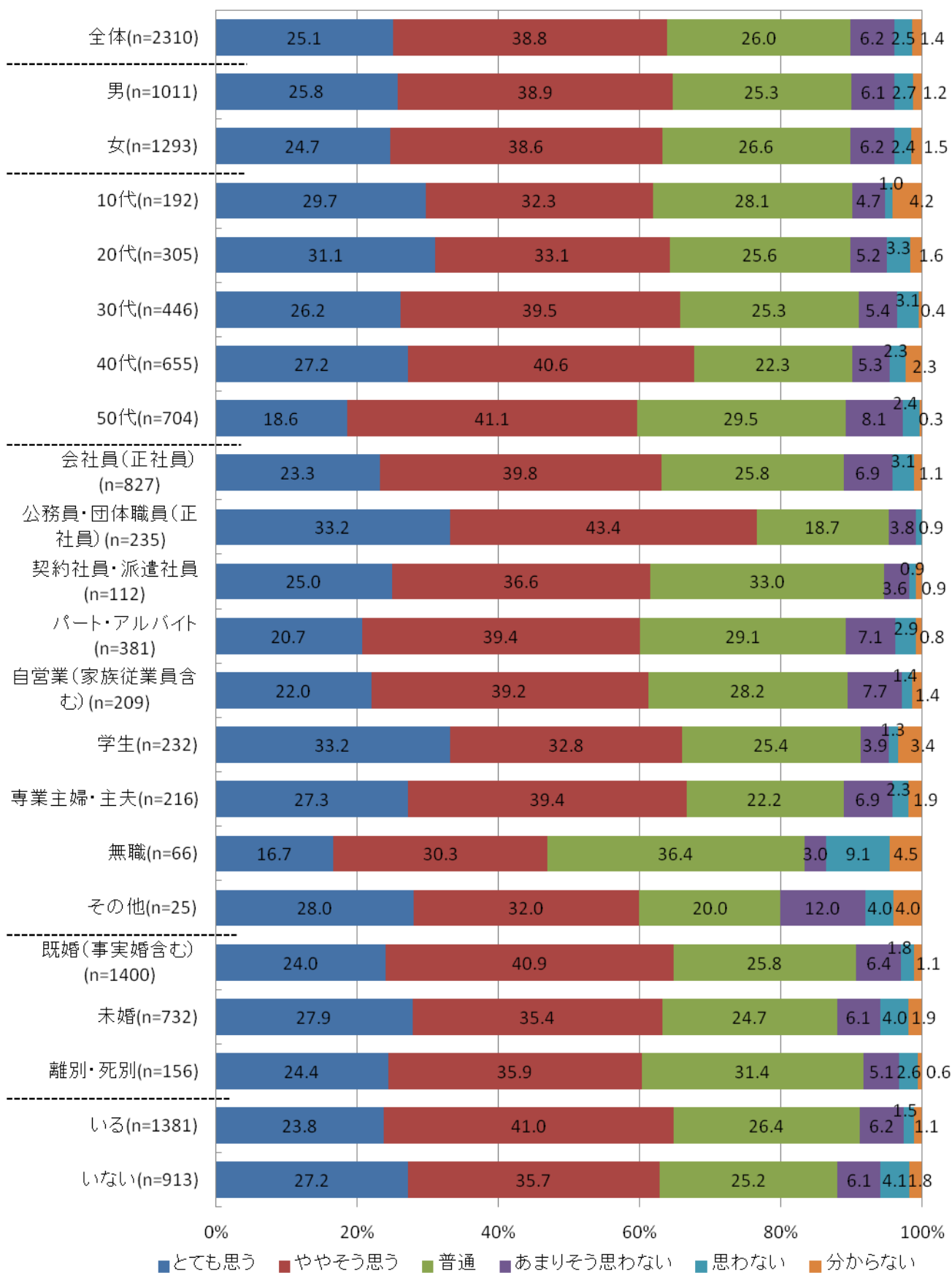
⑯歴史や文化が残り、祭りや伝統行事が盛んである

歴史や文化が残り、祭りや伝統行事が盛んであるかについて、「ややそう思う」が38.8%と最も高く、次いで「普通」が26.0%、「とても思う」が25.1%となっている。『そう思う』の割合が63.9%となっており、『そう思わない』の割合（8.7%）を大きく上回っている。

年代別でみると、40代までは年代が上がるほど『そう思う』の割合が高くなっているが、50代は、年代のなかで『そう思う』の割合が最も低く、そのうち「思う」も2割未満となっている。

職業別でみると、公務員・団体職員（正社員）は『そう思う』の割合が76.6%となっており、専業主婦・主夫を除くほかの職業に比べて10ポイント以上高くなっている。特に、無職は、『そう思う』の割合が47.0%となっており、公務員・団体職員（正社員）より29.6ポイント低くなっている。

Ⅲ-22-16.伊勢市は住みやすいと感じる項目：歴史や文化が残り、祭りや伝統行事が盛んである



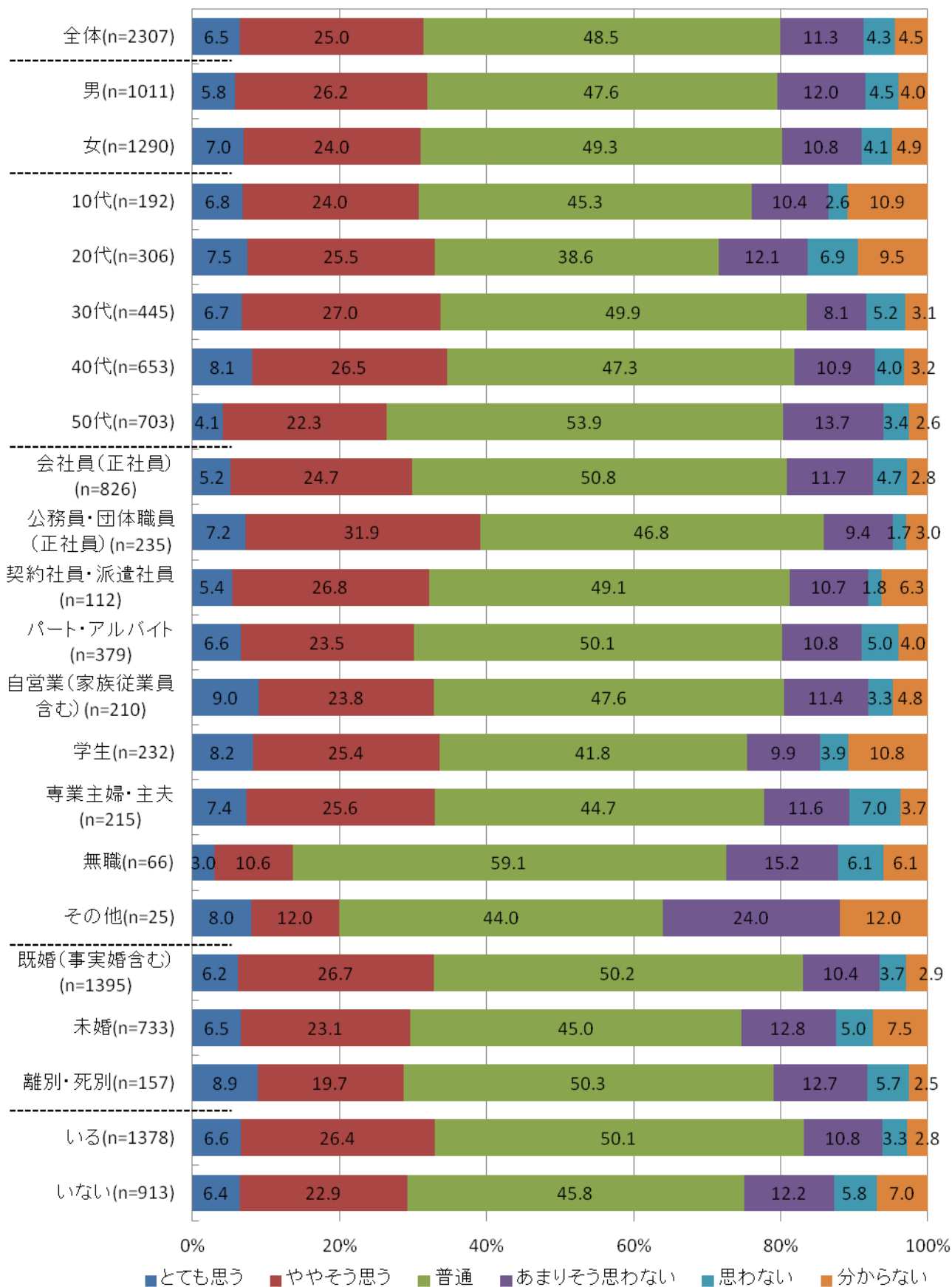
⑰地域コミュニティ・風習・近所づきあいがある

地域コミュニティ・風習・近所づきあいがあるかについて、「普通」が48.5%と最も高く、次いで「ややそう思う」が25.0%、「あまり思わない」が11.3%となっている。『そう思う』の割合が31.5%となっており、『そう思わない』の割合（15.6%）より高くなっている。

年代別でみると、40代までは年代が上がるほど『そう思う』の割合が微増しているが、50代は26.4%となっており、年代のなかで最も低くなっている。

職業別でみると、無職を除き、『そう思う』の割合が3割以上となっている。一方、無職は13.6%となっており、ほかの職業の半分以下となっている。

Ⅲ-22-17.伊勢市は住みやすいと感じる項目:地域のコミュニティ・風習・近所づきあいがある



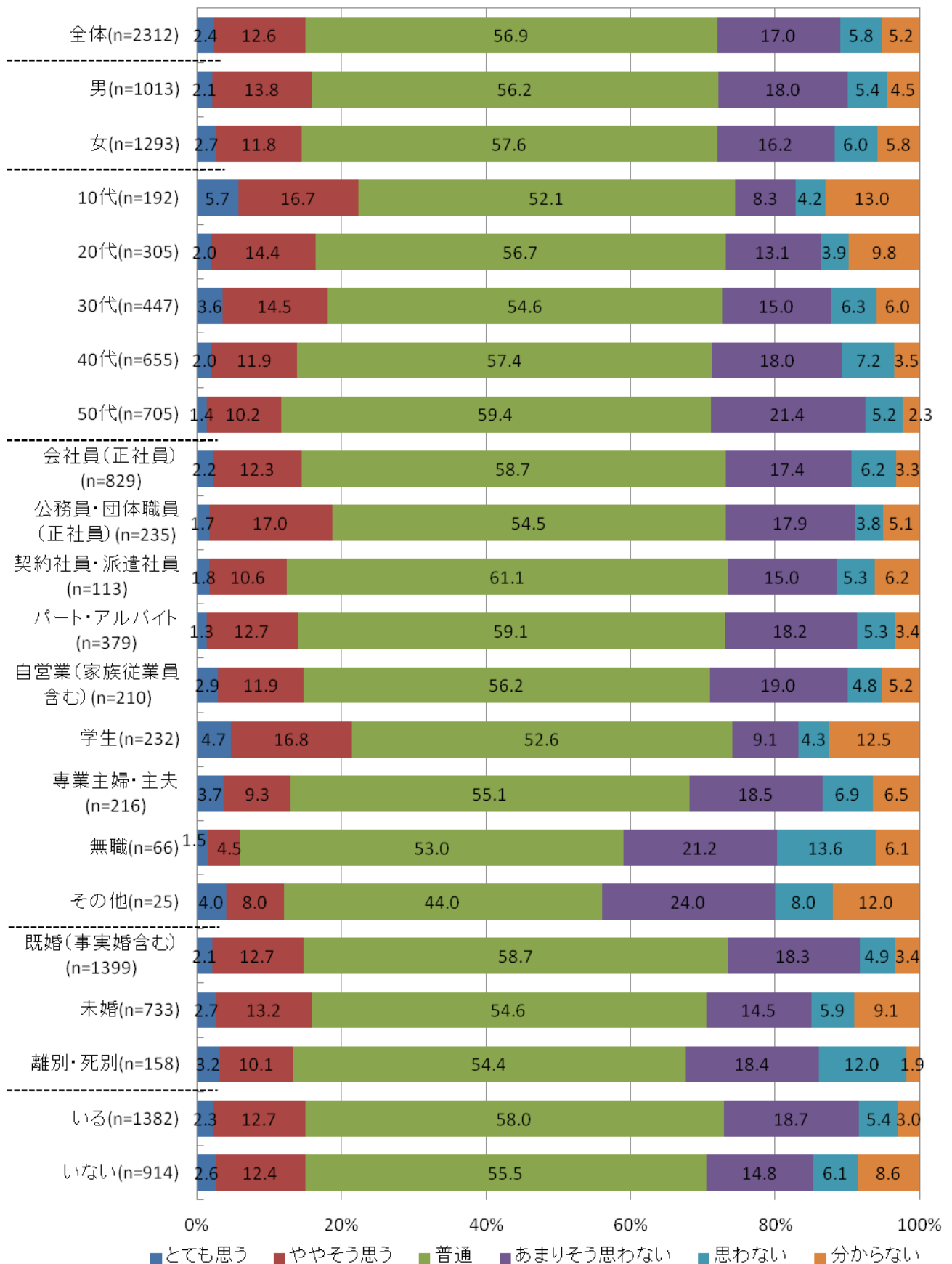
⑩良好な住宅環境が整備されている

良好な住宅環境が整備されているかについて、「普通」が56.9%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が17.0%、「ややそう思う」が12.6%となっている。『そう思わない』の割合が22.8%となっており、『そう思う』の割合（15.0%）より高くなっている。

年代別でみると、年代が上がるほど『そう思わない』の割合が増加し、『そう思う』の割合も低下する傾向がみられる。

職業別でみると、無職は『そう思わない』の割合が34.8%となっており、ほかの職業に比べて10ポイント前後高くなっている。

Ⅲ-22-18.伊勢市は住みやすいと感じる項目：良好な住宅環境が整備されている



問23 伊勢市に住み続けたいと思いますか。（あてはまる番号1つに○） なお、伊勢市に住み続けたくないを選んだ方は、その理由を【 】にご記入ください。

今後も伊勢市に住み続けたいと思うかについて、「伊勢市に住み続けたい」が59.0%と最も高く、次いで「わからない・特に考えていない」が27.5%、「一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい」が7.1%となっている。

年代別にみると、年代が上がるほど「伊勢市に住み続けたい」の割合が高くなっている。

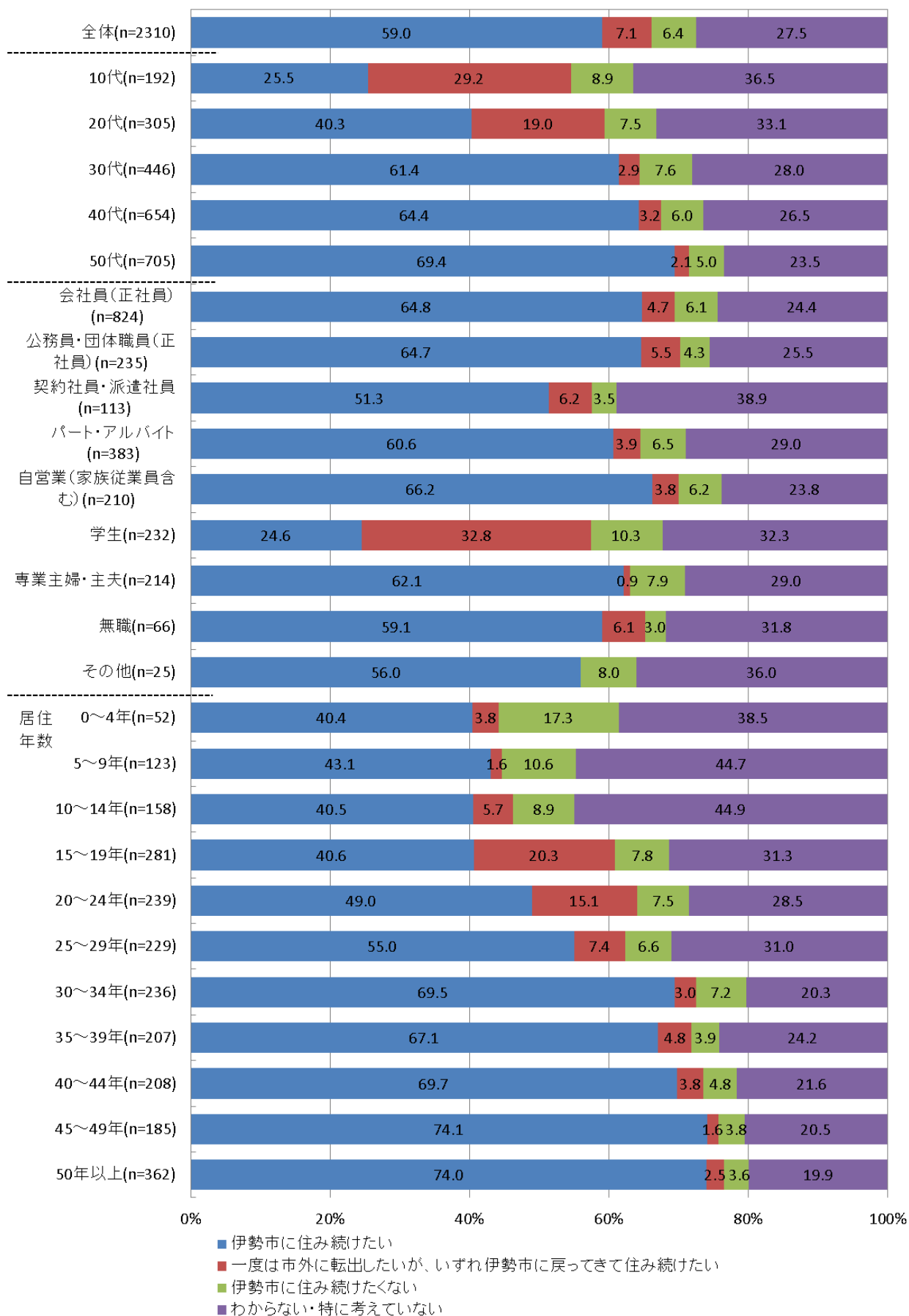
10代は、「わからない・特に考えていない」が36.5%と最も高く、次いで「一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい」が29.2%となっており、「伊勢市に住み続けたい」(25.5%)より高くなっている。また、20代は「伊勢市に住み続けたい」が40.3%と最も高くなっているが、「わからない・特に考えていない」が33.1%、「一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい」が19.0%となっている。

職業別でみると、学生は「伊勢市に住み続けたい」が24.6%にとどまっており、「一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい」が32.8%、「わからない・特に考えていない」が32.3%と高くなっている。また、契約社員・派遣社員は「伊勢市に住み続けたい」が51.3%、と学生に次いで低く、「わからない・特に考えていない」が38.9%と約4割となっている。

居住年数別でみると、居住年数が19年以下では、「伊勢市に住み続けたい」が約4割となっているが、20年以上では居住年数が多くなるほど、「伊勢市に住み続けたい」の割合が高くなる傾向にある。また、居住年数が少ないほど、「伊勢市に住み続けたくない」の割合が増加している。さらに、居住年数が15～19年では「一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい」が20.3%、20～24年では15.1%となっており、ほかの居住年数に比べて高くなっている。

住み続けたくない理由について、「就職口がない」「就きたい職業がない」などの就業関係によるものが19件と最も高く、次いで「津波が心配」、「地震が心配」などの自然災害によるものが17件、「交通の面が不便」、「車がないと移動できない」などの交通の便に関するものが15件となっている。また、「都会や違う環境で生活したい」（12件）、「税金が高い」（10件）、「教育や子育て環境が良くない」（10件）なども多くなっている。

Ⅲ-23. 今後も伊勢市に住み続けたいと思うか



問24 人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについては、873 人の方から、1,233 件のご意見をいただきました。主な意見は下記の通りです。

1. 就業に関すること【322 件】

- ・企業誘致により、就業場所を充実させてほしい。
- ・若年者の雇用拡大に努めてほしい。
- ・働く場所が少ないため、県外の進学先から戻りたくても、戻れない。
- ・給料を上げて、所得を増やすようにしてほしい。

2. 子育て環境に関すること【204 件】

- ・安心して子育てできる環境を整備してほしい。
- ・保育園など子どもを預ける場所を充実させてほしい。
- ・延長保育など、家庭と仕事を両立しやすい環境を整備してほしい。
- ・子どもの医療費の減額、補助など、子育て支援策を充実してほしい。

3. 教育環境に関すること【79 件】

- ・大学や教育機関を充実させることで、地元での就職に結び付くのではないか。
- ・大学進学時の選択肢が少ない。
- ・学校の統廃合について安易に進めないでほしい。

4. 娯楽施設、ショッピングセンター等に関すること【58 件】

- ・若者や子どもが楽しめる娯楽・レジャー施設が少ない。
- ・ショッピングモールや商業施設を整備してほしい。

5. 医療・福祉等に関すること【57 件】

- ・医療、福祉サービスを充実させてほしい。

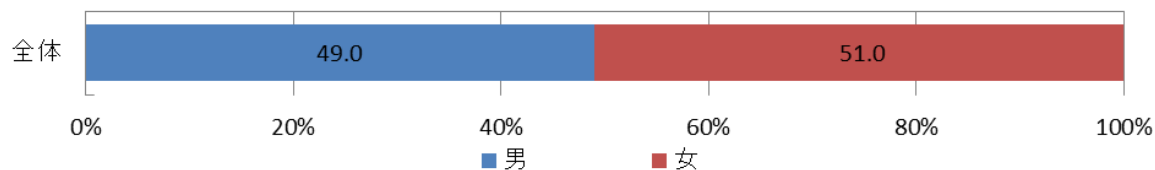
6. 公共交通機関に関すること【52 件】

- ・自動車がないと生活できない。公共交通機関をもっと充実させてほしい。
- ・バスや電車の本数が少なく不便である。

2. 転出者アンケート調査結果

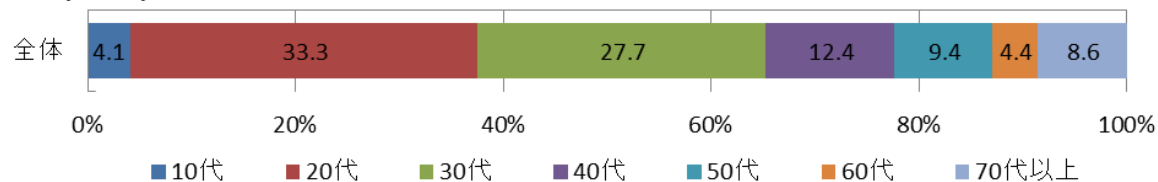
問1 あなたの性別について（あてはまる番号1つに○）

I-1. 性別(n=339)



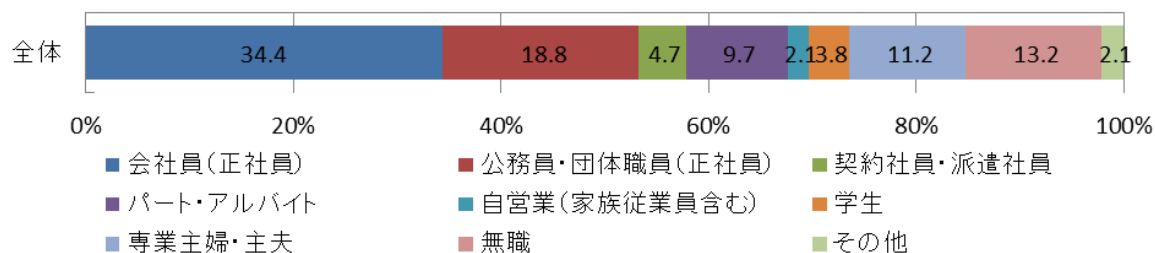
問2 あなたの年代について（あてはまる番号1つに○）

I-2. 年代(n=339)



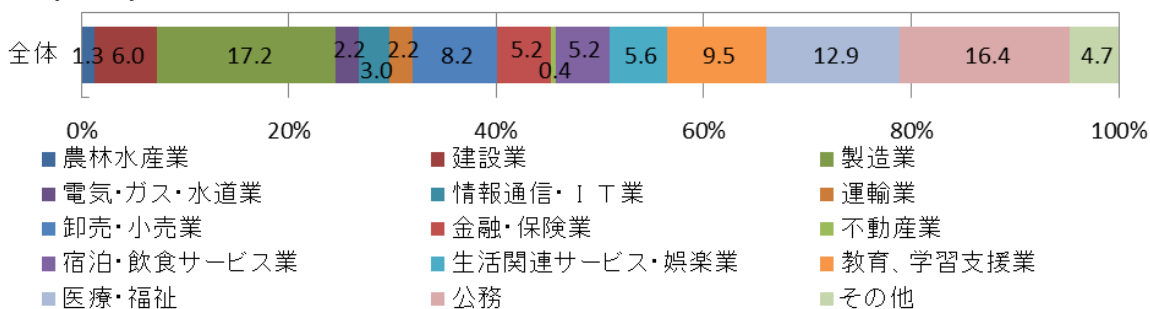
問3 あなたの職業について（あてはまる番号1つに○）

I-3. 職業(n=340)



問4 あなたのお勤めの業種(会社員(正社員)~自営業(家族従業員含む)の方)（主な番号1つに○）

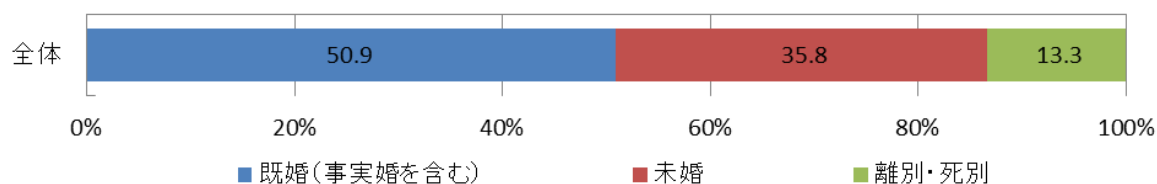
I-4. 業種(n=232)



問5 あなたの婚姻状況について（あてはまる番号1つに○）

婚姻状況について、「既婚」（事実婚を含む）は50.9%と最も高く、次いで「未婚」は35.8%、「離別・死別」は13.3%となっている。

I-5. 婚姻状況(n=338)

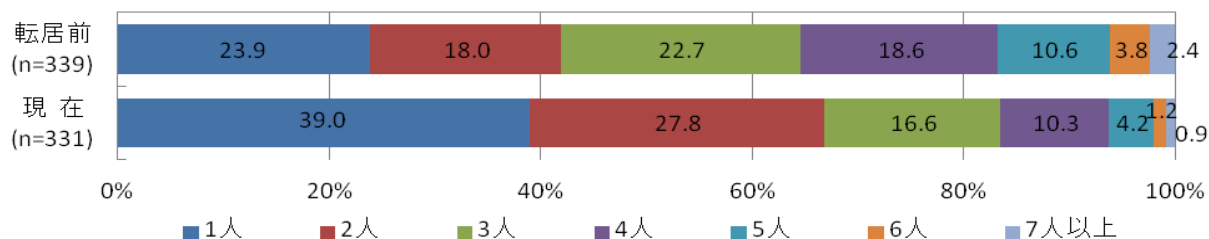


問6 伊勢市にお住まいだったとき（転居前）と現在（転居後）における同居のご家族の人数（あなたを含む人数）についてお答えください。（転居前と転居後、それぞれあてはまる番号1つに○）

同居の家族の人数について、転居前では「1人」が23.9%と最も高く、次いで「3人」が22.7%、「4人」が18.6%となっている。転居後では「1人」が39.0%、「2人」が27.8%、「3人」が16.6%となっている。

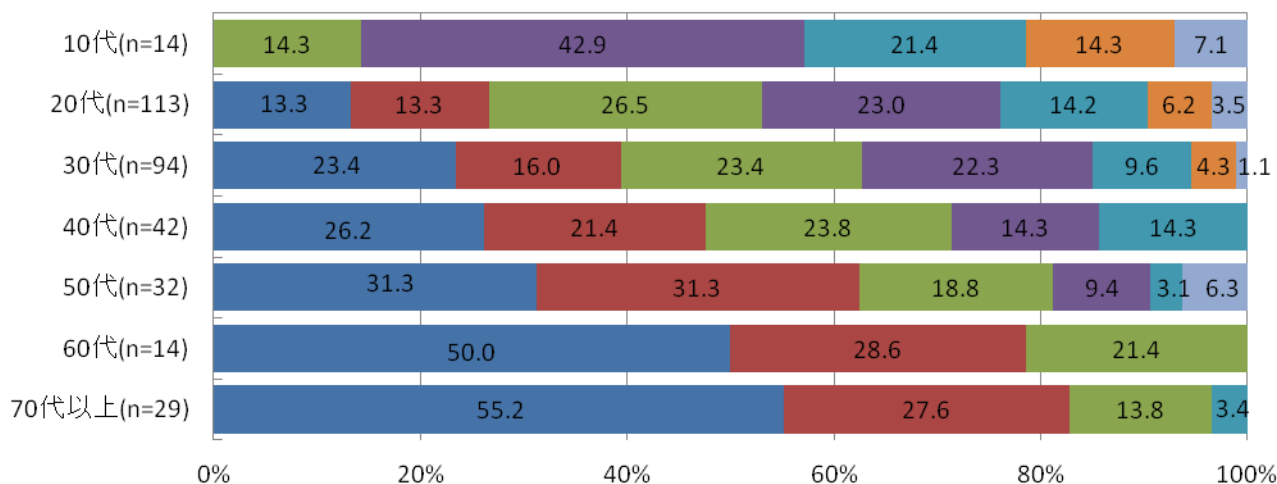
転居後は、転居前に比べ、「1人」、「2人」の割合が高くなり、一方、「3人以上」の割合が概ね低くなっている。

II-6-1.同居家族の人数

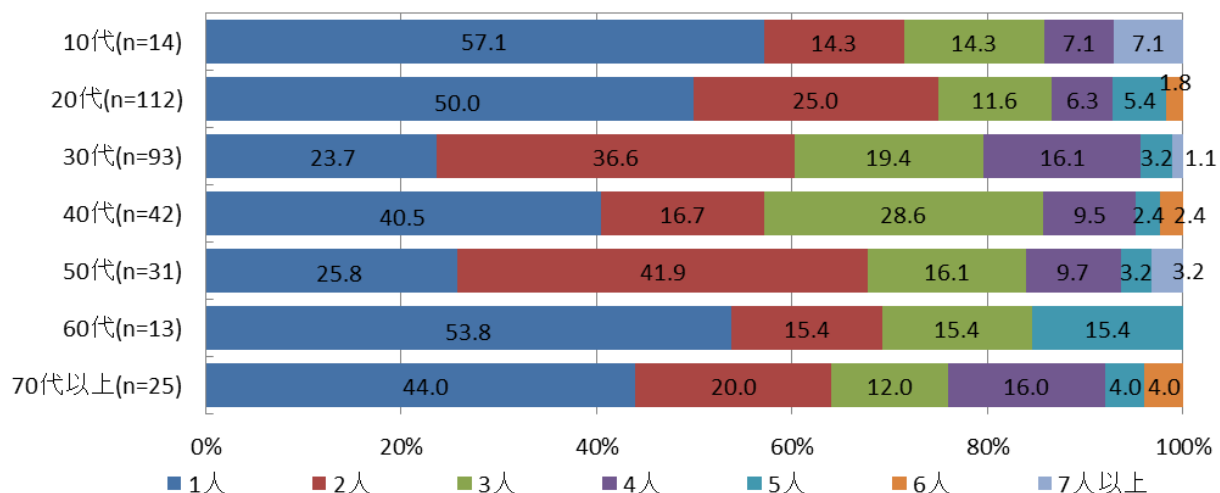


年代別でみると、10代、20代は、転居後に3人以上の割合が低下し、「1人」の割合が5割以上と高くなっている。また、20代、30代、50代では、転居後に「2人」の割合が転居前から10ポイント以上高くなっている。

II-6-1.同居家族の人数(転居前)・年代別



II-6-2.同居家族の人数(現在)・年代別

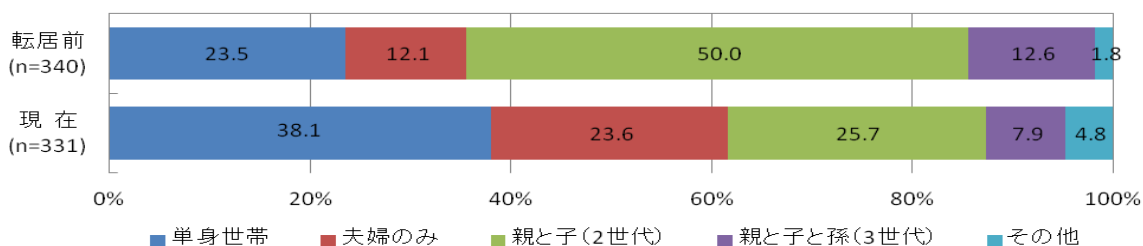


問7 伊勢市にお住まいだったとき（転居前）と現在（転居後）における同居の家族構成についてお答えください。（転居前と転居後、それぞれあてはまる番号1つに○）

家族構成について、転居前では「親と子（2世代）」が50.0%と半数を占め、次いで「単身世帯」が23.5%、「親と子と孫（3世代）」が12.6%となっている。転居後では「単身世帯」が38.1%と最も高く、次いで「親と子（2世代）」が25.7%、「夫婦のみ」が23.6%となっている。

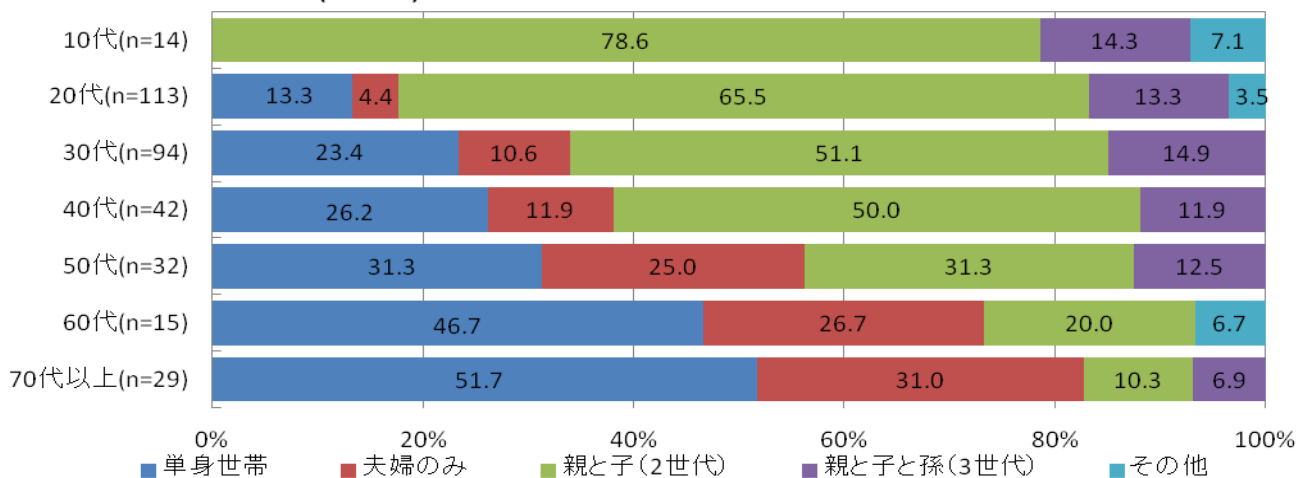
転居後は転居前に比べ、「単身世帯」「夫婦のみ」の割合が高く、「親と子（2世代）」「親と子と孫（3世代）」の割合が低くなっており、問6の同居の家族人数と同様の傾向がみられる。

II-7-1.同居の家族構成

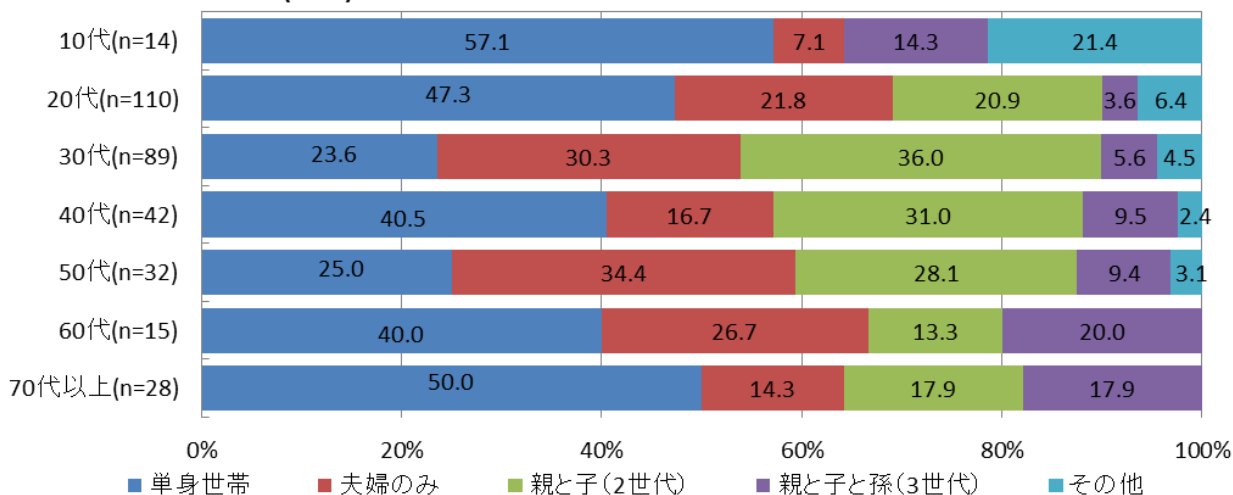


年代別でみると、10代、20代では、転居後に「親と子（2世代）」の割合が低下し、「単身世帯」の割合が高くなっている。また、40代も転居後に「単身世帯」の割合が40.5%と高くなっているほか、30代は「夫婦のみ」の割合が増加している。

II-7-1.同居の家族構成(転居前)・年代別



II-7-2.同居の家族構成(現在)・年代別

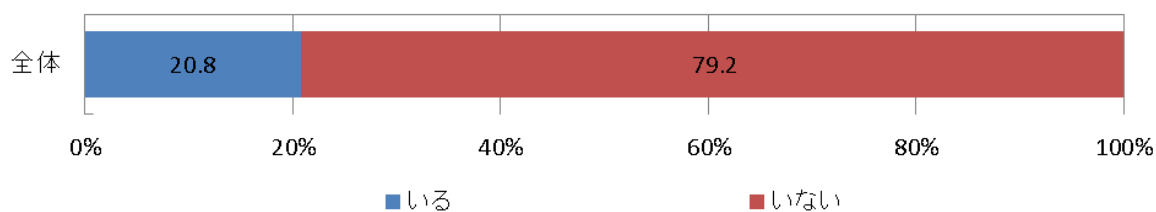


問8 現在同居している高校生以下のお子さんはいらっしゃいますか。（あてはまる番号1つに○）
 なお、「いる」と答えた方は、（ ）内のあてはまるものに○をしてください。（あてはまる番号すべてに○）

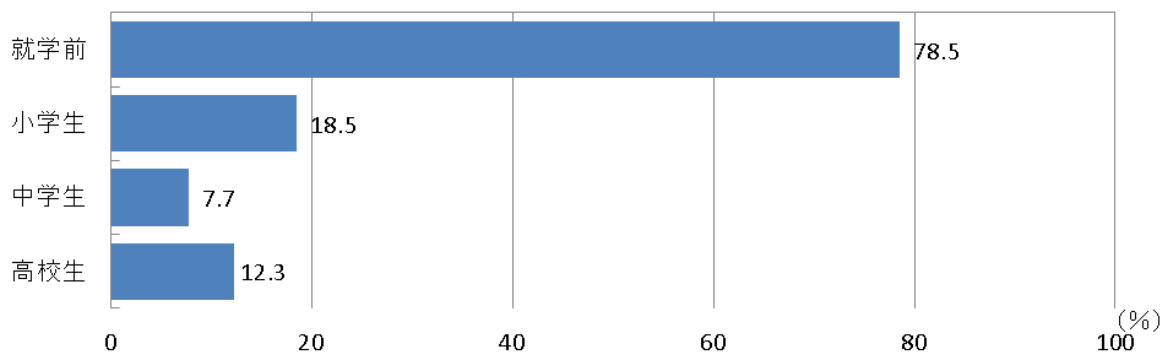
現在同居している高校生以下の子どもがいる人は20.8%となっている。

そのうち、子どもの就学区分別では、「就学前」が78.5%と最も高く、次いで「小学生」が18.5%、「高校生」（12.3%）となっている。

II-8. 現在同居している高校生以下の子ども(n=327)



II-8. 現在同居している高校生以下の子どもの内訳(n=65)

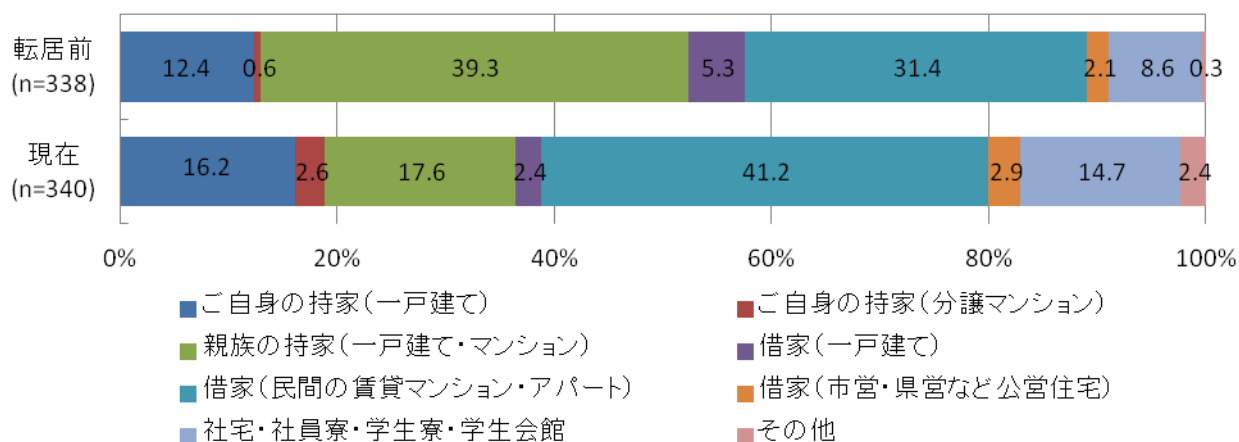


問9 伊勢市にお住まいだったとき（転居前）と現在（転居後）における住居の種類をお答えください。（転居前と転居後、それぞれあてはまる番号1つに○）

住居の種類について、転居前では「親族の持家（一戸建て・マンション）」が39.3%と最も高く、次いで「借家（民間の賃貸マンション・アパート）」が31.4%、「ご自身の持家（一戸建て）」が12.4%となっている。

転居後では「借家（民間の賃貸マンション・アパート）」（41.2%）が最も高く、次いで「親族の持家（一戸建て・マンション）」（17.6%）、「ご自身の持家（一戸建て）」が16.2%となっている。

Ⅲ-9-1.住居の種類

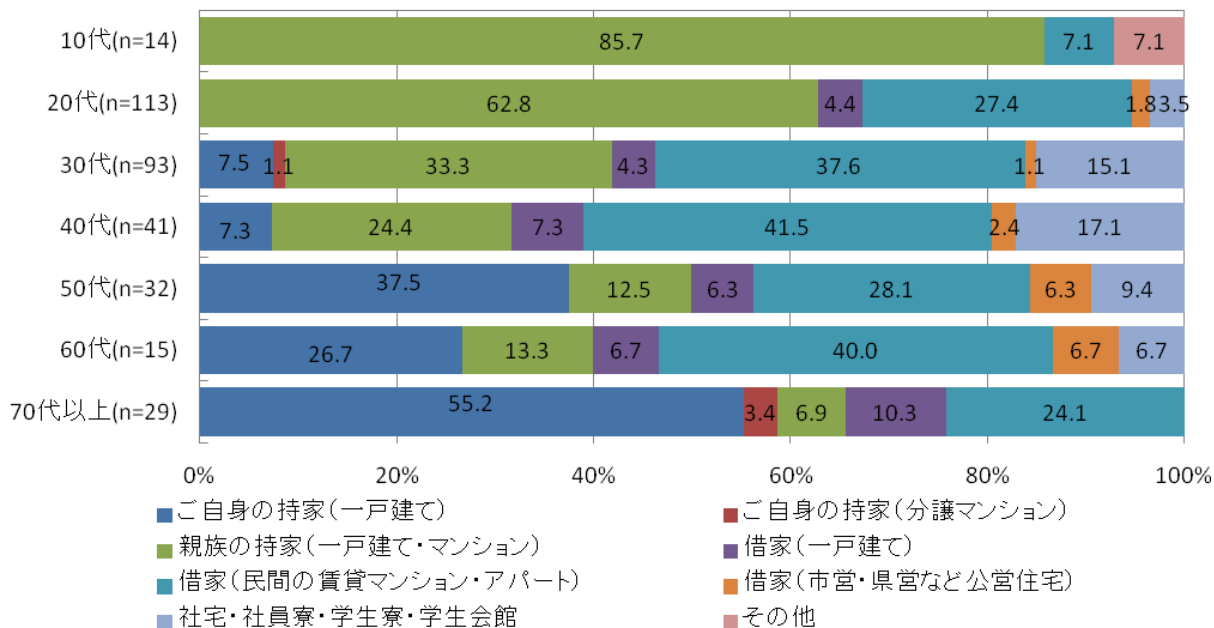


年代別でみると、10代、20代では、転居後に「親族の持家（一戸建て・マンション）」の割合が大幅に低下し、「借家（民間の賃貸マンション・アパート）」、「社宅・社員寮・学生寮・学生会館」の割合が増加している。

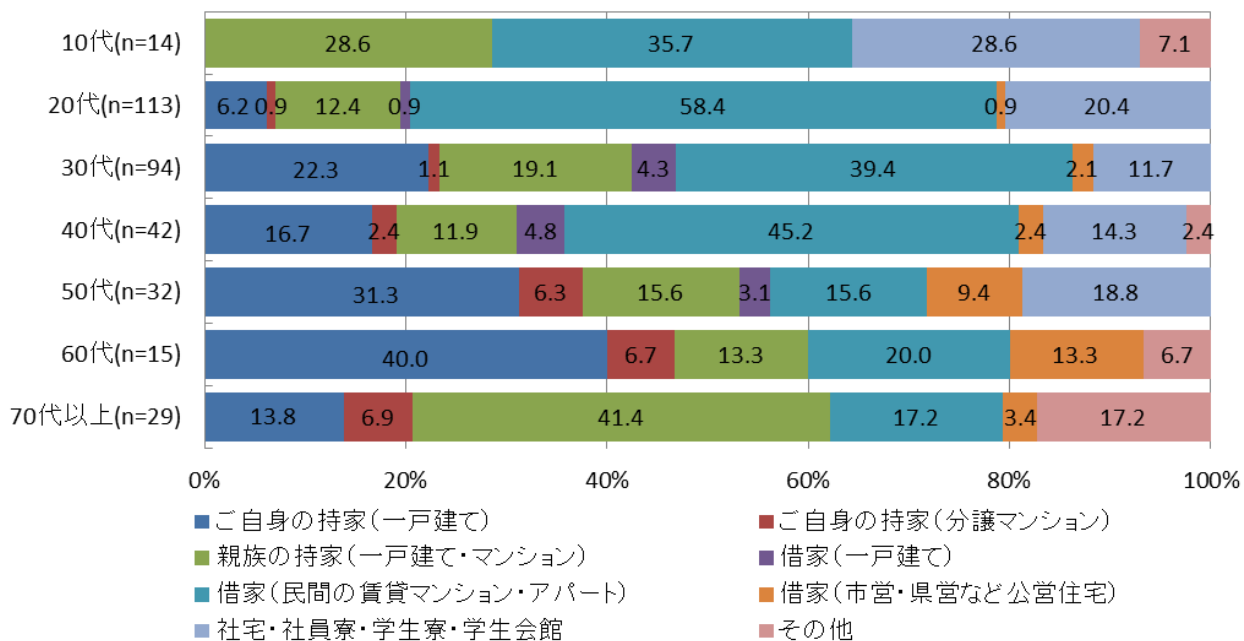
また、60代では転居後に「借家（民間の賃貸マンション・アパート）」の割合が低下し、「ご自身の持家（一戸建て）」の割合が増加している。

さらに、70代以上では、転居後に「親族の持家（一戸建て・マンション）」の割合が大幅に増加している。

Ⅲ-9-1.住居の種類(転居前)・年代別



Ⅲ-9-2.住居の種類(現在)・年代別

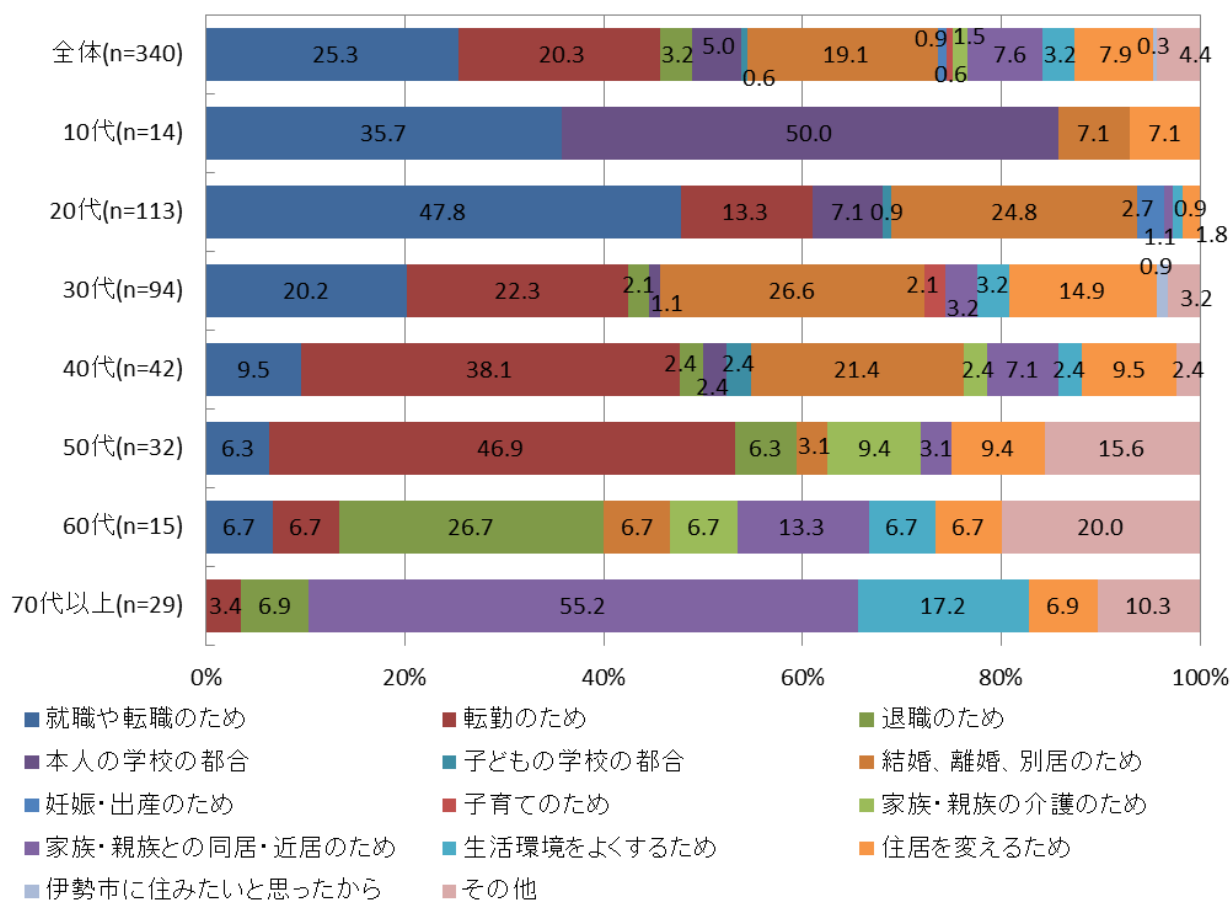


問10 伊勢市から転居したきっかけは何ですか。（主な理由のあてはまる番号1つに○）

転居した最も大きなきっかけについては、「就職や転職のため」が25.3%と最も高く、次いで「転勤のため」が20.3%、「結婚、離婚、別居のため」が19.1%となっている。

年代別で見ると、10代では、「本人の学校の都合」、20代では「就職や転職のため」、30代では「結婚・離婚・別居のため」、40代、50代では「転勤のため」、60代では「退職のため」、70代では「家族・親族との同居・近居のため」がそれぞれ最も高くなっており、ライフステージに応じた結果となっている。また、50代までは年代が高くなるほど「転勤のため」の割合が高くなっている。

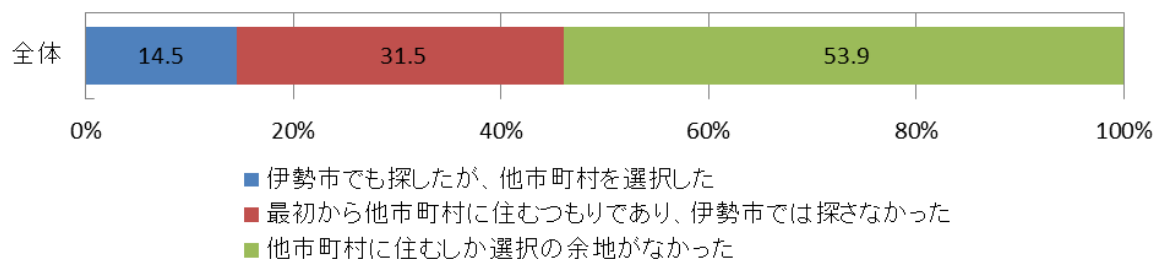
IV-10. 伊勢市から転居した理由・年代別



問11 転居にあたって、伊勢市ではお住まいを探しましたか。（あてはまる番号1つに○）

転居にあたって、伊勢市でも住まいを探したかについては、「他市町村に住むしか選択の余地がなかった（会社や学校の寮が他市町村にあった、同居予定の家族が他市町村に住んでいたなど）」が53.9%と最も高く、次いで「最初から他市町村に住むつもりであり、伊勢市では探さなかった」が31.5%、「伊勢市でも探したが、他市町村を選択した」が14.5%となっている。

IV-11. 転居にあたり伊勢市では住居を探したか(n=330)

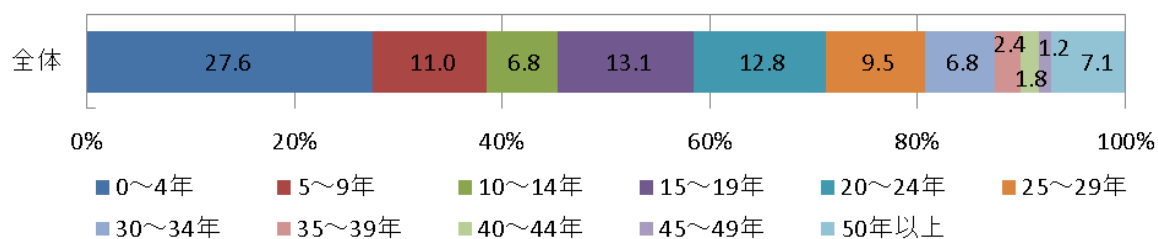


問12 伊勢市（※）には何年ぐらいお住まいでしたか。（年数を記入してください）

※合併前の市町村（旧伊勢市、旧二見町、旧小俣町、旧御園村）での在住期間を含む。

伊勢市での在住期間は「0～4年」が27.6%と最も高く、次いで「15～19年」が13.1%、「20～24年」が12.8%となっている。

IV-12. 伊勢市在住期間(n=337)



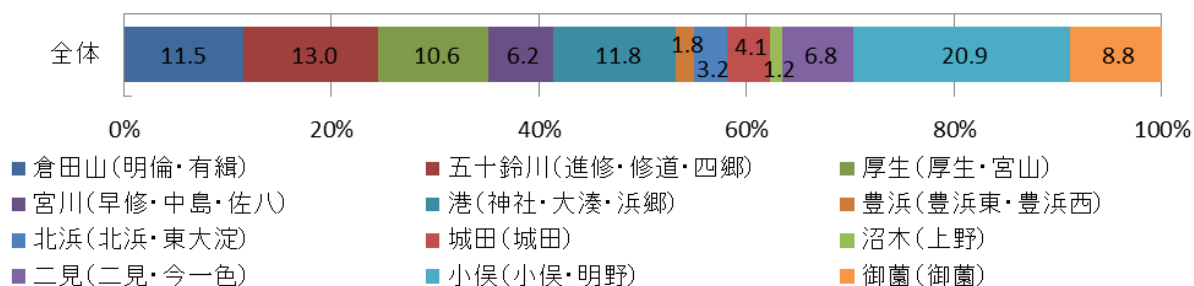
問13 伊勢市にお住まいだったとき（転居前）と現在（転居後）のご住所についてお答えください。伊勢市にお住まいだったとき（転居前）については、あてはまる伊勢市の地域を選択してください。（あてはまる番号1つに○）

※地名は中学校区を、それに続く（ ）内の地名は小学校区を表します。なお、地域が分からない場合は、【 】に町名を記入してください。

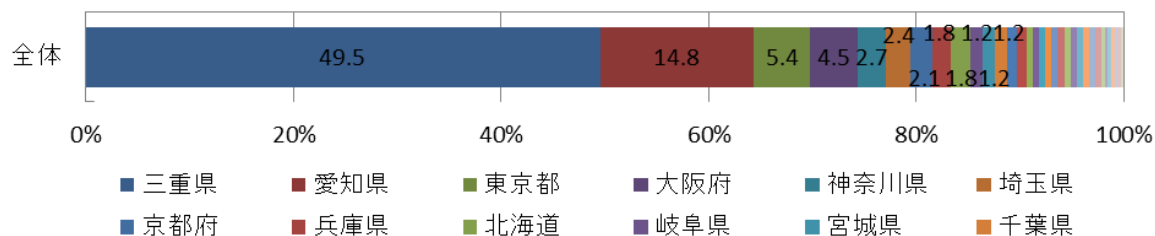
転居前の住所については、「小俣（小俣・明野）」が20.9%と最も高く、次いで「五十鈴川（進修・修道・四郷）」が13.0%、「港（神社・大湊・浜郷）」が11.8%となっている。

転居後の住所については、「三重県」が49.5%と最も高く、次いで「愛知県」が14.8%、「東京都」が5.4%となっている。また、三重県の内訳では「松阪市」が19.5%と最も高く、「津市」が18.3%、「明和町」が14.0%となっている。

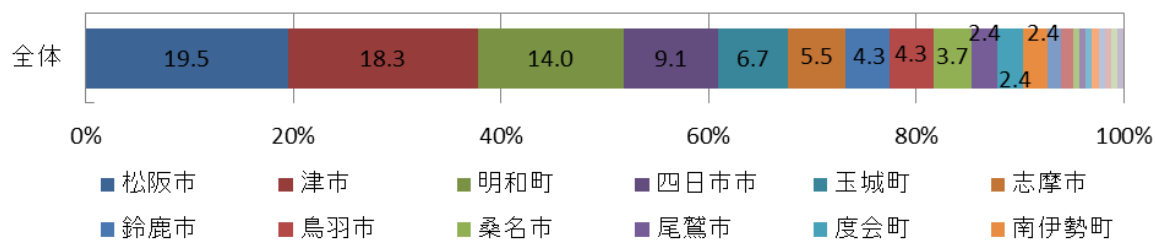
IV-13-1. 伊勢市にお住まいだったときの住所(n=339)



IV-13-2. 現在の住所 都道府県(n=331)



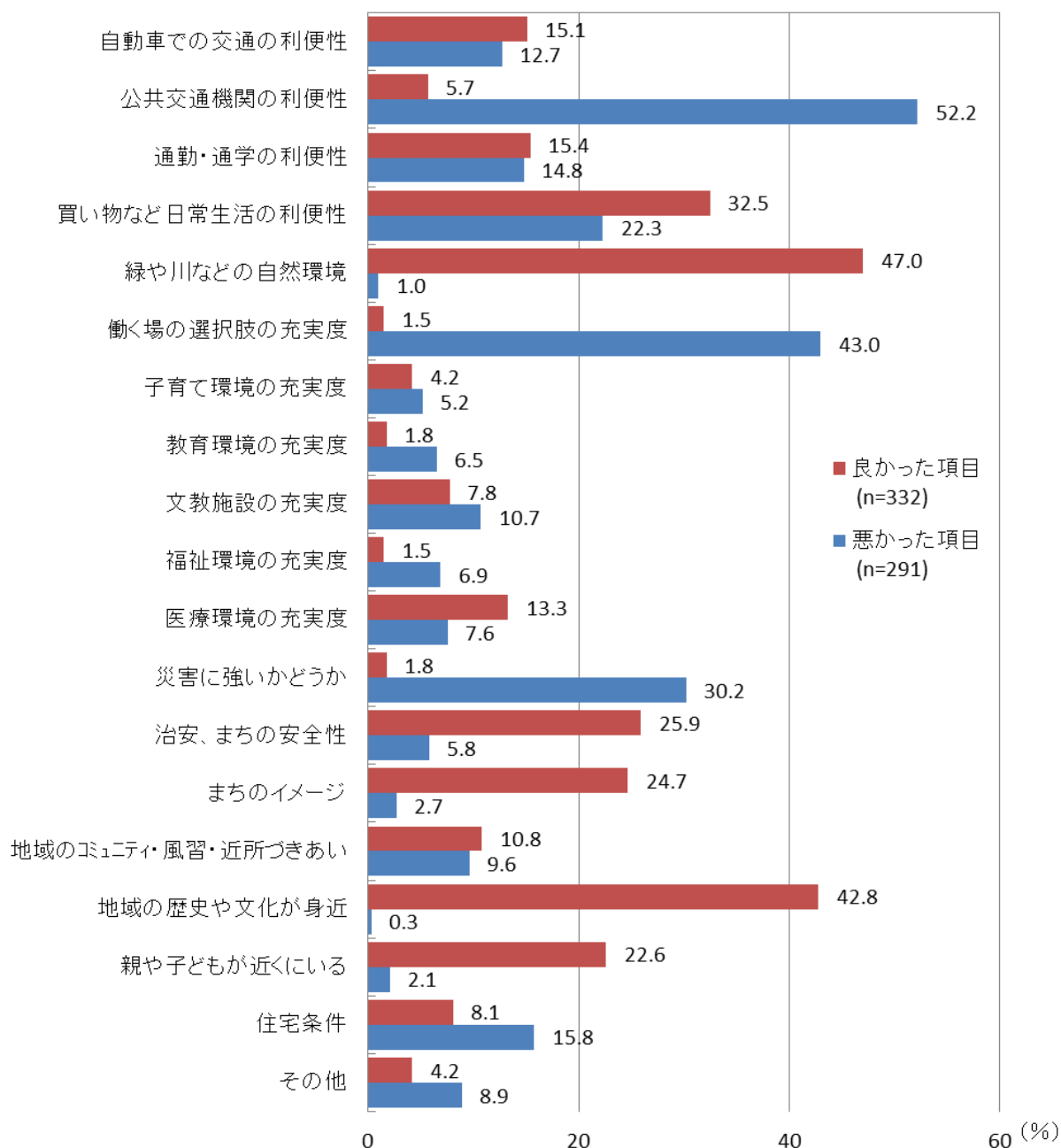
IV-13-2. 現在の住所 三重県内市町(n=164)



問14 （1）伊勢市に住んで「良かった」と感じた項目、（2）伊勢市に住んで「悪かった」と感じた項目について、の中からそれぞれ上位3つを選択してください。（あてはまる番号を3つまで記入） なお、「その他」を選択した場合は、回答欄の右側にある自由記述欄〔 〕に、その理由をご記入ください。

伊勢市に住んで良かったと感じた項目については、「緑や川などの自然環境」が47.0%と最も高く、次いで「地域の歴史や文化が身近」が42.8%、「買い物など日常生活の利便性」が32.5%となっている。一方、悪かったと感じた項目については、「公共交通機関の利便性」が52.2%と最も高く、次いで「働く場の選択肢の充実度」が43.0%、「災害に強いかどうか」が30.2%となっている。

V-14.伊勢市に住んで良かった項目、悪かった項目



（1）良かった項目

年代別にみると、30代以下は「緑や川などの自然環境」、40代、50代、70代以上は「地域の歴史や文化が身近」、60代は「買い物など日常生活の利便性」が最も高くなっている。「医療環境の充実度」は、年代が上がるほど高くなっているほか、「買い物など日常生活の利便性」においても60代までで、年代が上がるほど高くなっている。一方、「治安、まちの安全性」は、年代が上がるほど低くなる傾向にある。

婚姻別にみると、既婚、未婚、離別・死別いずれも「緑や川などの自然環境」が最も高く（既婚は「地域の歴史や文化が身近」と同率）、特に未婚、離別・死別では5割以上となっている。未婚では、「地域の歴史や文化が身近」、「治安、まちの安全性」が既婚、離別・死別に比べてそれぞれ10ポイント以上高くなっている。一方、既婚や離別・死別では、「買い物など日常生活の利便性」が未婚に比べて10ポイント以上高くなっている。

現在同居している高校生以下の子どもの有無別でみると、子どもがいる人は「買い物など日常生活の利便性」が45.5%と最も高く、いない人は「緑や川などの自然環境」が51.6%と最も高くなっている。いる人は、「買い物など日常生活の利便性」、「子育て環境の充実度」がいない人に比べて10ポイント以上高く、いない人は「緑や川などの自然環境」、「治安、まちの安全性」、「まちのイメージ」がいる人に比べて10ポイント以上高くなっている。

伊勢市での居住年数別でみると、29年以下では「緑や川などの自然環境」が最も高い傾向にある。また、24年以下では「地域の歴史や文化が身近」が4割以上と高くなっている。20年から39年では、「親や子どもが近くにいる」が3割以上となっている。15～19年では「治安、まちの安全性」が51.2%と、ほかに比べて20ポイント以上高くなっている。

第3章 調査結果（2. 転出者アンケート）

(1) 良かった項目

着色は上位3つ (単位: %)		自動車 での交 通の利 便性	公共交 通機関 の利便 性	通勤・通 学の利 便性	買い物 など日 常生活 の利便 性	緑や川 などの 自然環 境	働く場 の選 択肢の 充実度	子育て 環境の 充実度	教育環 境の充 実度	文教施 設の充 実度	福祉環 境の充 実度	医療環 境の充 実度	災害に 強いか どうか	治安、ま ちの安 全性	まちのイ メージ	地域のコ ミュニティ ・近 所づきあ い	地域の 歴史や 文化が 身近	親や子 どもが 近く にいる	住宅条 件	その他
全体(n=332)		15.1	5.7	15.4	32.5	47.0	1.5	4.2	1.8	7.8	1.5	13.3	1.8	25.9	24.7	10.8	42.8	22.6	8.1	4.2
年代	10代(n=13)	23.1	7.7	23.1	7.7	61.5	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	46.2	23.1	7.7	38.5	23.1	7.7	0.0
	20代(n=112)	15.2	3.6	16.1	27.7	52.7	0.9	0.0	0.9	9.8	1.8	8.0	0.9	31.3	29.5	11.6	40.2	31.3	7.1	2.7
	30代(n=92)	14.1	5.4	17.4	33.7	42.4	2.2	8.7	1.1	6.5	1.1	8.7	3.3	23.9	17.4	9.8	41.3	22.8	10.9	8.7
	40代(n=41)	9.8	4.9	22.0	36.6	46.3	2.4	12.2	4.9	12.2	0.0	14.6	0.0	19.5	19.5	4.9	48.8	14.6	7.3	2.4
	50代(n=31)	25.8	9.7	9.7	41.9	38.7	3.2	0.0	3.2	3.2	0.0	16.1	6.5	19.4	32.3	6.5	45.2	9.7	9.7	6.5
	60代(n=15)	26.7	0.0	6.7	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.7	0.0	20.0	40.0	26.7	46.7	0.0	0.0	0.0
	70代以上(n=27)	3.7	14.8	3.7	33.3	40.7	0.0	3.7	3.7	3.7	7.4	44.4	0.0	18.5	22.2	18.5	48.1	22.2	7.4	0.0
婚姻 状況	既婚(n=167)	16.8	4.8	19.2	35.9	37.7	1.8	6.6	1.8	9.6	1.8	18.0	2.4	22.2	22.2	10.2	37.7	22.8	7.8	7.2
	未婚(n=120)	14.2	5.0	12.5	24.2	56.7	0.0	0.0	0.8	6.7	0.0	4.2	0.8	36.7	28.3	10.8	51.7	25.8	7.5	0.8
	離別・死別(n=43)	9.3	11.6	9.3	39.5	55.8	2.3	7.0	4.7	4.7	4.7	18.6	2.3	11.6	25.6	14.0	39.5	14.0	11.6	2.3
子高 校生 の以 下無 の	いる(n=66)	18.2	4.5	19.7	45.5	34.8	3.0	13.6	4.5	12.1	1.5	18.2	1.5	9.1	10.6	13.6	36.4	18.2	12.1	9.1
	いない(n=254)	13.4	6.3	15.0	29.1	51.6	1.2	2.0	0.8	6.7	1.2	11.4	2.0	30.3	28.0	9.8	44.5	23.2	6.7	3.1
伊勢 市で の居 住年 数	0~4(n=92)	13.0	6.5	18.5	34.8	47.8	0.0	7.6	2.2	13.0	1.1	14.1	1.1	22.8	20.7	6.5	46.7	13.0	9.8	3.3
	5~9(n=37)	13.5	0.0	21.6	35.1	43.2	2.7	8.1	0.0	2.7	0.0	16.2	5.4	16.2	13.5	5.4	54.1	8.1	8.1	10.8
	10~14(n=21)	33.3	9.5	19.0	33.3	52.4	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	19.0	4.8	19.0	14.3	9.5	47.6	9.5	9.5	0.0
	15~19(n=43)	11.6	7.0	11.6	25.6	58.1	0.0	2.3	0.0	4.7	0.0	0.0	0.0	51.2	34.9	11.6	41.9	27.9	9.3	0.0
	20~24(n=42)	11.9	2.4	19.0	28.6	54.8	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	9.5	0.0	31.0	28.6	14.3	40.5	33.3	4.8	4.8
	25~29(n=32)	21.9	3.1	9.4	31.3	37.5	6.3	0.0	3.1	12.5	6.3	18.8	6.3	21.9	28.1	9.4	37.5	34.4	6.3	3.1
	30~34(n=22)	9.1	9.1	4.5	27.3	31.8	0.0	4.5	0.0	18.2	4.5	9.1	0.0	22.7	36.4	18.2	36.4	40.9	4.5	4.5
	35~39(n=8)	37.5	0.0	25.0	50.0	50.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5	37.5	0.0	12.5
	40~44(n=6)	16.7	16.7	0.0	33.3	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	66.7	16.7	16.7	16.7
	45~49(n=4)	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	100.0	0.0	0.0
50以上(n=22)	9.1	13.6	4.5	31.8	40.9	0.0	4.5	0.0	4.5	0.0	31.8	0.0	22.7	40.9	31.8	31.8	13.6	9.1	4.5	

（2）悪かった項目

年代別でみると、60代以下の年代は「公共交通機関の利便性」、70代以上は「災害に強いかどうか」が最も高くなっている（10代、60代は「災害に強いかどうか」と同率）。20代は「働く場の選択肢の充実度」が57.8%となっており、ほかの年代に比べて10ポイント以上高くなっている。また、40代、50代は「住宅条件」が2割台後半となっており、ほかの年代に比べて10ポイント以上高くなっている。

婚姻別でみると、婚姻状況に関わらず「公共交通機関の利便性」が最も高くなっている。次いで、未婚、既婚は「働く場の選択肢の充実度」、離別・死別は「災害に強いかどうか」が高くなっている。

現在同居している高校生以下の子どもの有無別でみると、子どもがいる人は「災害に強いかどうか」が39.0%と最も高く、次いで「公共交通機関の利便性」が30.5%となっている。子どもがいない人は「公共交通機関の利便性」が58.4%と最も高く、次いで「働く場の選択肢の充実度」が47.1%となっている。

伊勢市での居住年数別でみると、10年から34年は「公共交通機関の利便性」または「働く場の選択肢の充実度」が、それぞれ上位2位までとなっている。特に、在住期間が15年から29年では「働く場の選択肢の充実度」が5割台後半から6割台となっており、15年から24年では「公共交通機関の利便性」が6割超となっている。

第3章 調査結果（2. 転出者アンケート）

(2) 悪かった項目

着色は上位3つ (単位: %)		自動車 での交 通の利 便性	公共交 通機関 の利便 性	通勤・通 学の利 便性	買い物 など日 常生活 の利便 性	緑や川 などの 自然環 境	働く場 の選 択肢の 充実度	子育て 環境の 充実度	教育環 境の充 実度	文教施 設の充 実度	福祉環 境の充 実度	医療環 境の充 実度	災害に 強いか どうか	治安、ま ちの安 全性	まちのイ メージ	地域のコ ミュニ ティ・ 風習・ 近所づ きあい	地域の 歴史や 文化が 身近	親や子 どもが 近く にいる	住宅条 件	その他
全体(n=291)		12.7	52.2	14.8	22.3	1.0	43.0	5.2	6.5	10.7	6.9	7.6	30.2	5.8	2.7	9.6	0.3	2.1	15.8	8.9
年代	10代(n=11)	27.3	54.5	9.1	9.1	0.0	36.4	0.0	9.1	27.3	0.0	0.0	54.5	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0
	20代(n=102)	10.8	61.8	10.8	23.5	1.0	57.8	4.9	5.9	14.7	4.9	3.9	29.4	5.9	2.0	2.0	0.0	1.0	10.8	8.8
	30代(n=83)	13.3	48.2	22.9	20.5	1.2	38.6	9.6	7.2	6.0	2.4	9.6	25.3	9.6	2.4	9.6	0.0	3.6	16.9	12.0
	40代(n=34)	20.6	41.2	14.7	26.5	0.0	32.4	2.9	8.8	5.9	8.8	5.9	23.5	2.9	2.9	20.6	0.0	2.9	29.4	5.9
	50代(n=29)	10.3	48.3	17.2	17.2	0.0	44.8	3.4	3.4	6.9	10.3	6.9	27.6	3.4	6.9	10.3	0.0	0.0	27.6	13.8
	60代(n=10)	10.0	60.0	0.0	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	70代以上(n=21)	0.0	38.1	4.8	33.3	0.0	23.8	0.0	4.8	9.5	33.3	19.0	42.9	4.8	0.0	23.8	4.8	4.8	9.5	0.0
婚姻 状況	既婚(n=151)	10.6	44.4	14.6	16.6	1.3	39.1	8.6	7.3	7.9	3.3	7.9	33.1	7.9	4.6	9.3	0.0	2.6	17.2	12.6
	未婚(n=105)	17.1	66.7	14.3	27.6	1.0	54.3	1.0	5.7	14.3	6.7	5.7	22.9	4.8	0.0	6.7	0.0	1.0	14.3	6.7
	離別・死別(n=33)	9.1	45.5	18.2	33.3	0.0	27.3	3.0	6.1	12.1	24.2	12.1	36.4	0.0	3.0	21.2	3.0	3.0	15.2	0.0
子高 校生 の以 下無 の	いる(n=59)	18.6	30.5	15.3	16.9	1.7	28.8	16.9	8.5	5.1	1.7	11.9	39.0	13.6	3.4	11.9	0.0	5.1	18.6	8.5
	いない(n=221)	11.3	58.4	14.5	23.1	0.5	47.1	2.3	6.3	12.2	7.2	5.9	27.1	4.1	2.7	8.6	0.0	0.9	15.4	9.5
伊勢 市で の居 住年 数	0~4(n=81)	25.9	59.3	8.6	30.9	1.2	29.6	4.9	2.5	11.1	3.7	12.3	23.5	3.7	2.5	8.6	0.0	3.7	13.6	9.9
	5~9(n=32)	18.8	31.3	18.8	28.1	0.0	31.3	9.4	12.5	12.5	3.1	6.3	34.4	9.4	3.1	9.4	0.0	6.3	25.0	6.3
	10~14(n=20)	5.0	45.0	30.0	10.0	0.0	45.0	15.0	15.0	15.0	0.0	0.0	35.0	10.0	5.0	10.0	0.0	0.0	15.0	15.0
	15~19(n=40)	10.0	62.5	12.5	22.5	0.0	57.5	2.5	7.5	17.5	5.0	2.5	35.0	5.0	0.0	15.0	0.0	0.0	10.0	10.0
	20~24(n=34)	0.0	61.8	8.8	23.5	0.0	67.6	2.9	8.8	11.8	2.9	5.9	32.4	2.9	2.9	5.9	0.0	0.0	11.8	5.9
	25~29(n=31)	9.7	48.4	22.6	6.5	0.0	58.1	6.5	6.5	6.5	9.7	3.2	29.0	9.7	3.2	6.5	0.0	0.0	25.8	6.5
	30~34(n=21)	4.8	47.6	23.8	19.0	4.8	38.1	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	33.3	4.8	0.0	9.5	0.0	0.0	14.3	19.0
	35~39(n=8)	12.5	50.0	25.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	37.5	12.5
	40~44(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	45~49(n=4)	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
50以上(n=18)	0.0	44.4	5.6	33.3	0.0	27.8	0.0	5.6	0.0	38.9	22.2	33.3	11.1	5.6	5.6	0.0	5.6	5.6	0.0	

問15 将来、伊勢市に戻りたいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

将来伊勢市に戻りたいかについて、「今のところ考えていない」が45.9%と最も高く、次いで「伊勢市に戻るつもりはない」が24.6%、「将来的に伊勢市に戻りたい」が21.0%となっている。

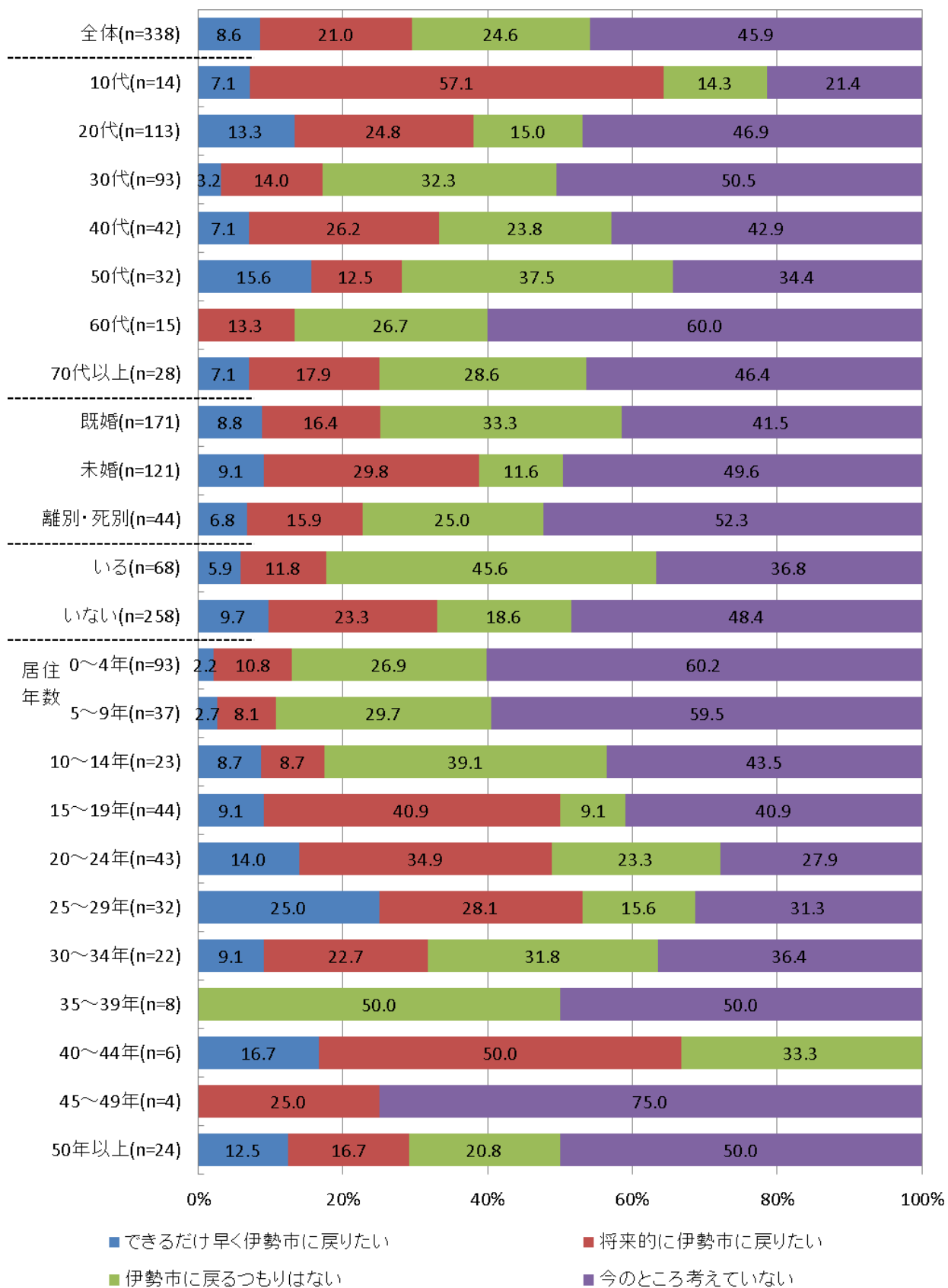
「できるだけ早く戻りたい」が8.6%となっており、「将来的に伊勢市に戻りたい」とあわせると、約3割が、将来的に戻りたいと回答している。

年代別でみると、10代は「将来的に伊勢市に戻りたい」が57.1%、50代は「伊勢市に戻るつもりはない」が37.5%と最も高く、それを除く年代では「今のところ考えていない」が最も高くなっている。

婚姻別でみると、婚姻状況に関わらず、「今のところ考えていない」が最も高くなっている。未婚は、「将来的に伊勢市に戻りたい」が29.8%となっており、既婚、離別・死別に比べると10ポイント以上高くなっている。

伊勢市での居住年数別でみると、居住年数が15年から29年の伊勢市で生まれ育ったと想定される若い世代では「できるだけ早く伊勢市に戻りたい」と「将来的に伊勢市に戻りたい」をあわせた将来的に伊勢市に戻りたいと考える割合が、5割前後と高くなっている。一方で、居住年数が30年から44年未満の長く居住している人において、「伊勢市に戻るつもりはない」が3割以上となっている。

V-15. 将来伊勢市に戻りたいと思うか

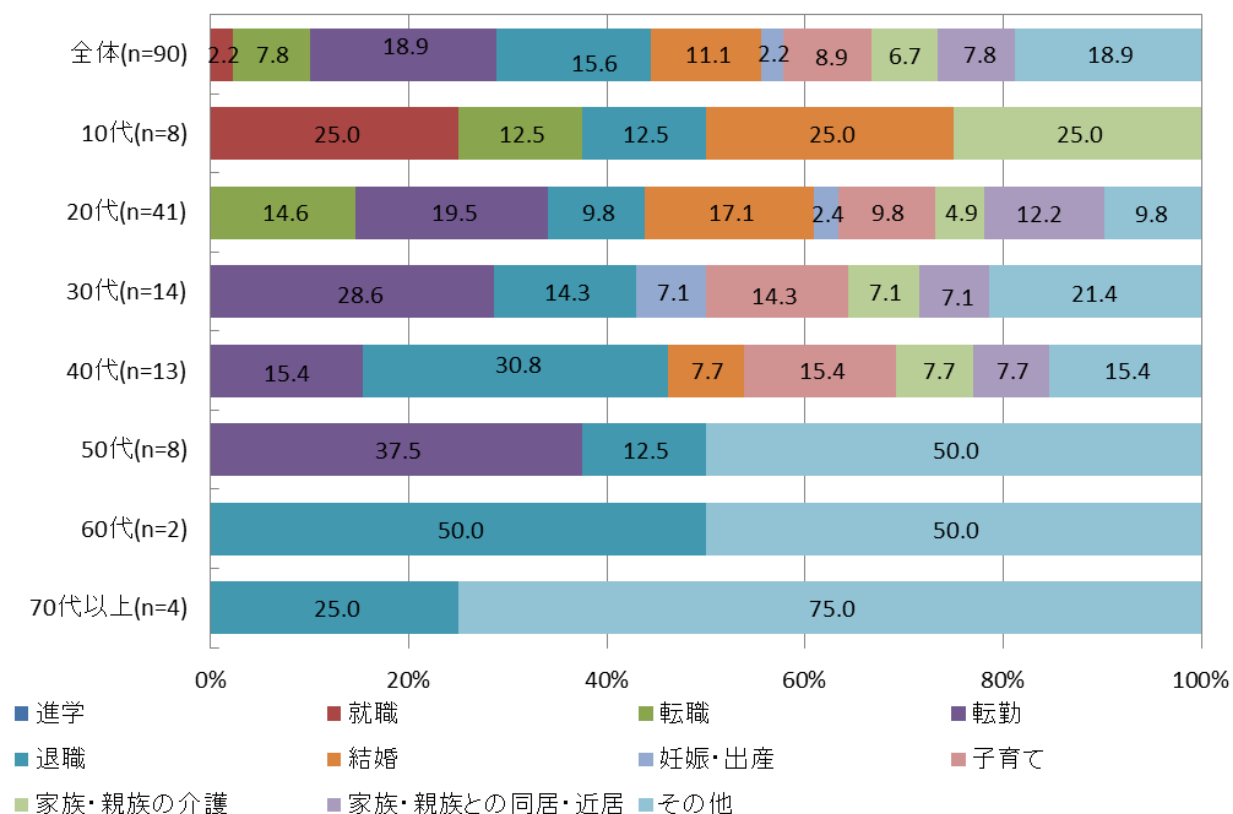


問16 問15で、「できるだけ早く伊勢市に戻りたい」「将来的に伊勢市に戻りたい」と回答した方におたずねします。現状では、どのタイミングで伊勢市に戻りたいとお考えですか。（あてはまる番号1つに○）

将来的に伊勢市に戻りたいと回答した方の伊勢市に戻るタイミングについて、「転勤」が18.9%と最も高く、次いで「退職」が15.6%、「結婚」が11.1%となっている。

年代別でみると、20代、30代、50代は「転勤」、40代は「退職」が最も高くなっている。

V-16.どのタイミングで伊勢市に戻りたいか・年代別



問17 人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについては、133 人の方から、186 件のご意見をいただきました。主な意見は下記の通りです。

1. 就業に関すること【32件】

- ・働く場所を増やしてほしい。
- ・働く場が少なく、給与水準が低い。

2. 子育て環境に関すること【21件】

- ・子育てしやすい環境、支援が不足している。
- ・子育て環境のさらなる充実が必要である。

3. 公共交通機関に関すること【12件】

- ・車がないと生活ができない。
- ・公共交通機関の本数が少なく、充実させてほしい。

4. 医療・福祉に関すること【11件】

- ・高齢者福祉の充実に力を入れてほしい。
- ・医療環境を充実してほしい。

5. 商店街や駅前活性化に関すること【10件】

- ・伊勢市駅前周辺を活性化すると良いと思う。

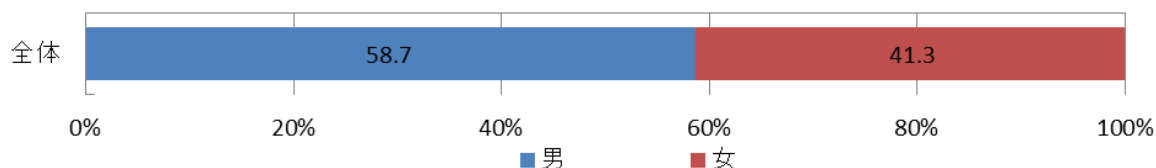
6. 道路整備や渋滞緩和に関すること【10件】

- ・市内の渋滞緩和に努めてほしい。

3. 転入者アンケート調査結果

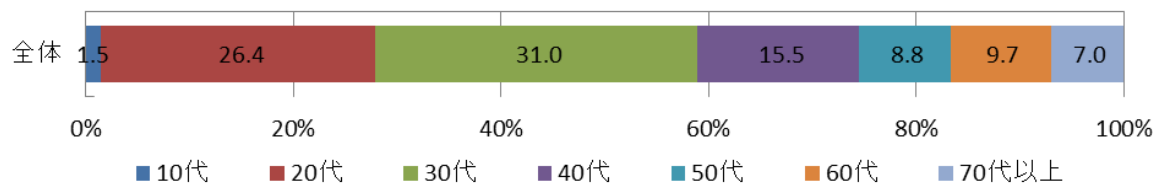
問1 あなたの性別について（あてはまる番号1つに○）

I-1. 性別(n=329)



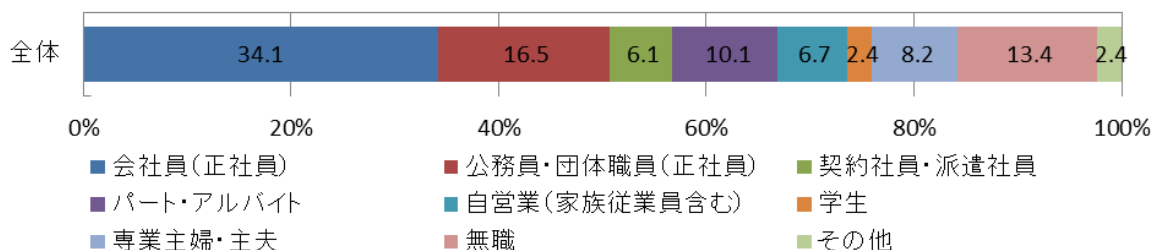
問2 あなたの年代について（あてはまる番号1つに○）

I-2. 年代(n=329)



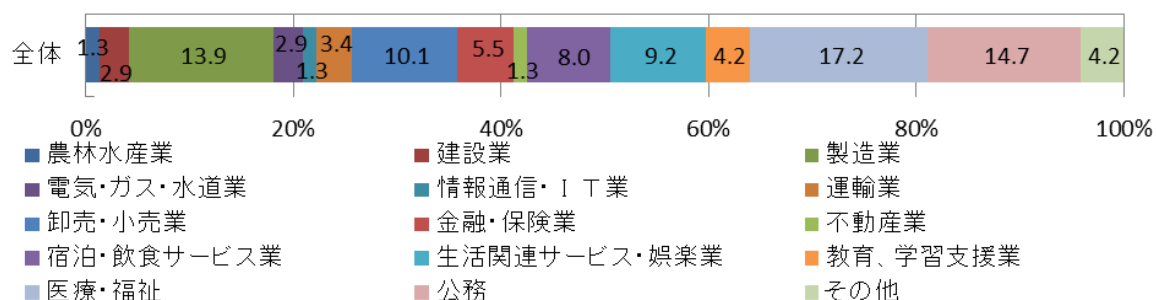
問3 あなたの職業について（あてはまる番号1つに○）

I-3. 職業(n=328)



問4 あなたのお勤めの業種(会社員(正社員)～自営業(家族従業員含む)の方)（主な番号1つに○）

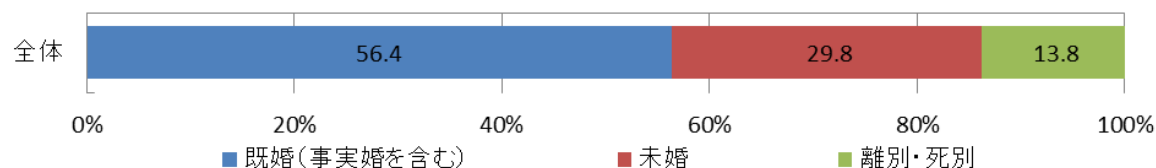
I-4. 業種(n=238)



問5 あなたの婚姻状況について（あてはまる番号1つに○）

婚姻状況について、「既婚（事実婚を含む）」が56.4%と最も高く、次いで「未婚」が29.8%、「離別・死別」が13.8%となっている。

I-5. 婚姻状況(n=326)

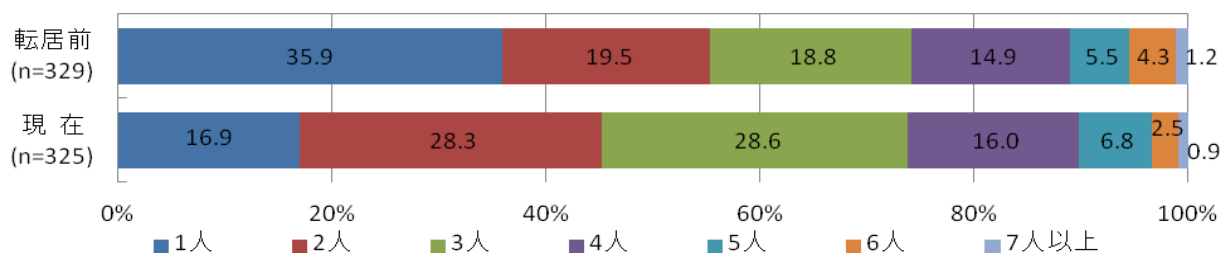


問6 伊勢市への転居前と現在（転居後）における同居のご家族の人数（あなたを含む人数）についてお答えください。（転居前と現在、それぞれあてはまる番号1つに○）

同居の家族の人数について、転居前では「1人」が最も高く、次いで「2人」が19.5%、「3人」が18.8%となっている。転居後では「3人」の割合が28.6%と最も高く、次いで「2人」が28.3%、「1人」が16.9%となっている。

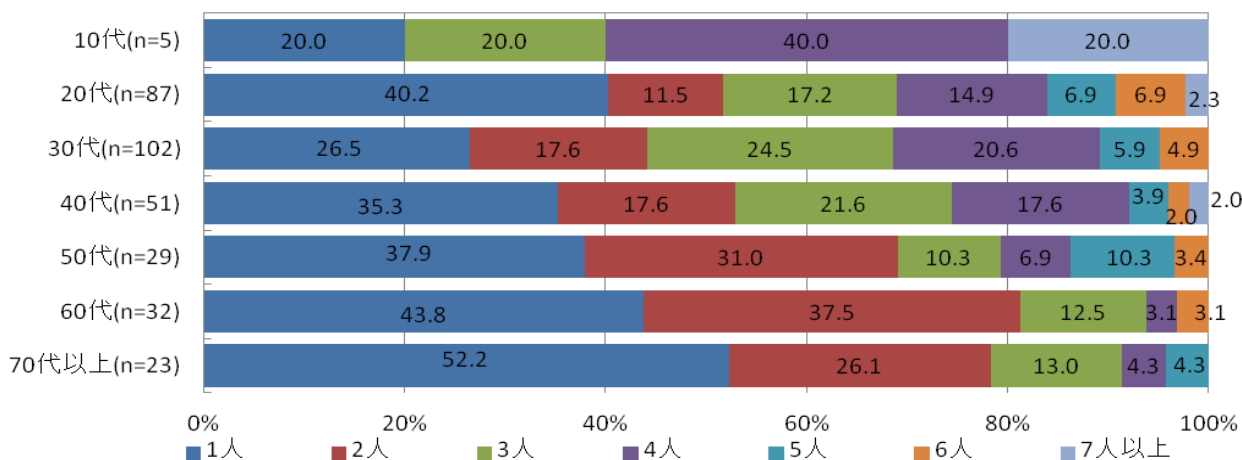
転居後は、転居前と比べて「2人」、「3人」の割合が高くなり、「1人」の割合が低くなっている。

II-6-1.同居家族の人数

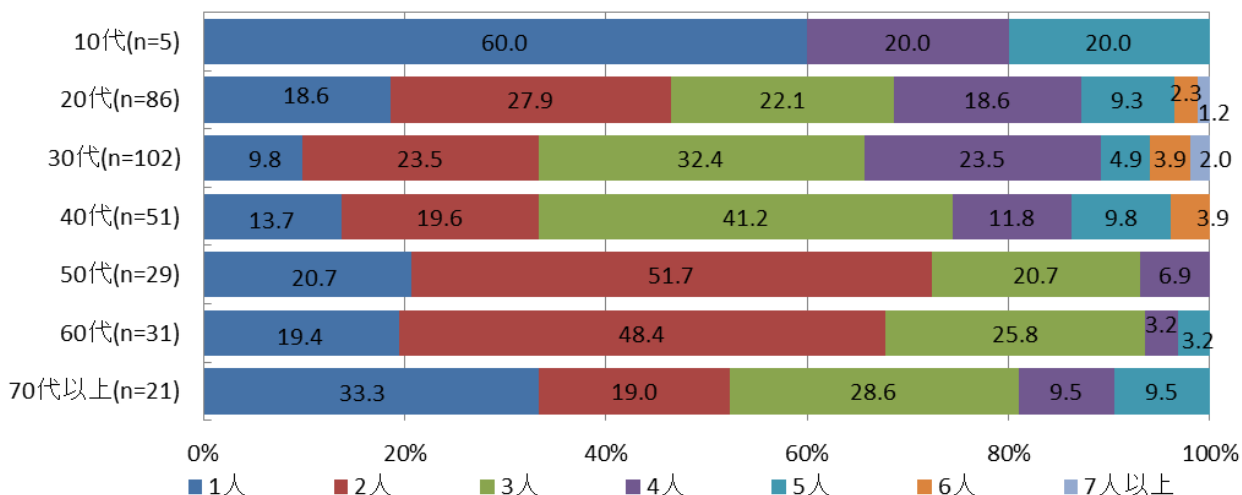


年代別でみると、10代を除くいずれの年代でも転居後に「1人」の割合が減少し、20代は「2人」、40代は「3人」、50～60代は「2人」、70代は「3人」の割合が大きく増加している。

II-6-1.同居家族の人数(転居前)・年代別



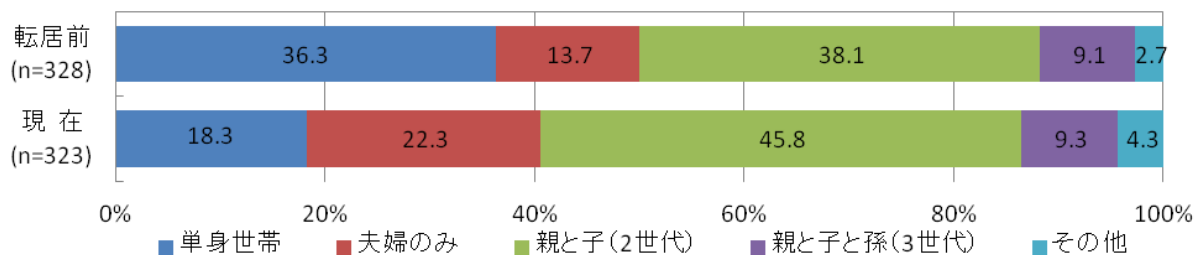
II-6-2.同居家族の人数(現在)・年代別



問7 伊勢市への転居前と現在（転居後）における同居の家族構成についてお答えください。
（転居前と現在、それぞれあてはまる番号1つに○）

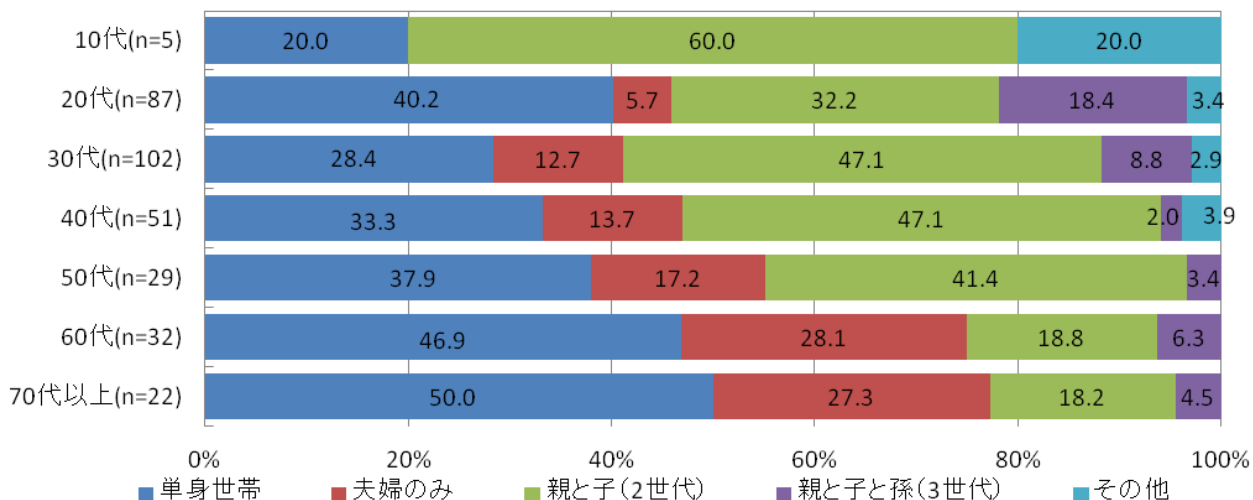
家族構成について、転居前では「親と子（2世代）」が38.1%と最も高く、次いで「単身世帯」が36.3%、「夫婦のみ」が13.7%となっている。転居後でも「親と子（2世代）」が45.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が22.3%、「単身世帯」が18.3%となっている。転居後は転居前に比べ、「単身世帯」の割合が18.0ポイント低くなり、「夫婦のみ」、「親と子（2世代）」が高くなっている。

II-7-1.同居の家族構成

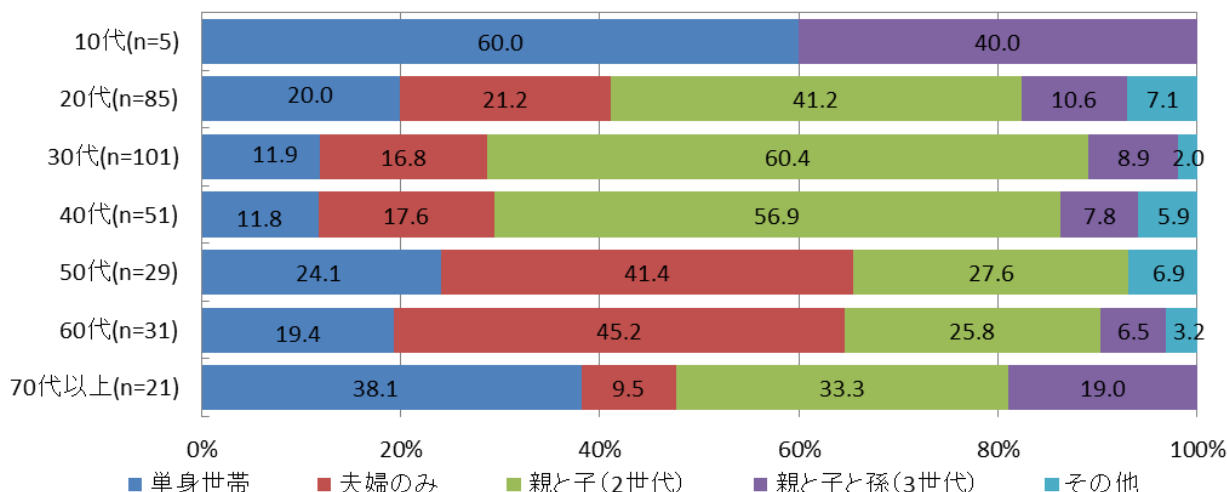


年代別でみると、10代を除くいずれの年代でも「単身世帯」の割合が減少し、30代、40代は「親と子（2世代）」、50代、60代は「夫婦のみ」が高くなっている。70代は、「単身世帯」、「夫婦のみ」の割合が減少し、「親と子（2世代）」、「親と子と孫（3世代）」の割合が増加している。

II-7-1.同居の家族構成(転居前)・年代別



II-7-2.同居の家族構成(現在)・年代別

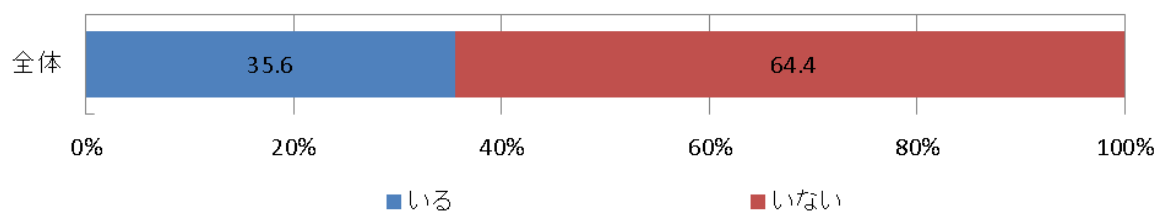


問8 現在同居している高校生以下のお子さんはいらっしゃいますか。（あてはまる番号1つに○）
 なお、「いる」と答えた方は、（ ）内のあてはまるものに○をしてください。（あてはまる番号すべてに○）

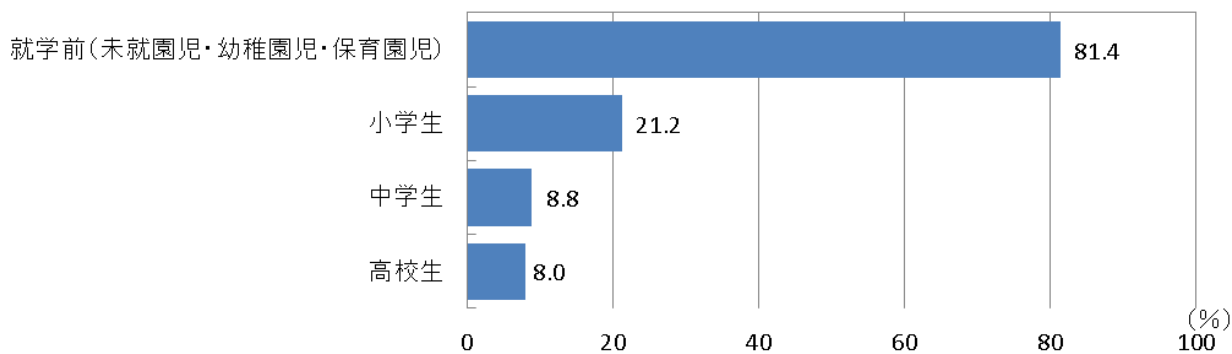
現在同居している子どもがいる人は35.6%となっている。

そのうち、子どもの就学区分別では「就学前」が81.4%と最も高く、次いで「小学生」が21.2%、「中学生」が8.8%となっている。

II-8. 現在同居している高校生以下の子ども(n=323)



II-8. 現在同居している高校生以下の子どもの内訳(n=113)

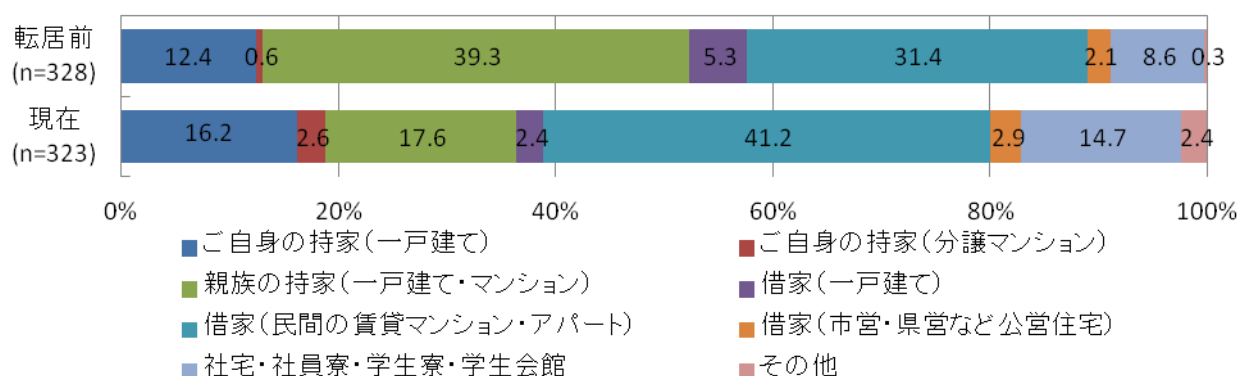


問9 伊勢市への転居前と現在（転居後）における住居の種類をお答えください。（転居前と現在、それぞれあてはまる番号1つに○）

住居の種類について、転居前は「親族の持家（一戸建て・マンション）」が39.3%と最も高く、次いで「借家（民間の賃貸マンション・アパート）」が31.4%、「ご自身の持家（一戸建て）」が12.4%となっている。転居後は「借家（民間の賃貸マンション・アパート）」が41.2%と最も高く、次いで「親族の持家（一戸建て・マンション）」が17.6%、「ご自身の持家（一戸建て）」が16.2%となっている。

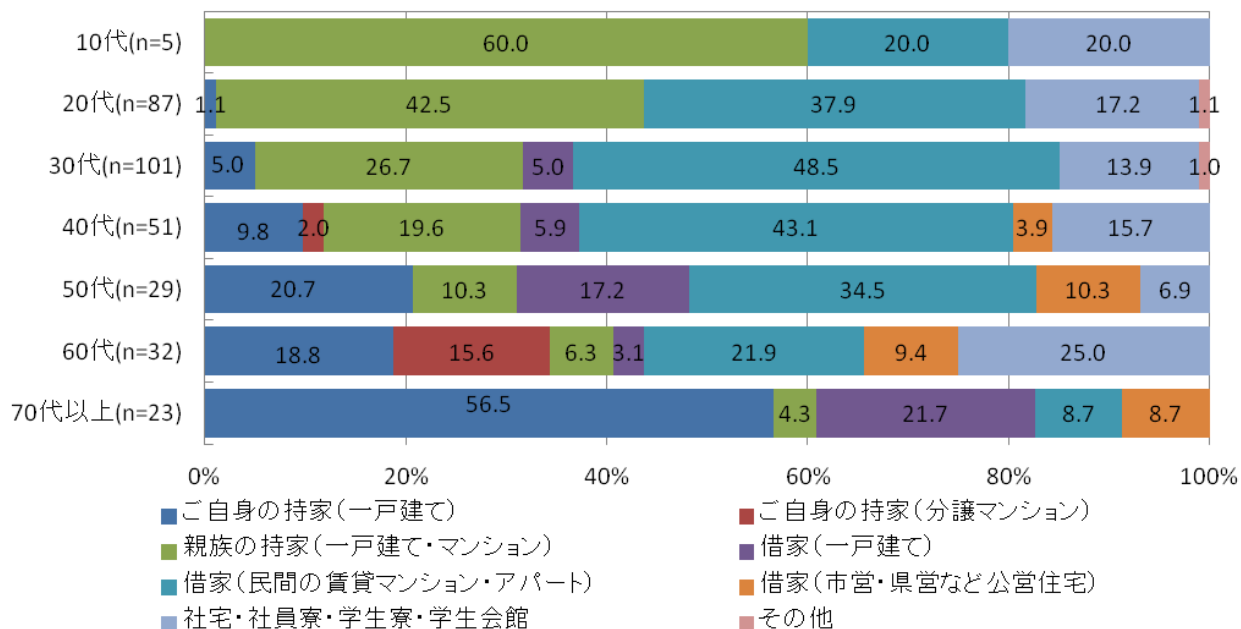
転居後は転居前に比べ、「借家（民間の賃貸マンション・アパート）」が約10ポイント増加し、「親族の持家（一戸建て・マンション）」が20ポイント以上低くなっている。

Ⅲ-9-1.住居の種類

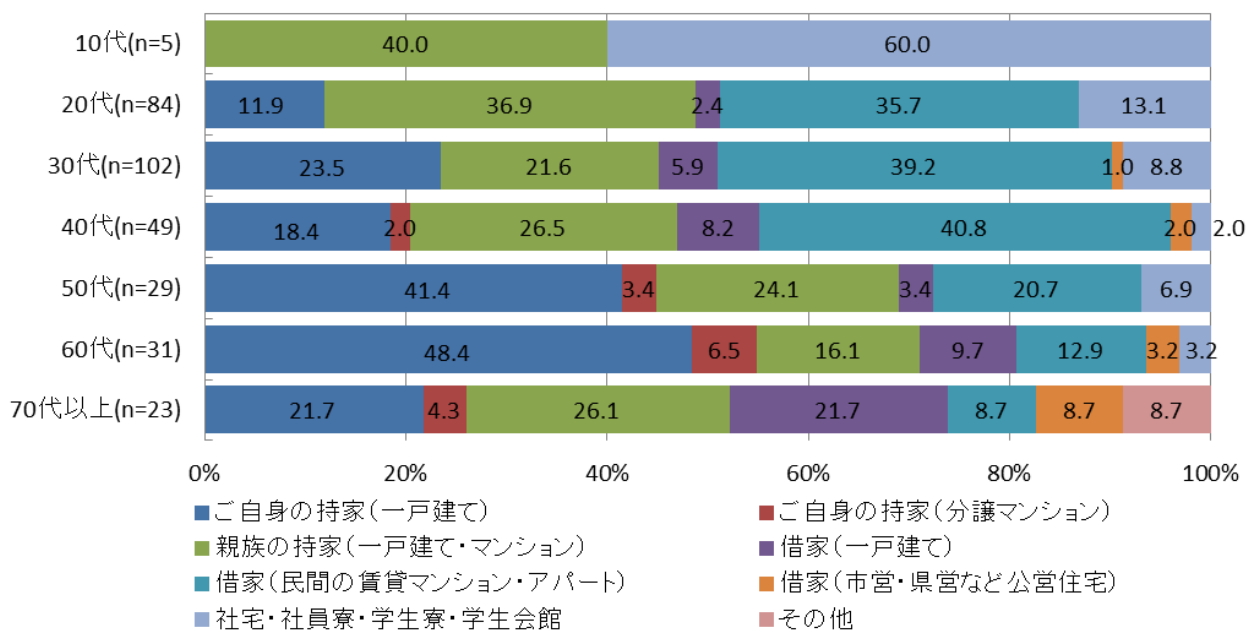


年代別でみると、50代、60代では、転居後に「借家」や「社宅・社員寮・学生寮・学生会館」の割合が減少し、「ご自身の持家」の割合が20ポイント以上増加している。70代以上では、転居後に「ご自身の持家（一戸建て）」の割合が減少し、「親族の持家（一戸建て・マンション）」の割合が増加している。

Ⅲ-9-1. 住居の種類(転居前)・年代別



Ⅲ-9-2. 住居の種類(現在)・年代別

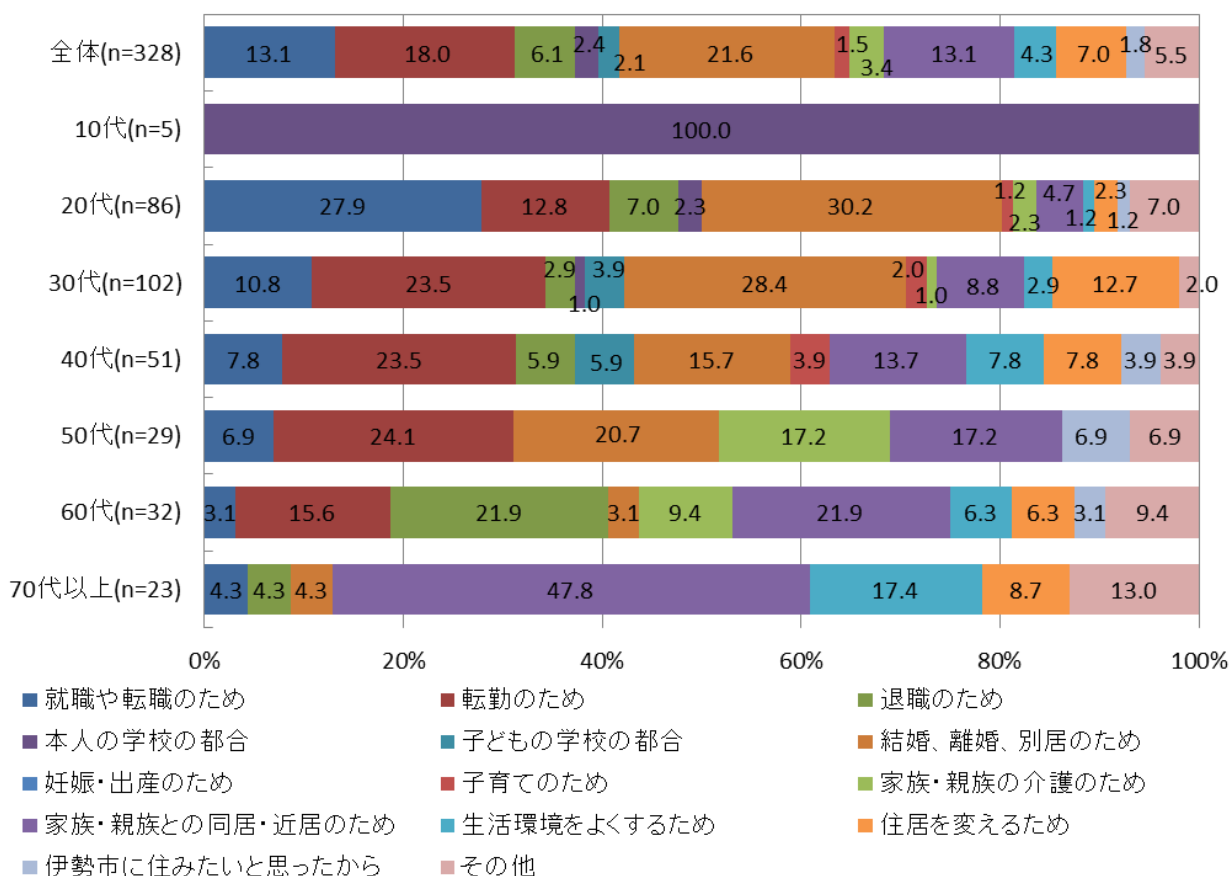


問10 伊勢市に転居したきっかけは何ですか。（主な理由のあてはまる番号1つに○）

転居した最も大きなきっかけについては、「結婚、離婚、別居のため」が21.6%と最も高く、次いで「転勤のため」が18.0%、「就職や転職のため」、「家族・親族との同居・近居のため」がそれぞれ13.1%となっている。

年代別でみると、20代、30代は「結婚、離婚、別居のため」、40代、50代は「転勤のため」、60代、70代以上は「家族・親族との同居・近居のため」が最も高くなっている（60代は「退職のため」が同率）。「就職や転職のため」や「転勤のため」などの勤務に関することについては、年代が上がるほど、低くなる傾向にあるが、「家族・親族との同居・近居のため」は年代が上がるほど高くなっている。

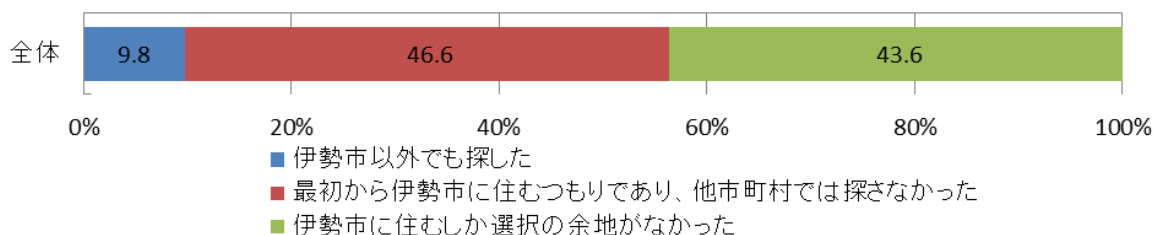
IV-10. 伊勢市への転居理由・年代別



問11 転居にあたって、伊勢市以外でもお住まいを探しましたか。（あてはまる番号1つに○）

転居にあたって、伊勢市以外でも住まいを探したかについては、「最初から伊勢市に住むつもりであり、他市町村では探さなかった」が46.6%と最も高く、次いで「伊勢市に住むしか選択の余地がなかった（会社や学校の寮が伊勢市にある、同居予定の家族が伊勢市に住んでいるなど）」が43.6%、「伊勢市以外でも探した」が9.8%となっている。

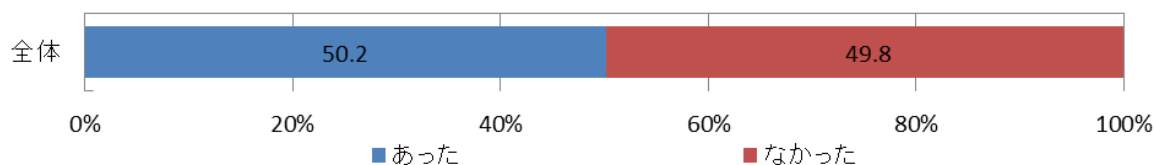
Ⅳ-11. 転居にあたり伊勢市以外でも住居を探したか(n=328)



問12 今回伊勢市に転入される前に、伊勢市にお住まいになられた経験はありましたか。（あてはまる番号1つに○）

伊勢市での居住経験は、「あった」が50.2%、「なかった」が49.8%となっており、ほぼ同率となっている。

Ⅳ-12. 今回伊勢市に転入される前に、伊勢市に住んだ経験はあるか(n=327)



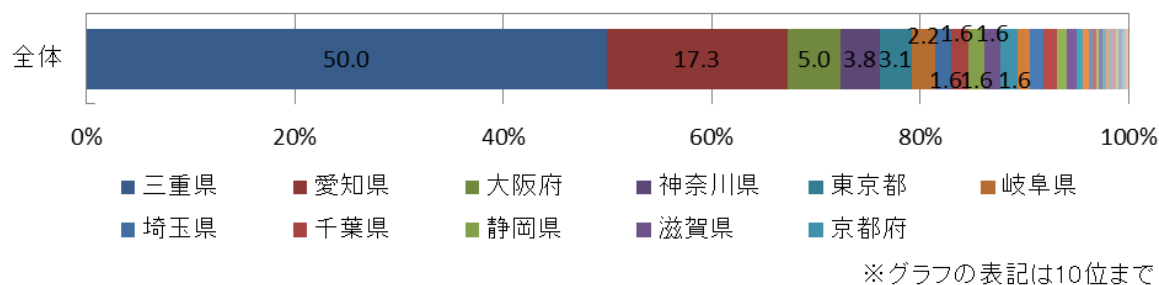
問13 転居前と現在（転居後）のご住所についてお答えください。転居前については、都道府県・市町村名を記入してください。現在（転居後）については、あてはまる伊勢市の地域を選択してください。（あてはまる番号1つに○）

※地名は中学校区を、それに続く（ ）内の地名は小学校区を表します。なお、地域が分からない場合は、【 】に町名を記入してください。

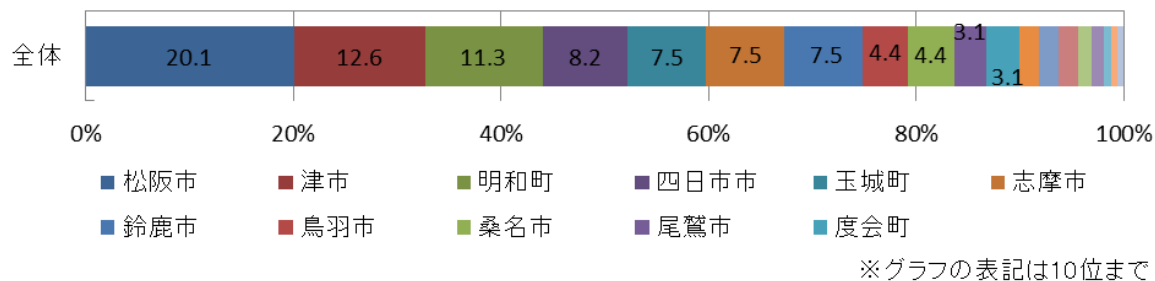
転居前の住所については、「三重県」が50.0%と最も高く、次いで「愛知県」が17.3%、「大阪府」が5.0%となっている。三重県の内訳では「松阪市」が20.1%と最も高く、次いで「津市」が12.6%、「明和町」が11.3%となっている。

転居後の住所については、「小俣（小俣・明野）」が20.3%と最も高く、次いで「倉田山（明倫・有緝）」が16.6%、「五十鈴川（進修・修道・四郷）」が12.5%となっている。

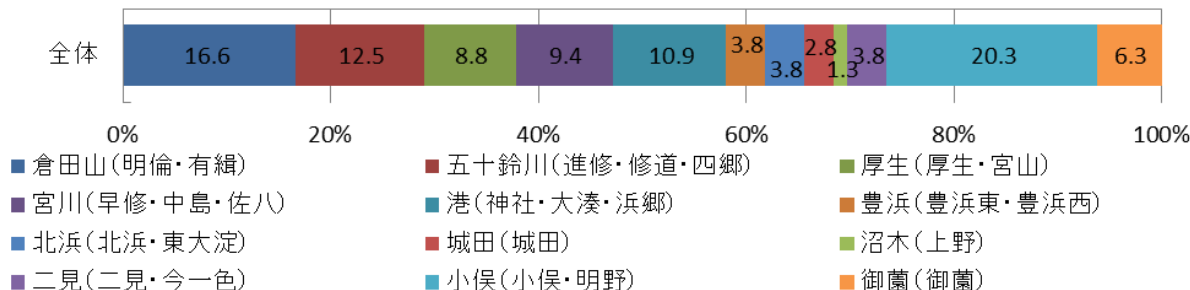
IV-13-1. 転居前の住所 都道府県(n=318)



IV-13-1. 転居前の住所 三重県内市町(n=159)



IV-13-2. 現在（転居後）の住所(n=320)

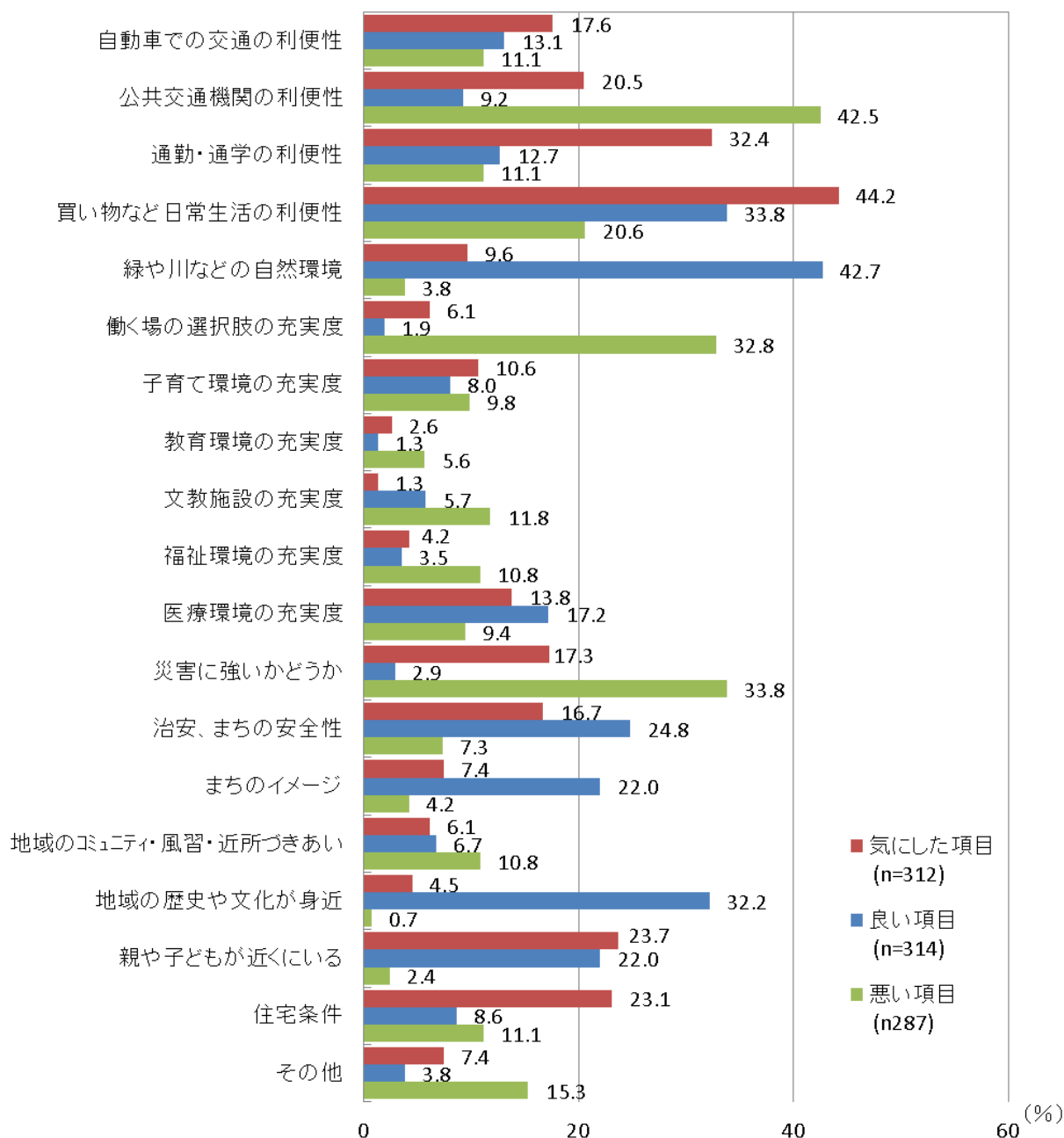


問14 （1）伊勢市に住む際に気にした項目、（2）伊勢市に住んで「良い」と感じる項目、（3）伊勢市に住んで「悪い」と感じる項目について、の中からそれぞれ上位3つを選択してください。（あてはまる番号を3つまで記入） なお、「その他」を選択した場合は、回答欄の右側にある自由記述欄〔 〕に、その理由をご記入ください。

伊勢市に住む際に気にした項目は、「買い物など日常生活の利便性」が44.2%と最も高く、次いで「通勤・通学の利便性」が32.4%、「親や子どもが近くにいる」が23.7%となっている。

伊勢市に住んで良いと感じる項目については、「緑や川などの自然環境」が42.7%と最も高く、次いで「買い物など日常生活の利便性」が33.8%、「地域の歴史や文化が身近」が32.2%となっている。一方、悪いと感じる項目については「公共交通の利便性」が42.5%と最も高く、次いで「災害に強いかどうか」が33.8%、「働く場の選択肢の充実度」が32.8%となっている。

V-14.伊勢市に住む際に気にした項目、住んで良い項目、住んで悪い項目



（1）気にした項目

年代別でみると、20代以上で「買い物など日常生活の利便性」が最も高くなっている。20代から40代は、次いで「通勤・通学の利便性」、「親や子どもが近くにいる」が高くなっており、60代以上では、次いで「医療環境の充実度」が高くなっている。

婚姻別では、いずれの婚姻状況でも「買い物など日常生活の利便性」が最も高くなっている。既婚、未婚は、次いで「通勤・通学の利便性」が高くなっており、離別・死別は「親や子どもが近くにいる」が高くなっている。

高校生以下の子どもの有無別では、子どもがいる人は「子育て環境の充実度」がいない人より20ポイント以上高く、いない人は「公共交通機関の利便性」がいる人より10ポイント以上高くなっている。

転居にあたって伊勢市以外でも住まいを探したかの有無別では、伊勢市以外でも探した人は、それ以外の人に比べて「住宅条件」の割合が高く、「治安、まちの安全性」の割合が低い。

伊勢市での居住経験の有無別では、居住経験がある人は、「親や子どもが近くにいる」がない人より20ポイント近く高く、居住経験がない人は、「買い物など日常生活の利便性」が20ポイント以上、「公共交通機関の利便性」が10ポイント以上、それぞれある人より高くなっている。

着色は上位3つ (単位:%)		自動車 での交 通の利 便性	公共交 通機 関の 利便 性	通勤・ 通学 の利 便性	買い物 など日 常生 活の 利便 性	緑や川 などの 自然環 境	働く場 の選 択 肢の充 実度	子育て 環境の 充実度	教育環 境の充 実度	文教施 設の充 実度	福祉環 境の充 実度	医療環 境の充 実度	災害に 強い か どうか	治安、 まちの 安全 性	まちの イメ ージ	地域の コミュ ニ ティ・ 風 習・近 所づ き あい	地域の 歴史や 文化が 身近	親や子 どもが 近く に い る	住宅条 件	その他
全体(n=312)		17.6	20.5	32.4	44.2	9.6	6.1	10.6	2.6	1.3	4.2	13.8	17.3	16.7	7.4	6.1	4.5	23.7	23.1	7.4
年代	10代(n=5)	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0
	20代(n=85)	20.0	16.5	34.1	40.0	9.4	9.4	8.2	1.2	1.2	2.4	8.2	21.2	16.5	10.6	4.7	4.7	28.2	21.2	5.9
	30代(n=100)	14.0	19.0	36.0	45.0	10.0	3.0	19.0	3.0	0.0	2.0	4.0	22.0	21.0	6.0	6.0	5.0	25.0	23.0	5.0
	40代(n=48)	12.5	18.8	43.8	50.0	10.4	4.2	12.5	4.2	0.0	4.2	14.6	10.4	16.7	4.2	2.1	2.1	27.1	27.1	8.3
	50代(n=27)	25.9	22.2	18.5	40.7	7.4	11.1	3.7	3.7	7.4	7.4	22.2	18.5	7.4	7.4	14.8	3.7	18.5	33.3	7.4
	60代(n=30)	16.7	36.7	26.7	53.3	16.7	6.7	0.0	3.3	0.0	10.0	43.3	6.7	6.7	13.3	3.3	3.3	13.3	13.3	6.7
	70代以上(n=17)	29.4	17.6	0.0	41.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8	35.3	5.9	17.6	0.0	17.6	11.8	17.6	11.8	17.6
婚姻 状況	既婚(n=177)	18.1	20.3	35.0	48.0	9.0	4.0	15.8	2.3	1.7	4.0	14.7	21.5	16.9	6.2	5.6	2.3	23.2	25.4	5.1
	未婚(n=92)	19.6	20.7	32.6	41.3	10.9	8.7	1.1	0.0	1.1	3.3	10.9	10.9	16.3	8.7	3.3	8.7	23.9	22.8	13.0
	離別・死別(n=40)	12.5	17.5	17.5	35.0	7.5	10.0	10.0	10.0	0.0	7.5	17.5	15.0	17.5	10.0	15.0	5.0	27.5	12.5	5.0
の 高 校 生 以 下 の 子 ど も の 有 無	いる(n=112)	12.5	13.4	35.7	39.3	10.7	5.4	25.9	5.4	0.9	0.9	8.9	21.4	18.8	7.1	3.6	0.9	30.4	27.7	4.5
	いない(n=195)	21.0	24.1	31.3	45.6	9.2	6.7	2.1	1.0	1.5	6.2	16.9	14.9	15.9	7.2	7.2	5.1	20.5	20.5	8.7
市 外 に あ た り て も 住 ま な か つ た か の 有 無	伊勢市以外でも探した(n=32)	21.9	21.9	37.5	43.8	15.6	6.3	6.3	3.1	0.0	0.0	12.5	25.0	6.3	3.1	0.0	9.4	28.1	37.5	6.3
	最初から伊勢市に住むつもりであり、他市町村では探さなかった(n=144)	15.3	18.8	38.9	41.7	7.6	4.9	11.8	3.5	0.7	4.2	11.1	17.4	17.4	6.9	4.9	4.2	27.1	27.8	6.3
	伊勢市に住むしか選択の余地がなかった(n=136)	19.1	22.1	24.3	47.1	10.3	7.4	10.3	1.5	2.2	5.1	16.9	15.4	18.4	8.8	8.8	3.7	19.1	14.7	8.8
伊 勢 市 で の 居 住 経 験 の 有 無	あった(n=156)	14.7	15.4	28.8	34.0	10.3	7.7	12.2	4.5	1.3	5.8	16.7	16.0	16.0	7.7	4.5	6.4	33.3	17.3	10.3
	なかった(n=154)	20.8	26.0	36.4	54.5	8.4	4.5	9.1	0.6	1.3	2.6	11.0	18.2	17.5	7.1	7.8	2.6	14.3	29.2	4.5

（2）良い項目

年代別でみると、20代、30代、50代、60代は「緑や川などの自然環境」が最も高く、次いで20代、30代は「買い物など日常生活の利便性」、50代、60代は「地域の歴史や文化が身近」が高くなっている。

婚姻状況別では、既婚、未婚は「緑や川などの自然環境」が最も高く、離別・死別は「買い物など日常生活の利便性」が最も高くなっている。

伊勢市での居住経験の有無別では、居住経験がある人は、「緑や川などの自然環境」、「親や子どもが近くにいる」がない人よりそれぞれ10ポイント以上高く、居住経験がない人は、「買い物など日常生活の利便性」、「地域の歴史や文化が身近」がある人よりそれぞれ10ポイント以上高くなっている。

着色は上位3つ (単位:%)		自動車 での交 通の利 便性	公共交 通機 関の 利便 性	通勤・ 通学 の利 便性	買物 など 日 常 生 活 の 利 便 性	緑や川 など の 自 然 環 境	働く場 の選 択 肢 の充 実 度	子育 て 環 境 の 充 実 度	教育環 境の充 実度	文教施 設の充 実度	福祉環 境の充 実度	医療環 境の充 実度	災害に 強い か ど う か	治安、 まち の 安 全 性	まちの イメ ー ジ	地域の ユニ ーク な 風 土 人 情 が あ い	地域の 歴史 や 文 化 が 身 近	親や子 ども が 近 く に い る	住宅条 件	その他
全体(n=314)		13.1	9.2	12.7	33.8	42.7	1.9	8.0	1.3	5.7	3.5	17.2	2.9	24.8	22.0	6.7	32.2	22.0	8.6	3.8
年代	10代(n=5)	0.0	0.0	0.0	40.0	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0
	20代(n=86)	20.9	14.0	20.9	34.9	40.7	4.7	11.6	1.2	5.8	2.3	15.1	1.2	23.3	20.9	5.8	24.4	26.7	8.1	0.0
	30代(n=99)	14.1	7.1	11.1	33.3	45.5	1.0	12.1	1.0	5.1	2.0	12.1	2.0	23.2	28.3	7.1	31.3	20.2	7.1	5.1
	40代(n=47)	10.6	4.3	14.9	38.3	34.0	0.0	2.1	0.0	8.5	0.0	14.9	6.4	21.3	27.7	6.4	38.3	23.4	12.8	4.3
	50代(n=27)	11.1	3.7	7.4	40.7	51.9	3.7	3.7	3.7	0.0	7.4	29.6	3.7	25.9	11.1	3.7	44.4	14.8	11.1	3.7
	60代(n=30)	3.3	16.7	6.7	23.3	50.0	0.0	3.3	0.0	10.0	0.0	20.0	6.7	40.0	16.7	16.7	40.0	10.0	13.3	3.3
	70代以上(n=20)	0.0	10.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	5.0	25.0	40.0	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	35.0	0.0	15.0
婚姻 状況	既婚(n=176)	14.2	10.2	17.0	30.7	43.8	2.3	12.5	1.1	8.5	2.8	15.9	4.0	24.4	17.6	4.5	31.8	19.3	10.2	4.5
	未婚(n=93)	12.9	10.8	8.6	34.4	44.1	1.1	1.1	2.2	3.2	2.2	14.0	1.1	30.1	34.4	10.8	34.4	22.6	5.4	2.2
	離別・死別(n=42)	9.5	2.4	4.8	45.2	35.7	2.4	4.8	0.0	0.0	9.5	31.0	0.0	11.9	14.3	4.8	28.6	33.3	7.1	4.8
の 高 校 生 以 下 の 有 無	いる(n=109)	11.0	4.6	15.6	36.7	42.2	1.8	18.3	0.9	6.4	0.9	18.3	3.7	22.9	18.3	3.7	26.6	26.6	8.3	3.7
	いない(n=200)	14.5	11.5	11.0	33.0	42.5	2.0	2.5	1.5	5.5	5.0	16.5	2.5	26.0	24.5	8.5	35.5	19.0	8.5	3.5
伊 勢 市 で の 居 住 経 験	あった(n=159)	7.5	8.8	12.6	27.7	47.8	1.9	8.2	0.6	6.3	3.1	16.4	3.8	28.9	20.8	10.1	25.8	31.4	6.3	3.8
	なかった(n=154)	18.8	9.7	13.0	40.3	37.7	1.9	7.8	1.9	5.2	3.9	18.2	1.9	20.8	22.7	3.2	39.0	12.3	11.0	3.9

（3）悪い項目

年代別でみると、20代から40代は「公共交通機関の利便性」が最も高く、50代は「働く場の選択肢の充実度」、60代は「災害に強いかどうか」、70代以上は「地域のコミュニティ・風習・近所づきあい」が最も高くなっている。20代、50代、60代は「災害に強いかどうか」が4割以上とほかの年代に比べて高くなっている。また、60代、70代では「まちのイメージ」がほかの年代に比べて10ポイント以上高くなっている。

婚姻別では、既婚、未婚は「公共交通機関の利便性」が最も高く、離別・死別は「働く場の選択肢の充実度」が最も高くなっている。特に、未婚は「公共交通機関の利便性」が52.9%と5割を超えており、ほかと比較しても10ポイント以上高くなっている。また、離別・死別は「働く場の選択肢の充実度」、「地域のコミュニティ・風習・近所づきあい」で未婚・既婚に比べて10ポイント前後高くなっている。一方、「買い物など日常生活の利便性」は未婚・既婚が離別・死別に比べて10ポイント以上高くなっている。

現在同居している高校生以下の子どもの有無別でみると、いずれも「公共交通機関の利便性」が最も高くなっているが、いない人はいる人に比べて10ポイント以上高くなっている。一方、「子育て環境の充実度」は、いる人はいない人に比べて10ポイント以上高くなっている。

伊勢市での居住経験の有無別では、居住経験がある人は、「公共交通機関の利便性」が最も高く、次いで「働く場の選択肢の充実度」が高くなっている。一方、ない人は「災害に強いかどうか」が最も高く、次いで「公共交通機関の利便性」が高くなっている。

着色は上位3つ (単位:%)		自動車での交通の利便性	公共交通機関の利便性	通勤・通学の利便性	買い物など日常生活の利便性	緑や川などの自然環境	働く場の選択肢の充実度	子育て環境の充実度	教育環境の充実度	文教施設の充実度	福祉環境の充実度	医療環境の充実度	災害に強いかどうか	治安、まちの安全性	まちのイメージ	地域のコミュニティ・風習・近所づきあい	地域の歴史や文化が身近	親や子どもが近くにいる	住宅条件	その他
全体(n=287)		11.1	42.5	11.1	20.6	3.8	32.8	9.8	5.6	11.8	10.8	9.4	33.8	7.3	4.2	10.8	0.7	2.4	11.1	15.3
年代	10代(n=5)	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	20代(n=79)	15.2	46.8	16.5	15.2	2.5	34.2	10.1	6.3	11.4	6.3	5.1	43.0	8.9	2.5	7.6	1.3	2.5	12.7	11.4
	30代(n=96)	8.3	47.9	12.5	25.0	5.2	31.3	12.5	7.3	6.3	11.5	11.5	26.0	8.3	2.1	6.3	0.0	4.2	10.4	18.8
	40代(n=43)	14.0	46.5	7.0	11.6	7.0	32.6	14.0	9.3	16.3	7.0	9.3	27.9	7.0	2.3	18.6	0.0	0.0	7.0	11.6
	50代(n=24)	8.3	33.3	12.5	20.8	4.2	54.2	4.2	0.0	25.0	16.7	16.7	41.7	0.0	4.2	8.3	4.2	0.0	8.3	12.5
	60代(n=28)	10.7	25.0	3.6	32.1	0.0	32.1	0.0	0.0	10.7	17.9	7.1	42.9	10.7	14.3	17.9	0.0	3.6	14.3	7.1
	70代以上(n=13)	0.0	23.1	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	23.1	0.0	23.1	0.0	15.4	30.8	0.0	0.0	15.4	46.2
婚姻状況	既婚(n=164)	11.0	39.0	13.4	23.8	4.3	29.9	12.2	7.3	9.8	6.7	7.9	35.4	7.3	3.7	10.4	0.0	3.7	12.2	17.7
	未婚(n=87)	14.9	52.9	6.9	20.7	2.3	34.5	4.6	2.3	17.2	16.1	12.6	34.5	6.9	3.4	6.9	1.1	1.1	8.0	11.5
	離別・死別(n=35)	2.9	31.4	11.4	8.6	5.7	42.9	11.4	5.7	5.7	17.1	8.6	25.7	11.4	5.7	22.9	2.9	0.0	14.3	14.3
の 有 無 の 高 校 生 以 下 の 子 ど も	いる(n=103)	9.7	35.0	13.6	19.4	4.9	34.0	19.4	9.7	8.7	8.7	8.7	29.1	8.7	4.9	7.8	0.0	2.9	6.8	18.4
	いない(n=181)	12.2	45.9	9.9	22.7	3.3	32.6	4.4	2.8	13.3	11.6	9.9	36.5	7.2	3.9	12.7	1.1	2.2	13.8	12.7
伊 勢 市 で の 居 住 経 験	あった(n=147)	10.2	44.2	12.9	21.8	2.7	42.2	12.2	8.2	12.9	13.6	10.2	26.5	5.4	4.8	10.9	1.4	2.0	7.5	10.9
	なかった(n=141)	12.1	40.4	9.2	20.6	5.0	22.7	7.1	2.8	10.6	7.8	8.5	41.1	9.9	3.5	10.6	0.0	2.8	14.9	19.9

問15 今後も伊勢市に住み続けたいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

なお、「将来的には伊勢市以外に転居したい」を選んだ方は、その理由を【 】にご記入ください。

伊勢市に住み続けたいと思うかについては「住み続けたい」が46.8%と最も高く、次いで「特に考えていない」が37.5%、「将来的には伊勢市以外に転居したい」が15.7%となっている。

年代別でみると、40代から60代は「住み続けたい」の割合が5割以上となっている。

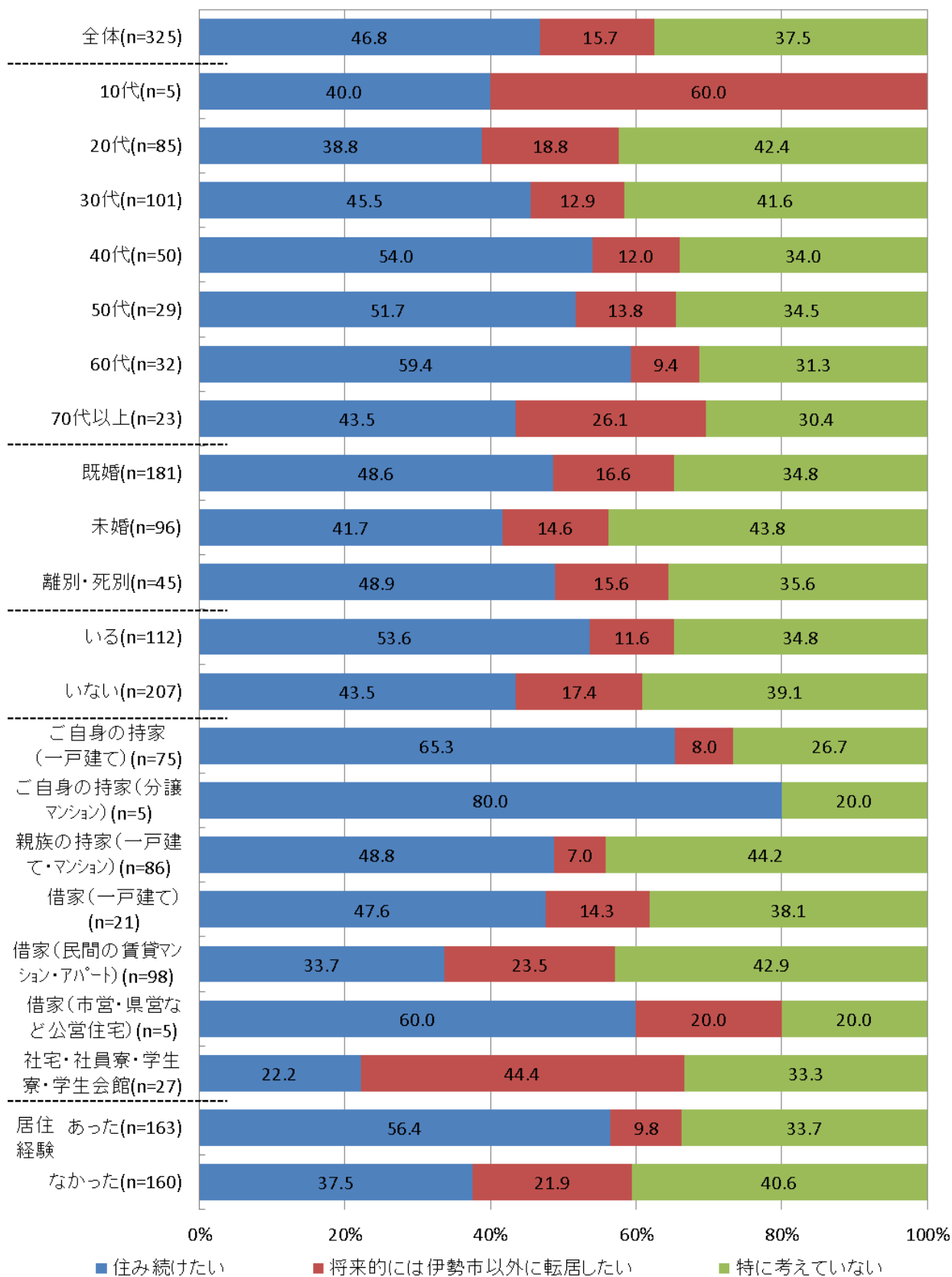
高校生以下の子どもの有無別でみると、いる人は、いない人に比べて「住み続けたい」の割合が10ポイント以上高くなっている。

転居後の住居の種類別でみると、持家では、借家等に比べると「住み続けたい」の割合が高くなっている。

伊勢市での居住経験別でみると、居住経験のある人はない人に比べて、「住み続けたい」の割合が20ポイント弱高くなっている。

将来的には伊勢市以外に転居したい理由について、「地元に戻るから」（9件）、「仕事が少ない」（7件）、「不便だから」（5件）などとなっている。

V-15. 今後も伊勢市に住み続けたいと思うか



問16 人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについては、146 人の方から、162 件のご意見をいただきました。主な意見は下記の通りです。

1. 子育て環境に関すること【43 件】

- ・子どもの医療費を無料にしてほしい、手続きを簡素化してほしい。
- ・子育てをしやすい環境づくりをしてほしい。
- ・子育てに関する助成金などを充実してほしい。

2. 就業に関すること【25 件】

- ・若い世代が働く場所がない。
- ・企業誘致などを促進してほしい。

3. 娯楽施設、ショッピングセンター等に関すること【16 件】

- ・若い人が楽しめる娯楽施設やショッピングセンターをつくってはどうか。

4. 教育環境に関すること【12 件】

- ・大学誘致など、若い世代に伊勢市に住んでもらうようにする。

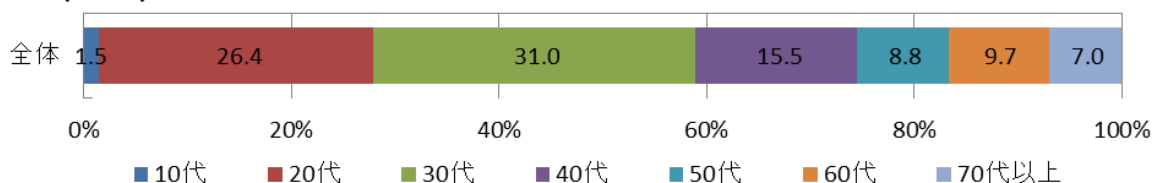
5. 医療・福祉に関すること【10 件】

- ・医療環境を充実させてほしい。

転出者像と転入者像の比較

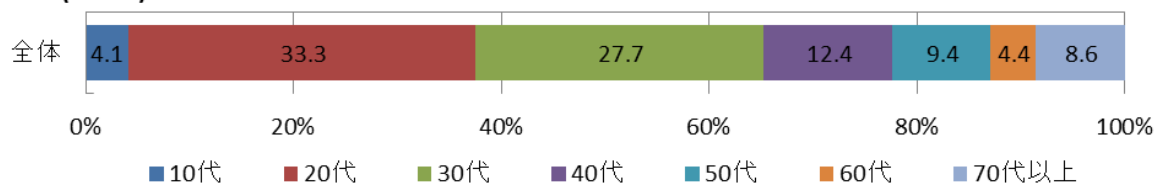
転入者

I-2.年代(n=329)



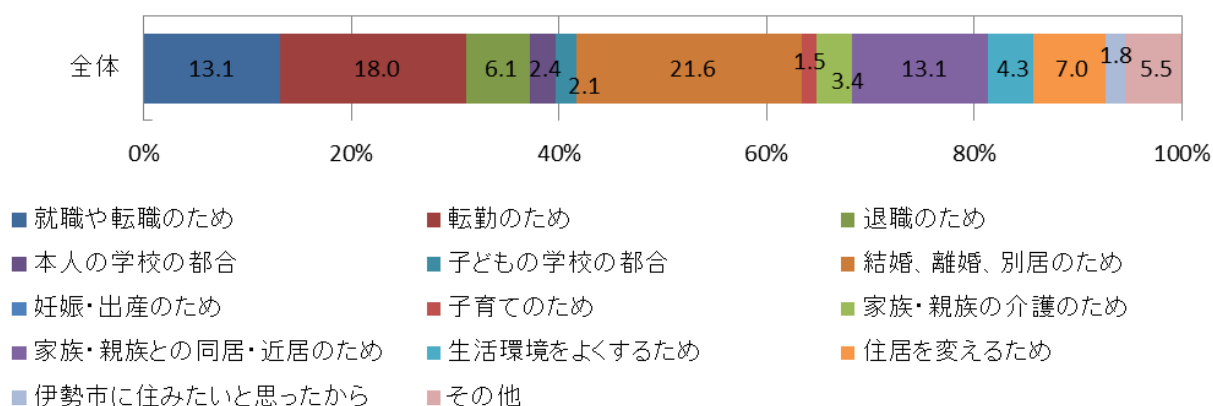
転出者

I-2.年代(n=339)



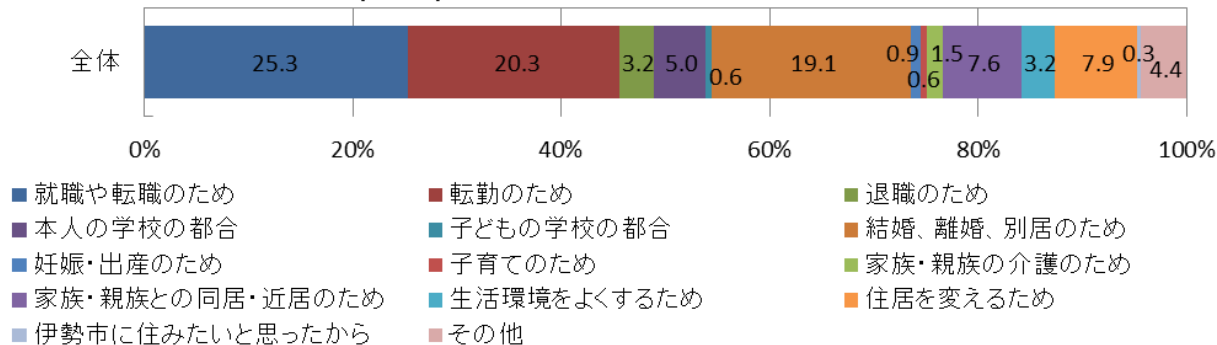
転入者

IV-10.伊勢市への転居理由(n=328)



転出者

IV-10.伊勢市から転居した理由(n=340)

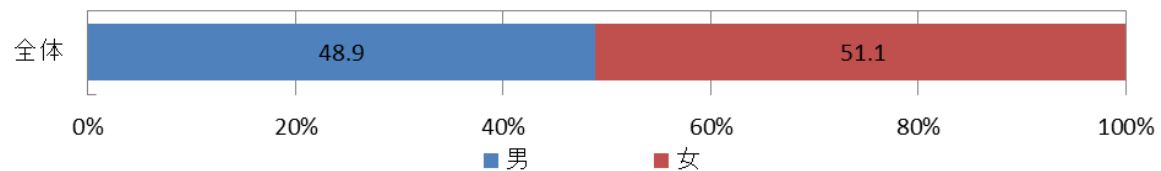


4. 高校生アンケート調査結果

問1 あなたの性別について（あてはまる番号1つに○）

性別について、男性が48.9%、女性が51.1%となっている。

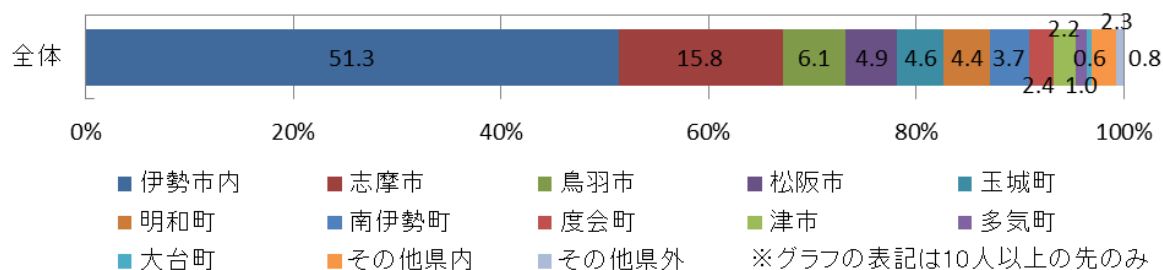
I -1. 性別(n=1,770)



問2 あなたの出身地・地元（生まれ育った場所）について （あてはまる番号1つに○）

出身地・地元（生まれ育った場所）について、「伊勢市内」が51.3%と最も高く、次いで「志摩市」が15.8%、「鳥羽市」が6.1%となっている。伊勢市外の県内市町の割合が48.0%、県外の割合が0.8%となっている。

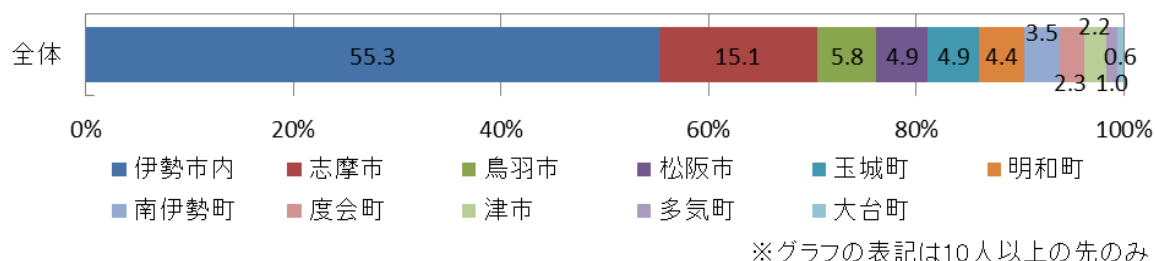
I-2.出身地(n=1,767)



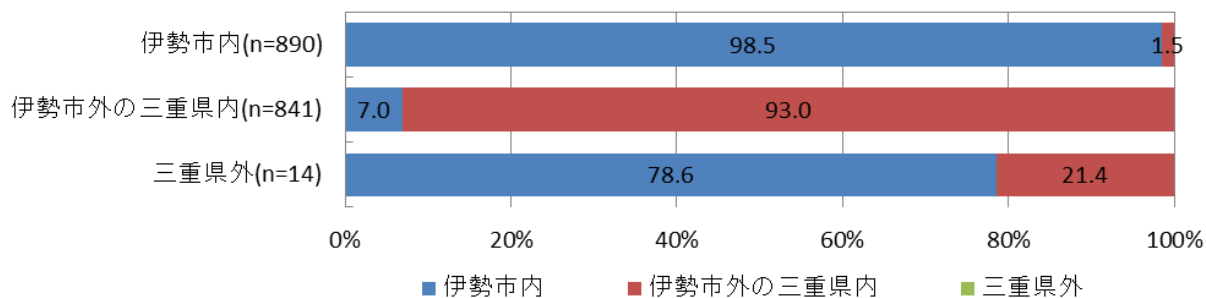
問3 現在のあなたのお住まいについて（あてはまる番号1つに○）

現在の居住地について、「伊勢市内」が55.3%と最も高く、次いで「志摩市」が15.1%、「鳥羽市」が5.8%となっている。伊勢市外の県内市町の割合が44.7%となっている。

I-3.現在の住所(n=1,718)



I-3.現在の住所× I-2.出身地（出身地別にみる現在の住所）



問4 現在のあなたのお住まいの種類について（あてはまる番号1つに○）

現在の住居の種類について、「実家（親元）」が96.6%と最も高く大半を占める。次いで「下宿（親戚や大家の家を間借り）」が1.2%、「アパート（一人暮らし）」が0.9%となっている。

I-4.現在の住まいの種類(n=1,772)



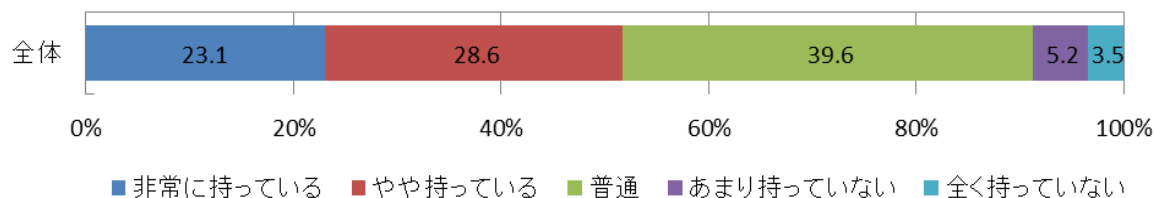
問5 あなたは、伊勢市に愛着を持っていますか。（あてはまる番号1つに○）

伊勢市への愛着について、「普通」が39.6%と最も高く、次いで「やや持っている」が28.6%、「非常に持っている」が23.1%となっている。『持っている』（「非常に持っている」と「やや持っている」の合算。以下同じ）の割合は51.7%となっており、『持っていない』（「全く持っていない」と「あまり持っていない」の合算。以下同じ）の割合（8.7%）を大きく上回っている。

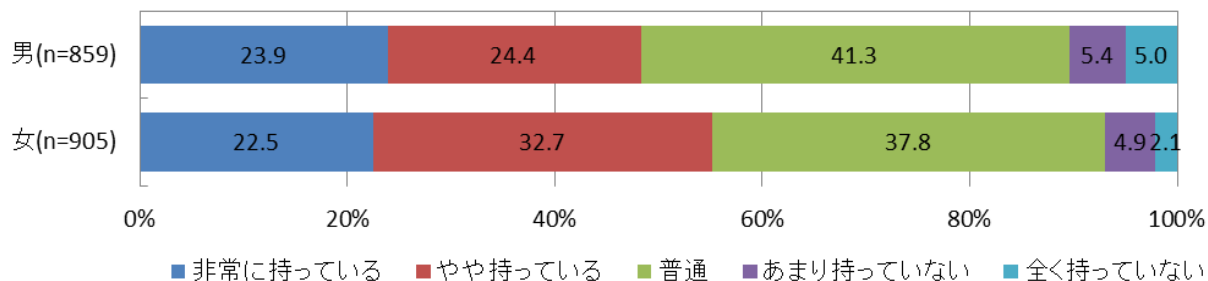
性別でみると、女性は『持っている』の割合が55.2%と男性よりやや高くなっている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者は『持っている』の割合が66.4%と高い。また、県外出身者は『持っている』の割合が50.0%となっており、伊勢市外の県内出身者（36.1%）より高くなっている。

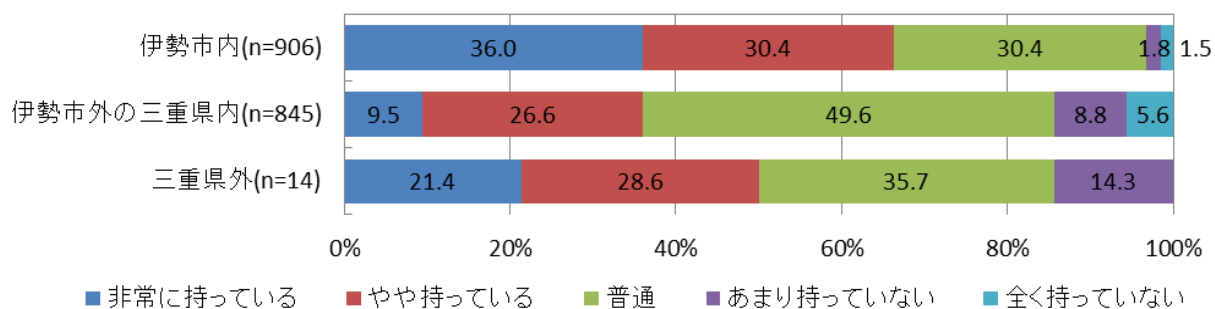
II-5.伊勢市に愛着を持っているか(n=1,771)



II-5.伊勢市に愛着を持っているか× I-1.性別



II-5.伊勢市に愛着を持っているか× I-2.出身地



問6 あなたが思う伊勢市の魅力について教えてください。（主な理由のあてはまる番号3つに○）

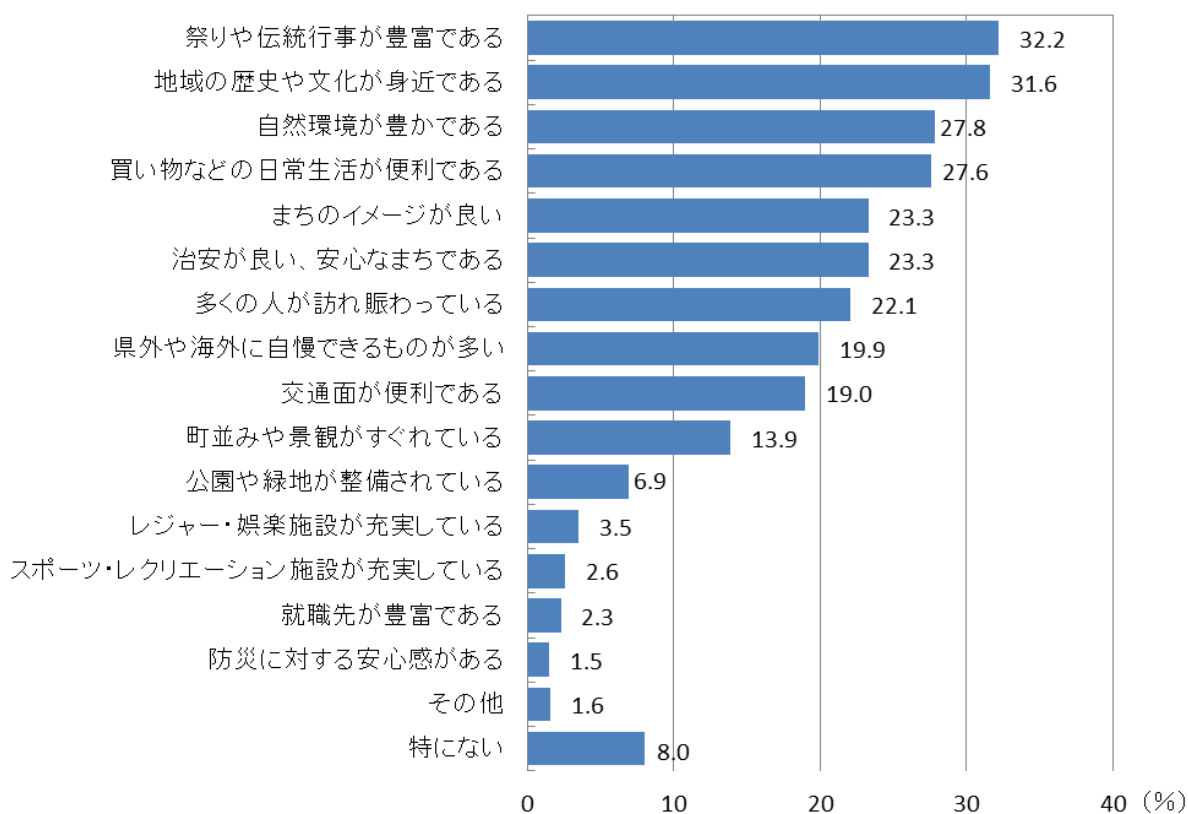
伊勢市の魅力について、「祭りや伝統行事が豊富である」が32.2%と最も高く、次いで「地域の歴史や文化が身近である」が31.6%、「自然環境が豊かである」が27.8%、「買い物などの日常生活が便利である」が27.6%となっている。

性別でみると、男性は「地域の歴史や文化が身近である」が28.1%と最も高く、次いで「買い物などの日常生活が便利である」が27.9%となっており、女性は「祭りや伝統行事が豊富である」が37.1%、次いで「地域の歴史や文化が身近である」が34.7%となっている。女性は、「祭りや伝統行事が豊富である」が、男性より9.9ポイント高くなっている。

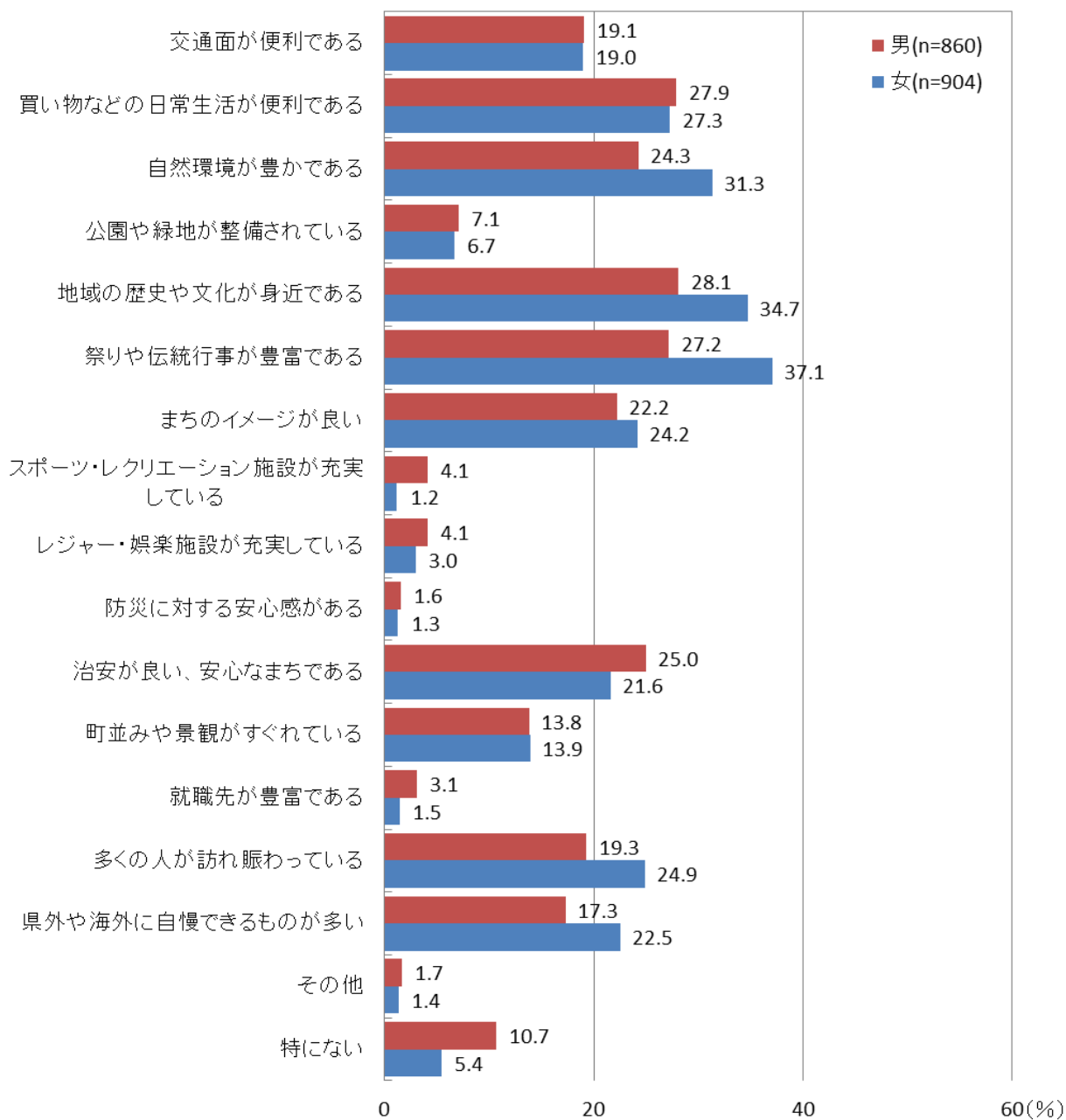
出身地別でみると、伊勢市内出身者は「自然環境が豊かである」(36.4%)、伊勢市外の県内出身者は「買い物などの日常生活が便利である」(37.1%)、県外出身者は「地域の歴史や文化が身近である」「祭りや伝統行事が豊富である」「町並みや景観がすぐれている」（いずれも42.9%）が最も高くなっている。

伊勢市内出身者は、「治安が良い、安心なまちである」において、ほかの出身者より10ポイント以上高くなっている。伊勢市外の県内出身者は、「買い物などの日常生活が便利である」、「交通面が便利である」の項目でほかの出身者より10ポイント以上高くなっているが、「まちのイメージが良い」「自然環境が豊かである」では、10ポイント以上低くなっている。県外出身者は、「祭りや伝統行事が豊富である」「町並みや景観がすぐれている」の割合がほかの出身者より10ポイント以上高くなっており、出身地により魅力を感じる項目に差がみられる。

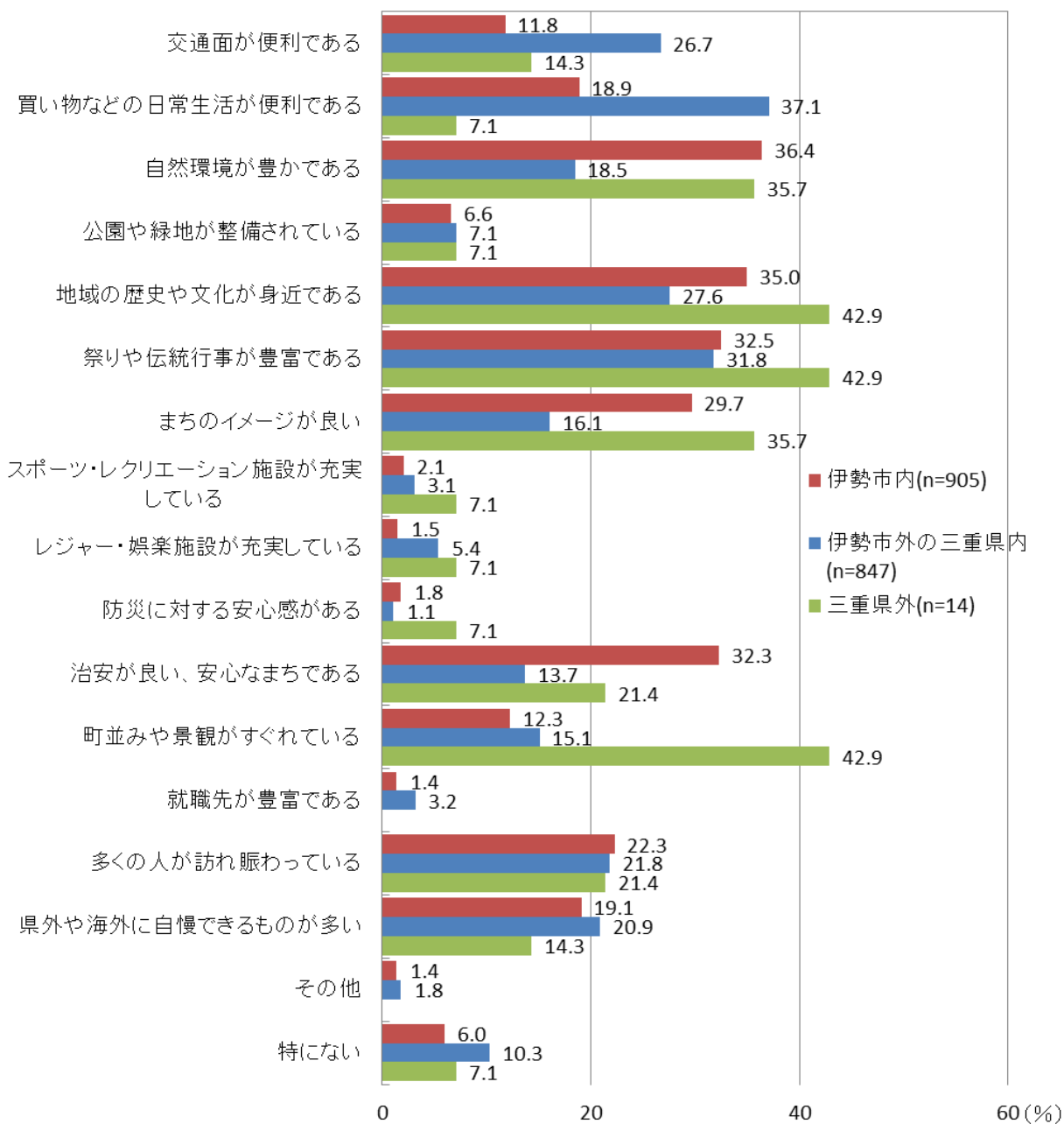
II-6.伊勢市の魅力(複数回答、n=1,771)



II-6. 伊勢市の魅力× I-1. 性別



II-6.伊勢市の魅力× I-2.出身地

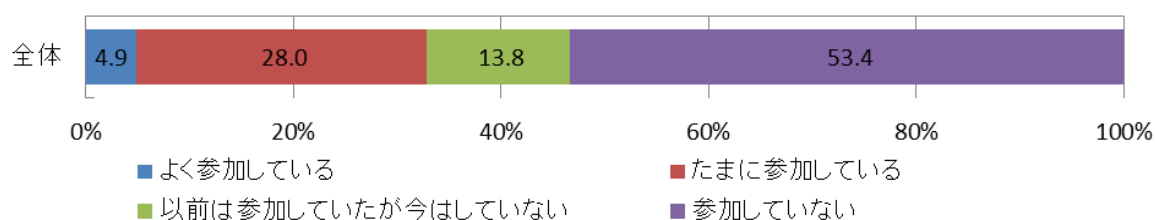


問7 あなたは、伊勢市での地域活動（祭りやボランティア、まちづくりの住民活動など）に参加していますか。（最も近い番号1つに○）

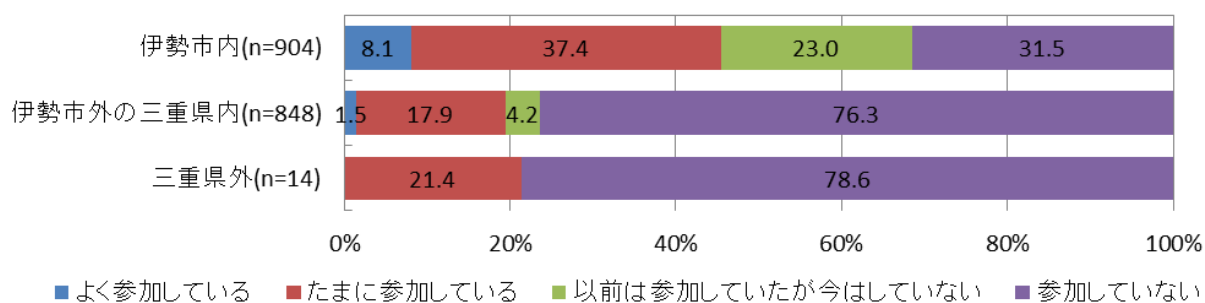
地域活動に『参加している』（「よく参加している」と「たまに参加している」の合算。以下同じ）は、32.9%となっており、「参加していない」が53.4%と過半数を占めている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者は『参加している』の割合が45.5%となっているが、伊勢市外の出身者は2割前後となっている。

II-7.伊勢市での地域活動に参加しているか(n=1,772)



II-7.伊勢市での地域活動に参加しているか × I-2.出身地

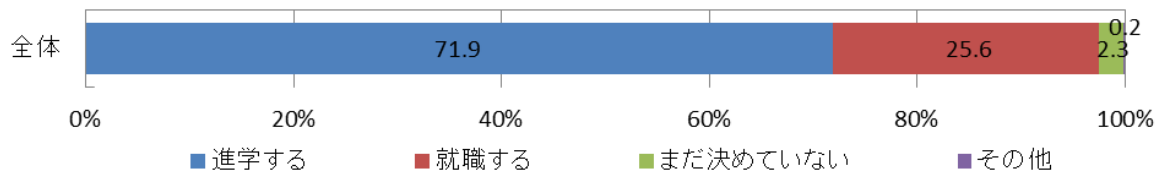


問8 卒業後の進路についてどのように考えていますか。（あてはまる番号1つに○）

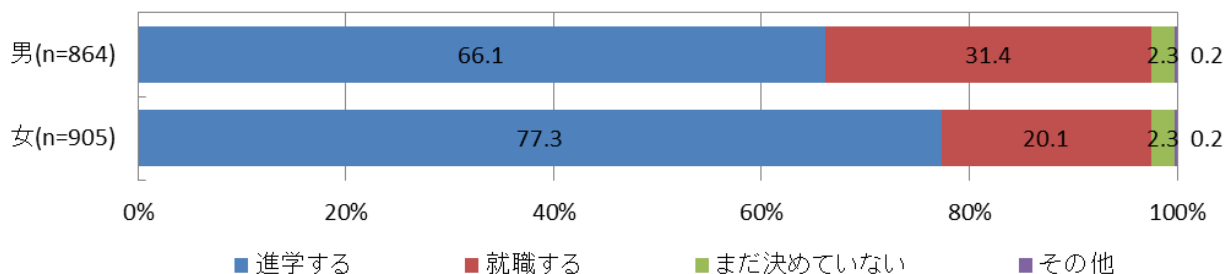
卒業後の進路について、「進学する」が71.9%と最も高く、次いで「就職する」が25.6%となっており、「まだ決めていない」が2.3%となっている。

性別でみると、女性は「進学する」が77.3%となっており、男性（66.1%）より10ポイント以上高く、「就職する」が男性より低くなっている。

Ⅲ-8. 卒業後の進路(n=1,776)



Ⅲ-8. 卒業後の進路× I-1. 性別



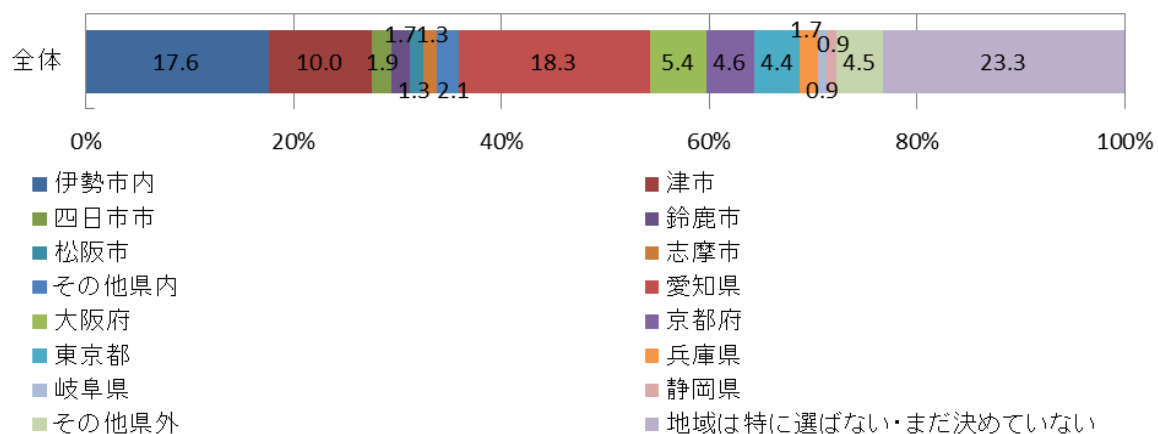
問9 進学（予定）先の居住地について、あなたの希望（決まっていれば予定）を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

進学（予定）先の居住地について、「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が23.3%と最も高く、次いで「愛知県」が18.3%、「伊勢市」が17.6%となっている。三重県外が40.7%、伊勢市外の三重県内が18.3%となっている。

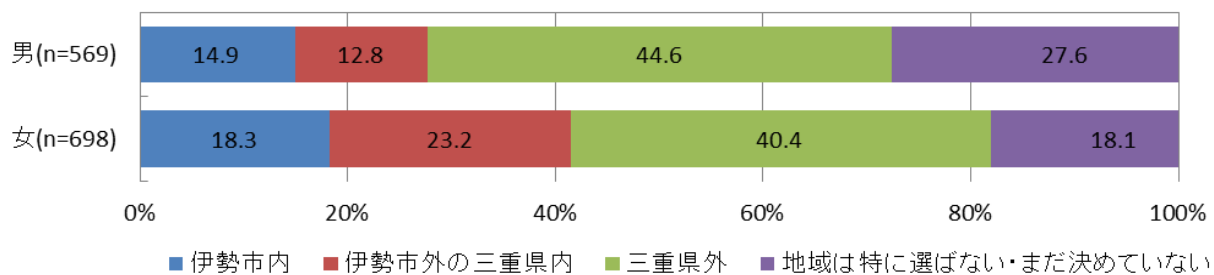
性別でみると、いずれも「三重県外」が4割以上と最も高くなっているが、女性は男性より「伊勢市内」、「伊勢市外の三重県内」の割合が高くなっており、男性は「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が高くなっている。

出身地別でみると、いずれも「三重県外」が最も高くなっており、伊勢市内出身者と伊勢市外の県内出身者は約4割、県外出身者は9割となっている。また、伊勢市内出身者は「伊勢市内」が27.3%となっており、ほかの出身者より20ポイント以上高くなっている。

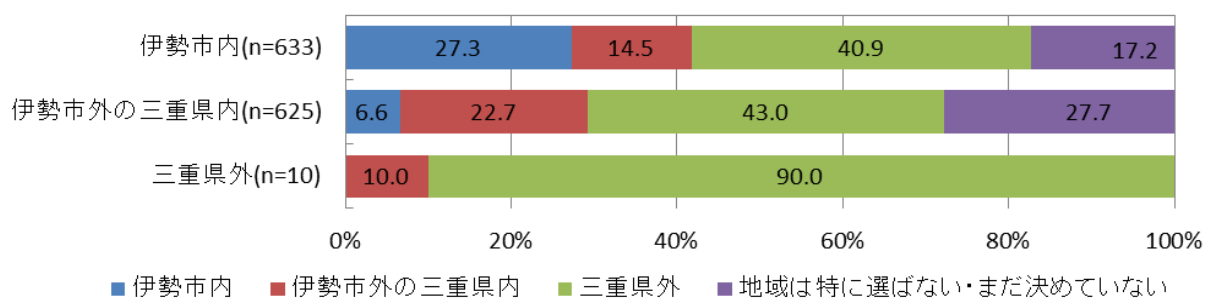
Ⅲ-9. 進学予定先の居住地(n=25)



Ⅲ-9.進学予定先の居住地× I-1.性別



Ⅲ-9.進学予定先の居住地× I-2.出身地



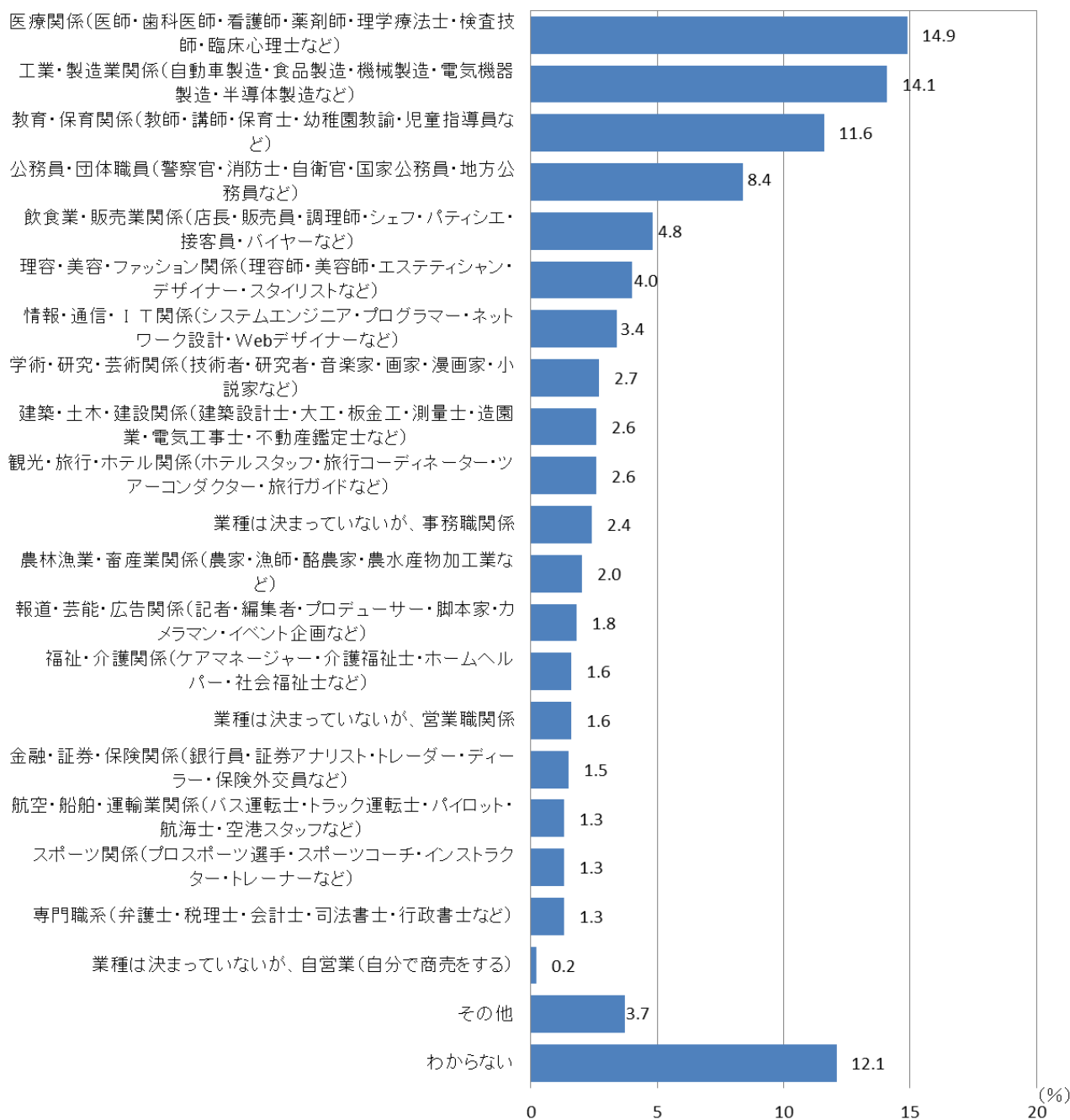
問10 卒業後、就職を考えている職業はどれですか。（あてはまる番号1つに○）

就職を考えている職業について、「医療関係」が14.9%と最も高く、次いで「工業・製造業関係」が14.1%、「教育・保育関係」が11.6%となっている。

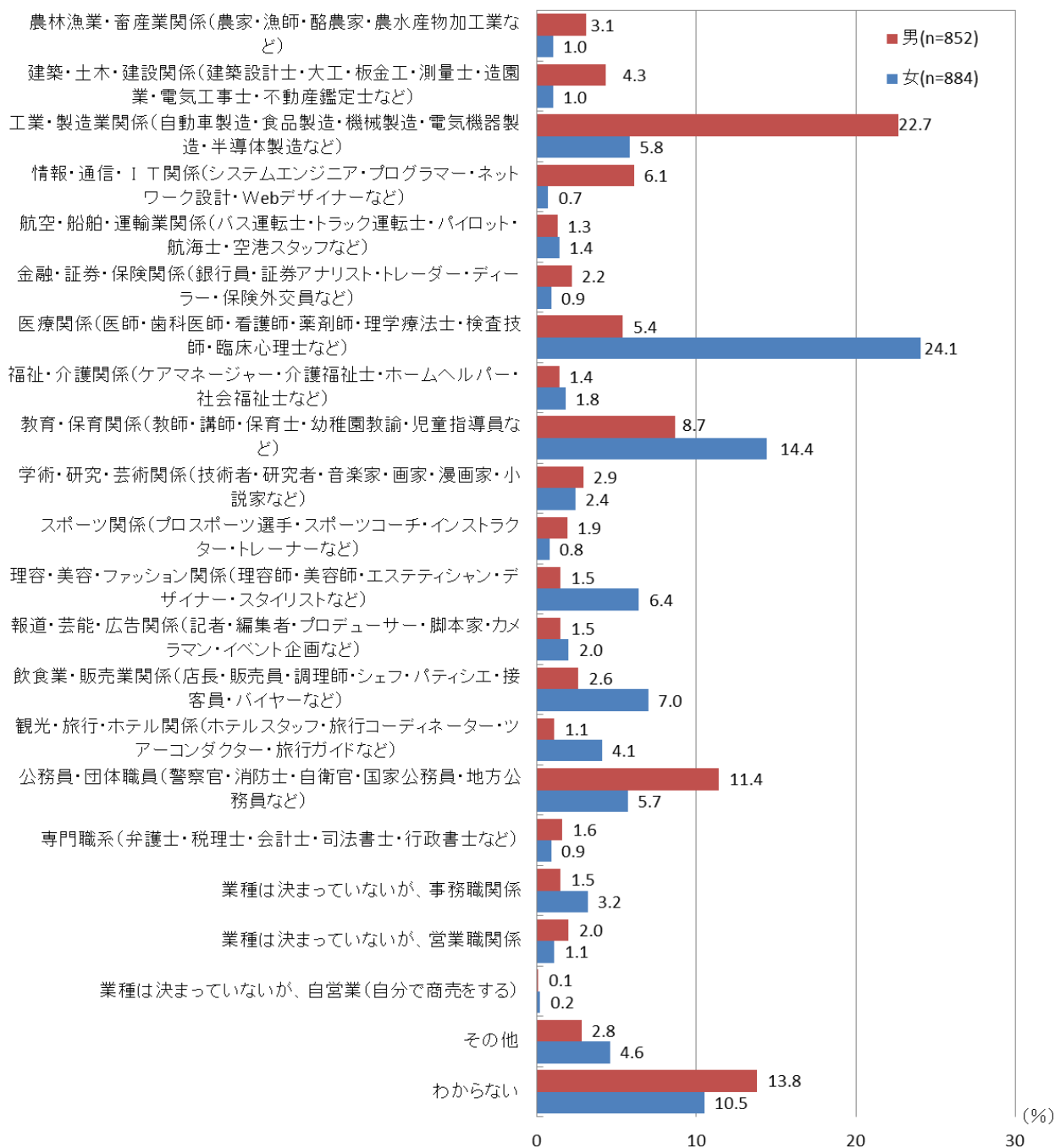
性別でみると、男性は「工業・製造業関係」が22.7%と最も高く、次いで「公務員・団体職員」が11.4%となっている。一方、女性は「医療関係」が24.1%と最も高く、次いで「教育・保育関係」が14.4%となっている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者、伊勢市外の県内出身者は「医療関係」、三重県外出身者は「工業・製造業関係」が最も高くなっている。

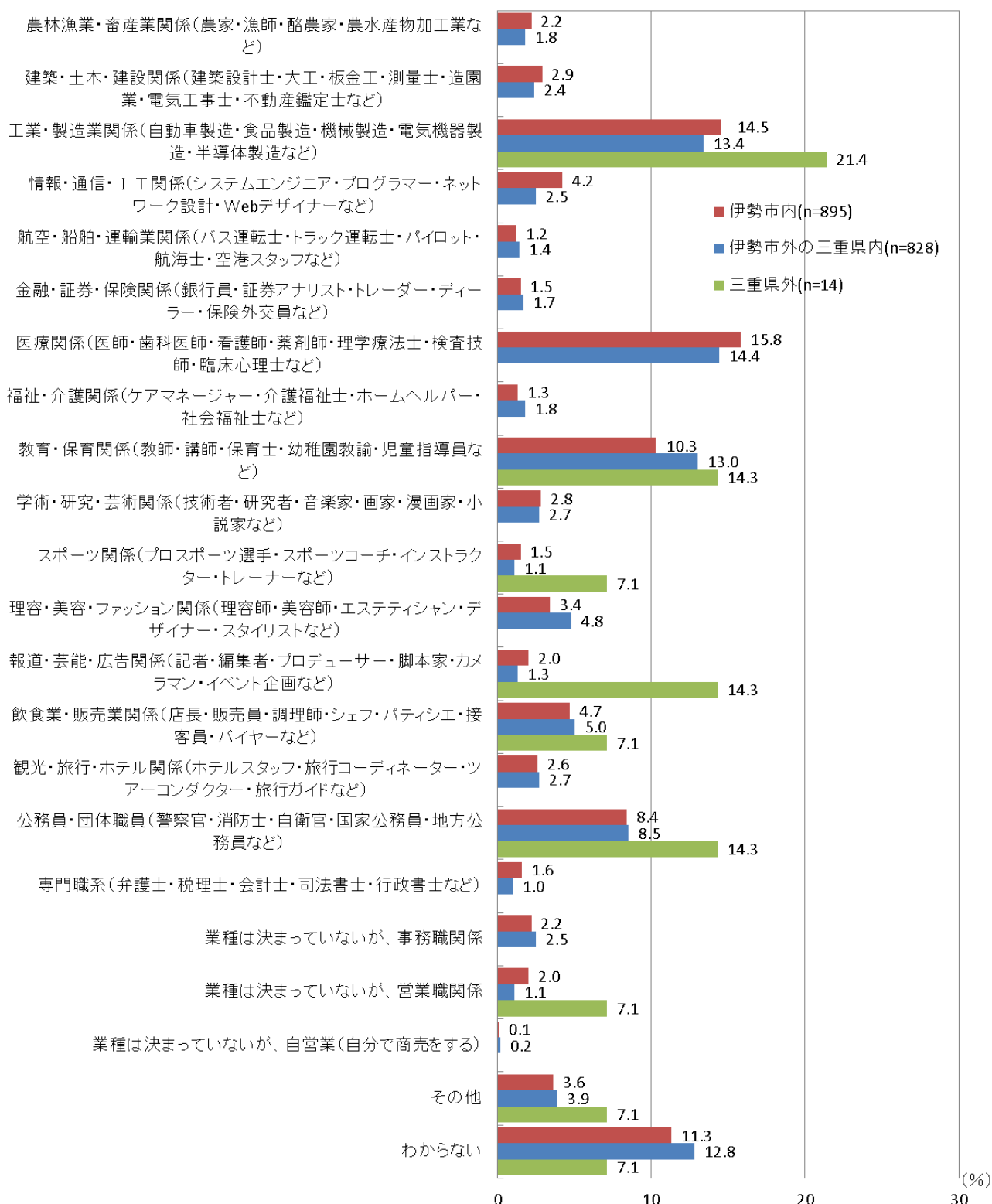
IV-10. 卒業後就職を考えている職業(n=1,743)



IV-10. 卒業後就職を考えている職業×I-1. 性別



IV-10. 卒業後就職を考えている職業×I-2.出身地



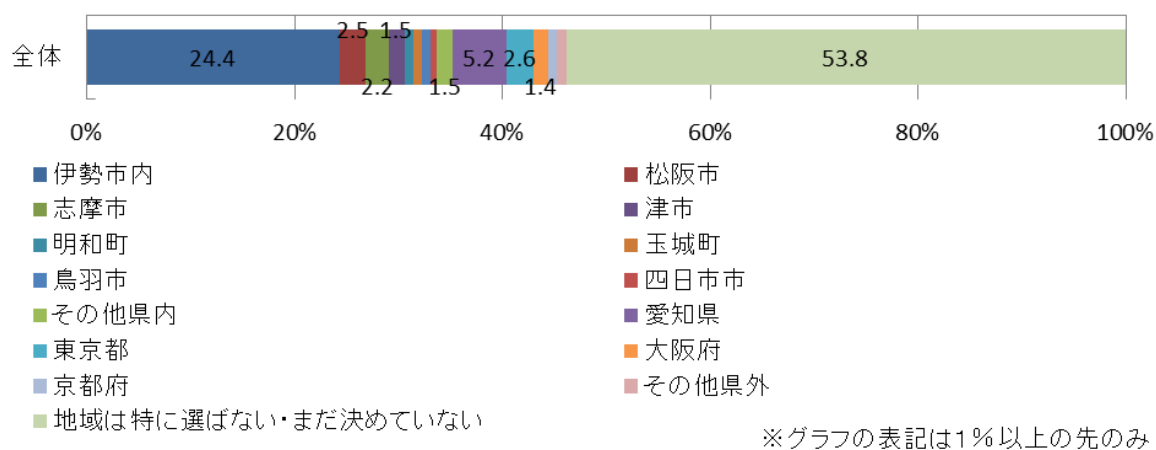
問11 卒業後、あなたが就職した場合の居住地について、あなたの希望（決まっていれば予定）を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

就職した場合の居住地の希望について、「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が53.8%と最も高く、次いで「伊勢市内」が24.4%、「愛知県」が5.2%となっている。伊勢市外の三重県内が10.9%、三重県外も10.9%となっている。

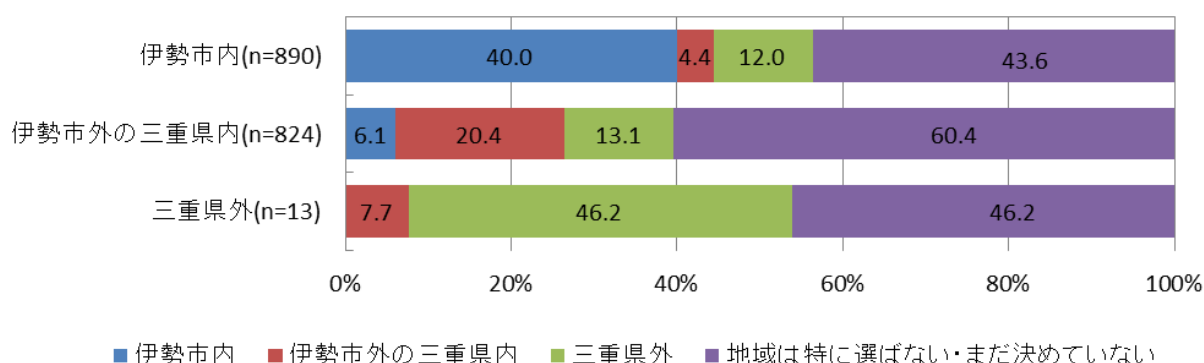
出身地別でみると、出身地に関わらず「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が最も高く（県外出身者は「三重県外」と同率）となっているが、それぞれ次点では、出身地を選ぶ割合が高くなる傾向にある。

卒業後の進路別でみると、就職する人は「伊勢市内」が約4割と最も高くなっており、ほかの進路希望者より15ポイント以上高くなっている。また「三重県内」を選ぶ割合もほかの進路希望者より10ポイント以上高くなっている。

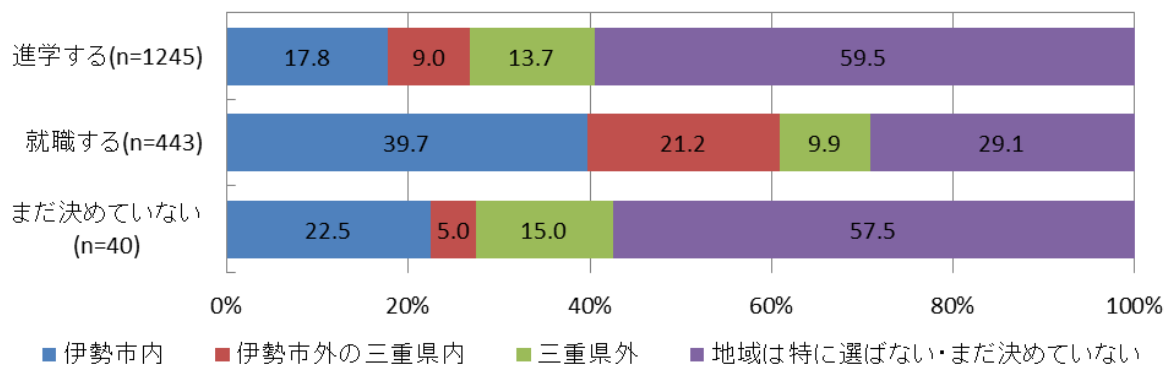
IV-11. 卒業後就職した場合の居住地(n=1,666)



IV-11. 卒業後就職した場合の居住地× I-2. 出身地



Ⅳ-11. 卒業後就職した場合の居住地×Ⅲ-8. 卒業後の進路



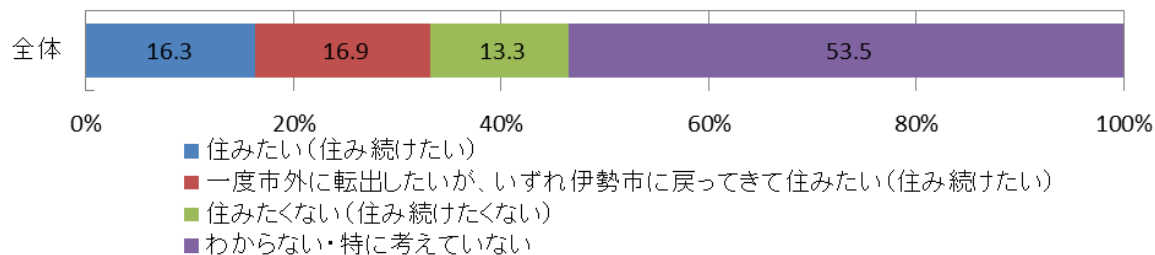
問12 将来、伊勢市に住みたい（住み続けたい）と思いますか。（あてはまる番号1つに○）

将来、伊勢市に住みたい（住み続けたい）かについて、「わからない・特に考えていない」が53.5%と最も高く、次いで「一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）」が16.9%、「住みたい（住み続けたい）」が16.3%、「住みたくない（住み続けたくない）」が13.3%となっている。

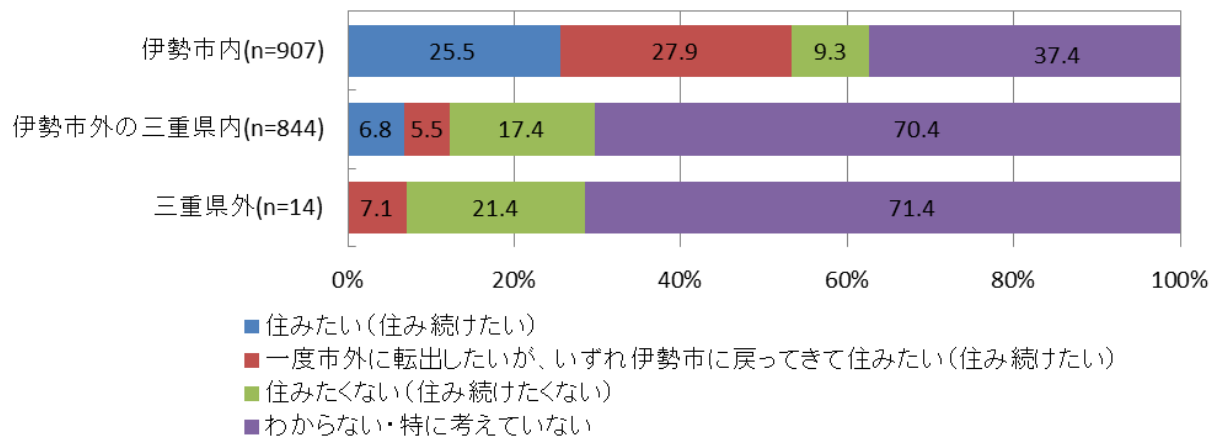
出身地別でみると、出身地に関わらず「わからない・特に考えていない」が最も高くなっており、伊勢市外出身者では約7割を占めている。伊勢市内出身者は「一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）」が27.9%となっており、「住みたい（住み続けたい）」（25.5%）とあわせると、5割以上が将来的に伊勢市で住みたい（住み続けたい）と回答している。

卒業後の進路別でみると、就職する人は、「住みたい（住み続けたい）」が25.1%となっており、進学する人より10ポイント以上高くなっている。

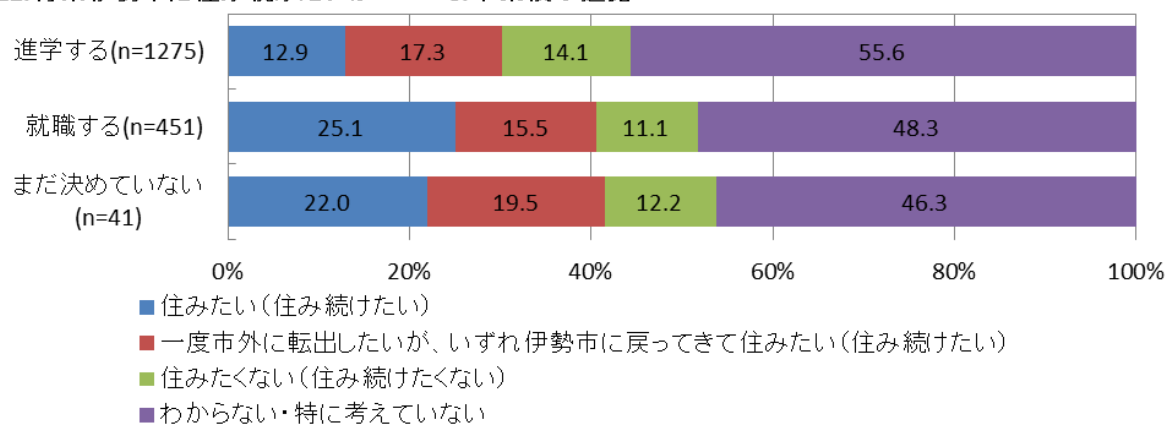
V-12. 将来伊勢市に住み続けたいか(n=1,771)



V-12. 将来伊勢市に住み続けたいか × I-2. 出身地



V-12. 将来伊勢市に住み続けたいか × Ⅲ-8. 卒業後の進路



問13 問12で、「住みたい（住み続けたい）」「一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）」と回答した方にお聞きします。伊勢市に住みたいと思う理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

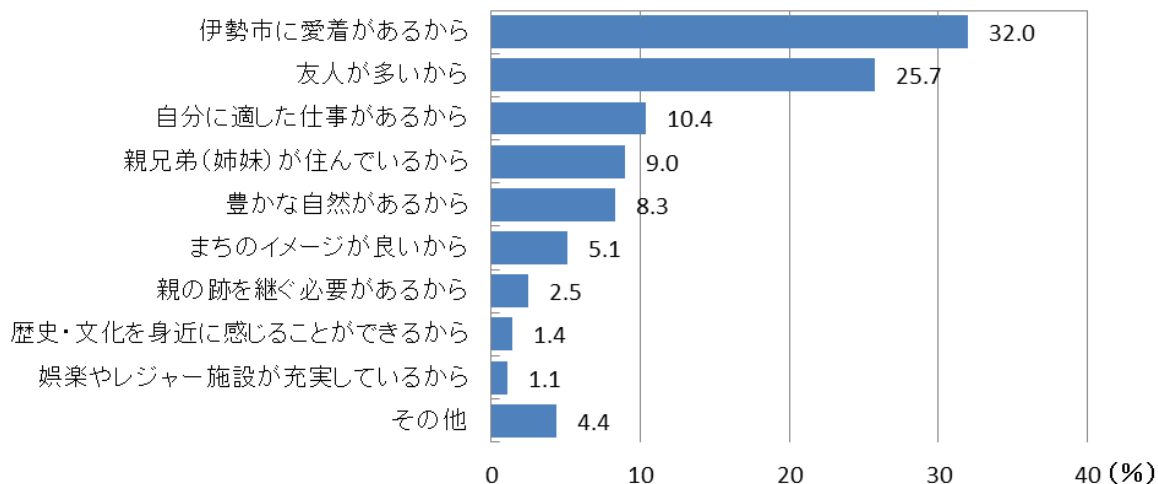
伊勢市に住みたい（住み続けたい）、一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）と回答した人の理由について、「伊勢市に愛着があるから」が32.0%と最も高く、次いで「友人が多いから」が25.7%、「自分に適した仕事があるから」が10.4%となっている。

伊勢市に住みたい（住み続けたい）人、一度市外に転出したいがいずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）人のいずれも「伊勢市に愛着があるから」が最も高く、次いで「友人が多いから」となっているが、伊勢市に住みたい（住み続けたい）人は、「自分に適した仕事があるから」が16.5%と3番目に高く、一度市外に転出したいがいずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）人より、10ポイント以上高くなっている。

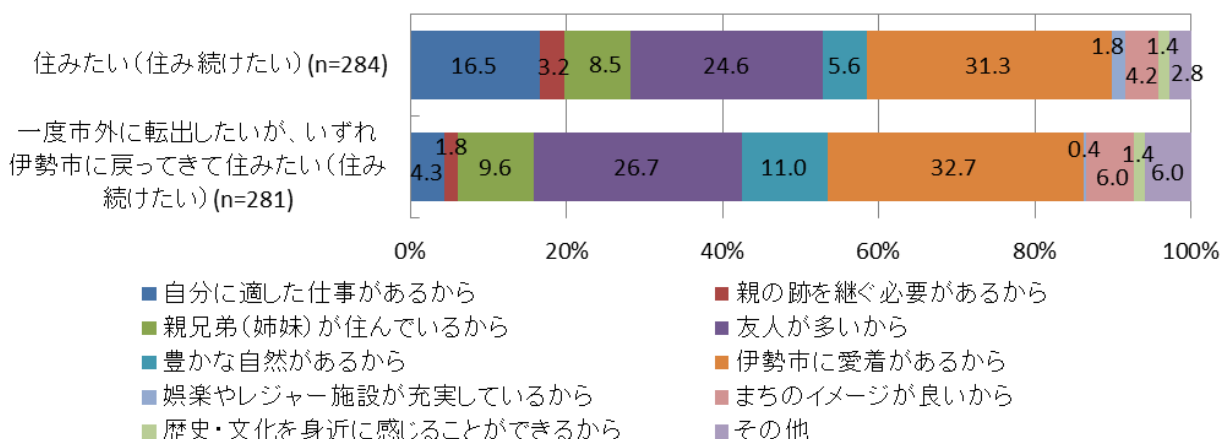
出身地別でみると、伊勢市内出身者は「伊勢市に愛着があるから」が34.8%、伊勢市外の県内出身者は「友人が多いから」が36.7%と最も高くなっている。

卒業後の進路別でみると、就職する人は「友人が多いから」が32.2%と最も高く、進学する人、まだ決めていない人は「伊勢市に愛着があるから」が約35%と最も高くなっている。また、進学する人、就職する人は、「自分に適した仕事があるから」がまだ決めていない人より10ポイント前後高くなっている。

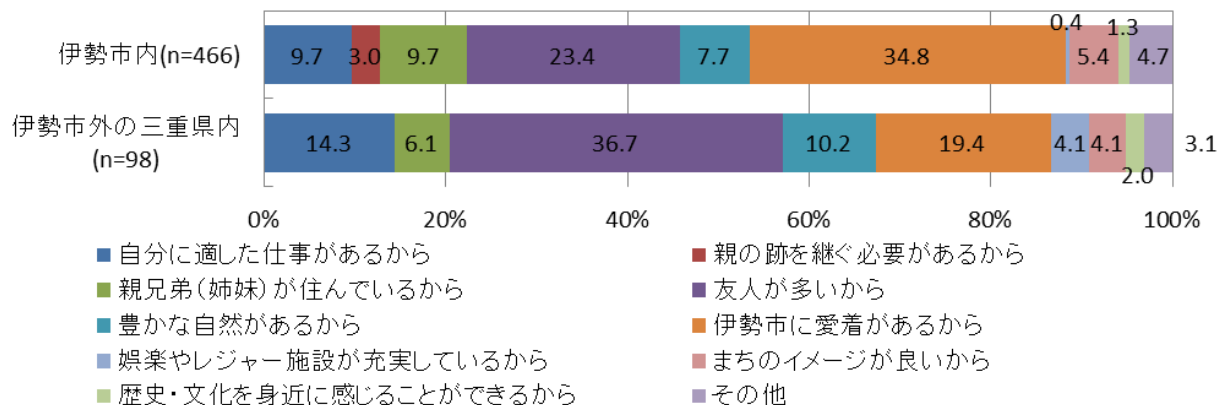
V-13. 伊勢市に住み続けたいと思う理由(n=565)



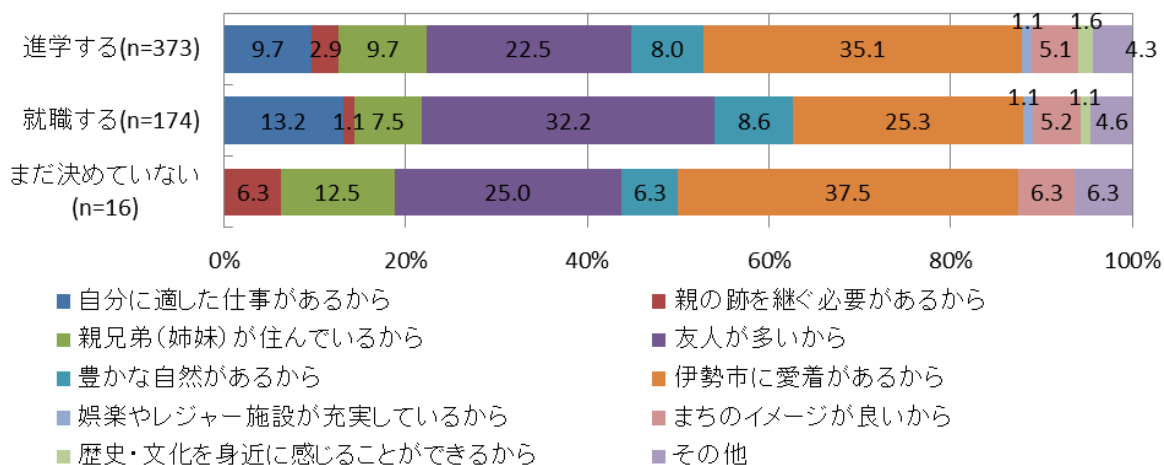
V-13. 伊勢市に住み続けたいと思う理由× V-12. 将来伊勢市に住み続けたいか



V-13. 伊勢市に住み続けたいと思う理由× I-2. 出身地



V-13. 伊勢市に住み続けたいと思う理由× III-8. 卒業後の進路



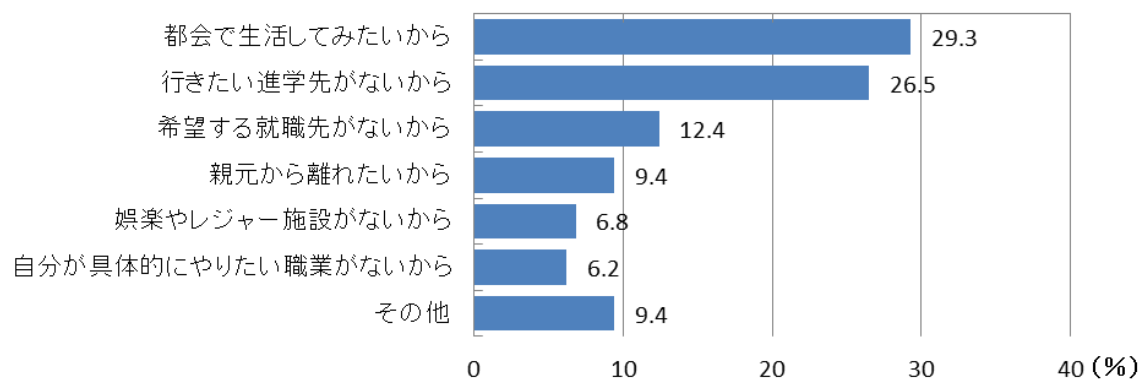
問14 問12で、「一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）」
「住みたくない（住み続けたくない）」と回答した方にお聞きします。伊勢市外に出たいと思
う理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）、または住み
たくない（住み続けたくない）と回答した方の理由について、「都会で生活してみたいから」が
29.3%と最も高く、次いで「行きたい進学先がないから」が26.5%、「希望する就職先がないか
ら」が12.4%となっている。

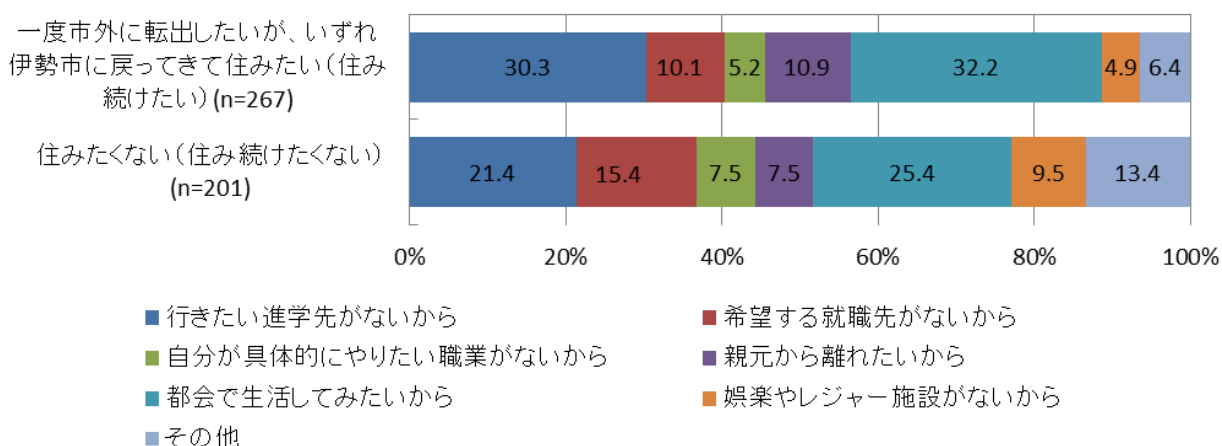
一度市外に転出したいがいずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）人、住みたくな
い（住み続けたくない）人のいずれも「都会で生活してみたいから」が最も高く、次いで「行き
たい進学先がないから」となっている。

出身地別でみると、いずれの出身地でも「都会で生活してみたいから」が最も高くなっている
が、伊勢市内出身者は伊勢市外の県内出身者よりやや高くなっている。

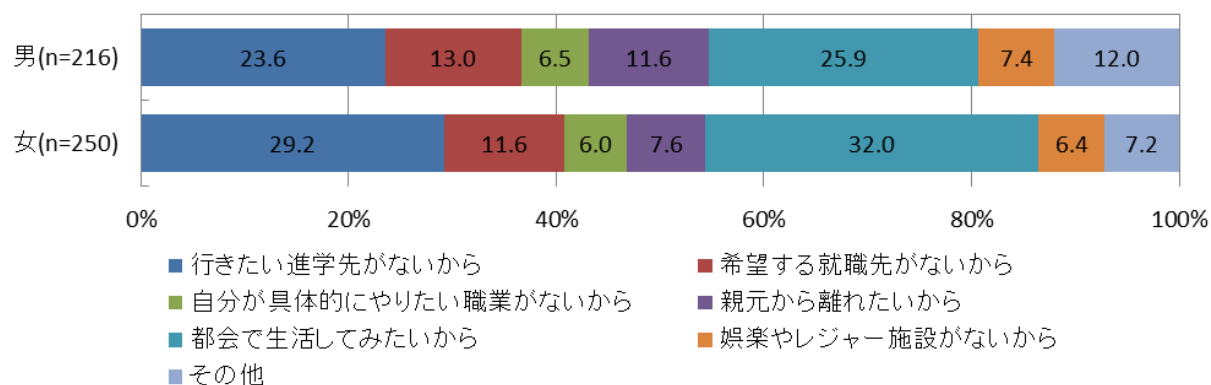
V-14. 伊勢市外に出たいと思う理由 (n=468)



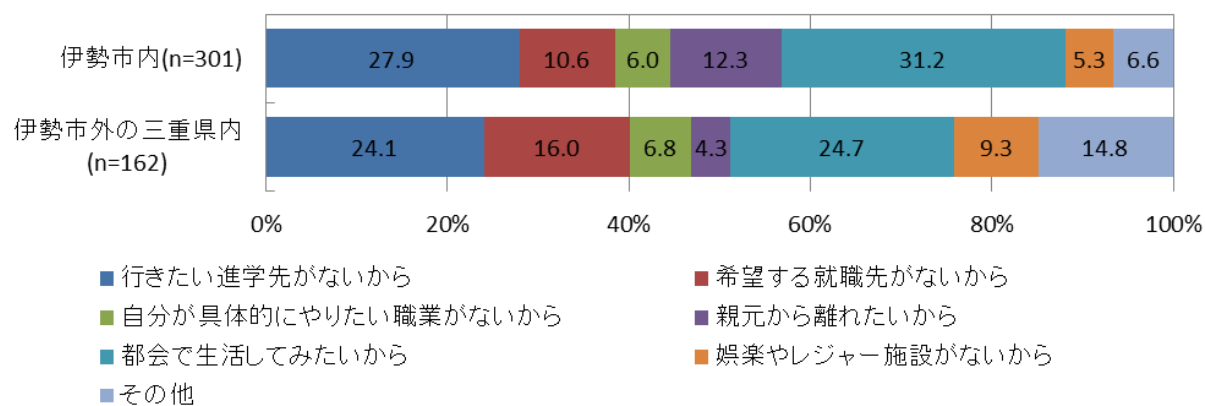
V-14. 伊勢市外に出たいと思う理由 × V-12. 将来伊勢市に住み続けたいか



V-14. 伊勢市外に出たいと思う理由× I-1. 性別



V-14. 伊勢市外に出たいと思う理由× I-2. 出身地



問15 結婚のお考えについておたずねします。（あてはまる番号1つに○） なお、「いずれ結婚するつもり」を選んだ方は年齢も記入してください。

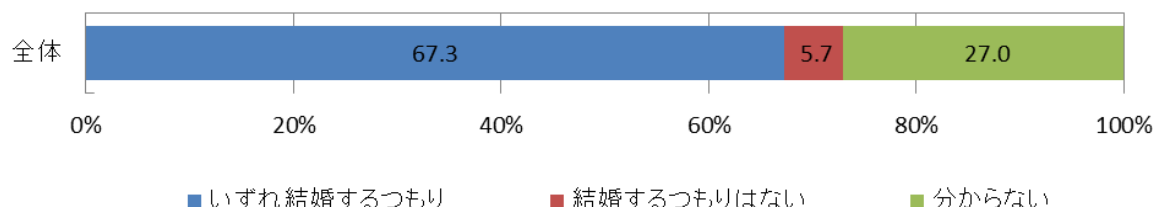
結婚についての考え方は「いずれ結婚するつもり」が67.3%と最も高く、次いで「分からない」が27.0%、「結婚するつもりはない」が5.7%となっている。

性別でみると、いずれも「いずれ結婚するつもり」の割合が最も高くなっており、女性は男性よりわずかに高くなっているが、特に大きな差はみられない。

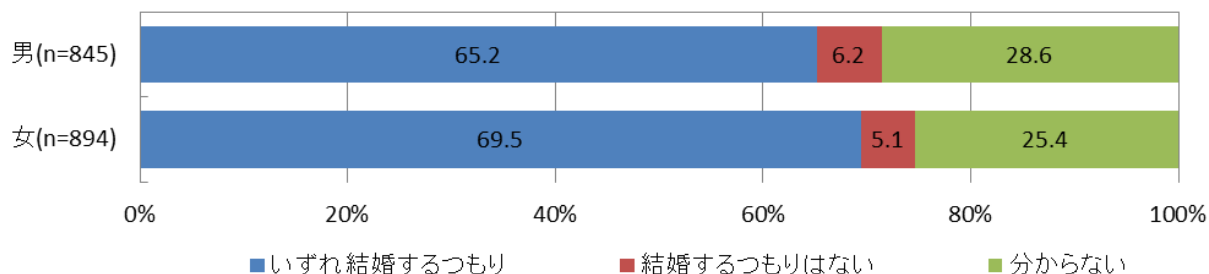
出身地別でみると、いずれも「いずれ結婚するつもり」が最も高く、三重県外出身者で7割を超えているが、特に大きな差はみられない。

卒業後の進路別にみると、進学する人や就職する人は「いずれ結婚するつもり」が最も高くなっているが、まだ決めていない人は「分からない」が過半数を占めている。

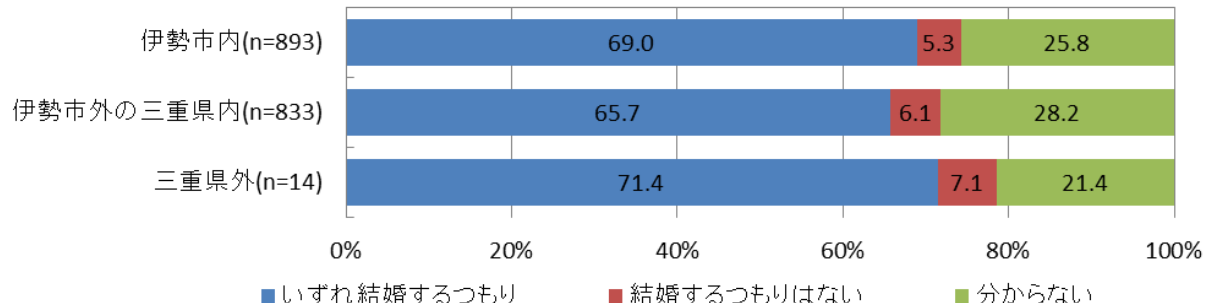
V-15. 結婚について(n=1,746)



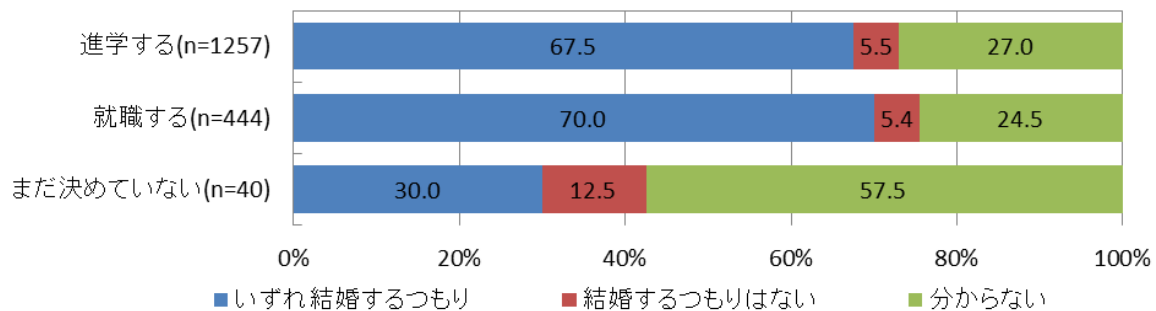
V-15. 結婚について× I-1. 性別



V-15. 結婚について× I-2. 出身地



V-15. 結婚について×Ⅲ-8. 卒業後の進路



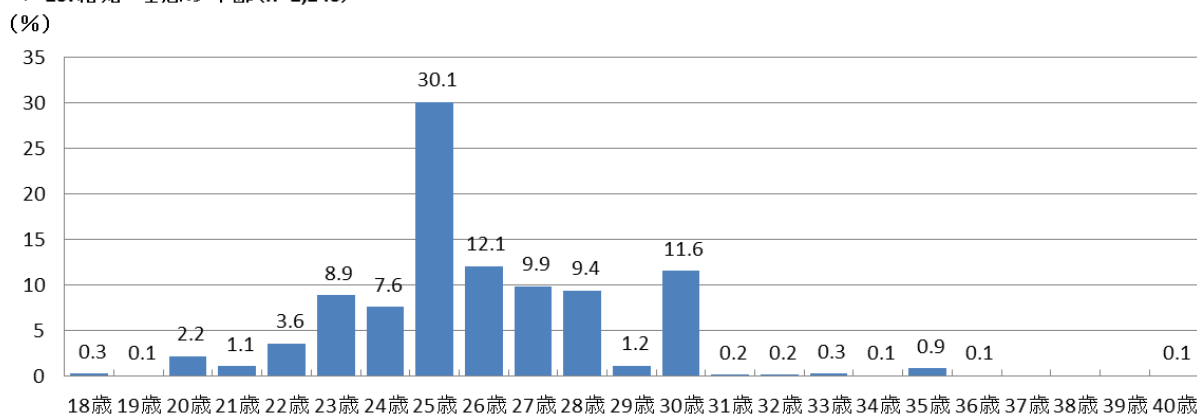
問15（続き） 「いずれ結婚するつもり」と回答した場合の理想の年齢

いずれ結婚するつもりと回答した方の理想の年齢について、「25歳」が30.1%と最も高く、次いで「26歳」が12.1%、「30歳」が11.6%となっている。また24歳未満も2割程度みられる。理想の年齢の平均値は、25.8歳となっている。

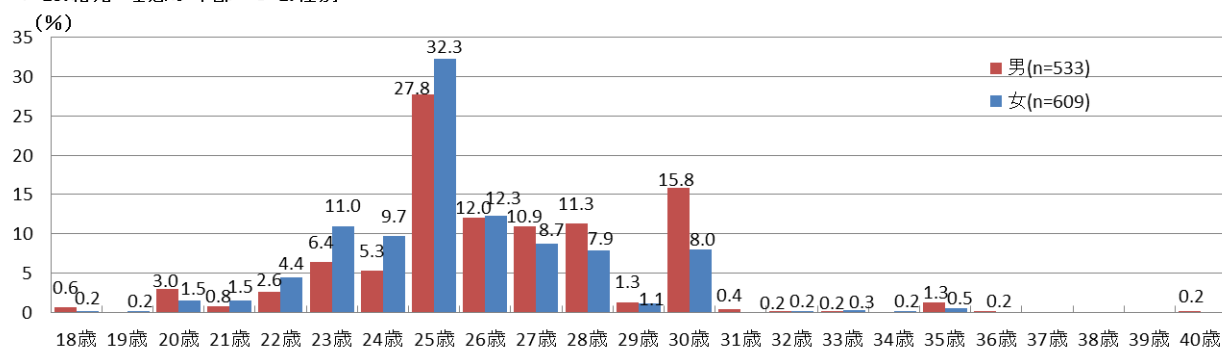
性別でみると、男女ともに「25歳」が最も高いが、次いで男性は「30歳」、女性は「26歳」となっている。理想の年齢の平均値は、男性が26.3歳、女性は25.5歳となっている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者と伊勢市外の県内出身者は「25歳」が最も高いが、県外出身者は「23歳」と「26歳」が同率で最も高くなっている。理想の年齢の平均値は、伊勢市内出身者が26.0歳、伊勢市外の県内出身者が25.7歳、県外出身者が23.4歳となっている。

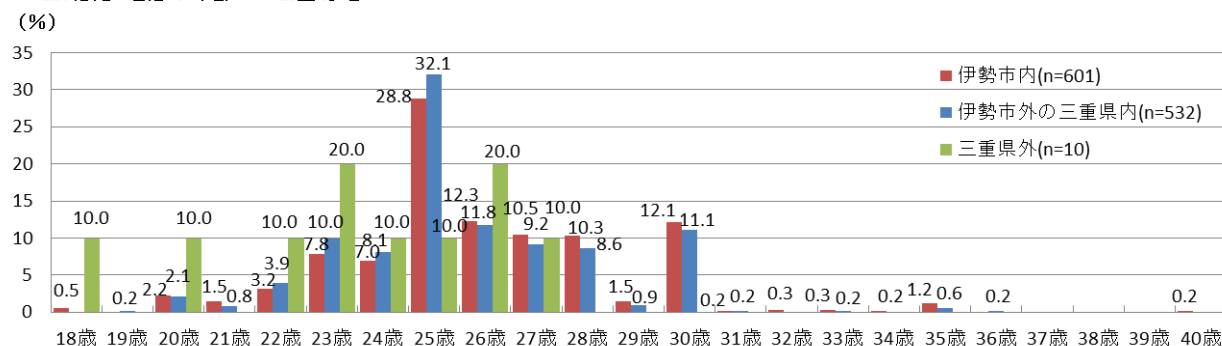
V-15.結婚 理想の年齢(n=1,145)



V-15.結婚 理想の年齢× I-1.性別



V-15.結婚 理想の年齢× I-2.出身地



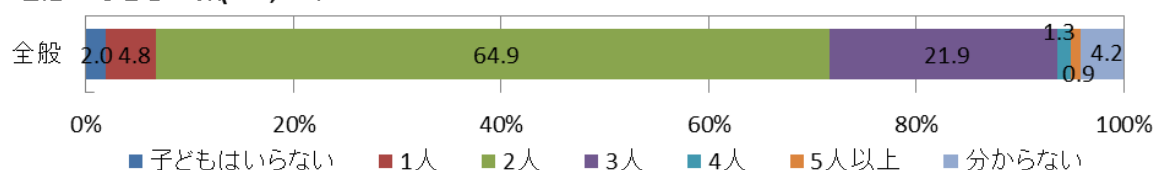
問16 問15で「いずれ結婚するつもり」と回答した方におたずねします。子どもは何人くらいほしいですか。理想の子どもの数について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

いずれ結婚するつもりと回答した方の理想の子どもの数について、「2人」が64.9%と最も高く、次いで「3人」が21.9%、「1人」が4.8%となっている。理想の子どもの数の平均値は、2.19人となっている。

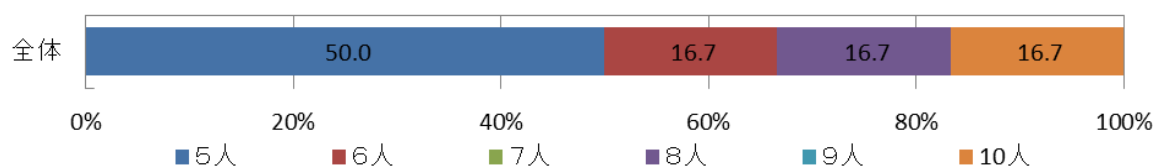
男女別で見ると、いずれも「2人」の回答割合が最も高くなっている。理想の子どもの数の平均値は、男性は2.20人、女性は2.18人となっている。

出身地別にみると、いずれの場合も「2人」の回答割合が最も高い（三重県外出身者は「3人」と同率）。理想の子どもの数の回答の平均値は、伊勢市内出身者が2.13人、伊勢市外の県内出身者が2.25人、県外出身者が2.50人となっている。

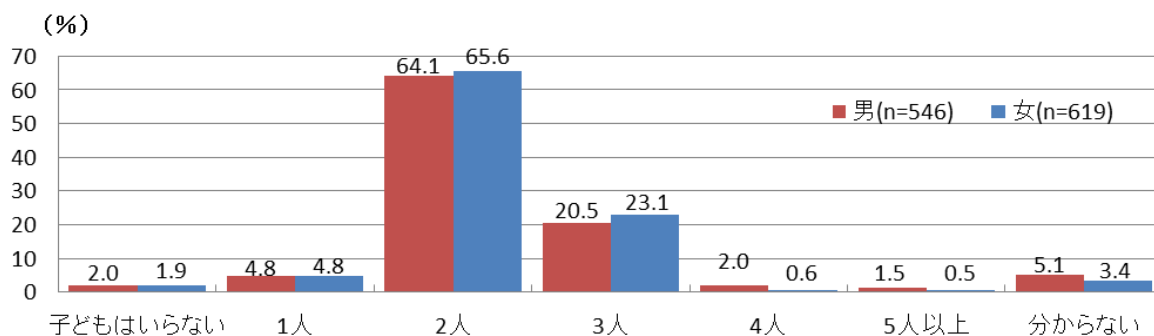
V-16.理想の子どもの数(n=1,168)



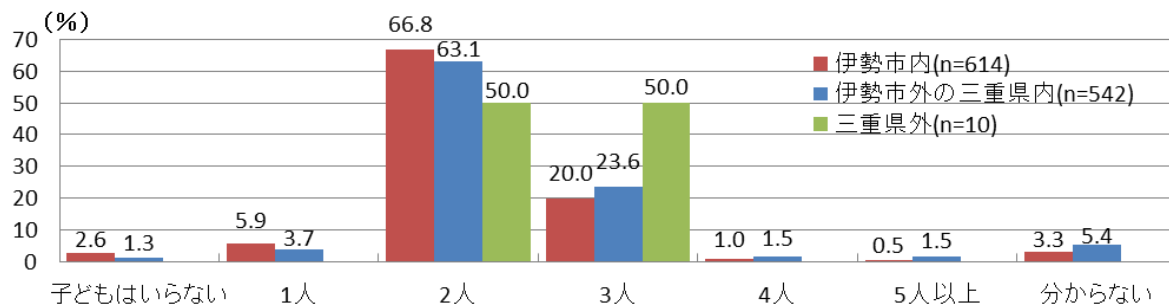
V-16.理想の子どもの数 5人以上(n=6)



V-16.理想の子どもの数× I-1.性別



V-16.理想の子どもの数× I-2.出身地



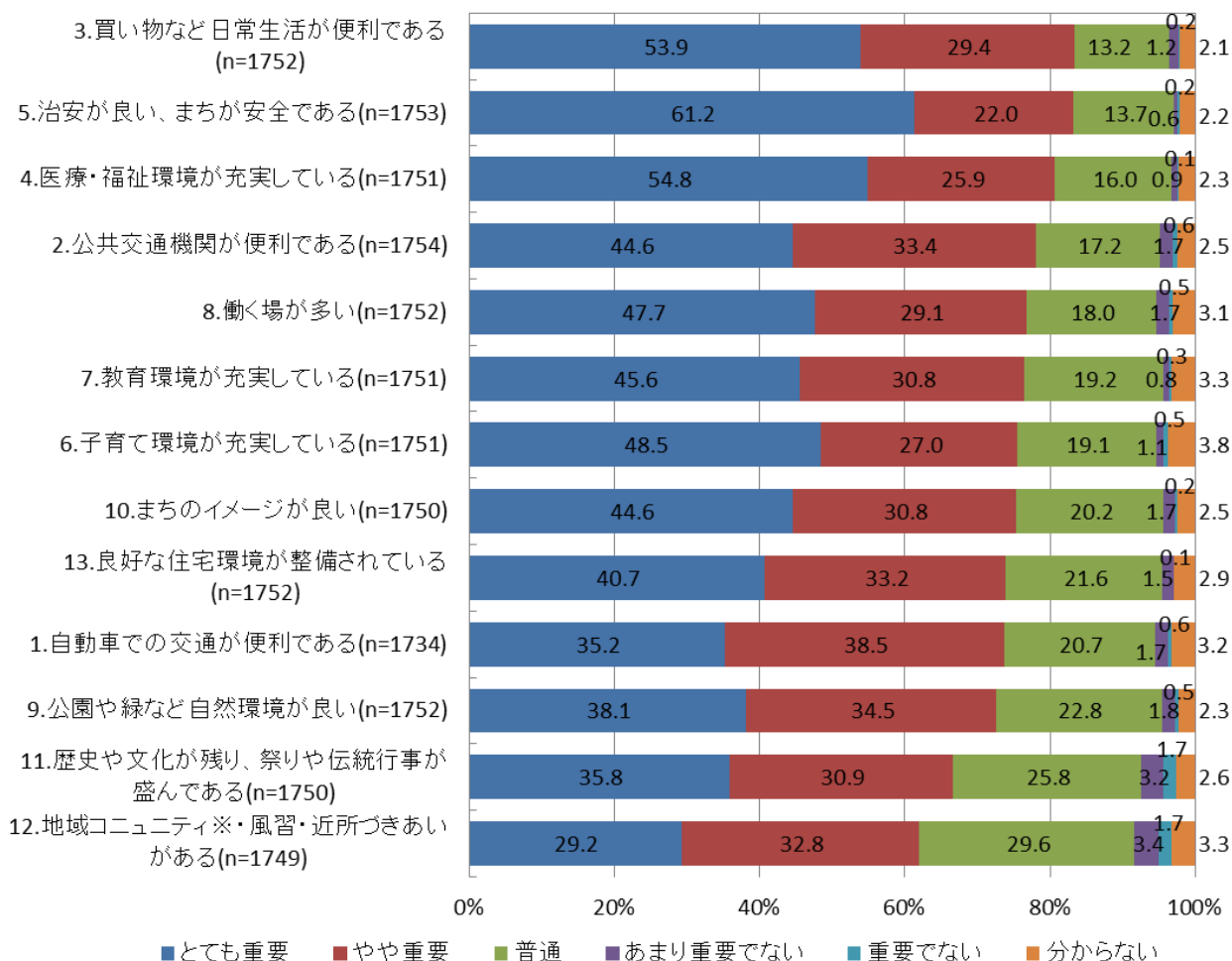
問17 あなたが将来伊勢市で暮らすことを考えた場合、次の項目はどの程度重要と感じますか。将来の伊勢市での生活をご自身で想像しながら、優先順位も考えてご記入ください。（①～⑬それぞれに、あてはまる番号1つずつに○）

将来伊勢市で暮らす場合に重視することについて、【買い物など日常生活が便利である】、【治安が良い、まちが安全である】、【医療・福祉環境が充実している】において、『重要』（「とても重要」と「やや重要」の合算。以下同じ。）が8割を超えている。なかでも【治安が良い、まちが安全である】では「とても重要」が61.2%と高くなっている。

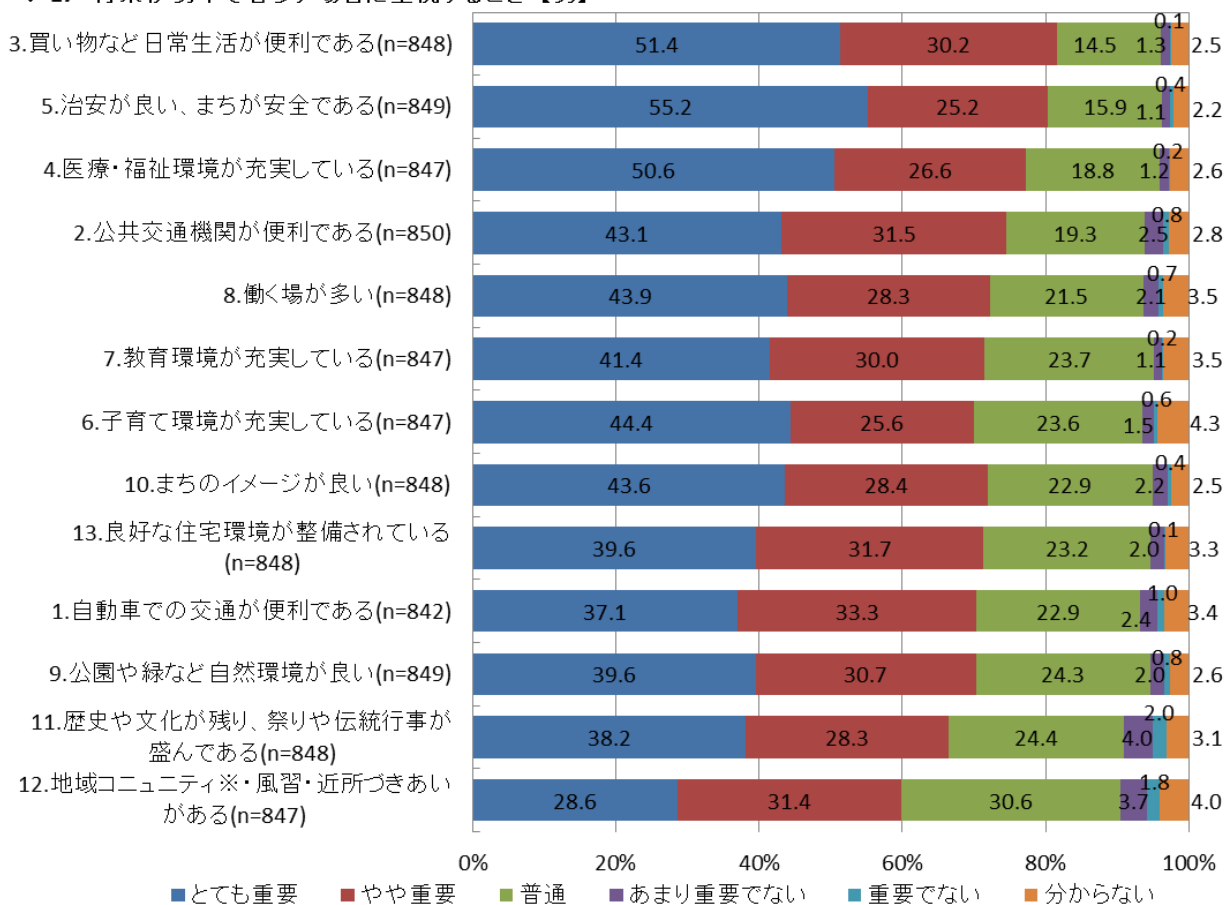
性別でみると、男性は『重要』の割合が8割を超えているのは【買い物など日常生活が便利である】、【治安が良い、まちが安全である】の2項目となっているが、女性は【医療・福祉環境が充実している】、【公共交通機関が便利である】、【働く場が多い】、【教育環境が充実している】、【子育て環境が充実している】を含む7項目に上っている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者は【治安が良い、まちが安全である】において『重要』の割合が最も高く、そのうち「とても重要」も65.6%と高くなっている。また【買い物など日常生活が便利である】、【医療・福祉環境が充実している】においても『重要』の割合が8割を超えている。伊勢市外出身者は【買い物など日常生活が便利である】において『重要』の割合が最も高くなっている。

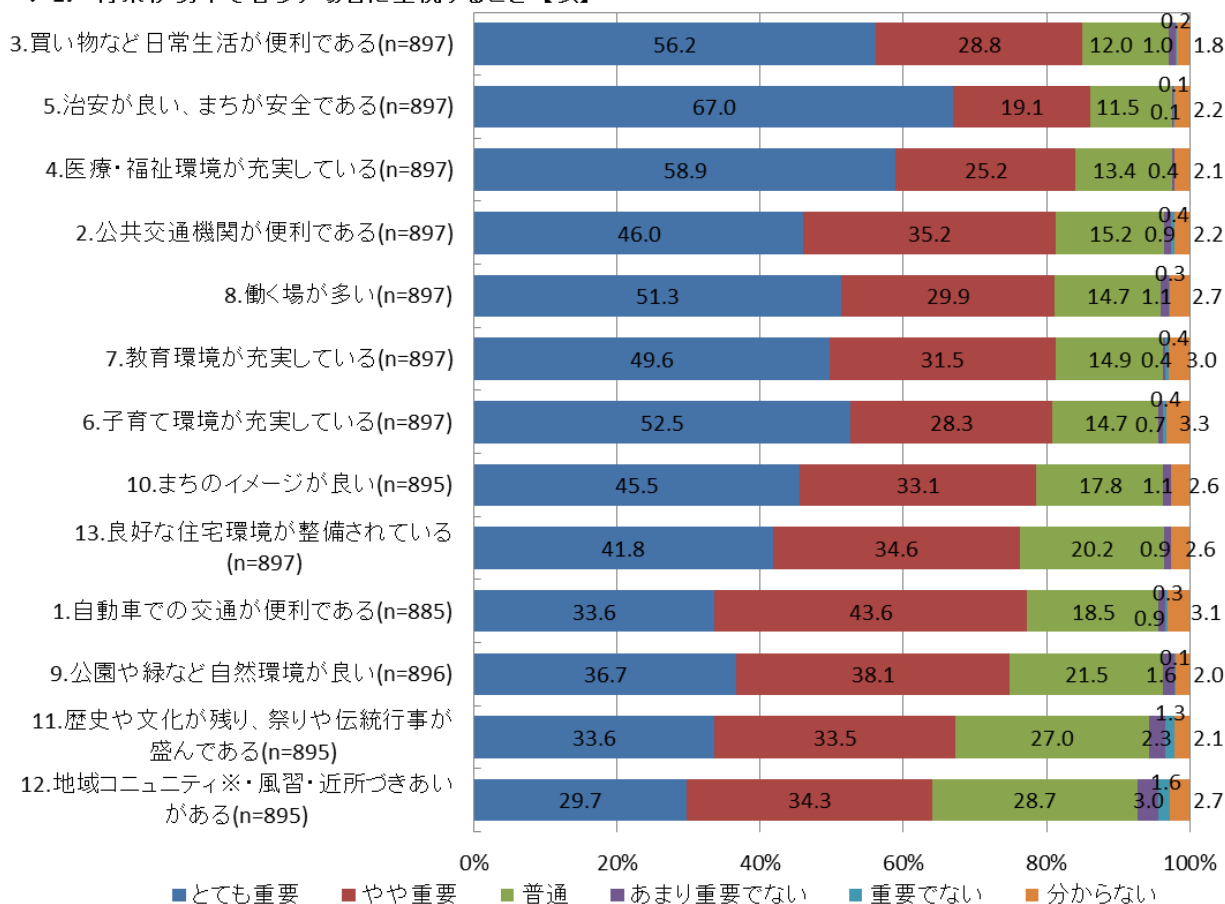
V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること



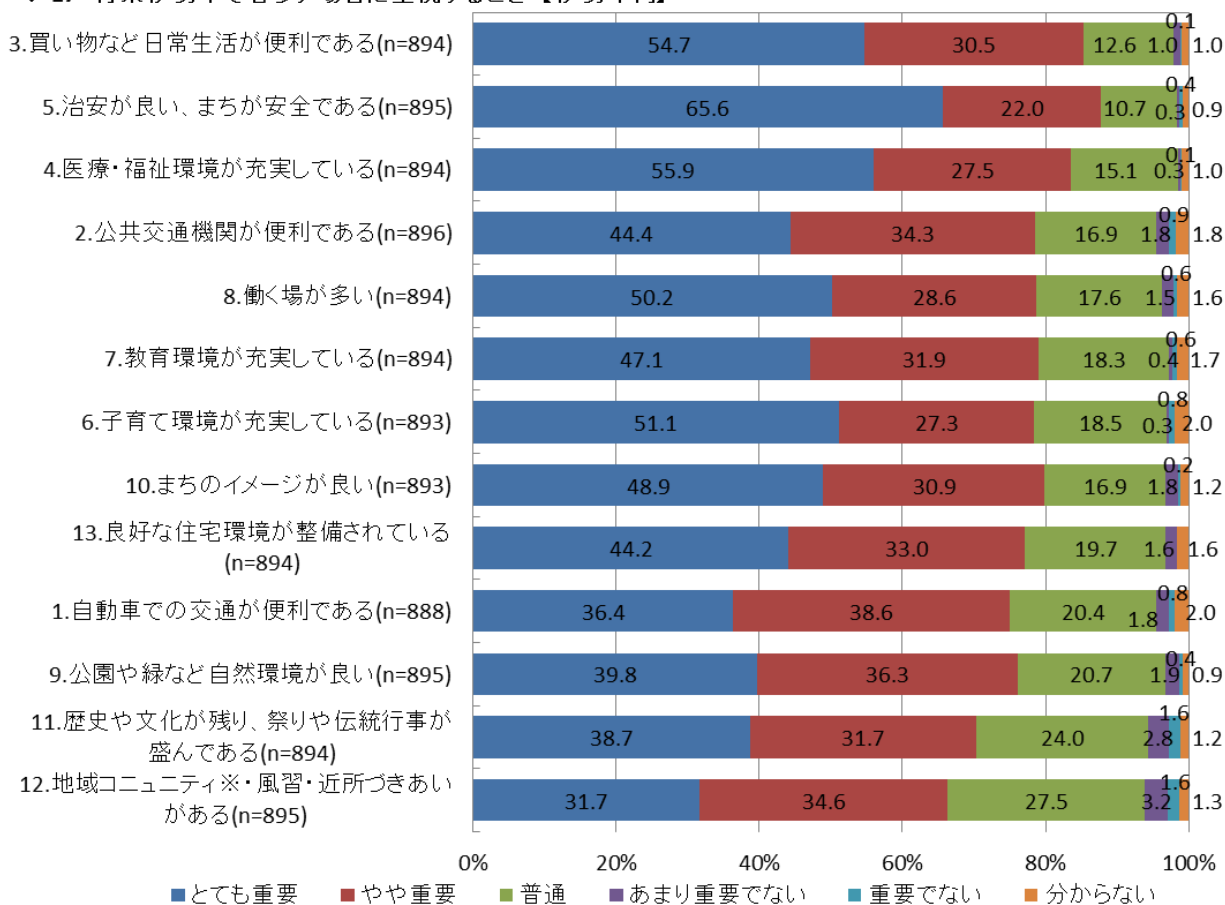
V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【男】



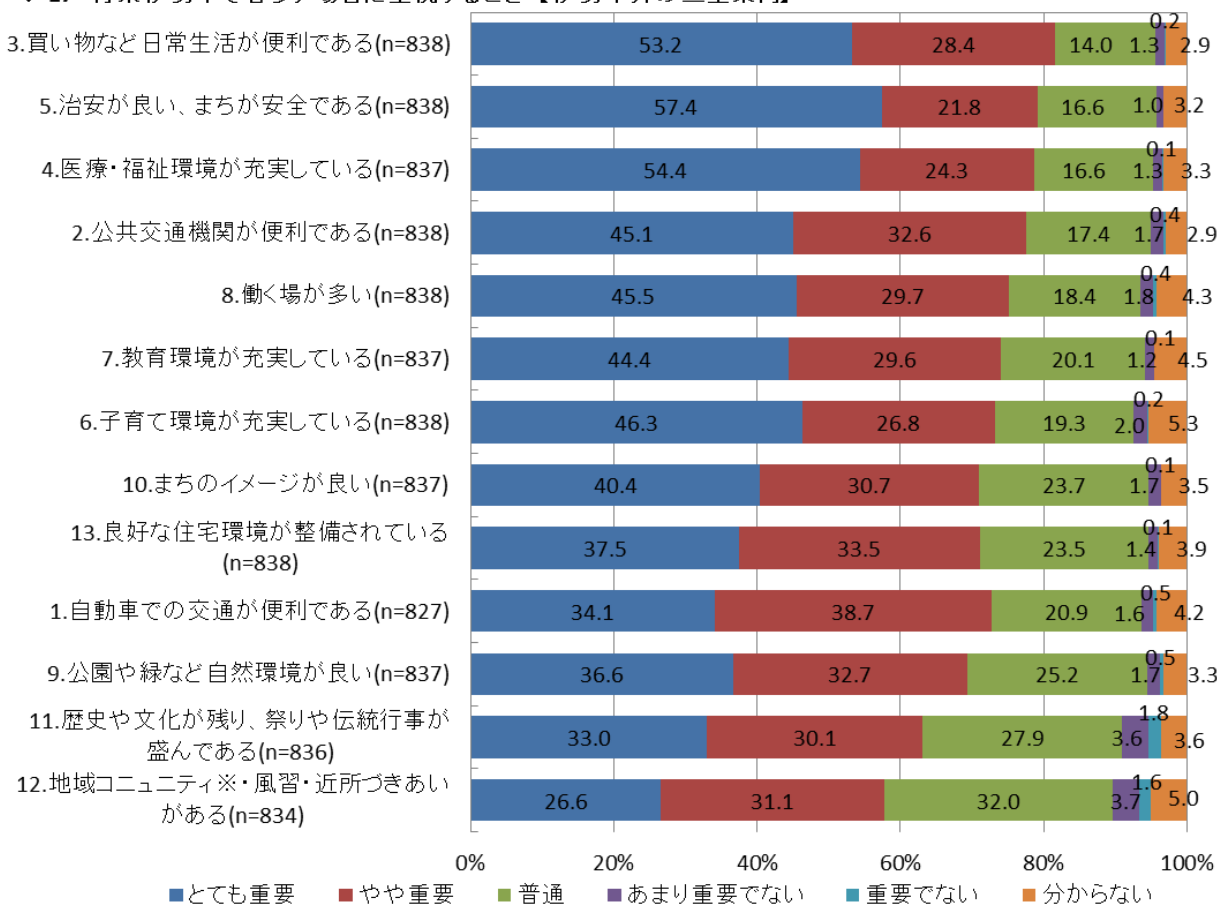
V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【女】



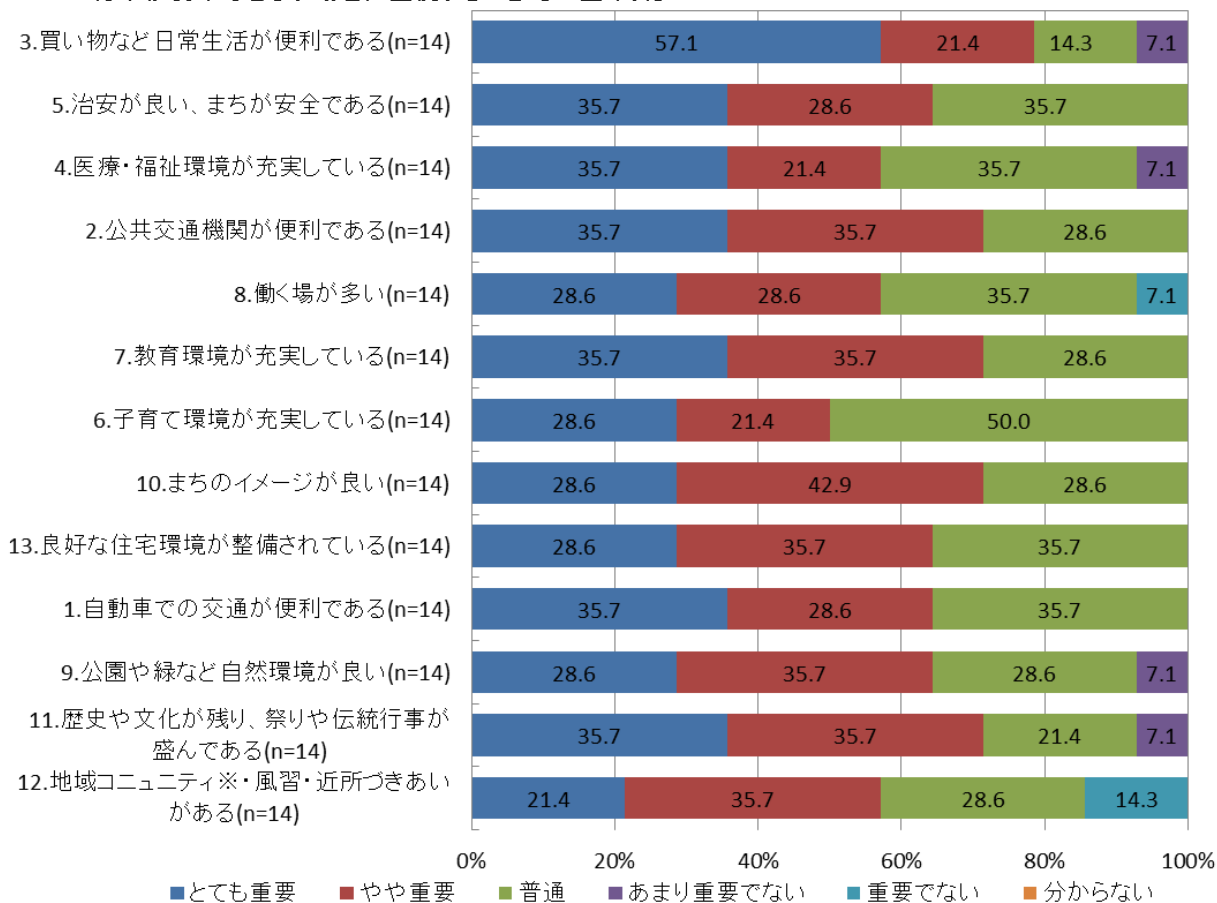
V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【伊勢市内】



V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【伊勢市外の三重県内】



V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【三重県外】



問18 伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

伊勢市のまちづくりについては、137 人の方から、156 件のご意見をいただきました。主な意見は下記の通りです。

1. 娯楽施設、ショッピングセンター等に関すること【35件】

- ・レジャー施設を増やしてほしい。
- ・映画館やテーマパークを増やしてほしい。
- ・飲食や洋服などの店を増やしてほしい。

2. 公共交通機関に関すること【20件】

- ・バスや電車の運行本数を増やしてほしい。
- ・公共交通機関の利便性を高めてほしい。

3. 道路整備や渋滞緩和に関すること【15件】

- ・渋滞緩和に努めてほしい。
- ・段差がある道路について整備してほしい。
- ・自転車専用道路を設置してほしい。

4. 良い所である、変わらないでほしい【15件】

- ・伊勢市はとてもいい街である。
- ・今のままで良い。今のまま変わらない方がいい。

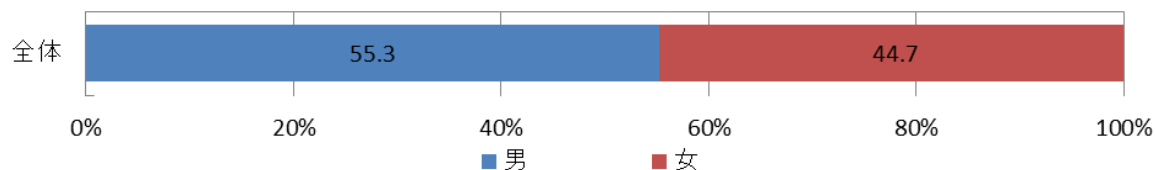
5. 大学生アンケート調査結果

問1 あなたの性別について（あてはまる番号1つに○）

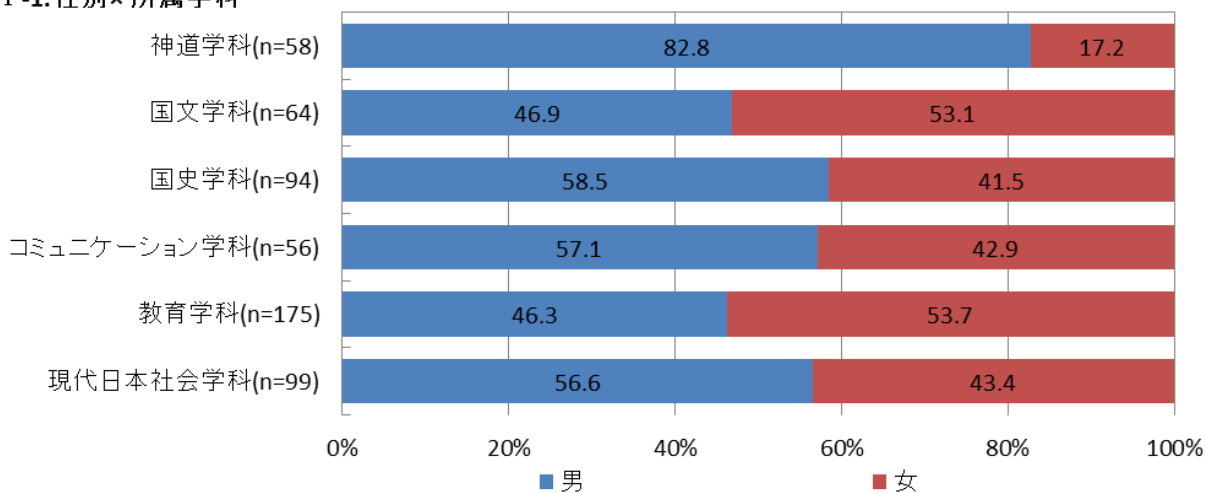
性別について、男性が55.3%、女性が44.7%となっている。

学科別にみると、神道学科で男性の割合が82.8%と高いが、それ以外では学科によりやや違いはあるものの、概ね4～6割程度の構成比で大きな偏りはみられない。

I -1. 性別(n=546)



I -1. 性別×所属学科

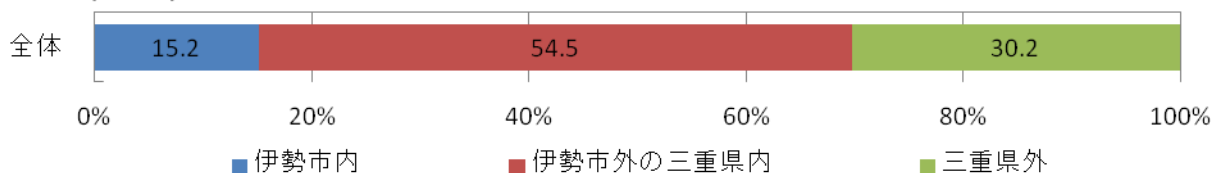


問2 あなたの出身地・地元（生まれ育った場所）について（あてはまる番号1つに○）

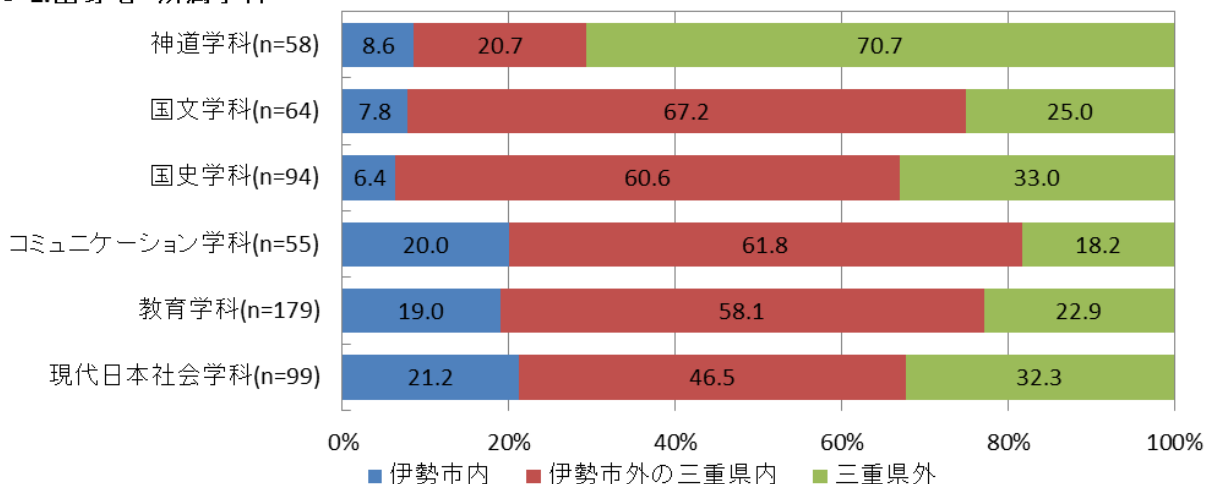
出身地・地元（生まれ育った場所）について、「伊勢市外の三重県内」が54.5%と最も高く、次いで「三重県外」が30.2%、「伊勢市内」が15.2%となっている。

学科別にみると、神道学科では「三重県外」の出身者が70.7%と高い。それ以外の学科では、伊勢市内を含む三重県内の出身者が概ね7割弱～8割程度となっている。

I -2.出身地(n=539)



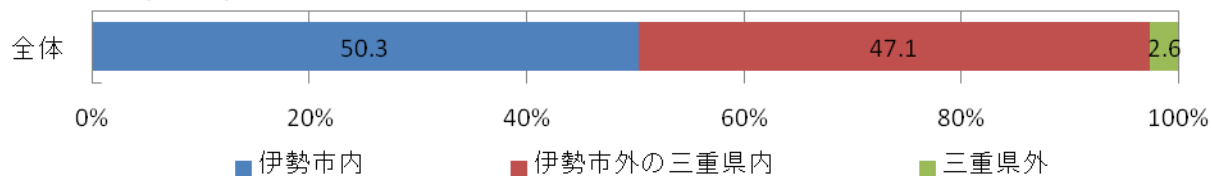
I -2.出身地×所属学科



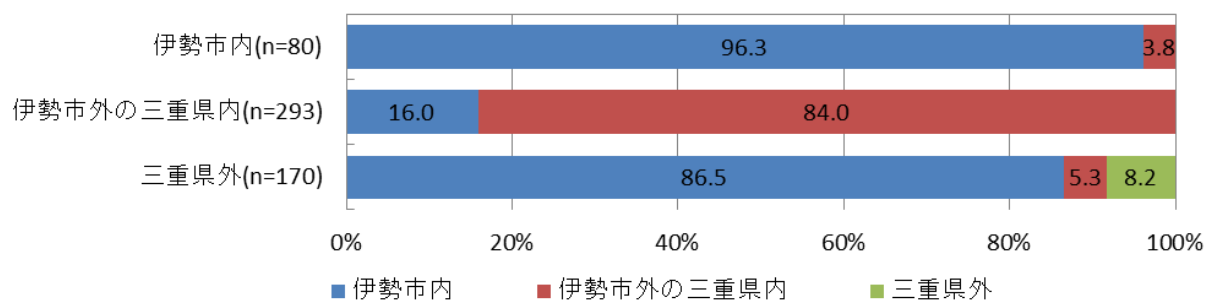
問3 現在のあなたのお住まいについて（あてはまる番号1つに○）

現在の居住地について、「伊勢市内」が50.3%と最も高く、次いで「伊勢市外の三重県内」が47.1%、「三重県外」が2.6%となっている。

I-3.現在の住所(n=541)



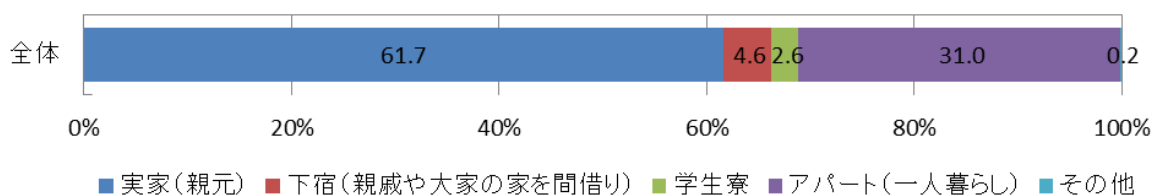
I-3.現在の住所× I-2.出身地（出身地別にみる現在の住所）



問4 現在のあなたのお住まいの種類について（あてはまる番号1つに○）

現在の住居の種類について、「実家（親元）」が61.7%と最も高く、次いで「アパート（一人暮らし）」が31.0%となっている。

I-4.現在の住まいの種類(n=545)



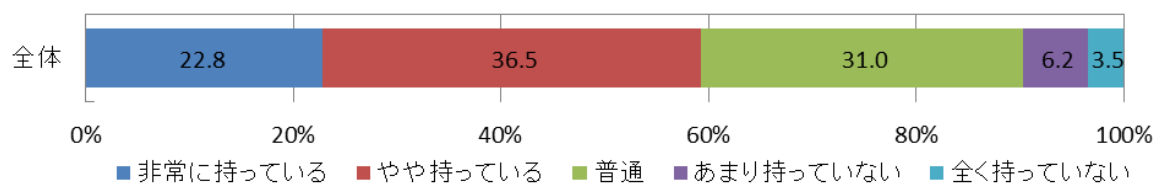
問5 あなたは、伊勢市に愛着を持っていますか。（あてはまる番号1つに○）

伊勢市への愛着について、「やや持っている」が36.5%と最も高く、次いで「普通」が31.0%、「非常に持っている」が22.8%となっている。『持っている』（「非常に持っている」と「やや持っている」の合算。以下同じ）の割合は59.3%となっており、『持っていない』（「全く持っていない」と「あまり持っていない」の合算。以下同じ）の割合（9.7%）を大きく上回っている。

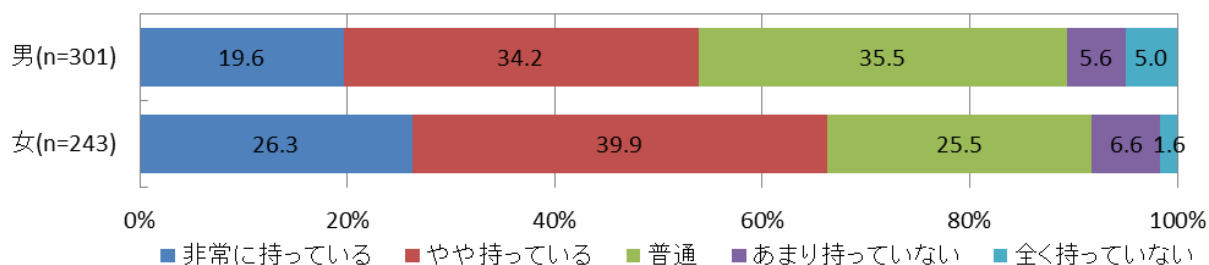
性別でみると、女性は『持っている』の割合が66.2%となっており、男性より10ポイント以上高くなっている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者は『持っている』の割合が81.7%と高い。一方、伊勢市外出身者においても5割程度となっている。

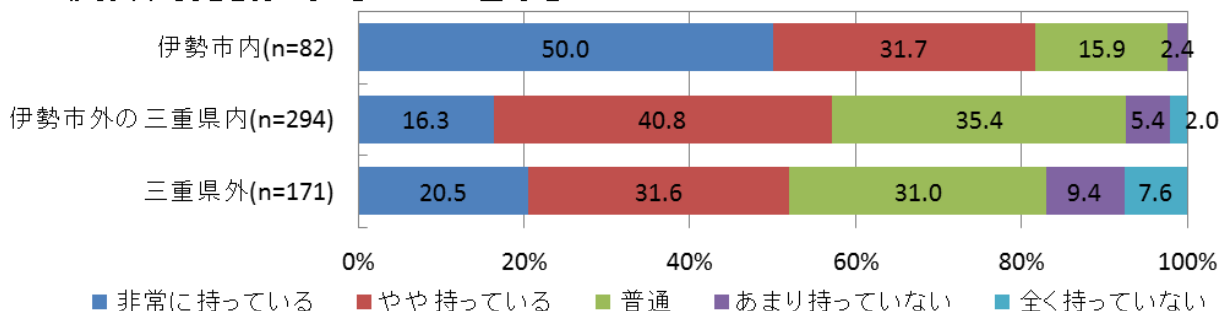
II-5.伊勢市に愛着を持っているか(n=548)



II-5.伊勢市に愛着を持っているか × I-1.性別



II-5.伊勢市に愛着を持っているか × I-2.出身地



問6 あなたが思う伊勢市の魅力について教えてください。（主な理由のあてはまる番号3つに○）

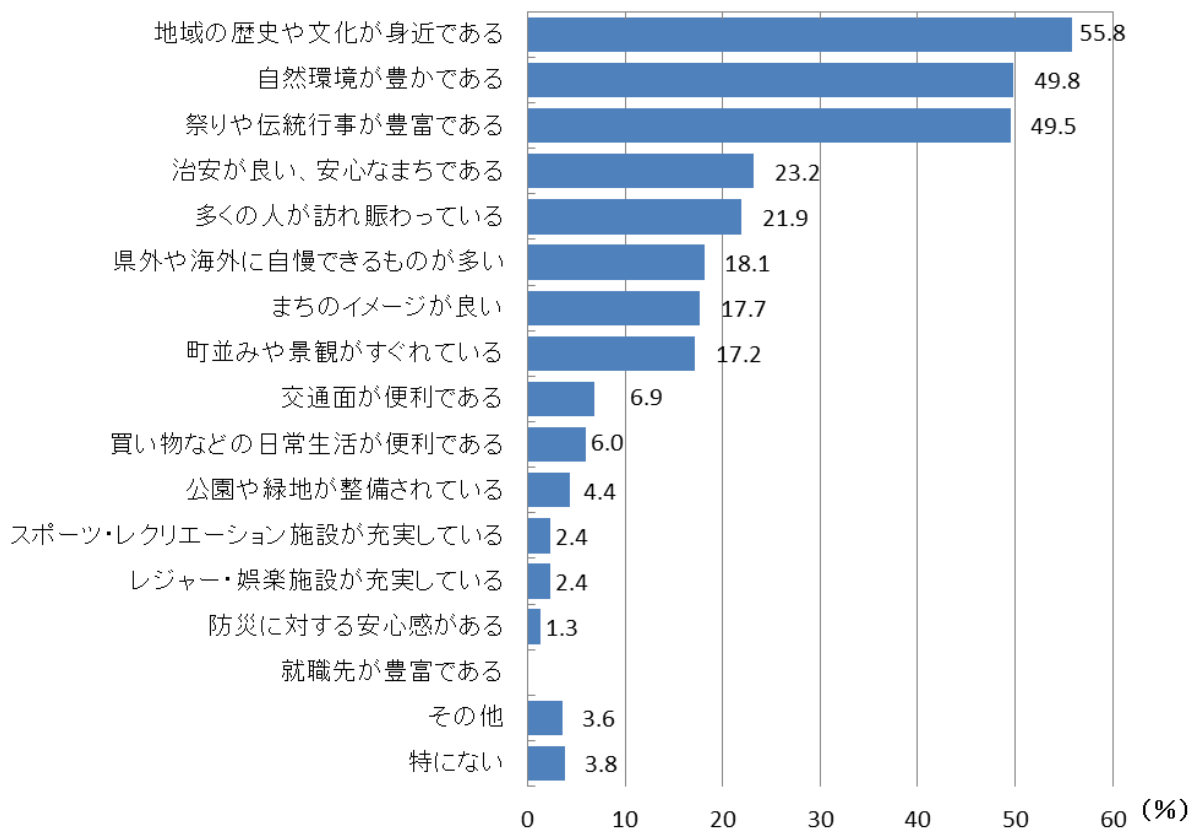
伊勢市の魅力について、「地域の歴史や文化が身近である」が55.8%と最も高く、次いで「自然環境が豊かである」が49.8%、「祭りや伝統行事が豊富である」が49.5%となっており、この3項目の割合が高い。

性別でみると、女性は「自然環境が豊かである」が57.4%と最も高く（「地域の歴史や文化が身近である」と同率）となっており、男性より13.7ポイント高くなっている。

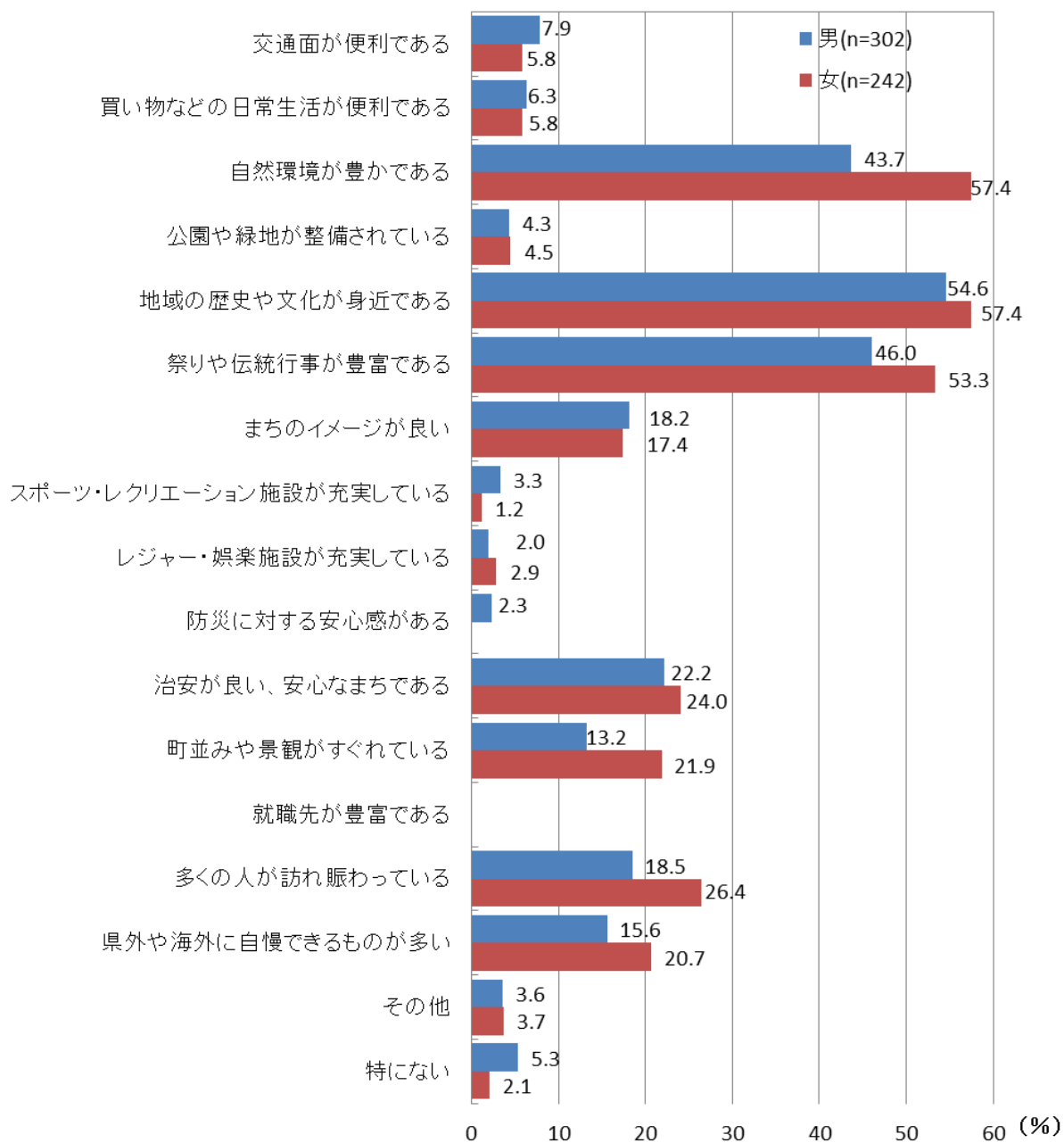
出身地別でみると、伊勢市内出身者は「自然環境が豊かである」（53.7%）が最も高くなっている。伊勢市外出身者は「地域の歴史や文化が身近である」が57~58%台と最も高くなっており、伊勢市内出身者より10ポイント以上高くなっている。

伊勢市内出身者は「治安が良い、安心なまちである」において、ほかの出身者より20ポイント以上高くなっているほか、「まちのイメージが良い」においても10ポイント以上高くなっている。一方で、「地域の歴史や文化が身近である」、「祭りや伝統行事が豊富である」においては、ほかの出身者より10ポイント前後低くなっている。また、伊勢市外の県内出身者は、「多くの人を訪ね賑わっている」、「県外や海外に自慢できるものが多い」において、ほかの出身者より10ポイント前後高くなっている。

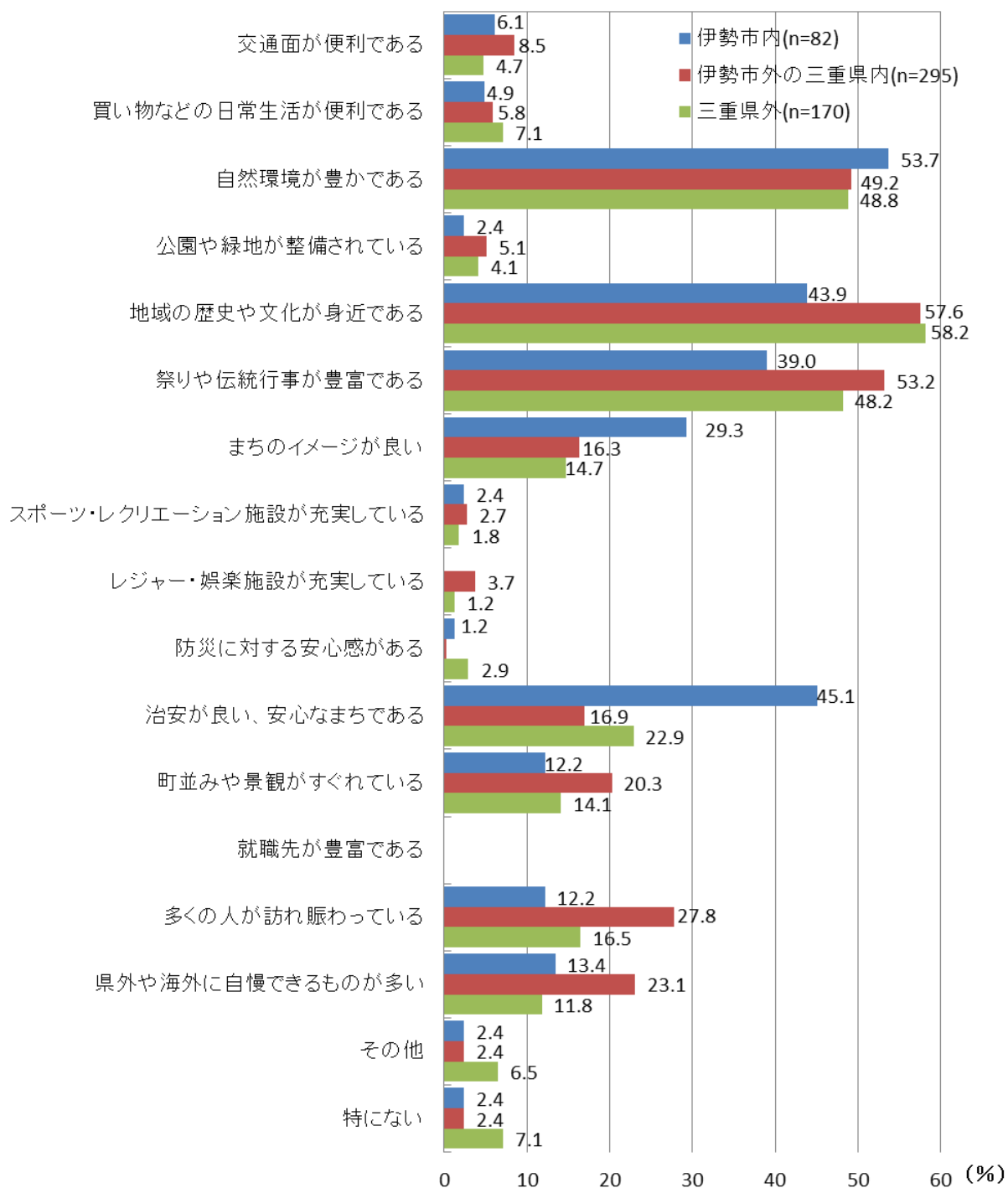
II-6. 伊勢市の魅力(複数回答、n=548)



II-6.伊勢市の魅力× I-1.性別



II-6. 伊勢市の魅力× I-2. 出身地



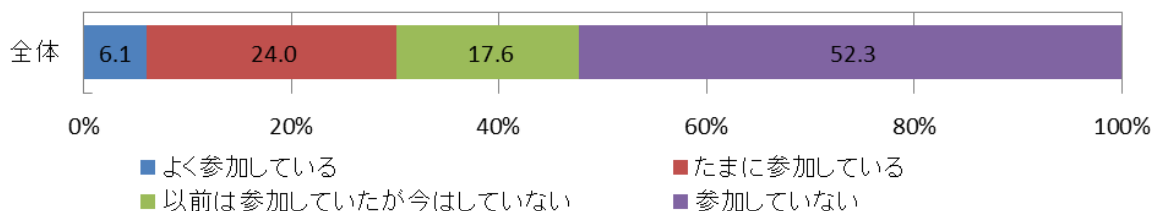
問7 あなたは、伊勢市での地域活動（祭りやボランティア、まちづくりの住民活動など）に参加していますか。（最も近い番号1つに○）

地域活動への参加について、『参加している』（「よく参加している」と「たまに参加している」の合算。以下同じ）の割合は30.1%となっており、「参加していない」が52.3%と過半数を占めている。

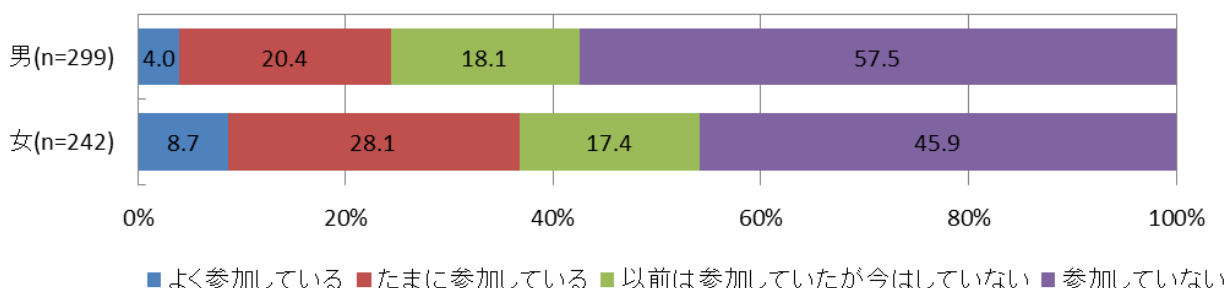
性別でみると、女性は『参加している』の割合が36.8%となっており、男性（24.4%）より10ポイント以上高くなっている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者は『参加している』の割合が51.8%と過半数を占めているが、伊勢市外の出身者は3割弱となっている。

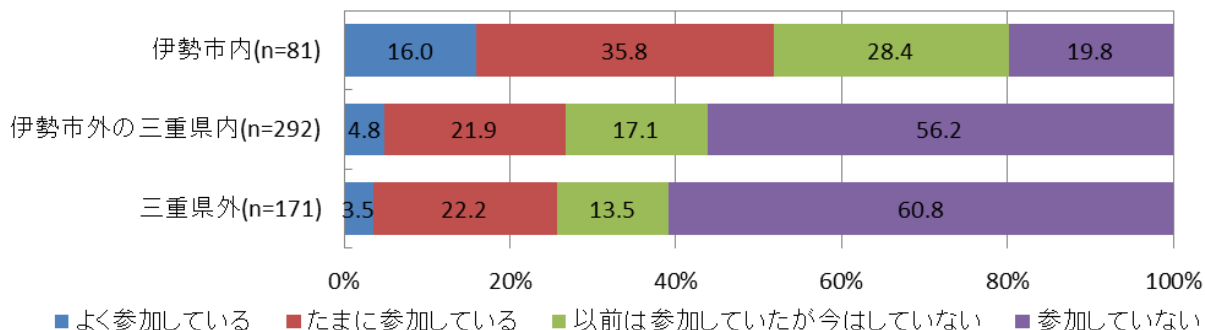
II-7.伊勢市での地域活動に参加しているか(n=545)



II-7.伊勢市での地域活動に参加しているか × I-1.性別



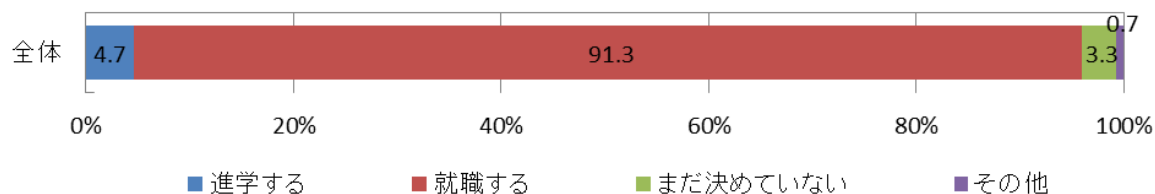
II-7.伊勢市での地域活動に参加しているか × I-2.出身地



問8 卒業後の進路についてどのように考えていますか。（あてはまる番号1つに○）

卒業後の進路について、「就職する」が91.3%と大半を占めており、「進学する」「まだ決めていない」はごく少数となっている。

Ⅲ-8. 卒業後の進路(n=550)



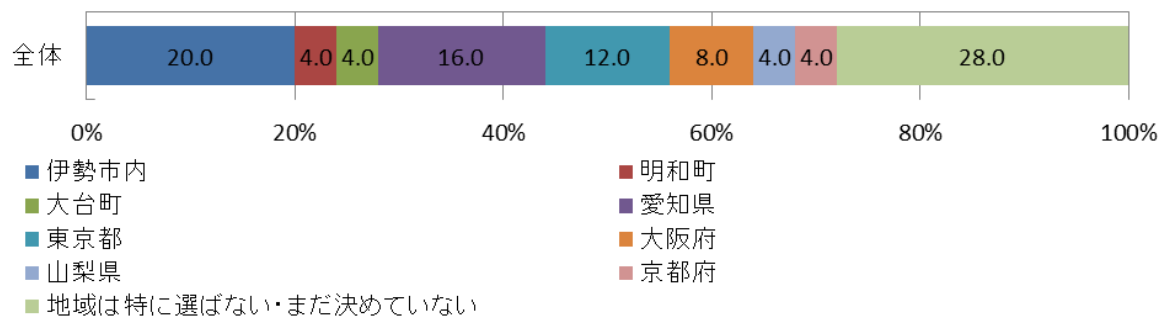
問9 進学（予定）先の居住地について、あなたの希望（決まっていれば予定）を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

進学（予定）先の居住地について、「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が28.0%と最も高く、次いで「伊勢市内」が20.0%、「愛知県」が16.0%となっている。

三重県外が44.0%、伊勢市外の三重県内が8.0%となっている。

※全体の回答数は25件と少ない点に注意。

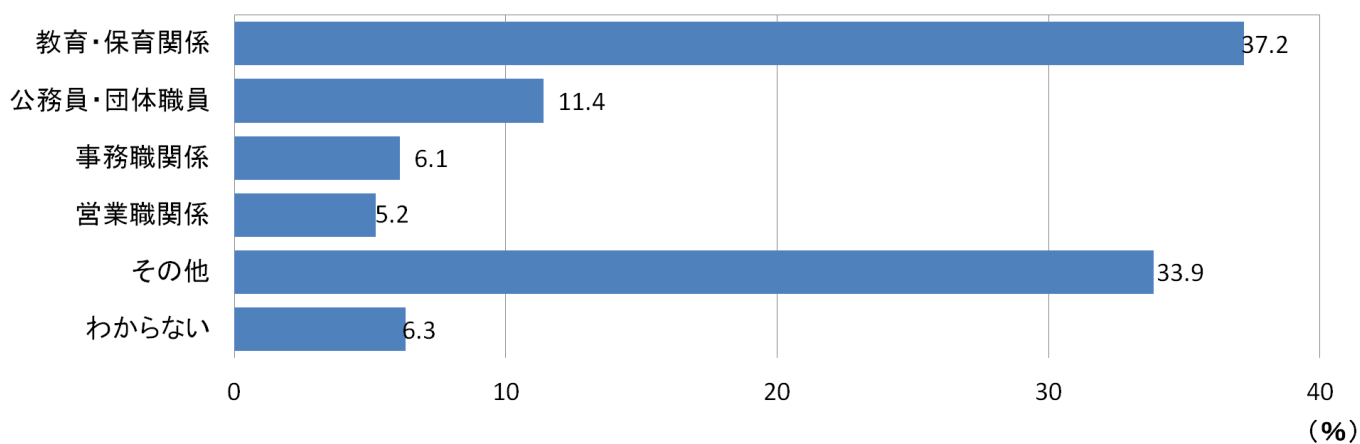
Ⅲ-9. 進学予定先の居住地(n=25)



問10 卒業後、就職を考えている職業はどれですか。（あてはまる番号1つに○）

就職を考えている職業について、「教育・保育関係」が37.2%と最も高く、次いで「公務員・団体職員」が11.4%、「業種は決まっていないが、事務職関係」が6.1%となっている。また、「その他」のうち、「神職」との回答が6.8%あり、全体では3番目の回答割合となっている。

IV-10.卒業後就職を考えている職業(n=543)



問11 卒業後、あなたが就職した場合の居住地について、あなたの希望（決まっていれば予定）を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

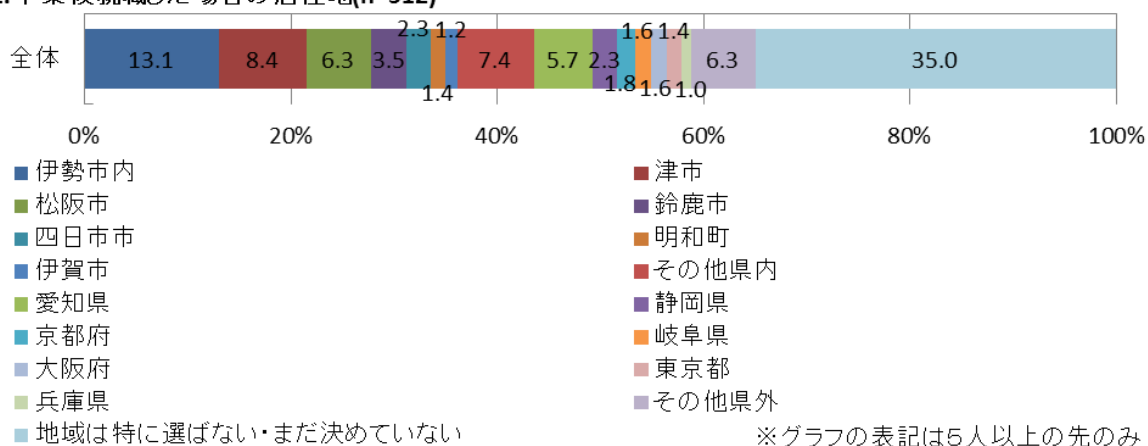
就職した場合の居住地の希望について、「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が35.0%と最も高く、次いで「伊勢市内」が13.1%、「津市」が8.4%となっている。伊勢市外の三重県内が30.5%、三重県外が21.7%となっている。

卒業後の進路別でみると、進学する人は「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が57.7%、「三重県外」が42.3%となっている。就職する人は「伊勢市外の三重県内」が33.5%と最も高く、次いで「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が30.8%となっている。

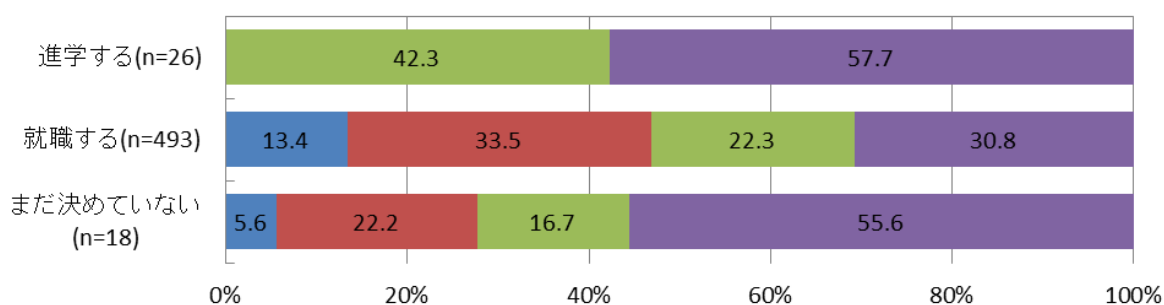
性別でみると、男性は「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が35.0%と最も高く、次いで「三重県外」が29.3%となっている。女性は「伊勢市外の三重県内」が39.7%と最も高く、次いで「地域は特に選ばない・まだ決めていない」が31.4%となっている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者は「伊勢市内」が59.3%、伊勢市外の県内出身者は「伊勢市外の三重県内」が54.1%、県外出身者は「三重県外」が59.5%と、それぞれ出身地が最も高くなっている。

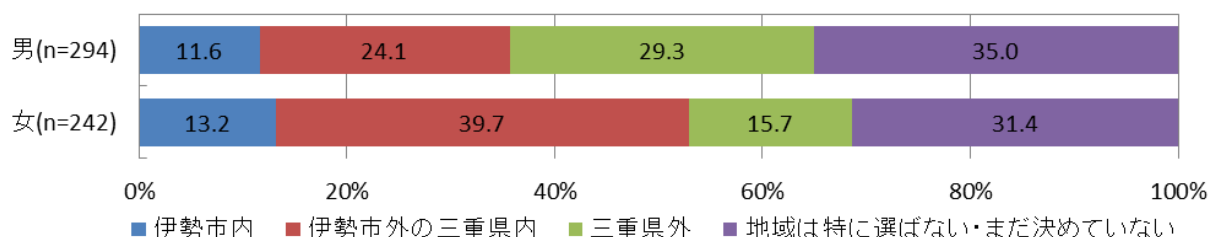
IV-11. 卒業後就職した場合の居住地(n=512)



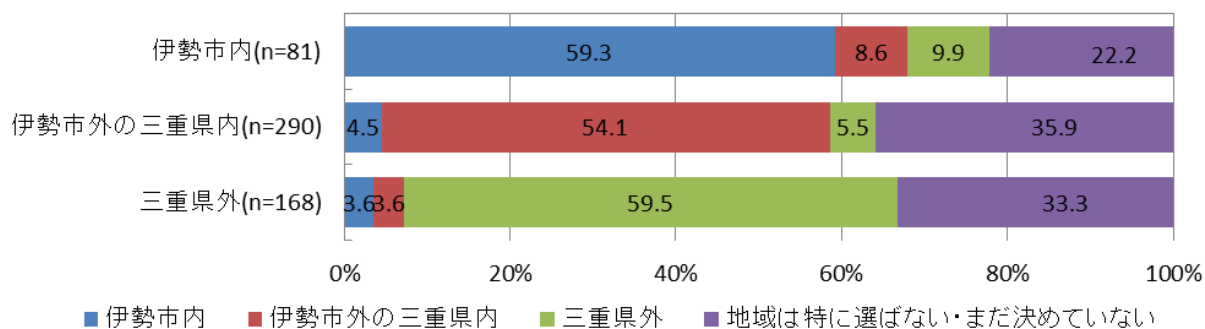
IV-11. 卒業後就職した場合の居住地× III-8. 卒業後の進路



IV-11. 卒業後就職した場合の居住地× I-1. 性別



IV-11. 卒業後就職した場合の居住地× I-2. 出身地

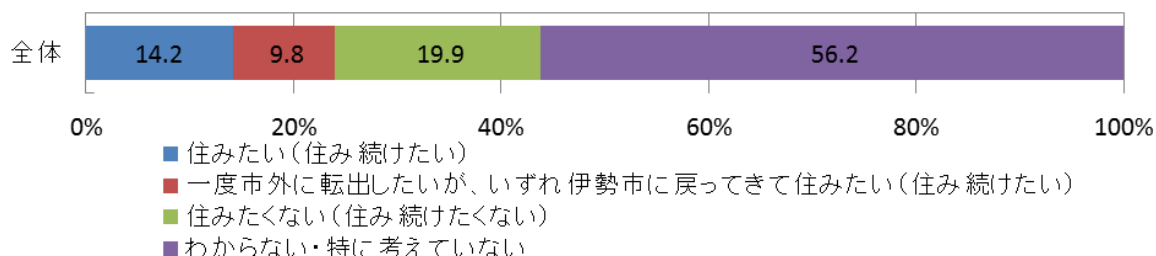


問12 将来、伊勢市に住みたい（住み続けたい）と思いますか。（あてはまる番号1つに○）

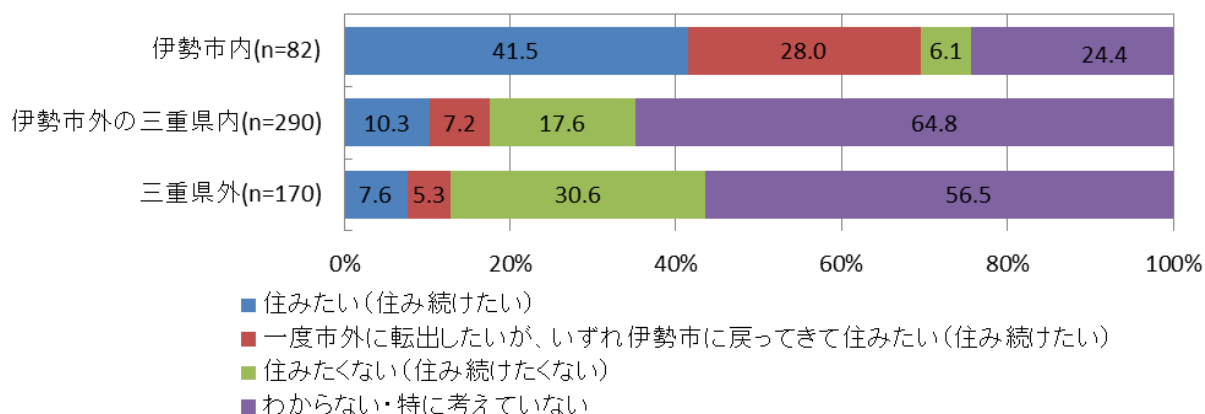
将来、伊勢市に住みたい（住み続けたい）かについて、「わからない・特に考えていない」が56.2%と最も高く、次いで「住みたくない（住み続けたくない）」が19.9%、「住みたい（住み続けたい）」が14.2%、「一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）」が9.8%となっている。

出身地別でみると、伊勢市内出身者は「住みたい（住み続けたい）」が41.5%と最も高く、「一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）」（28.0%）とあわせると、約7割が将来的に伊勢市で住みたい（住み続けたい）と回答している。伊勢市外出身者は「わからない・特に考えていない」の割合が過半数を占めているほか、三重県外出身者は「住みたくない（住み続けたくない）」が約3割に上っている。

V-12. 将来伊勢市に住み続けたいか(n=543)



V-12. 将来伊勢市に住み続けたいか× I-2. 出身地



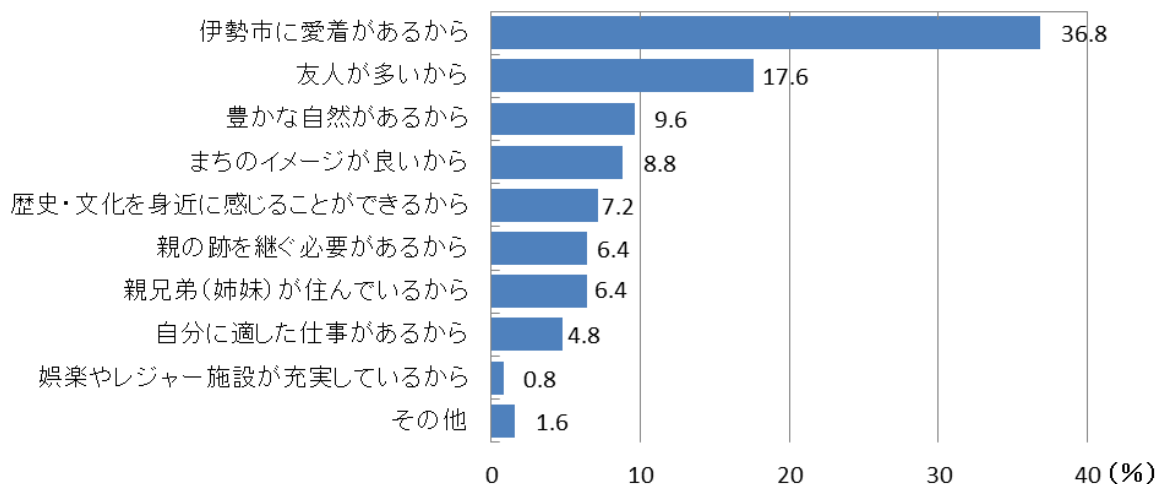
問13 問12で、「住みたい（住み続けたい）」「一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻って来て住みたい（住み続けたい）」と回答した方にお聞きします。伊勢市に住みたいと思う理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

伊勢市に住みたい（住み続けたい）、または一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻って来て住みたい（住み続けたい）と回答した方の理由について、「伊勢市に愛着があるから」が36.8%と最も高く、次いで「友人が多いから」が17.6%、「豊かな自然があるから」が9.6%となっている。

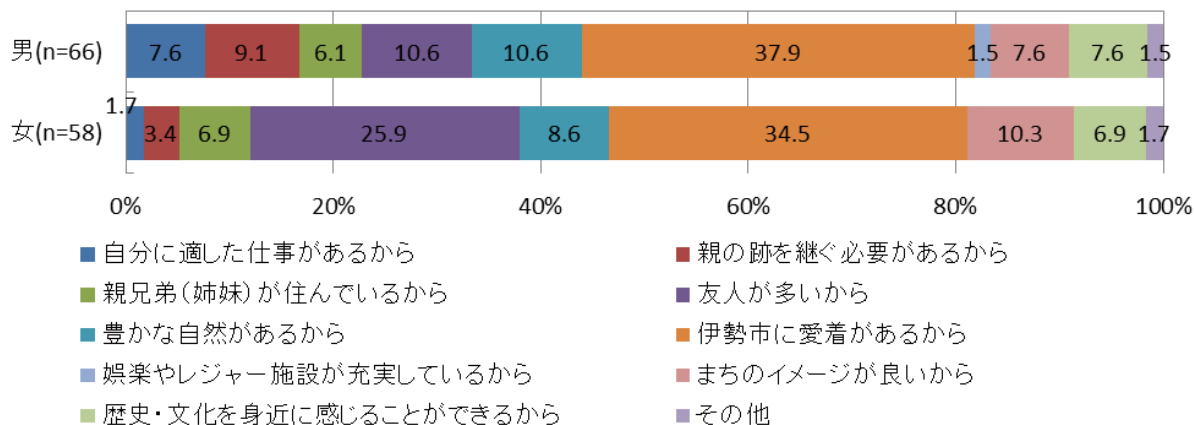
性別でみると、男女ともに「伊勢市に愛着があるから」が最も高くなっている。女性は「友人が多いから」の割合が25.9%となっており、男性より15ポイント以上高くなっている。

出身地別でみると、出身地に関わらず「伊勢市に愛着があるから」の割合が最も高くなっているが、伊勢市内出身者は、「親の跡を継ぐ必要があるから」「親兄弟（姉妹）が住んでいるから」がほかの出身者に比べて10ポイント以上高くなっている。また三重県外出身者は「豊かな自然があるから」がほかの出身者に比べて10ポイント以上高くなっている。伊勢市外出身者は「歴史・文化を身近に感じることができるから」が伊勢市内出身者より10ポイント以上高くなっている。

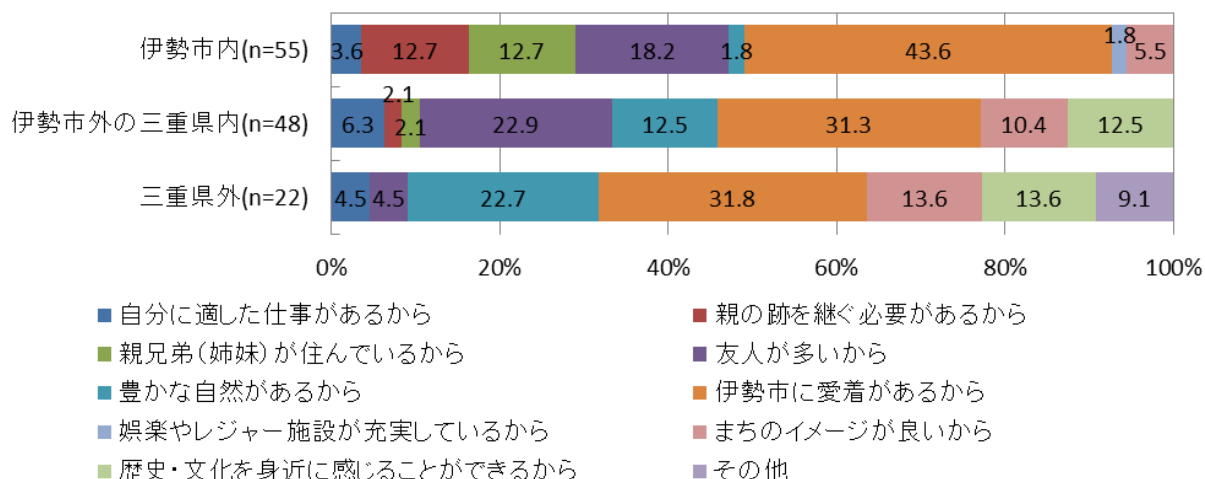
V-13. 伊勢市に住み続けたいと思う理由 (n=125)



V-13. 伊勢市に住み続けたいと思う理由× I-1. 性別



V-13. 伊勢市に住み続けたいと思う理由× I-2. 出身地



問14 問12で、「一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）」
「住みたくない（住み続けたくない）」と回答した方にお聞きします。伊勢市外に出たいと思
う理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

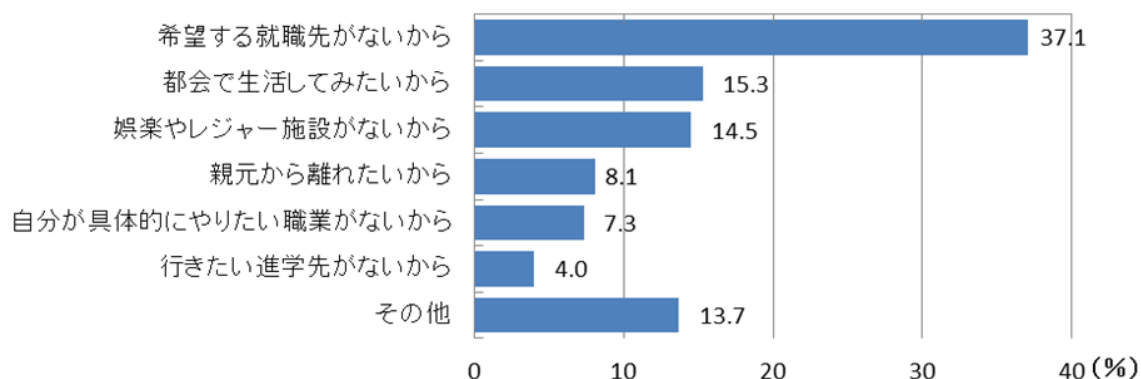
一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）、または住み
たくない（住み続けたくない）と回答した方の理由について、「希望する就職先がないから」が
37.1%と最も高く、次いで「都会で生活してみたいから」が15.3%、「娯楽やレジャー施設がない
から」が14.5%となっている。

一度外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）と回答した方の
理由では、「都会で生活してみたいから」が31.8%と最も高く、次いで「希望する就職先がない
から」が29.5%、「親元から離れたたいから」が15.9%となっている。一方、住みたくない（住み
続けたくない）と回答した人は、「希望する就職先がないから」が41.3%と最も高く、次いで「娯
楽やレジャー施設がないから」が22.5%となっている。

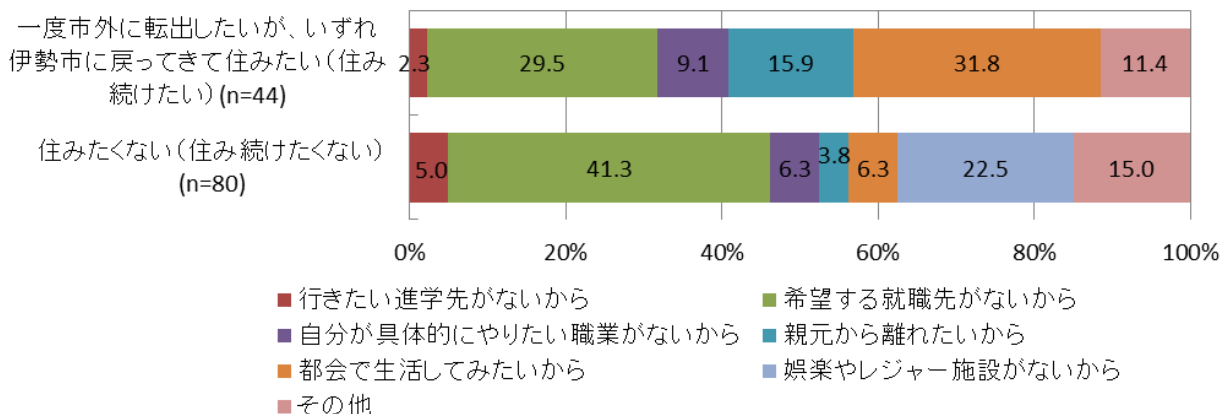
性別でみると、男性は「希望する就職先がないから」が41.3%となっており、女性より10.0
ポイント高く、「娯楽やレジャー施設がないから」も9.0ポイント高くなっている。女性は「親
元から離れたたいから」が14.6%と男性より10.6ポイント高くなっている。

出身地別でみると、いずれの出身地でも「希望する就職先がないから」が最も高く、特に三重
県外出身者は45.2%となっており、ほかの出身者に比べて10ポイント以上高くなっている。次
いで、伊勢市内出身者では「親元から離れたたいから」が23.1%、伊勢市外の県内出身者では「都
会で生活してみたいから」が17.9%、県外出身者では「娯楽やレジャー施設がないから」が19.0%
となっている。

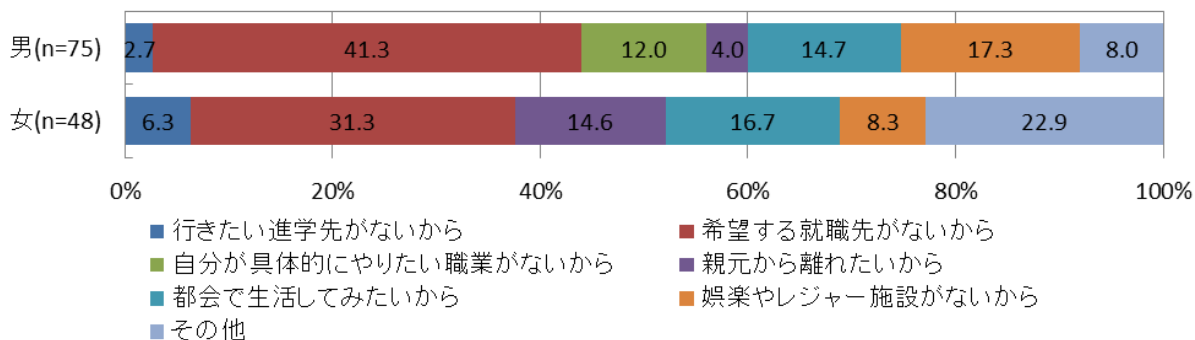
V-14. 伊勢市外に出たいと思う理由 (n=124)



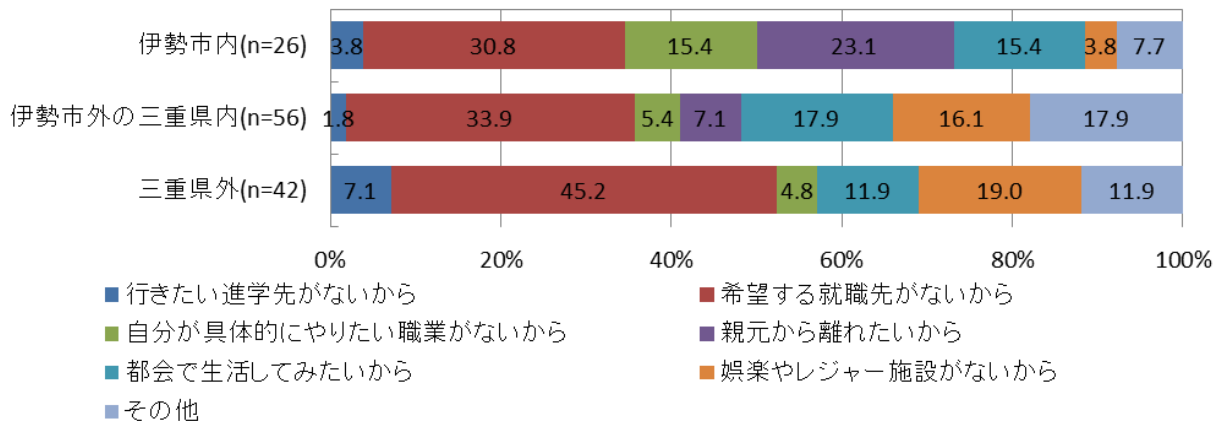
V-14. 伊勢市外に出たいと思う理由 × V-12. 将来伊勢市に住み続けたいか



V-14. 伊勢市外に出たいと思う理由 × I-1. 性別



V-14. 伊勢市外に出たいと思う理由 × I-2. 出身地



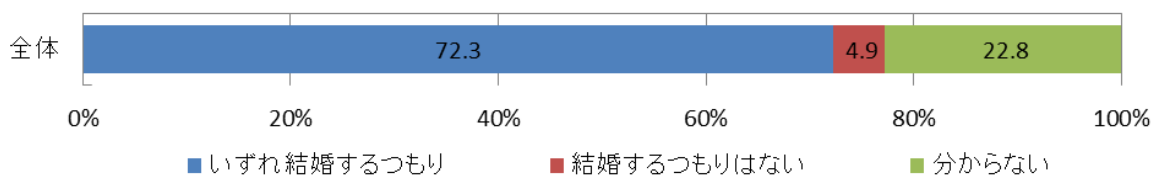
問15 結婚のお考えについておたずねします。（あてはまる番号1つに○）
 なお、「いずれ結婚するつもり」を選んだ方は年齢も記入してください。

結婚についての考え方は「いずれ結婚するつもり」が72.3%と最も高く、次いで「分からない」が22.8%、「結婚するつもりはない」が4.9%となっている。

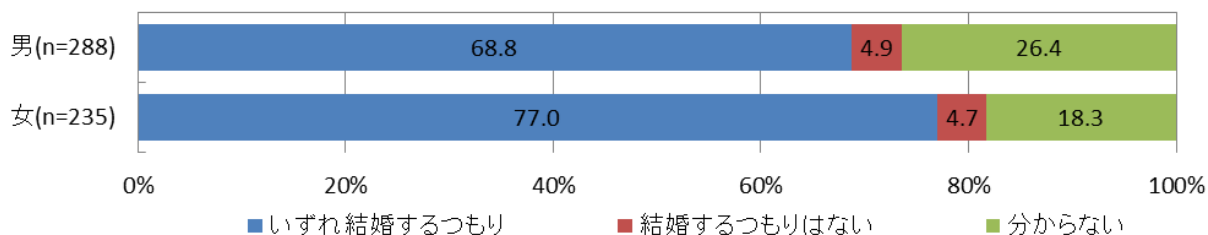
性別でみると、いずれも「いずれ結婚するつもり」の割合が最も高いが、女性は77.0%となっており、男性より8.2ポイント高くなっており、「分からない」が8.1ポイント低くなっている。

出身地別にみると、伊勢市内出身者は「いずれ結婚するつもり」が77.5%となっており、県外出身者より9.6ポイント高くなっている。

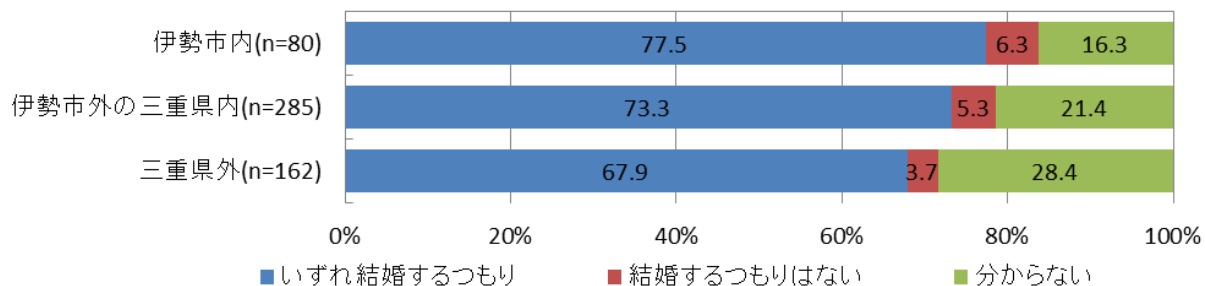
V-15.結婚について(n=527)



V-15.結婚について× I-1.性別



V-15.結婚について× I-2.出身地



問15（続き） 「いずれ結婚するつもり」と回答した場合の理想の年齢

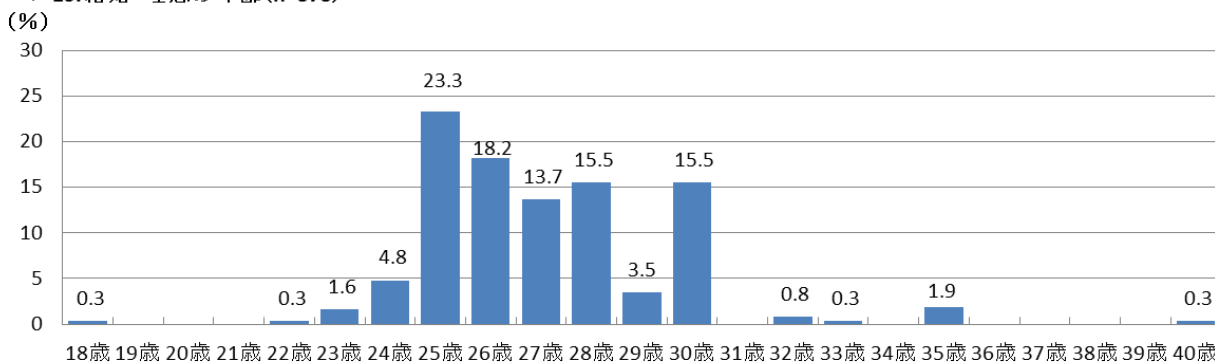
いずれ結婚するつもりと回答した方の理想の年齢について、「25歳」が23.3%で最も高く、次いで「26歳」18.2%、「28歳」と「30歳」が15.5%と続いており、「25歳」～「30歳」の間に全体の89.7%の回答が集中している。理想の年齢の平均値は、27.0歳となっている。

性別でみると、男女ともに「25歳」が最も高いが、男性は25歳～30歳の間で回答が比較的分散している。一方、女性は「25歳」への集中度が高く、次いで「27歳」「28歳」の割合が高い。理想の年齢の平均値は、男性が27.5歳、女性が26.5歳となっている。

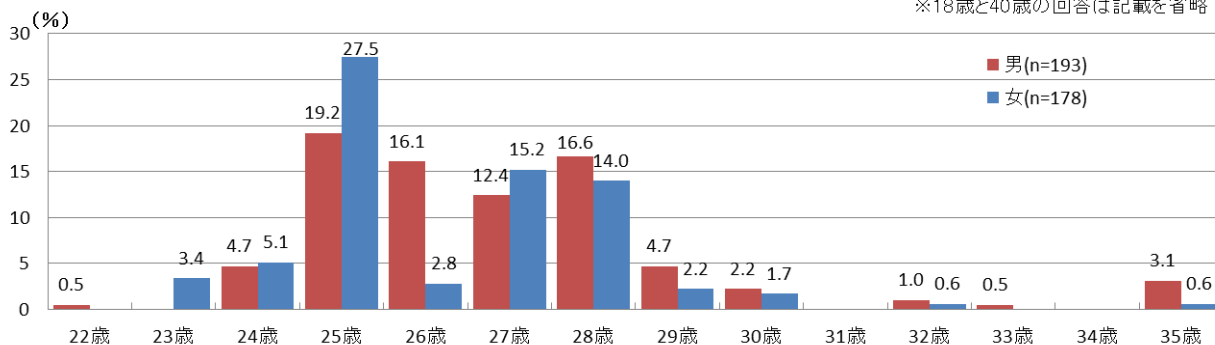
出身地別でみると、伊勢市内出身者は「25歳」が29.5%と、ほかの回答より10ポイント以上高くなっている。伊勢市外の県内出身者も「25歳」との回答割合が最も高いが、特定の年齢への偏りは伊勢市内出身者に比べて低くなっている。県外出身者はさらに分散した傾向がみられる。

理想の年齢の平均値は、伊勢市内出身者が26.6歳、伊勢市外の県内出身者が26.9歳、県外出身者が27.6歳となっている。

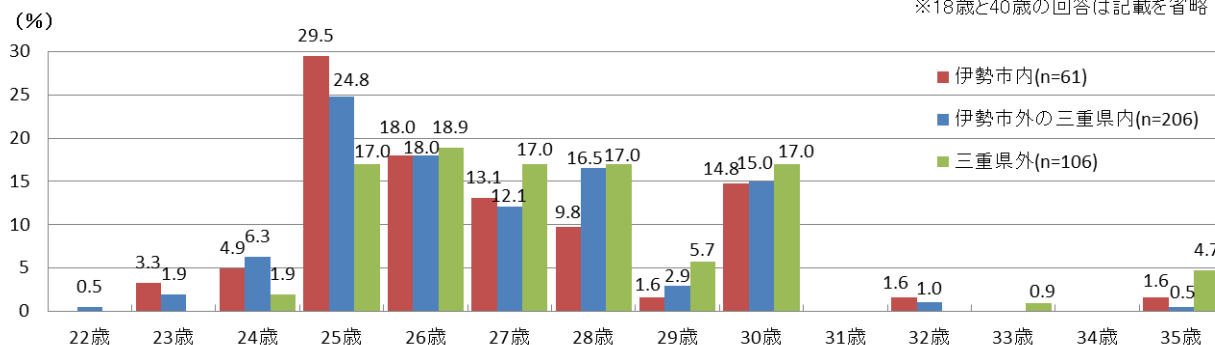
V-15.結婚 理想の年齢(n=373)



V-15.結婚 理想の年齢× I-1.性別



V-15.結婚 理想の年齢× I-2.出身地



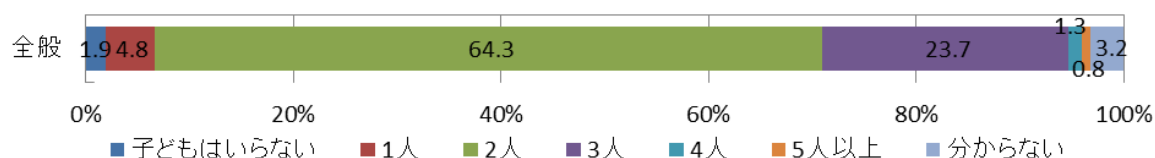
問16 問15で「いずれ結婚するつもり」と回答した方におたずねします。子どもは何人くらいほしいですか。理想の子どもの数について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

いずれ結婚するつもりと回答した方の理想の子どもの数について、「2人」が64.3%と最も高く、次いで「3人」が23.7%となっている。5人以上の回答は2名で、いずれも理想の子どもの数は5人となっている。理想の子どもの数の平均値は、2.20人となっている。

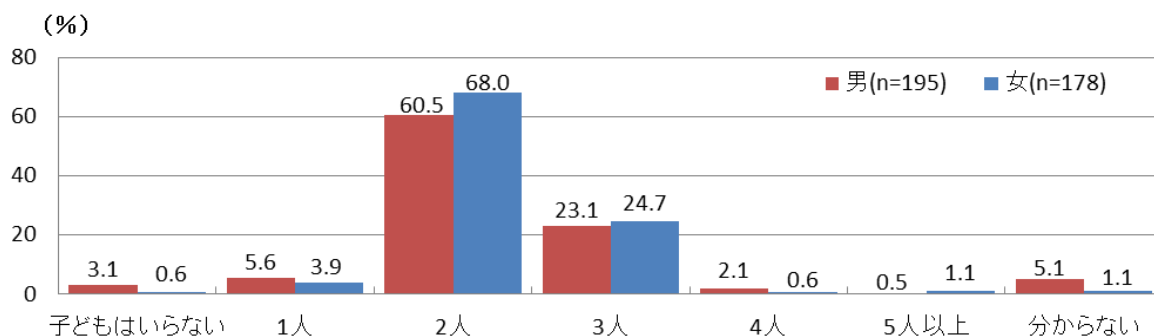
男女別でみると、いずれも「2人」の回答割合が最も高くなっている。理想の子どもの数の平均値は、男性は2.07人、女性は2.22人となっている。

出身地別にみると、いずれの場合も「2人」の回答割合が最も高い。理想の子どもの数の平均値は、伊勢市内出身者が2.23人、伊勢市外の県内出身者が2.06人、県外出身者が2.20人となっている。

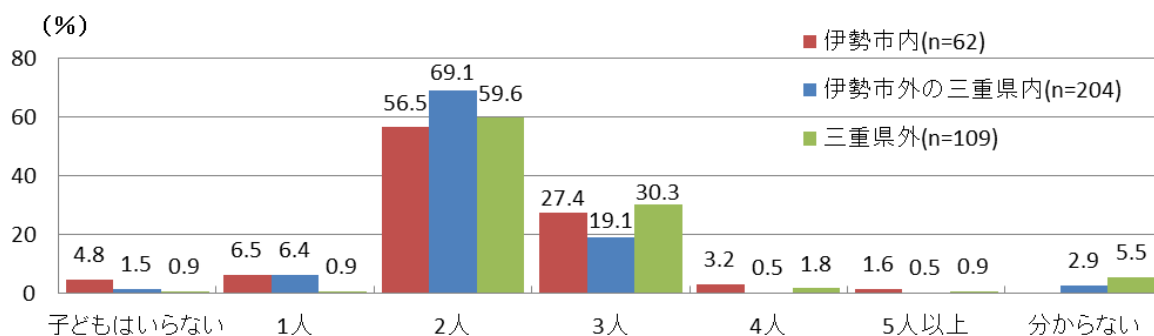
V-16.理想の子どもの数(n=375)



V-16.理想の子どもの数× I-1.性別



V-16.理想の子どもの数× I-2.出身地



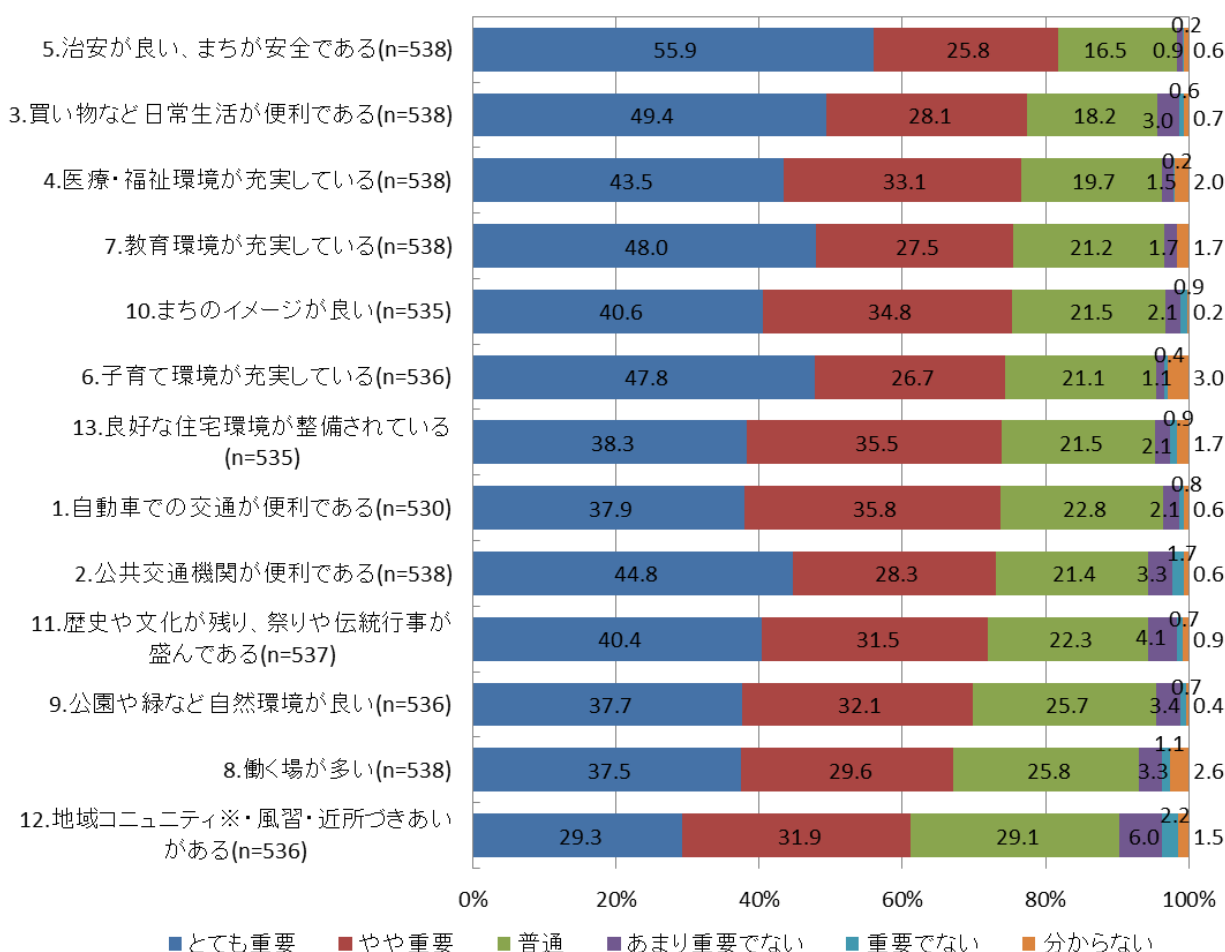
問17 あなたが将来伊勢市で暮らすことを考えた場合、次の項目はどの程度重要と感じますか。
将来の伊勢市での生活をご自身で想像しながら、優先順位も考えてご記入ください。（①～⑬それぞれに、あてはまる番号1つずつに○）

将来伊勢市で暮らす場合に重視することについて、【治安が良い、まちが安全である】において、『重要』（「とても重要」と「やや重要」の合算。以下同じ。）が8割を超えている。そのうち「とても重要」が過半数を占めている。

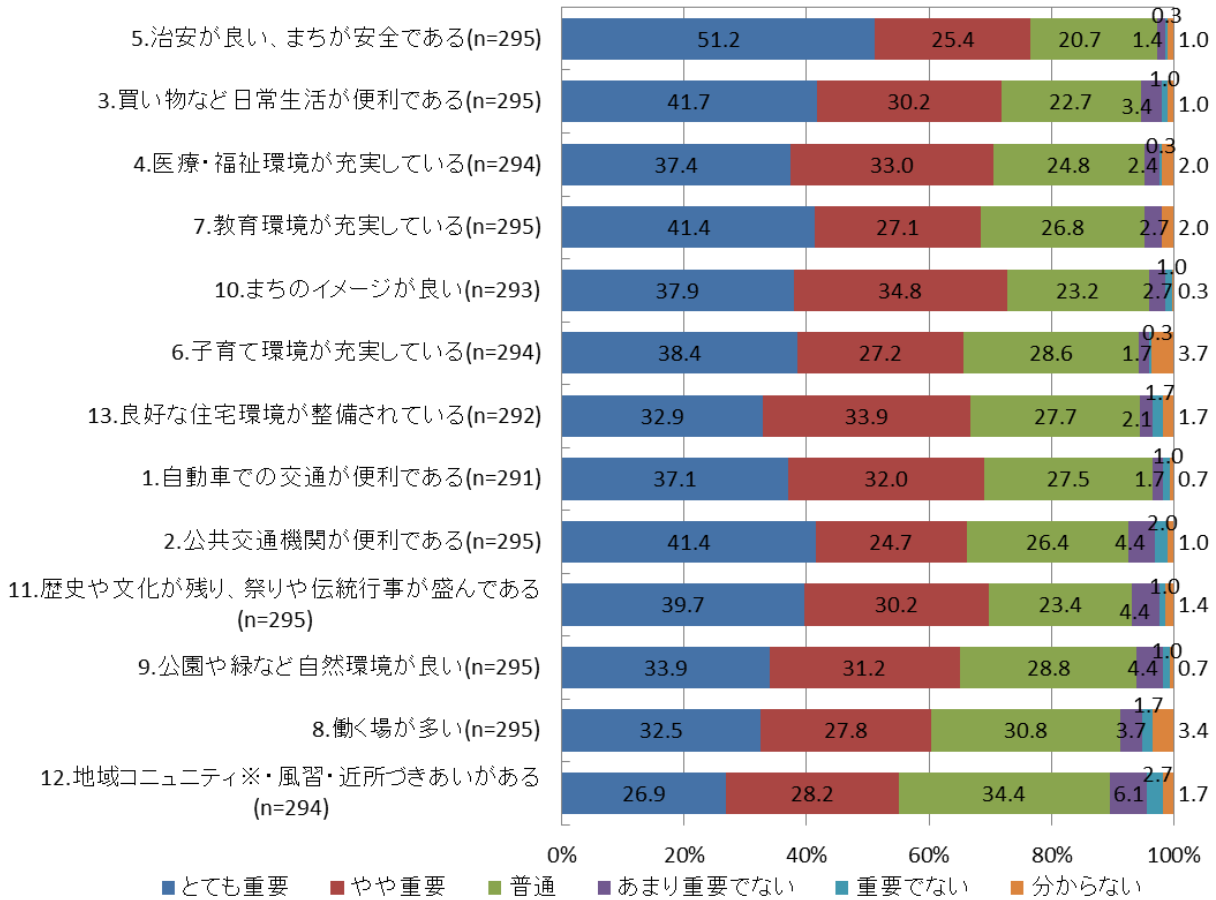
性別でみると、女性は『重要』の割合が8割を超えているのは【治安が良い、まちが安全である】、【買い物など日常生活が便利である】、【子育て環境が充実している】など7項目に上っているが、男性はいずれも8割未満となっており、女性より10ポイント以上低くなっている。

出身地別でみると、いずれの出身者も【治安が良い、まちが安全である】において『重要』の割合が最も高くなっているが、伊勢市内出身者は次いで【良好な住宅環境が整備されている】となっているのに対し、伊勢市外出身者は次いで【買い物など日常生活が便利である】となっている。また、伊勢市内出身者は【働く場が多い】において、『重要』の割合が伊勢市外出身者より10ポイント以上高くなっている。

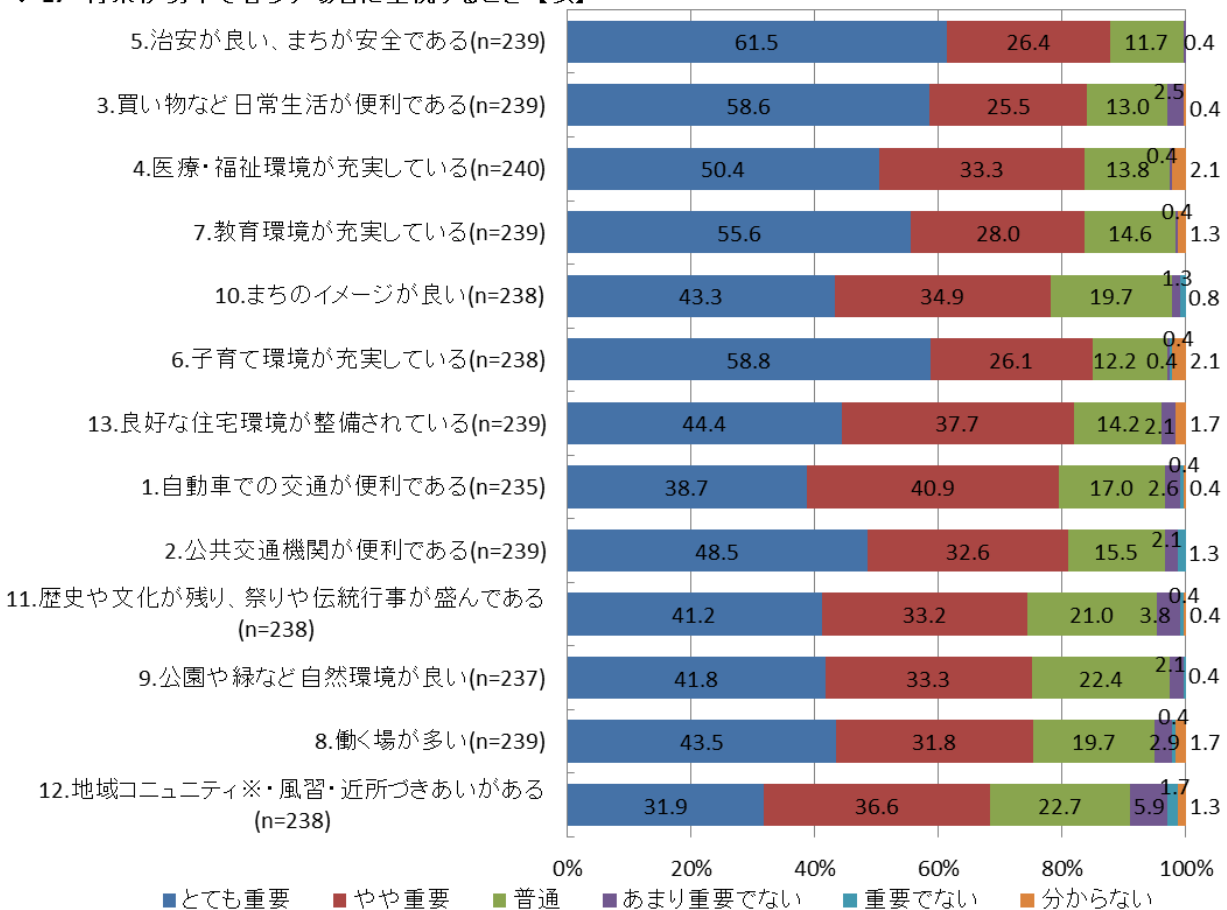
V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること



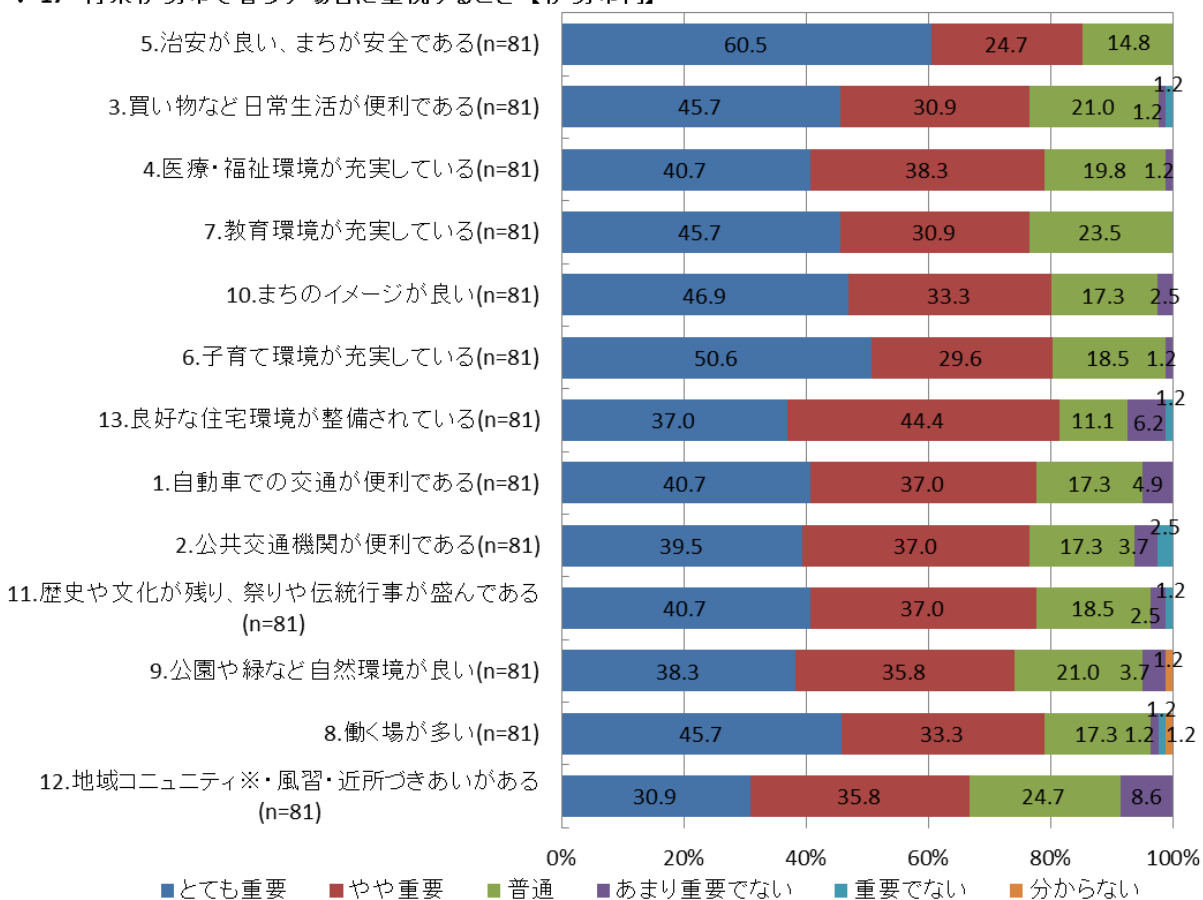
V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【男】



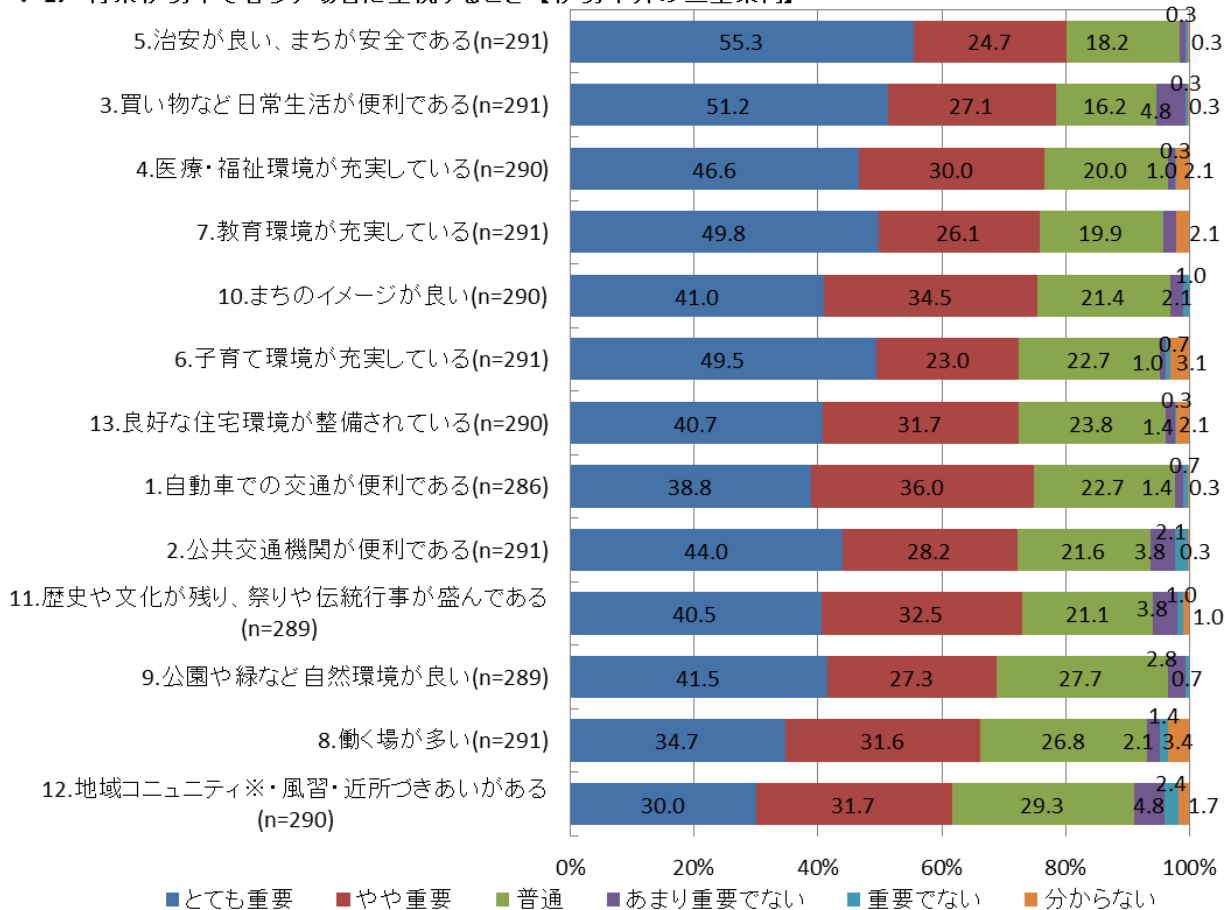
V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【女】



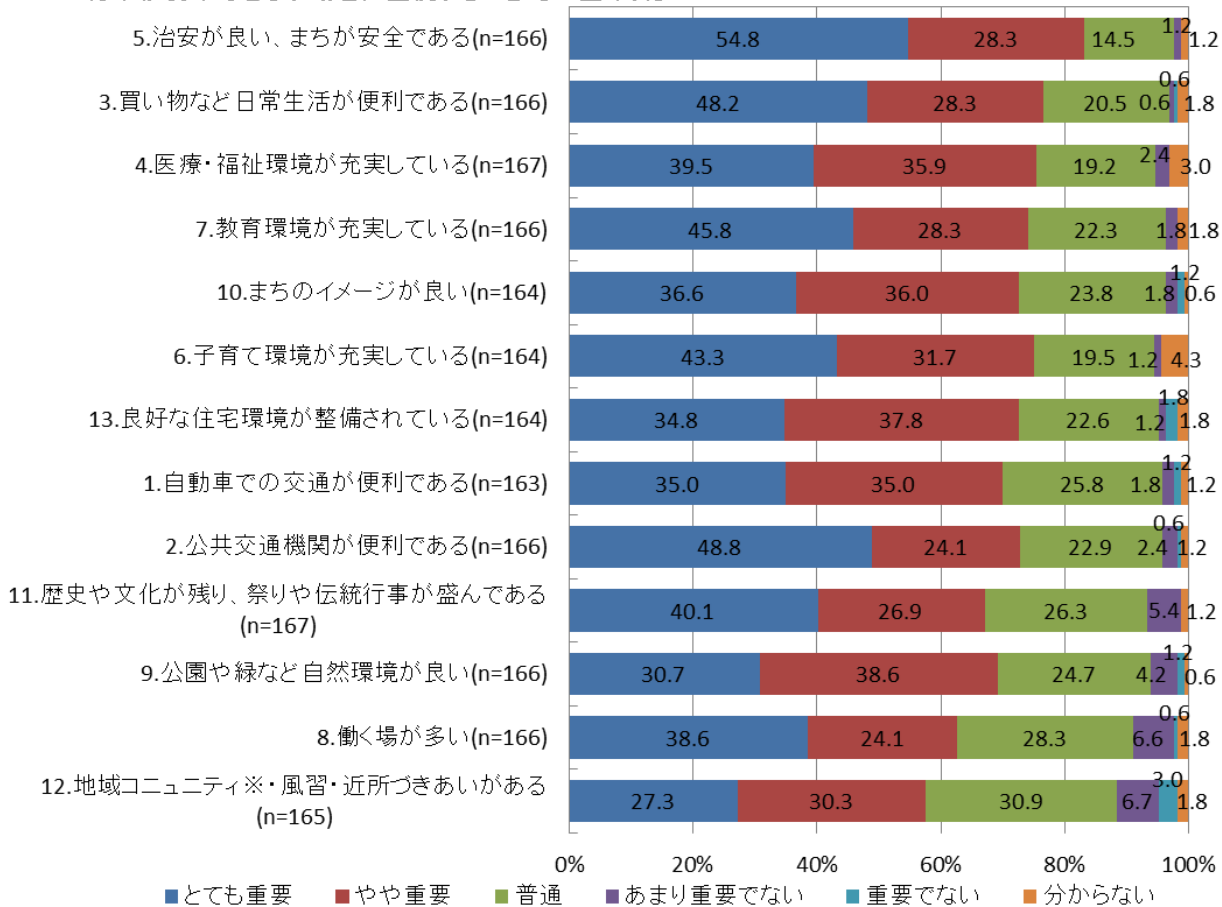
V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【伊勢市内】



V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【伊勢市外の三重県内】



V-17 将来伊勢市で暮らす場合に重視すること【三重県外】



問18 伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

伊勢市のまちづくりについては、38人の方から、45件のご意見をいただきました。主な意見は下記の通りです。

1. 娯楽施設、ショッピングセンター等に関すること【12件】

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・町の雰囲気大切にしていることは感じるが、逆に商業施設や娯楽施設が少ない。・レジャー施設やショッピングモールができるとうれしい。 |
|---|

2. 治安（街灯や歩道整備）に関すること【6件】

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・街灯が少ない。・治安が良くない。 |
|--|

3. 道路整備や渋滞緩和に関すること【5件】

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・道路幅が狭く、交通面の改善を図ってほしい。 |
|--|

資料編 アンケート調査票

1. 市民用

「伊勢市人口ビジョン」策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

日頃から市行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

伊勢市では、人口減少を克服し、将来のまちづくりの方向性を示すため、「伊勢市人口ビジョン」の策定を進めています。

その一環として、伊勢市での生活・子育てに対する意識や、市行政へのご意見などを把握するため、市民の皆様を対象に、アンケート調査を実施することとなりました。なお、本アンケートは、市の住民基本台帳から今年度中に16歳～59歳になられる方の中から、無作為で5,000人を抽出しています。

ご多忙中恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、本アンケートに御協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年6月

伊勢市情報戦略局情報調査室
調査受託機関：株式会社百五経済研究所

アンケートご回答にあたってのお願い

- ・本アンケートは、お届けした封筒の宛名の方がご回答ください。
- ・回答は、設問ごとにあてはまる番号に○をつけてください（「その他」に○をつけた場合は（ ）に具体的内容をご記入ください）。ただし、設問によって、数字や文字を記入いただくものがあります。
- ・お手数ですが、**7月13日（月）までに**、同封の返信用封筒に入れて投函をお願いいたします（調査受託機関（株）百五経済研究所までご郵送ください）。

※対象者は平成27年6月1日現在の情報をもとに抽出しています。

※ご回答いただいた内容は「伊勢市人口ビジョン」策定のための分析のみに使用し、個人が特定されることはありません。

調査実施主体	調査受託機関 (回答方法についてのお問い合わせ先)
伊勢市情報戦略局情報調査室 〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号 TEL:0596-21-5548 FAX:0596-21-5522	株式会社 百五経済研究所 〒514-0801 津市船頭町津興1695番地7 TEL:059-228-9105 FAX:059-228-9380

問9 伊勢市（※）には何年くらいお住まいですか。（年数を記入してください）

※合併前の市町村（旧伊勢市、旧二見町、旧小俣町、旧御園村）での在住期間を含めてください。

（ ）年 注：年以下（〇ヵ月）は切り上げて下さい。例：7年2ヵ月 ⇒ 8年

問10 現在の住居の種類について（あてはまる番号1つに○）

- ① ご自身の持家（一戸建て） ② ご自身の持家（分譲マンション） ③ 親族の持家（一戸建て・マンション）
 ④ 借家（一戸建て） ⑤ 借家（民間の賃貸マンション・アパート） ⑥ 借家（市営・県営など公営住宅）
 ⑦ 社宅・社員寮・学生寮・学生会館 ⑧ その他（ ）

問11 同居の家族構成について（あてはまる番号1つに○）

- ① 単身世帯 ② 夫婦のみ ③ 親と子（2世代） ④ 親と子と孫（3世代） ⑤ その他（ ）

問12 お子さんはいらっしゃいますか。（あてはまる番号1つに○）

- ① いない ② 1人 ③ 2人 ④ 3人 ⑤ 4人 ⑥ 5人以上（ ）人

問13 問12で②～⑥（お子さんがいる）に○をつけた方におたずねします。

お子さんの就学区分等を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

- ① 就学前（未就園児・幼稚園児・保育園児） ② 小学生 ③ 中学生 ④ 高校生
 ⑤ 大学生・大学院生 ⑥ 社会人 ⑦ その他（ ）

問14 あなたの婚姻状況について（あてはまる番号1つに○）

- ① 既婚（事実婚含む） ② 未婚 ③ 離別・死別

2. 結婚や子育てに対する意識についてお聞きします

問14で、①既婚（事実婚含む）と回答された方におたずねします。（問15～17）

問15 現在いらっしゃるお子さんも含めて、全部で何人のお子さんを持つ予定ですか。（あてはまる番号1つに○）

- ① 子どもは持たない ② 1人 ③ 2人 ④ 3人 ⑤ 4人 ⑥ 5人以上（具体的に ）人

問16 あなたにとって、理想的な子どもの数について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- ① 子どもは持たない ② 1人 ③ 2人 ④ 3人 ⑤ 4人 ⑥ 5人以上（具体的に ）人

問17 持つ予定の子どもの数（問15の回答結果）が、理想の子どもの数（問16の回答結果）より少ない方におたずねします。持つ予定の子どもの数（問15の回答結果）が、理想の子どもの数（問16の回答結果）を下回っている理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- ① 子育てや教育にお金がかかるから ② 家が狭いから ③ 仕事に差し支えるから
 ④ 子供がのびのび育つ環境ではないから ⑤ 自分や夫婦の生活を大切にしたいから ⑥ 高年齢で産むのは嫌だから
 ⑦ これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから ⑧ 健康上の理由から
 ⑨ 配偶者の家事・育児への協力が得られないから ⑩ ほしいけれどもできないから
 ⑪ 末子が自身又は配偶者の定年退職までに成人してほしいから ⑫ 配偶者が望まないから
 ⑬ その他（ ）

問14で、②未婚、③離別・死別と回答された方におたずねします。(問18~20)**問18** 現在結婚されていない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|---------------------|----------------|-------------------|
| ① 結婚するのはまだ早いから | ② 出会いがないから | ③ 理想の相手に出会えていないから |
| ④ 収入が少ないから | ⑤ 自分に自信が持てないから | ⑥ 自由な生活を失いたくないから |
| ⑦ 仕事が不安定だから | ⑧ 金銭的に不自由になるから | ⑨ キャリアアップの妨げになるから |
| ⑩今のところ、結婚するつもりはないから | ⑪ 年齢的に難しいと思うから | ⑫ 今の家庭環境を変えたくないから |
| ⑬ その他() | | |

問19 結婚のお考えについておたずねします。(あてはまる番号1つに○)

なお、①を選んだ方は年齢も記入してください。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ① いずれ結婚するつもり ⇒ 理想は何歳ぐらいですか(歳ぐらい) | ※理想に幅(○〇歳~△△歳)がある場合は、
最も高い年齢(△△歳)を記入して下さい |
| ② 今後も、結婚するつもりはない | |
| ③ 分からない | |

問20 問19で、①いずれ結婚するつもりと回答された方におたずねします。

子どもは何人くらいほしいですか。理想の子どもの数について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|----------------|---------|------|------|------|
| ① 子どもはいらない | ② 1人 | ③ 2人 | ④ 3人 | ⑤ 4人 |
| ⑥ 5人以上(具体的に 人) | ⑦ 分からない | | | |

全員の方におたずねします。**3. 伊勢市における人口減少を克服するための方向性や伊勢市での生活についてお聞きします****問21** 伊勢市の人口は、市外へ出て行く人(転出者)が市内へ入って来る人(転入者)を上回る人口移動による減少(転出超過)が続いています。この状況は、何が原因であると考えますか。

(あてはまる番号5つ以内に○)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ① 働く場所が減っているから | ② 新卒者・学卒者の就職先が少ないから |
| ③ 魅力的な働く場所が少ないから | ④ 大都市圏の方が収入を得やすいから |
| ⑤ 子育て環境が充実していないから | ⑥ 教育や学習の場が充実していないから |
| ⑦ 医療や福祉が充実していないから | ⑧ 行きたい進学先がないから |
| ⑨ 親元から離れたいから | ⑩ 都会で生活してみたいから |
| ⑪ 娯楽やレジャー施設が少ないから | ⑫ 日常生活(通勤・通学や買物など)が不便だから |
| ⑬ 親の跡を継ぎたくないから・継がせたくないから | ⑭ 郷土愛や地元志向が弱くなったから |
| ⑮ 地域とのつながり・近所づきあいが負担だから | ⑯ 地震や津波が心配だから |
| ⑰ その他() | |

裏面もお答えください

問22 伊勢市は、住みやすいと感じますか。ご自身に関するだけでなく、市全体を見渡して感じることを、お答えください。(①～⑱それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	とても 思う	そう 思う	普通	あまり 思わない	思わない	分から ない	特に思うことがありましたら 具体的にご記入ください
記入例 ①自動車での交通が便利である	1	②	3	4	5	6	
①自動車での交通が便利である	1	2	3	4	5	6	
②公共交通機関が便利である	1	2	3	4	5	6	
③買物など日常生活が便利である	1	2	3	4	5	6	
④医療環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑤福祉環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑥治安がよい、まちが安全である	1	2	3	4	5	6	
⑦就学前(幼稚園、保育園世代)の 子育て環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑧就学後(小学校世代)の 子育て環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑨子どもの進学(高校)における環境が良い	1	2	3	4	5	6	
⑩子どもの進学(大学)における環境が良い	1	2	3	4	5	6	
⑪働く場が多い	1	2	3	4	5	6	
⑫通勤・通学に便利である	1	2	3	4	5	6	
⑬労働条件のいい仕事に就ける	1	2	3	4	5	6	
⑭公園や緑など自然環境が良い	1	2	3	4	5	6	
⑮まちのイメージが良い	1	2	3	4	5	6	
⑯歴史や文化が残り、祭りや伝統行事が 盛んである	1	2	3	4	5	6	
⑰地域コミュニティ※・風習・近所づきあいがある	1	2	3	4	5	6	
⑱良好な住宅環境が整備されている	1	2	3	4	5	6	

※地域住民が生活している場所で、人々が様々な関わり合いを持ちながら、住民相互の交流が行われている地域社会のこと。

問23 伊勢市に住み続けたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

なお、③伊勢市に住み続けたくないを選んだ方は、その理由を【 】にご記入ください。

① 伊勢市に住み続けたい ② 一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい ③ 伊勢市に住み続けたくない ⇒ 【理由: _____】 ④ わからない・特に考えていない

問24 人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

--

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

お手数ですが、**7月13日(月)までに、同封の返信用封筒にて、ご返送**をお願いいたします。

2. 転出者用

「伊勢市人口ビジョン」策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

日頃から市行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

伊勢市では、人口減少を克服し、将来のまちづくりの方向性を示すため、「伊勢市人口ビジョン」の策定を進めています。

その一環として、市への転入や市からの転出といった人口移動の状況を把握するとともに、伊勢市の居住環境の評価などを把握するため、伊勢市から市外へ転出された方を対象に、アンケート調査を実施することとなりました。なお、本アンケートは、過去1年間の対象者の中から無作為で1,000人の方を抽出しています。

ご多忙中恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、本アンケートに御協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年6月

伊勢市情報戦略局情報調査室
調査受託機関：株式会社百五経済研究所

アンケートご回答にあたってのお願い

- ・本アンケートは、お届けした封筒の宛名の方がご回答ください。
- ・回答は、設問ごとにあてはまる番号に○をつけてください（「その他」に○をつけた場合は（ ）に具体的内容をご記入ください）。ただし、設問によって、数字や文字を記入いただくものがあります。
- ・お手数ですが、**7月13日（月）までに**、同封の返信用封筒に入れて投函をお願いいたします（調査受託機関（株）百五経済研究所までご郵送ください）。

※対象者は平成27年6月1日現在の情報をもとに抽出しています。

※ご回答いただいた内容は「伊勢市人口ビジョン」策定のための分析のみに使用し、個人が特定されることはありません。

調査実施主体	調査受託機関 (回答方法についてのお問い合わせ先)
伊勢市情報戦略局情報調査室 〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号 TEL:0596-21-5548 FAX:0596-21-5522	株式会社 百五経済研究所 〒514-0801 津市船頭町津興1695番地7 TEL:059-228-9105 FAX:059-228-9380

転出者用

1. ご自身についてお聞きします**問1** あなたの性別について (あてはまる番号1つに○)

- ① 男性 ② 女性

問2 あなたの年代について (あてはまる番号1つに○)

- ① 10歳代 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳以上

問3 あなたの職業について (あてはまる番号1つに○)

- ① 会社員(正社員) ② 公務員・団体職員(正職員) ③ 契約社員・派遣社員 ④ パート・アルバイト
-
- ⑤ 自営業(家族従業員含む) ⑥ 学生 ⑦ 専業主婦・主夫 ⑧ 無職 ⑨ その他()

問4 問3で①～⑤に○をつけた方におたずねします。

あなたのお勤めの業種について (主な番号1つに○)

- ① 農林水産業 ② 建設業 ③ 製造業 ④ 電気・ガス・水道業
-
- ⑤ 情報通信・IT業 ⑥ 運輸業 ⑦ 卸売・小売業 ⑧ 金融・保険業
-
- ⑨ 不動産業 ⑩ 宿泊・飲食サービス業 ⑪ 生活関連サービス・娯楽業 ⑫ 教育、学習支援業
-
- ⑬ 医療・福祉 ⑭ 公務 ⑮ その他()

問5 あなたの婚姻状況について (あてはまる番号1つに○)

- ① 既婚(事実婚含む) ② 未婚 ③ 離別・死別

2. ご家族についてお聞きします**問6** 伊勢市にお住まいだったとき(転居前)と現在(転居後)における同居のご家族の人数(あなたを含む人数)についてお答えください。(伊勢市にお住まいだったときと現在、それぞれあてはまる番号1つに○)

伊勢市にお住まいだったとき	① 1人	② 2人	③ 3人	④ 4人	⑤ 5人	⑥ 6人	⑦ 7人以上
現在	① 1人	② 2人	③ 3人	④ 4人	⑤ 5人	⑥ 6人	⑦ 7人以上

問7 伊勢市にお住まいだったとき(転居前)と現在(転居後)における同居の家族構成についてお答えください。(伊勢市にお住まいだったときと現在、それぞれあてはまる番号1つに○)

伊勢市にお住まいだったとき	① 単身世帯	② 夫婦のみ	③ 親と子(2世代)	④ 親と子と孫(3世代)	⑤ その他()
現在	① 単身世帯	② 夫婦のみ	③ 親と子(2世代)	④ 親と子と孫(3世代)	⑤ その他()

問8 現在同居している高校生以下のお子さんはいらっしゃいますか。(あてはまる番号1つに○)

なお、①いると答えた方は、()内のあてはまるものに○をしてください。(あてはまる番号すべてに○)

- ① いる ⇒ (① 就学前(未就園児・幼稚園児・保育園児) ② 小学生 ③ 中学生 ④ 高校生)
-
- ② いない

転出者用

5. 伊勢市での住み心地についてお聞きします

問 14 (1) 伊勢市に住んで「良かった」と感じた項目、(2) 伊勢市に住んで「悪かった」と感じた項目について、の中からそれぞれ上位3つを選択してください。(あてはまる番号を3つまで記入)
 なお、⑲を選択した場合は、回答欄の右側にある自由記述欄()に、その理由をご記入ください。

(記入例) 伊勢市に住んで「良かった」と感じた項目	4	14	19	⑲その他を選択した場合の自由記述欄 多くの観光客が訪れ、活気がある
(1) 伊勢市に住んで 「良かった」と感じた項目	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	⑲その他を選択した場合の自由記述欄 ()
(2) 伊勢市に住んで 「悪かった」と感じた項目	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	⑲その他を選択した場合の自由記述欄 ()

◆番号の選択肢◆

- | | | |
|---|---------------|------------------------|
| ① 自動車での交通の利便性 | ② 公共交通機関の利便性 | ③ 通勤・通学の利便性 |
| ④ 買い物など日常生活の利便性 | ⑤ 緑や川などの自然環境 | ⑥ 働く場の選択肢の充実度 |
| ⑦ 子育て環境の充実度 | ⑧ 教育環境の充実度 | ⑨ 文教施設(図書館やスポーツ施設)の充実度 |
| ⑩ 福祉環境の充実度 | ⑪ 医療環境の充実度 | ⑫ 災害に強いかどうか |
| ⑬ 治安、まちの安全性 | ⑭ まちのイメージ | ⑮ 地域のコミュニティ・風習・近所づきあい |
| ⑯ 地域の歴史や文化が身近 | ⑰ 親や子どもが近くにいる | ⑱ 住宅条件(家賃・価格、広さなど) |
| ⑲ その他 ← これを選んだ場合は、上記の回答欄の右側にある自由記述欄()に、その理由をご記入ください。 | | |

問 15 将来、伊勢市に戻りたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| ① できるだけ早く伊勢市に戻りたい | ② 将来的に伊勢市に戻りたい |
| ③ 伊勢市に戻るつもりはない | ④ 今のところ考えていない |

問 16 問 15で、①できるだけ早く伊勢市に戻りたい、②将来的に伊勢市に戻りたいと回答した方におたずねします。現状では、どのタイミングで伊勢市に戻りたいとお考えですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|------------|----------------|----------|-------|
| ① 進学 | ② 就職 | ③ 転職 | ④ 転勤 |
| ⑤ 退職 | ⑥ 結婚 | ⑦ 妊娠・出産 | ⑧ 子育て |
| ⑨ 家族・親族の介護 | ⑩ 家族・親族との同居・近居 | ⑪ その他() | |

問 17 人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。
 お手数ですが、**7月13日(月)までに、同封の返信用封筒にて、ご返送をお願いいたします。**

転出者用

3. 転入者用

「伊勢市人口ビジョン」策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

日頃から市行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

伊勢市では、人口減少を克服し、将来のまちづくりの方向性を示すため、「伊勢市人口ビジョン」の策定を進めています。

その一環として、市への転入や市からの転出といった人口移動の状況を把握するとともに、伊勢市の居住環境の評価などを把握するため、市外から伊勢市へ転入された方を対象に、アンケート調査を実施することとなりました。なお、本アンケートは、過去3年間の対象者の中から無作為で1,000人の方を抽出しています。

ご多忙中恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、本アンケートに御協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年6月

伊勢市情報戦略局情報調査室
調査受託機関：株式会社百五経済研究所

アンケートご回答にあたってのお願い

- ・本アンケートは、お届けした封筒の宛名の方がご回答ください。
- ・回答は、設問ごとにあてはまる番号に○をつけてください（「その他」に○をつけた場合は（ ）に具体的内容をご記入ください）。ただし、設問によって、数字や文字を記入いただくものがあります。
- ・お手数ですが、**7月6日（月）までに**、同封の返信用封筒に入れて投函をお願いします（調査受託機関（株）百五経済研究所までご郵送ください）。

※対象者は平成27年6月1日現在の情報をもとに抽出しています。

※ご回答いただいた内容は「伊勢市人口ビジョン」策定のための分析のみに使用し、個人が特定されることはありません。

調査実施主体	調査受託機関 (回答方法についてのお問い合わせ先)
伊勢市情報戦略局情報調査室 〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号 TEL:0596-21-5548 FAX:0596-21-5522	株式会社 百五経済研究所 〒514-0801 津市船頭町津興1695番地7 TEL:059-228-9105 FAX:059-228-9380

転入者用

1. ご自身についてお聞きします**問1** あなたの性別について (あてはまる番号1つに○)

- ① 男性 ② 女性

問2 あなたの年代について (あてはまる番号1つに○)

- ① 10歳代 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳以上

問3 あなたの職業について (あてはまる番号1つに○)

- ① 会社員(正社員) ② 公務員・団体職員(正職員) ③ 契約社員・派遣社員 ④ パート・アルバイト
-
- ⑤ 自営業(家族従業員含む) ⑥ 学生 ⑦ 専業主婦・主夫 ⑧ 無職 ⑨ その他()

問4 問3で①～⑤に○をつけた方におたずねします。

あなたのお勤めの業種について (主な番号1つに○)

- ① 農林水産業 ② 建設業 ③ 製造業 ④ 電気・ガス・水道業
-
- ⑤ 情報通信・IT業 ⑥ 運輸業 ⑦ 卸売・小売業 ⑧ 金融・保険業
-
- ⑨ 不動産業 ⑩ 宿泊・飲食サービス業 ⑪ 生活関連サービス・娯楽業 ⑫ 教育、学習支援業
-
- ⑬ 医療・福祉 ⑭ 公務 ⑮ その他()

問5 あなたの婚姻状況について (あてはまる番号1つに○)

- ① 既婚(事実婚含む) ② 未婚 ③ 離別・死別

2. ご家族についてお聞きします**問6** 伊勢市への転居前と現在(転居後)における同居のご家族の人数(あなたを含む人数)についてお答えください。

注1) 転居前とは、伊勢市に転居する前の自治体に住んでいたときを表します。

注2) 転居後とは、伊勢市への転居後の現在の状況を表します。

(転居前と現在、それぞれあてはまる番号1つに○)

転居前	① 1人	② 2人	③ 3人	④ 4人	⑤ 5人	⑥ 6人	⑦ 7人以上
現在	① 1人	② 2人	③ 3人	④ 4人	⑤ 5人	⑥ 6人	⑦ 7人以上

問7 伊勢市への転居前と現在(転居後)における同居の家族構成についてお答えください。

(転居前と現在、それぞれあてはまる番号1つに○)

転居前	① 単身世帯	② 夫婦のみ	③ 親と子(2世代)	④ 親と子と孫(3世代)	⑤ その他()
現在	① 単身世帯	② 夫婦のみ	③ 親と子(2世代)	④ 親と子と孫(3世代)	⑤ その他()

問8 現在同居している高校生以下のお子さんはいらっしゃいますか。(あてはまる番号1つに○)

なお、①いると答えた方は、()内のあてはまるものに○をしてください。(あてはまる番号すべてに○)

- ① いる ⇒ (① 就学前(未就園児・幼稚園児・保育園児) ② 小学生 ③ 中学生 ④ 高校生)
-
- ② いない

転入者用

3. お住まいについてお聞きします

問9 伊勢市への転居前と現在における住居の種類をお答えください。(転居前と現在、それぞれあてはまる番号1つに○)

転居前	① ご自身の持家(一戸建て)	② ご自身の持家(分譲マンション)	③ 親族の持家(一戸建て・マンション)
	④ 借家(一戸建て)	⑤ 借家(民間の賃貸マンション・アパート)	⑥ 借家(市営・県営など公営住宅)
	⑦ 社宅・社員寮・学生寮・学生会館 ⑧ その他()		
現在	① ご自身の持家(一戸建て)	② ご自身の持家(分譲マンション)	③ 親族の持家(一戸建て・マンション)
	④ 借家(一戸建て)	⑤ 借家(民間の賃貸マンション・アパート)	⑥ 借家(市営・県営など公営住宅)
	⑦ 社宅・社員寮・学生寮・学生会館 ⑧ その他()		

4. 転居についてお聞きします

問10 伊勢市に転居したきっかけは何ですか。(主な理由のあてはまる番号1つに○)

① 就職や転職のため	② 転勤のため	③ 退職のため
④ 本人の学校の都合(進学や転学など)	⑤ 子どもの学校の都合(進学や転学など)	⑥ 結婚、離婚、別居のため
⑦ 妊娠・出産のため	⑧ 子育てのため	⑨ 家族・親族の介護のため
⑩ 家族・親族との同居・近居のため	⑪ 生活環境を良くするため(病院・交通など)	
⑫ 住居を変えるため(持家の購入、アパートの住替えなど)	⑬ 転居先の自治体(伊勢市)に住みたいと思ったから	
⑭ その他()		

問11 転居にあたって、伊勢市以外でもお住まいを探しましたか。(あてはまる番号1つに○)

① 伊勢市以外でも探した ⇒ 検討した市町村名【 () 市・町・村 】
② 最初から伊勢市に住むつもりであり、他市町村では探さなかった
③ 伊勢市に住むしか選択の余地がなかった(会社や学校の寮が伊勢市にある、同居予定の家族が伊勢市に住んでいるなど)

問12 今回伊勢市に転入される前に、伊勢市にお住まいになられた経験はありましたか。(あてはまる番号1つに○)

① あった	② なかった
-------	--------

問13 転居前と現在(転居後)のご住所についてお答えください。

転居前については、都道府県・市町村名を記入してください。

現在(転居後)については、あてはまる伊勢市の地域を選択してください。(あてはまる番号1つに○)

※①～⑫の番号のあとの地名は中学校区を、それに続く()内の地名は小学校区を表します。

なお、地域が分からない場合は、【 () 】に町名を記入してください。

転居前	()都・道・府・県	()市・町・村	
現在	① 倉田山(明倫・有緝)	② 五十鈴(進修・修道・四郷)	③ 厚生(厚生・宮山)
	④ 宮川(早修・中島・佐八)	⑤ 港(神社・大湊・浜郷)	⑥ 豊浜(豊浜東・豊浜西)
	⑦ 北浜(北浜・東大淀)	⑧ 城田(城田)	⑨ 沼木(上野)
	⑩ 二見(二見・今一色)	⑪ 小俣(小俣・明野)	⑫ 御菌(御菌)
	※地域が分からない場合は町名を記入してください ⇒ 【 () 町】		

裏面もお答えください 転入者用

5. 伊勢市に住む際に重視した点や伊勢市での住み心地についてお聞きします

問14 (1) 伊勢市に住む際に気にした項目、(2) 伊勢市に住んで「良い」と感じる項目、(3) 伊勢市に住んで「悪い」と感じる項目について、の中からそれぞれ上位3つを選択してください。(あてはまる番号を3つまで記入) なお、⑲を選択した場合は、回答欄の右側にある自由記述欄()に、その理由をご記入ください。

(記入例) 伊勢市に住んで「良い」と感じる項目	4	14	19	⑲その他を選択した場合の自由記述欄 多くの観光客が訪れ、活気がある
				⑲その他を選択した場合の自由記述欄
				⑲その他を選択した場合の自由記述欄
				⑲その他を選択した場合の自由記述欄

◆番号の選択肢◆

- | | | |
|---|---------------|------------------------|
| ① 自動車での交通の利便性 | ② 公共交通機関の利便性 | ③ 通勤・通学の利便性 |
| ④ 買い物など日常生活の利便性 | ⑤ 緑や川などの自然環境 | ⑥ 働く場の選択肢の充実度 |
| ⑦ 子育て環境の充実度 | ⑧ 教育環境の充実度 | ⑨ 文教施設(図書館やスポーツ施設)の充実度 |
| ⑩ 福祉環境の充実度 | ⑪ 医療環境の充実度 | ⑫ 災害に強いかどうか |
| ⑬ 治安、まちの安全性 | ⑭ まちのイメージ | ⑮ 地域のコミュニティ・風習・近所づきあい |
| ⑯ 地域の歴史や文化が身近 | ⑰ 親や子どもが近くにいる | ⑱ 住宅条件(家賃・価格、広さなど) |
| ⑲ その他 ← これを選んだ場合は、上記の回答欄の右側にある自由記述欄()に、その理由をご記入ください。 | | |

問15 今後も伊勢市に住み続けたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

なお、②を選んだ方は、その理由を【 】にご記入ください。

① 住み続けたい	
② 将来的には伊勢市外に転居したい	⇒ 【理由: 】
③ 特に考えていない	

問16 人口減少を克服するための伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。
お手数ですが、**7月6日(月)までに、同封の返信用封筒にて、ご返送をお願いいたします。**

転入者用

4. 高校生用

「伊勢市人口ビジョン」策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

伊勢市では、人口減少を克服し、将来のまちづくりの方向性を示すため、「伊勢市人口ビジョン」の策定を進めています。

その一環として、伊勢市での生活における満足度や将来の進学・就職に対するご希望、伊勢市での定住意向などについて、みなさんのお考えやご意見をお聴きするため、高校3年生のみなさんを対象に、アンケート調査を実施することとなりました。

アンケートに正解はありませんので、ご自身の将来、伊勢市の将来のことを考えながら、ご自身の率直な気持ちを記入してください。なお、伊勢市民以外の方もご記入ください。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

平成 27 年 6 月

伊勢市情報戦略局情報調査室

調査実施機関：株式会社百五経済研究所

アンケートご回答にあたってのお願い

・回答は、設問ごとにあてはまる番号に○をつけてください（「その他」に○をつけた場合は（ ）に具体的内容をご記入ください）。ただし、設問によって、数字や文字を記入いただくものがあります。

・お手数ですが、7月3日（金）までに、担任の先生に提出してください。

※ご回答いただいた内容は「伊勢市人口ビジョン」策定のための分析のみに使用し、個人が特定されることはありません。

※回答内容が学校の成績や進路指導の材料等に使われることはありません。

調査実施主体	調査実施機関（調査受託者） （回答方法についてのお問い合わせ先）
伊勢市情報戦略局情報調査室 〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号 TEL：0596-21-5548 FAX：0596-21-5522	株式会社 百五経済研究所 〒514-0801 津市船頭町津興1695番地7 TEL：059-228-9105 FAX：059-228-9380

高校生用

問13 問12で、①住みたい（住み続けたい）、②一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）と回答した方にお聞きします。伊勢市に住みたいと思う理由は何ですか。（**あてはまる番号1つに○**）

- | | | |
|------------------------|-----------------|-------------------|
| ① 自分に適した仕事があるから | ② 親の跡を継ぐ必要があるから | ③ 親兄弟(姉妹)が住んでいるから |
| ④ 友人が多いから | ⑤ 豊かな自然があるから | ⑥ 伊勢市に愛着があるから |
| ⑦ 娯楽やレジャー施設が充実しているから | ⑧ まちのイメージが良いから | |
| ⑨ 歴史・文化を身近に感じることができるから | ⑩ その他() | |

問14 問12で、②一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい）、③住みたくない（住み続けたくない）と回答した方にお聞きします。伊勢市外に出たいと思う理由は何ですか。（**あてはまる番号1つに○**）

- | | | |
|----------------|----------------|----------------------|
| ① 行きたい進学先がないから | ② 希望する就職先がないから | ③ 自分が具体的にやりたい職業がないから |
| ④ 親元から離れたいから | ⑤ 都会で生活してみたいから | ⑥ 娯楽やレジャー施設がないから |
| ⑦ その他() | | |

問15 結婚のお考えについておたずねします。（**あてはまる番号1つに○**）なお、①を選んだ方は年齢も記入してください。

- | | | |
|---|--------------|---------|
| ① いずれ結婚するつもり ⇒ 理想は何歳ぐらいですか(歳ぐらい)
※理想に幅(○〇歳～△△歳)がある場合は、最も高い年齢(△△歳)を記入して下さい | ② 結婚するつもりはない | ③ 分からない |
|---|--------------|---------|

問16 問15で①いずれ結婚するつもりと回答した方におたずねします。

子どもは何人くらいほしいですか。理想の子どもの数について教えてください。（**あてはまる番号1つに○**）

- | | | | | | | |
|------------|------|------|------|------|----------------|---------|
| ① 子どもはいらない | ② 1人 | ③ 2人 | ④ 3人 | ⑤ 4人 | ⑥ 5人以上(具体的に 人) | ⑦ 分からない |
|------------|------|------|------|------|----------------|---------|

問17 あなたが将来伊勢市で暮らすことを考えた場合、次の項目はどの程度重要と感じますか。将来の伊勢市での生活をご自身で想像しながら、優先順位も考えてご記入下さい。（①～⑬それぞれに、**あてはまる番号1つずつに○**）

	重要 とても	重要 やや	普通	重要 あまり ない	重要 で ない	分 から ない	特に思うことがありましたら 具体的に記入ください
記入例 ①自動車での交通が便利である	1	②	3	4	5	6	
①自動車での交通が便利である	1	2	3	4	5	6	
②公共交通機関が便利である	1	2	3	4	5	6	
③買物など日常生活が便利である	1	2	3	4	5	6	
④医療・福祉環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑤治安が良い、まちが安全である	1	2	3	4	5	6	
⑥子育て環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑦教育環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑧働く場が多い	1	2	3	4	5	6	
⑨公園や緑などの自然環境が良い	1	2	3	4	5	6	
⑩まちのイメージが良い	1	2	3	4	5	6	
⑪歴史や文化が残り、祭りや伝統行事が盛んである	1	2	3	4	5	6	
⑫地域コミュニティ※・風習・近所づきあいがあ	1	2	3	4	5	6	
⑬良好な住宅環境が整備されている	1	2	3	4	5	6	

※地域住民が生活している場所で、人々が様々な関わり合いを持ちながら、住民相互の交流が行われている地域社会のこと。

問18 伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。7月3日（金）までに、ご提出をお願いします。

高校生用

5. 大学生用

「伊勢市人口ビジョン」策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

伊勢市では、人口減少を克服し、将来のまちづくりの方向性を示すため、「伊勢市人口ビジョン」の策定を進めています。

その一環として、伊勢市での生活における満足度や将来の就職等に対するご希望、伊勢市での定住意向などについて、みなさんのお考えやご意見をお聞きするため、大学生4年生及び大学院卒業年度のみなさんを対象に、アンケート調査を実施することとなりました。

アンケートに正解はありませんので、ご自身の将来、伊勢市の将来のことを考えながら、ご自身の率直な気持ちを記入してください。なお、伊勢市民以外の方もご記入ください。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年6月

伊勢市情報戦略局情報調査室

調査実施機関：株式会社百五経済研究所

アンケートご回答にあたってのお願い

・回答は、設問ごとにあてはまる番号に○をつけてください（「その他」に○をつけた場合は（ ）に具体的内容をご記入ください）。ただし、設問によって、数字や文字を記入いただくものがあります。

・お手数ですが、7月17日（金）までに、ゼミの先生に提出してください。

※ご回答いただいた内容は「伊勢市人口ビジョン」策定のための分析のみに使用し、個人が特定されることはありません。

※回答内容が学校の成績や進路指導の材料等に使われることはありません。

調査実施主体	調査実施機関（調査受託者） （回答方法についてのお問い合わせ先）
伊勢市情報戦略局情報調査室 〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号 TEL：0596-21-5548 FAX：0596-21-5522	株式会社 百五経済研究所 〒514-0801 津市船頭町津興1695番地7 TEL：059-228-9105 FAX：059-228-9380

大学生用

問9 問8で①進学すると回答した方にお聞きます。

進学（予定）先の居住地について、あなたの希望（決まっていれば予定）を教えてください。（**あてはまる番号1つに○**） また、②を選んだ方は市町名を、③を選んだ方は都道府県名を【 】に記入してください。

- | | | | |
|----------------------|-----|---------|--------------|
| ① 伊勢市内 | | | |
| ② 伊勢市以外の三重県内 | → 【 | 市・町 | ※市町名や都道府県名は、 |
| ③ 三重県外 | → 【 | 都・道・府・県 | 1つだけ記入して下さい。 |
| ④ 地域は特に選ばない・まだ決めていない | | | |

4. すべての方に就職の考え方についてお聞きます。進学予定の方も、将来の就職についてお答えください。

問10 卒業後、就職を考えている職業はどれですか。（**あてはまる番号1つに○**） 選択肢の中に希望の職業がない場合は、⑳その他（ ）に、具体的に記入して下さい。例：病院の栄養士、福祉施設の作業療法士、商社（△△分野）、自動車整備士など

- | | |
|---|---|
| ① 農林漁業・畜産業関係（農家・漁師・酪農家・農水産物加工業など） | ② 建築・土木・建設関係（建築設計士・大工・板金工・測量士・造園業・電気工事士・不動産鑑定士など） |
| ③ 工業・製造業関係（自動車製造・食品製造・機械製造・電気機器製造・半導体製造など） | ④ 情報・通信・IT関係（システムエンジニア・プログラマー・ネットワーク設計・Web デザイナーなど） |
| ⑤ 航空・船舶・運輸業関係（バス運転手・トラック運転手・パイロット・航海士・空港スタッフなど） | ⑥ 金融・証券・保険関係（銀行員・証券アナリスト・トレーダー・ディーラー・保険外交員など） |
| ⑦ 医療関係（医師・歯科医師・看護師・薬剤師・理学療法士・検査技師・臨床心理士など） | ⑧ 福祉・介護関係（ケアマネジャー・介護福祉士・ホームヘルパー・社会福祉士など） |
| ⑨ 教育・保育関係（教師・講師・保育士・幼稚園教諭・児童指導員など） | ⑩ 学術・研究・芸術関係（技術者・研究者・音楽家・画家・漫画家・小説家など） |
| ⑪ スポーツ関係（プロスポーツ選手・スポーツコーチ・インストラクター・トレーナーなど） | ⑫ 理容・美容・ファッション関係（理容師・美容師・エステティシャン・デザイナー・スタイリストなど） |
| ⑬ 報道・芸能・広告関係（記者・編集者・プロデューサー・脚本家・カメラマン・イベント企画など） | ⑭ 飲食業・販売業関係（店長・販売員・調理師・シェフ・パティシエ・接客員・バイヤーなど） |
| ⑮ 観光・旅行・ホテル関係（ホテルスタッフ・旅行コーディネーター・ツアーコンダクター・旅行ガイドなど） | ⑯ 公務員・団体職員（警察官・消防士・自衛官・国家公務員・地方公務員など） |
| ⑰ 専門職系（弁護士・税理士・会計士・司法書士・行政書士など） | ⑱ 業種は決まっていないが、事務職系 |
| ⑲ 業種は決まっていないが、営業職系 | ⑳ 業種は決まっていないが、自営業（自分で商売をする） |
| ㉑ その他（ ） | ㉒ わからない |

問11 卒業後、あなたが就職した場合の居住地について、あなたの希望（決まっていれば予定）を教えてください。（**あてはまる番号1つに○**） 例：津市の会社で働きたいが、伊勢市に住む場合 ⇒ ①伊勢市内
なお、②を選んだ方は市町名を、③を選んだ方は都道府県名を【 】に記入してください。

- | | | |
|----------------------|-----|---------|
| ① 伊勢市内 | | |
| ② 伊勢市以外の三重県内 | → 【 | 市・町 |
| ③ 三重県外 | → 【 | 都・道・府・県 |
| ④ 地域は特に選ばない・まだ決めていない | | |

5. 伊勢市での定住意向についてお聞きます

問12 将来、伊勢市に住みたい（住み続けたい）と思いますか。（**あてはまる番号1つに○**）

- | |
|---------------------------------------|
| ① 住みたい（住み続けたい） |
| ② 一度市外に転出したが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい（住み続けたい） |
| ③ 住みたくない（住み続けたくない） |
| ④ わからない・特に考えていない |

裏面もお答えください

大学生用

問13 問12で、①住みたい(住み続けたい)、②一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい(住み続けたい)と回答した方にお聞きします。伊勢市に住みたいと思う理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

- ① 自分に適した仕事があるから ② 親の跡を継ぐ必要があるから ③ 親兄弟(姉妹)が住んでいるから
 ④ 友人が多いから ⑤ 豊かな自然があるから ⑥ 伊勢市に愛着があるから
 ⑦ 娯楽やレジャー施設が充実しているから ⑧ まちのイメージが良いから
 ⑨ 歴史・文化を身近に感じることができるから ⑩ その他()

問14 問12で、②一度市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住みたい(住み続けたい)、③住みたくない(住み続けたくない)と回答した方にお聞きします。伊勢市外に出たいと思う理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

- ① 行きたい進学先がないから ② 希望する就職先がないから ③ 自分が具体的にやりたい職業がないから
 ④ 親元から離れたいから ⑤ 都会で生活してみたいから ⑥ 娯楽やレジャー施設がないから
 ⑦ その他()

問15 結婚のお考えについておたずねします。(あてはまる番号1つに○) なお、①を選んだ方は年齢も記入してください。

- ① いずれ結婚するつもり ⇒ 理想は何歳ぐらいですか(歳ぐらい) ② 結婚するつもりはない ③ 分からない
※理想に幅(○〇歳～△△歳)がある場合は、最も高い年齢(△△歳)を記入して下さい

問16 問15で①いずれ結婚するつもりと回答した方におたずねします。

子どもは何人くらいほしいですか。理想の子どもの数について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- ① 子どもはいらない ② 1人 ③ 2人 ④ 3人 ⑤ 4人 ⑥ 5人以上(具体的に 人) ⑦ 分からない

問17 あなたが将来伊勢市で暮らすことを考えた場合、次の項目はどの程度重要と感じますか。将来の伊勢市での生活をご自身で想像しながら、優先順位も考えてご記入下さい。(①～⑬それぞれに、あてはまる番号1つずつに○)

	重要 とても	重要 やや	普通	重要 あまり ない	重要 で ない	分 から ない	特に思うことがありましたら 具体的に記入ください
記入例 ①自動車での交通が便利である	1	②	3	4	5	6	
①自動車での交通が便利である	1	2	3	4	5	6	
②公共交通機関が便利である	1	2	3	4	5	6	
③買物など日常生活が便利である	1	2	3	4	5	6	
④医療・福祉環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑤治安が良い、まちが安全である	1	2	3	4	5	6	
⑥子育て環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑦教育環境が充実している	1	2	3	4	5	6	
⑧働く場が多い	1	2	3	4	5	6	
⑨公園や緑などの自然環境が良い	1	2	3	4	5	6	
⑩まちのイメージが良い	1	2	3	4	5	6	
⑪歴史や文化が残り、祭りや伝統行事が盛んである	1	2	3	4	5	6	
⑫地域コミュニティ※・風習・近所づきあいがある	1	2	3	4	5	6	
⑬良好な住宅環境が整備されている	1	2	3	4	5	6	

※地域住民が生活している場所で、人々が様々な関わり合いを持ちながら、住民相互の交流が行われている地域社会のこと。

問18 伊勢市のまちづくりについて、ご意見がございましたら、ご記入ください。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。7月17日(金)までに、ご提出をお願いします。

大学生用

伊勢市人口ビジョンにかかる

アンケート調査 報告書

平成 27 年 10 月

< 発 行 >

伊勢市 情報戦略局 情報調査室

〒516-8601 伊勢市岩渕 1 丁目 7 番 29 号

TEL : 0596-21-5548

FAX : 0596-21-5522

E-mail : joho-cyousa@city.ise.mie.jp